
葛飾区子ども・若者に関する調査結果報告書

平成30年(2018年)6月
葛飾区

目次

| | |
|----------------------|----|
| 第1章 調査概要 | 1 |
| 1 報告書について | 1 |
| (1) 報告書の趣旨 | 1 |
| 2 アンケート調査 | 1 |
| (1) 調査目的 | 1 |
| (2) 調査対象 | 1 |
| (3) 調査方法 | 1 |
| (4) 調査時期 | 1 |
| (5) 回収数および回収率 | 2 |
| (6) 分析について | 2 |
| (7) 報告書について | 3 |
| 3 ヒアリング調査 | 5 |
| (1) 調査目的 | 5 |
| (2) ヒアリング対象 | 5 |
| 第2章 子ども・若者の現状に関する分析 | 6 |
| 1 子どものいる世帯の実態 | 6 |
| (1) 世帯の状態 | 6 |
| (2) 経済状況 | 8 |
| 2 子育てや保護者の実態 | 9 |
| (1) 子育ての状況 | 9 |
| (2) 子どもとの関係 | 13 |
| (3) 保護者の意識 | 28 |
| 3 子どもの実態 | 31 |
| (1) 保護者からみた子どもの様子 | 31 |
| (2) 家庭での子どもの様子 | 38 |
| (3) 友だちづきあいや社交性 | 42 |
| (4) 学校での生活状況 | 46 |
| (5) 学力や進学意向 | 52 |
| (6) 子どもの自分や家族に対する気持ち | 58 |
| (7) 子どもの悩みや不安 | 64 |
| 4 若者(18~39歳)の実態 | 66 |
| (1) 就業状況 | 66 |
| (2) 家族との関係 | 73 |
| (3) 家族や社会との関係 | 75 |
| (4) 外出頻度(ひきこもりの状況) | 79 |
| 5 まとめ | 83 |
| (1) 子どものいる世帯の実態 | 83 |
| (2) 子育てや保護者の実態 | 83 |
| (3) 子どもの実態 | 83 |

| | |
|-----------------------------------|------------|
| (4)若者の実態..... | 84 |
| 第3章 子ども・若者の支援の現状・ニーズ | 85 |
| 1 支援に対する認知・ニーズ..... | 85 |
| (1)相談・支援のための組織・機関に対する認知(保護者)..... | 85 |
| (2)悩み・不安の相談先..... | 87 |
| 2 学力に対する支援の認知・ニーズ..... | 92 |
| (1)学力・進学に対する支援施策の認知(保護者)..... | 92 |
| (2)学力向上・進学に対する支援施策のニーズ(保護者)..... | 93 |
| 3 居場所に関するニーズ..... | 94 |
| (1)保護者が子どもに使わせたい居場所..... | 94 |
| (2)子どもが使いたいと思う居場所..... | 97 |
| 4 支援施策に対するニーズ..... | 106 |
| (1)保護者が求める支援施策..... | 106 |
| (2)若者が求める支援施策..... | 115 |
| 5 就労支援に対する認知・ニーズ..... | 118 |
| (1)若者の就労支援に対する認知・ニーズ..... | 118 |
| 6 まとめ..... | 120 |
| (1)支援に対する認知・ニーズ..... | 120 |
| (2)学力に対する支援の認知・ニーズ..... | 120 |
| (3)居場所に関するニーズ..... | 120 |
| (4)支援施策に対するニーズ..... | 120 |
| (5)就労支援に対する認知・ニーズ..... | 121 |
| 第4章 アンケート調査票および単純集計 | 122 |
| 1 未就学児調査票および単純集計結果..... | 122 |
| 2 小学2年生調査票および単純集計結果..... | 129 |
| 3 小学5年生(保護者)調査票および単純集計結果..... | 139 |
| 4 小学5年生(子ども)調査票および単純集計結果..... | 149 |
| 5 中学2年生(保護者)調査票および単純集計結果..... | 153 |
| 6 中学2年生(子ども)調査票および単純集計結果..... | 163 |
| 7 高校2年生(保護者)調査票および単純集計結果..... | 167 |
| 8 高校2年生(子ども)調査票および単純集計結果..... | 178 |
| 9 若者調査票および単純集計結果..... | 184 |

第1章 調査概要

1 報告書について

(1) 報告書の趣旨

- 葛飾区は、平成30年度に子ども・若者育成支援推進法(平成21年法律第71号)第9条第2項に定める子ども・若者計画の策定を予定しています。また、計画策定にあたっては、子どもの貧困対策の推進に関する法律(平成25年法律第64号)を踏まえたものとします。
- 葛飾区子ども・若者計画を策定するにあたり、子ども・若者の実態や支援ニーズを把握するため、アンケート調査とヒアリング調査を行いました。
- 本報告書では、そのアンケート調査の結果とヒアリング調査から得られた意見や現状をまとめました。

2 アンケート調査

(1) 調査目的

- 葛飾区子ども・若者計画を策定するにあたり、子ども・若者世代(0～39歳)の生活環境等を把握するためアンケート調査を実施しました。

(2) 調査対象

| No | 調査対象 | 発送数 |
|----|---------------------|--------|
| 1 | 未就学児(5～6歳)(保護者) | 1,400件 |
| 2 | 小学2年生(保護者) | 1,400件 |
| 3 | 小学5年生(本人及び保護者) | 1,400件 |
| 4 | 中学2年生(本人及び保護者) | 1,400件 |
| 5 | 高校2年生になる年齢(本人及び保護者) | 1,400件 |
| 6 | 若者(18歳以上39歳以下の本人) | 1,500件 |

※住民基本台帳より無作為に抽出

(3) 調査方法

対象者に郵便にて発送・回収を行いました。

(4) 調査時期

平成30年2月5日(月)～2月21日(水)

(5)回収数および回収率

| no | 調査名称 | 回収数 | 回収率 |
|----|--------------|------|-------|
| 1 | 未就学児調査 | 723件 | 51.6% |
| 2 | 小学2年生調査 | 727件 | 51.9% |
| 3 | 小学5年生調査(保護者) | 655件 | 46.8% |
| | 小学5年生調査(子ども) | 644件 | 46.0% |
| 4 | 中学2年生調査(保護者) | 526件 | 37.6% |
| | 中学2年生調査(子ども) | 492件 | 35.1% |
| 5 | 高校2年生調査(保護者) | 461件 | 32.9% |
| | 高校2年生調査(子ども) | 423件 | 30.2% |
| 6 | 若者調査 | 457件 | 30.5% |

(6)分析について

○未就学児調査・小学2年生調査・小学5年生調査・中学2年生調査・高校2年生調査の集計結果の分析にあたっては、子どもの年齢での比較のほか、次の視点でクロス集計を行っており、有意な傾向が見られたものを本報告書に掲載しています。

| no | 視点 | 概要 |
|----|------------|---|
| 1 | 世帯年収 | 経済状況による現状やニーズ等を把握するため、世帯年収を尋ねる設問の選択肢を組み合わせ、「300万円未満」、「300～500万円未満」、「500～700万円未満」、「700～900万円未満」、「900万円以上」に分類して分析を行いました。 |
| 2 | 共働き世帯 | 共働きによって生じる課題や固有のニーズを把握するため、父母の就労状況を尋ねる設問から共働きかどうかを判断し、それを分析軸としてクロス集計を行いました。 共働き世帯であるかどうかについては、①父母の就労形態を問わず、アルバイト・パートや非正規雇用も含む場合と、②父母ともに正規社員・職員ないしは自営業の場合に分けています。 |
| 3 | 子育ての支援者の有無 | 孤立によって生じる課題や固有のニーズを把握するため、子育てを支援する人の有無を尋ねる設問から保護者が孤立しているかどうかを判断し、それを分析軸としてクロス集計を行いました。 |
| 4 | 親しい友だちの有無 | 子どもの人間関係の状況による自己認識の違い等を把握するため、子どもに友だちづきあいの状況を尋ねる設問から親しい友だちがいらないと思うかどうかを判断し、クロス集計を行いました。 |

| no | 視点 | 概要 |
|----|-------------------|---|
| 5 | 学校に行きたくないと思うことの有無 | 学校に行きたいと思わない子どものニーズ等を把握するため、子どもに学校に行きたくないと思うことがあるかを尋ねる設問とその理由を尋ねる設問から何らかの理由で学校に行きたくないと思うかどうかを判断し、クロス集計を行いました。 |
| 6 | 家庭での人間関係 | 子どもの家族との関係による自己認識の違い等を把握するため、子どもに家族との会話の有無を尋ねる設問と信頼できる家族の有無を尋ねる設問を組み合わせ、家庭での人間関係を軸としたクロス集計を行いました。 |

○若者調査の集計結果の分析にあたっては、次の視点でクロス集計を行っており、有意な傾向が見られたものを本報告書に掲載しています。

| no | 視点 | 概要 |
|----|------------------|--|
| 1 | 性別・年代 | 加齢による現状の違い等を把握するため、性別と年代にてクロス集計を行いました。 |
| 2 | 年収 | 経済状況による現状やニーズ等の違いを把握するため、個人の年収を尋ねる設問から、「300万円未満」、「300～500万円未満」、「500～700万円未満」、「700～900万円未満」、「900万円以上」に分類して分析を行いました。 |
| 3 | 就労状況 | 就労していない若者の現状やニーズを把握するため、職業を尋ねる設問を分析軸としたクロス集計を行いました。 |
| 4 | 同居する家族の有無 | 一人暮らしの若者の現状やニーズを把握するため、同居する家族を尋ねる設問から一人暮らしであるかどうかを判断し、クロス集計を行いました。 |
| 5 | 主な生計者 | 保護者が生計を立てている若者の現状を把握するため、主な生計者を尋ねる設問を分析軸としたクロス集計を行いました。 |
| 6 | 過去に課題を抱えていた経験の有無 | 子ども・若者の課題を体験した若者が必要だと思うニーズを把握するため、過去に不登校やニート、ひきこもり等を経験したことのあるかどうかを分析軸としたクロス集計を行いました。 |

(7) 報告書について

報告書の構成

- 本報告書は、単純集計および前記のクロス集計を踏まえ、その結果をまとめたものです。
- 第2章では子ども・若者の現状に関する設問を中心に結果をまとめ、第3章では子どもの育ちや若者の自立などに関する支援のニーズ等に関する設問を中心に結果をまとめています。
- 第4章にて調査票とともにすべての設問の単純集計結果を掲載しています。

図表等の表記

- 図表内の「N」は、各設問の回答者数を示します。
- 集計は原則、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示しています。10%未満の場合は小数点第2位まで示す場合があります。
- 図表は、設問が単一回答の場合には円グラフないしは帯グラフを用い、複数回答の場合には横棒グラフを用いています。
- 四捨五入しているため、図表の比率を合計しても100.0%にならない場合があります。
- 図表中の選択肢の表記は、場合によって語句を一部簡略化しています。
- クロス集計では分析軸となる設問で「無回答」の回答者を除いて集計しています。そのためクロス集計のグラフでの「N」は、全体の回答者数と異なる場合があります。
- 出典については、前述(5)の調査名称を用いていますが、複数の調査を参照にする場合は調査名称を列記しますが、以下の場合は総称を用います。
 - ・全保護者調査： 未就学児調査・小学2年生調査・小学5年生調査(保護者)・中学2年生調査(保護者)・高校2年生調査(保護者)を出典とする場合
 - ・全子ども調査： 小学5年生調査(子ども)・中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)を出典とする場合

誤差の範囲

- アンケート調査は標本調査を行ったため、調査結果には統計上の誤差(標本誤差)が生じることがあります。無作為抽出を用いた場合の標本誤差は、信頼度を95%にした場合は、次の計算式によって求められます。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}} \quad (N: \text{母集団数}, n: \text{サンプル数(有効回答数)}, p: \text{回答比率})$$

各調査の誤差範囲は、Nを平成30年1月1日時点の各対象の人口に基づき、次のように求められます。

| no | | 回答比率 | | | | | |
|----|-------|---------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------|
| | | n N | 90%または10%程度 | 80%または20%程度 | 70%または30%程度 | 60%または40%程度 | 50%程度 |
| 1 | 未就学児 | 723 3,566 | ±1.95% | ±2.60% | ±2.98% | ±3.19% | ±3.25% |
| 2 | 小学2年生 | 727 3,684 | ±1.95% | ±2.61% | ±2.98% | ±3.19% | ±3.26% |
| 3 | 小5保護者 | 655 3,389 | ±2.06% | ±2.75% | ±3.15% | ±3.37% | ±3.44% |
| 3 | 小5子ども | 644 3,389 | ±2.09% | ±2.78% | ±3.19% | ±3.41% | ±3.48% |
| 4 | 中2保護者 | 526 3,636 | ±2.37% | ±3.16% | ±3.62% | ±3.87% | ±3.95% |
| 4 | 中2子ども | 492 3,636 | ±2.47% | ±3.29% | ±3.77% | ±4.03% | ±4.11% |
| 5 | 高2保護者 | 461 3,869 | ±2.57% | ±3.43% | ±3.93% | ±4.20% | ±4.28% |
| 5 | 高2子ども | 423 3,869 | ±2.70% | ±3.60% | ±4.12% | ±4.41% | ±4.50% |
| 6 | 若者 | 457 118,801 | ±2.75% | ±3.66% | ±4.19% | ±4.48% | ±4.58% |

3 ヒアリング調査

(1) 調査目的

○アンケート調査と並行して、子ども・若者の実態をより具体的に把握するため、学校関係者や子どもの支援を行う団体組織を対象としてヒアリング調査を実施しました。

(2) ヒアリング対象

○ヒアリング調査は、葛飾区の子ども・若者の実態を知る、次の団体・組織を対象としました。

- ・区立小・中学校、区内高等学校関係者
- ・区内養護施設
- ・区内で活動する学習支援団体
- ・区内で活動する子育て支援団体
- ・区内で子どもの居場所事業を行う団体
- ・社会福祉協議会
- ・民生・児童委員、保護司
- ・区内医療機関
- ・児童相談所 など

第2章 子ども・若者の現状に関する分析

1 子どものいる世帯の実態

(1) 世帯の状態

【世帯人数】

○回答者の世帯人数をみると、いずれの学年も「4人」が最も多くなっています。

問 お子さんと同居している家族は何人ですか。あなたを含め、一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。(○はいくつでも)

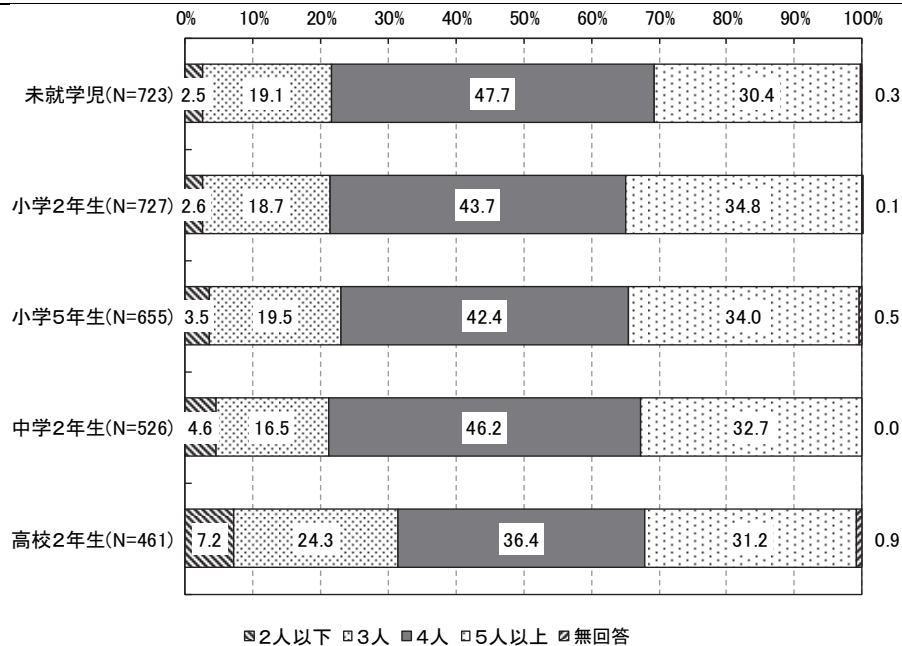


図 回答者の世帯人数¹

出典:全保護者調査

¹ グラフの人数は、「お子さんと同居している家族は何人ですか。あなたを含め、一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。(○はいくつでも)」で選択された選択肢と、それに付随して回答された人数を積算した上で人数ごとに割合を求めています。

【ひとり親家庭】

○ひとり親家庭の世帯数および回答者に占める割合は以下のとおりで、高校2年生では1割を上回るようになります²。

| 区分 | 回答者数 | 割合 | 世帯数 |
|-------|------|--------|------|
| 未就学児 | 723人 | 4.98% | 36世帯 |
| 小学2年生 | 727人 | 5.23% | 38世帯 |
| 小学5年生 | 655人 | 7.02% | 46世帯 |
| 中学2年生 | 526人 | 8.37% | 44世帯 |
| 高校2年生 | 461人 | 13.45% | 62世帯 |

図 ひとり親家庭数および割合

出典：全保護者調査

【共働き世帯】

○共働き世帯(パートや非正規での就労を含む)は、いずれの年齢においても5割を上回ります³。

○父母ともに正規雇用ないしは自営業の世帯は1～2割程度となります⁴。

| 区分 | 回答者数 | 共働き世帯 | | うち父母とも正規雇用ないしは自営業 | |
|-------|------|-------|-------|-------------------|-------|
| | | 割合 | 世帯数 | 割合 | 世帯数 |
| 未就学児 | 723人 | 54.5% | 394世帯 | 25.2% | 182世帯 |
| 小学2年生 | 727人 | 58.7% | 427世帯 | 23.1% | 168世帯 |
| 小学5年生 | 655人 | 61.7% | 404世帯 | 22.4% | 147世帯 |
| 中学2年生 | 526人 | 62.7% | 330世帯 | 18.4% | 97世帯 |
| 高校2年生 | 461人 | 55.7% | 257世帯 | 13.7% | 63世帯 |

図 共働き世帯の割合

出典：全保護者調査

² ひとり親家庭の世帯数は、「問 お子さんの父親・母親の就業状況を教えてください。父親・母親それぞれについて選択してください。(○は1つずつ)」にて父親・母親のいずれかについて「父親はいない(死別・離婚等)」、「母親はいない(死別・離婚等)」を選択した割合から算出しました。

³ 共働き世帯数は、上記設問にて父親・母親ともに「正規の会社員、職員、従業員」、「パート・アルバイト」、「契約社員、嘱託」、「自営業主」、「家族従業者」、「その他」のいずれかを選択した人の割合として算出しました。

⁴ 父母ともに正規雇用ないしは自営業の世帯は、上記設問にて父親・母親ともに「正規の会社員、職員、従業員」、「自営業主」のいずれかを選択した人の割合として算出しました。

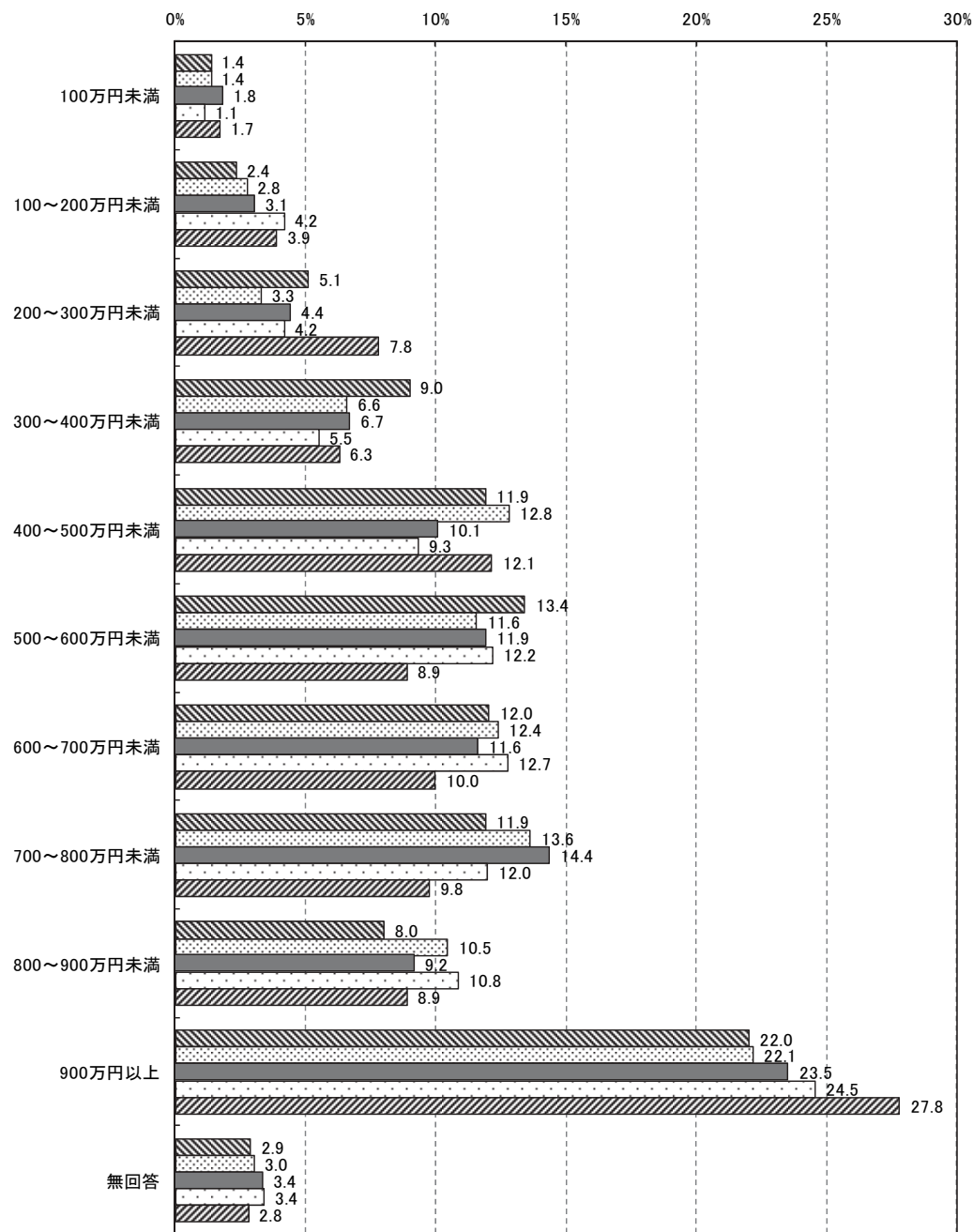
(2) 経済状況

【世帯年収】

○世帯年収は、いずれの年齢でも「900万円以上」の世帯が最も多くなっています。

○900万円未満で最も多くなっているのは、未就学児で「500～600万円未満」、小学2年生・小学5年生では「700～800万円未満」、中学2年生では「600～700万円未満」、高校2年生では「400～500万円未満」となっています。

問 あなたの同居する家族全員の昨年1年間の収入の合計額(税込)はおよそいくらですか。(○は1つ)



■未就学児(N=723) □小学2年生(N=727) ■小学5年生(N=655) □中学2年生(N=526) ▨高校2年生(N=461)

図 世帯収入

出典：全保護者調査

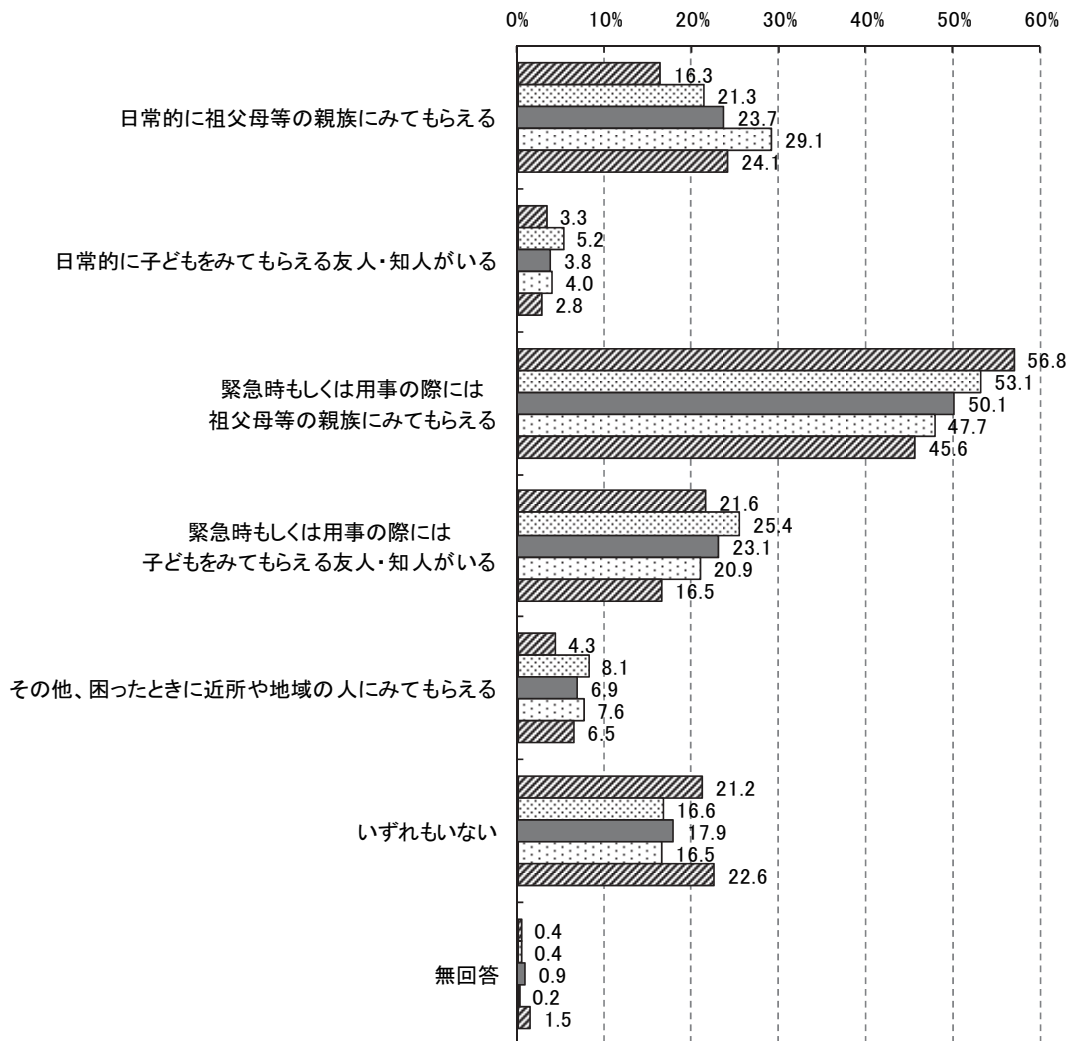
2 子育てや保護者の実態

(1) 子育ての状況

【支援者】

○支援者の有無についてまとめると、いずれの年齢も祖父母等の支援者がいる保護者が多くなっています。

問 日頃、お子さんの父親・母親以外で、お子さんの面倒をみてもらえる親族、友人・知人はいますか。(○はいくつでも)



□未就学児(N=723) □小学2年生(N=727) ■小学5年生(N=655) □中学2年生(N=526) ▨高校2年生(N=461)

図 保護者の支援者の有無

出典:全保護者調査

【相談者・相談先】

○家族や配偶者以外に気軽に相談できる人や相談先がある人は、いずれの年齢も8割前後となっています。年齢が上がるにつれて相談できる人・相談先が「ない」と回答する人が多くなります。

問 あなたは、子育てに関する悩み事があった場合、家族や配偶者以外に気軽に相談できる人や相談先はありますか。(○は1つ)

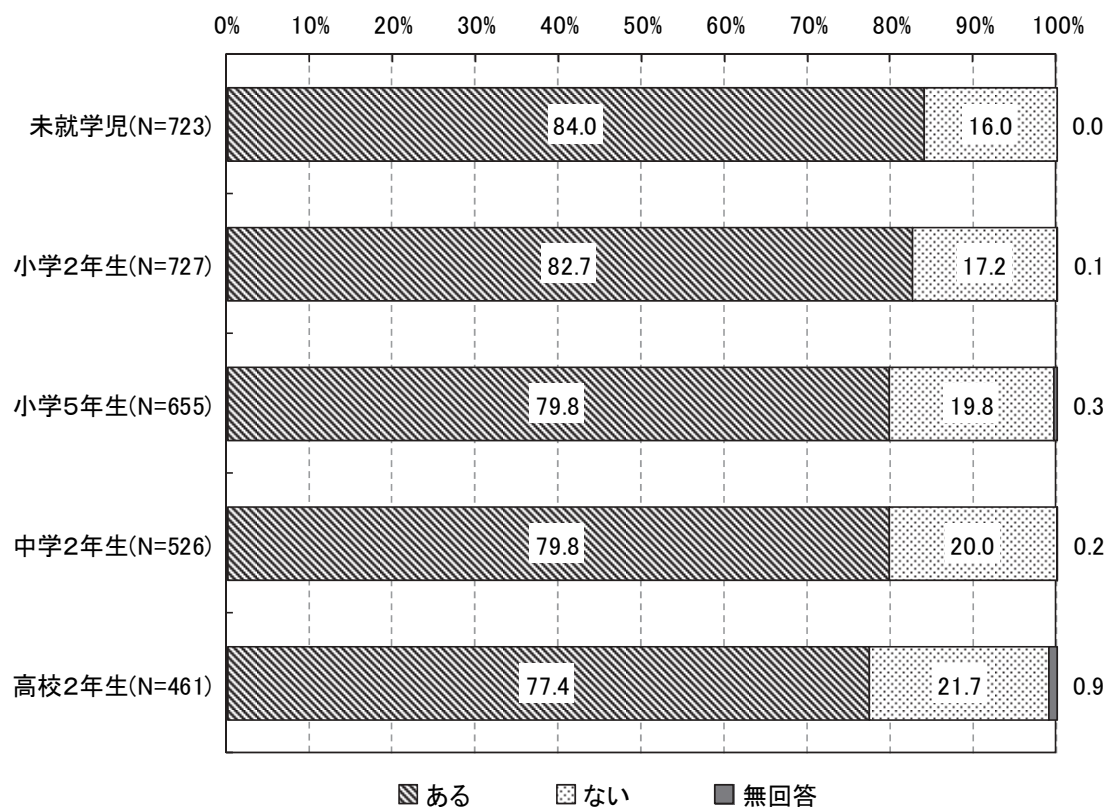


図 保護者の相談できる人・相談者の有無

出典:全保護者調査

○「核家族で、支援者・相談先がない」(核家族で、かつ身近に支援者がおらず、相談者・相談先もない保護者)は、いずれの年代も6～9%程度となっています⁵。

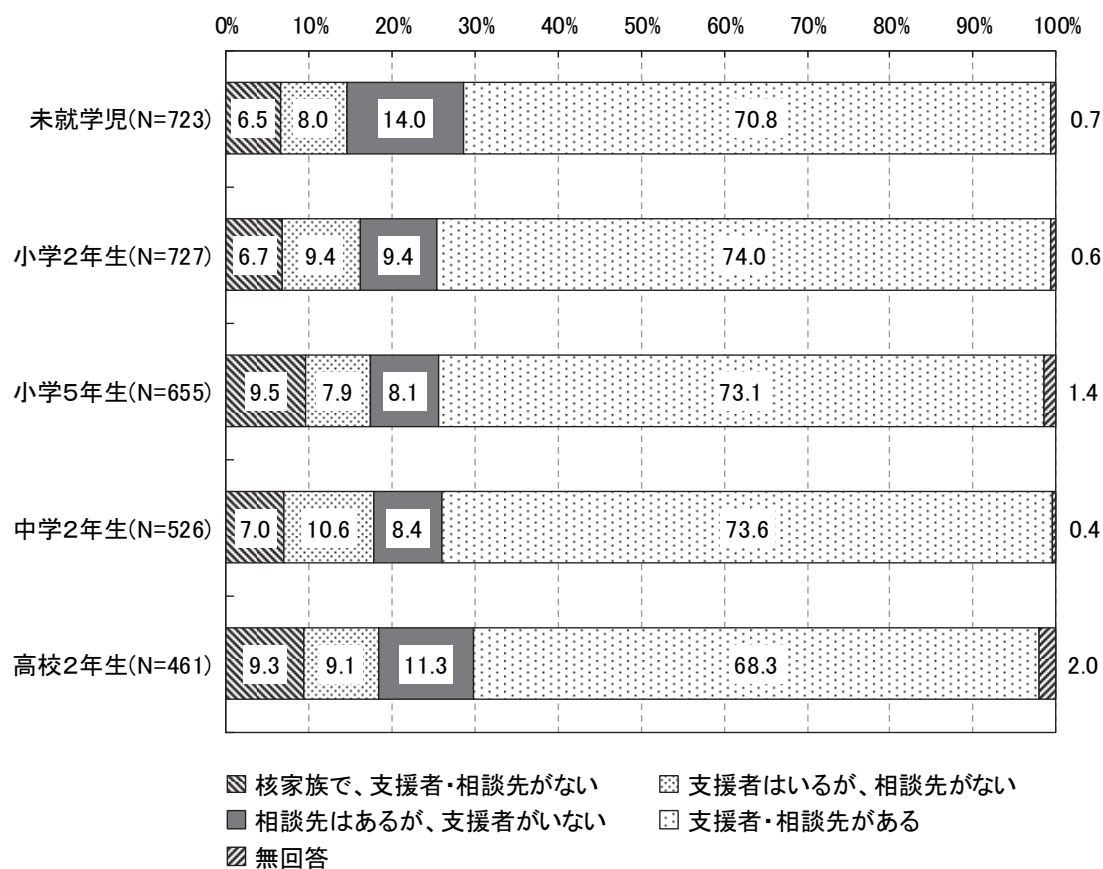


図 世帯状況を加味した保護者の支援者・相談先の有無

出典:全保護者調査

⁵ 「お子さんと同居している家族は何人ですか。あなたを含め、一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。(○はいくつでも)」、「日頃、お子さんの父親・母親以外で、お子さんの面倒をみてもらえる親族、友人・知人はいますか。(○はいくつでも)」、「あなたは、子育てに関する悩み事があった場合、家族や配偶者以外に気軽に相談できる人や相談先はありますか。(○は1つ)」を組み合わせで分析しました。核家族であるかどうかは、前者の設問にて「父親」、「母親」、「きょうだい」のいずれかだけを選択した人としています。

【子育て・教育の手応え】

○子どものしつけ、教育がうまくいっていないと思う保護者（「そう思わない」と「どちらかというと思わない」の合計）は、いずれの年代も2割前後となっています。中学2年生の保護者が21.3%で、最も多くなっています。

問 お子さんを育てるなかで、次の①～⑦の項目について、あなたはどのように思いますか。（各項目につき○は1つずつ）
 ④ 子どものしつけ、教育がうまくできている
 ※未就学児調査では「④ 子どものしつけがうまくできている」となっています。
 ※未就学児調査の項目は④までです。

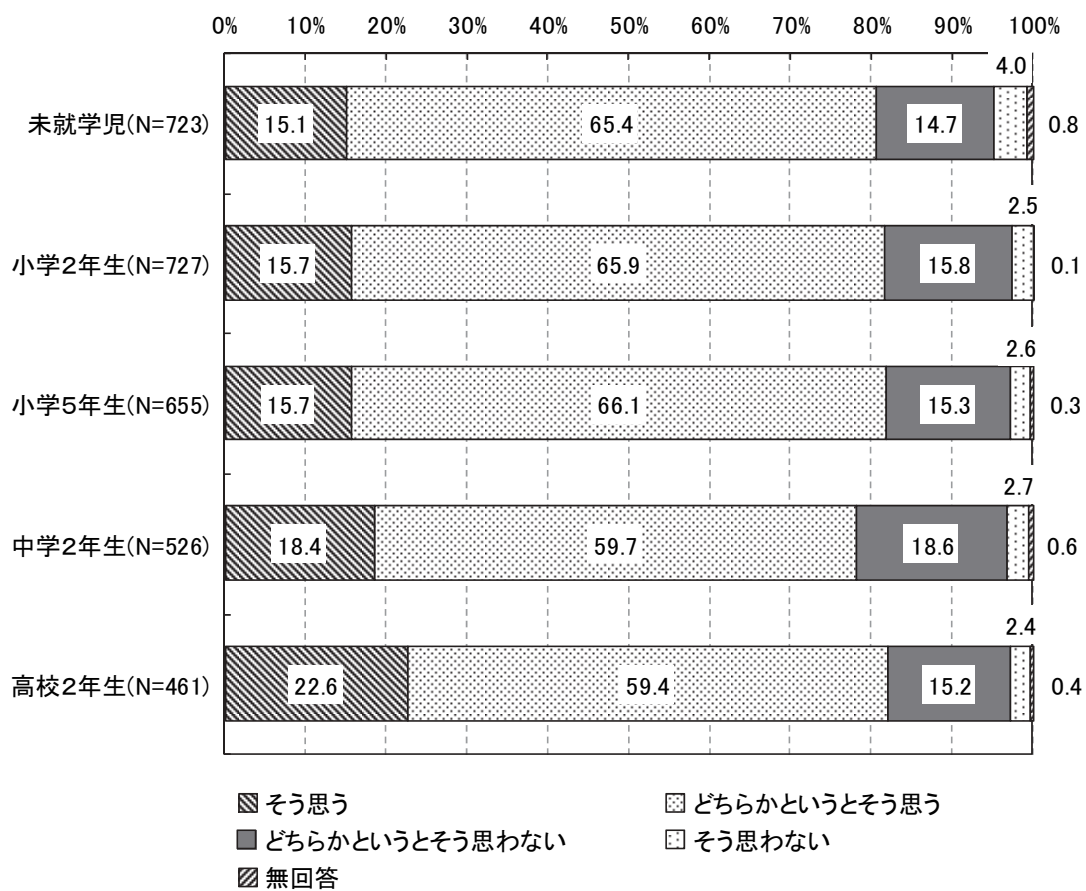


図 保護者の意識：子どものしつけ、教育がうまくできているかどうか

出典：全保護者調査

(2)子どもとの関係

【夕食の取り方】

○共働き世帯(パートや非正規での就労を含む)の子どものうち、年齢が上がるにつれて「子どもが1人で食べている」の割合は増加し、高校2年生では8.9%となります。

○「子どもだけで(きょうだいと)食べている」も含めると、高校2年生で12.8%となります。

問 お子さんは、夕食を誰と食べることが多いですか。(○は1つ)

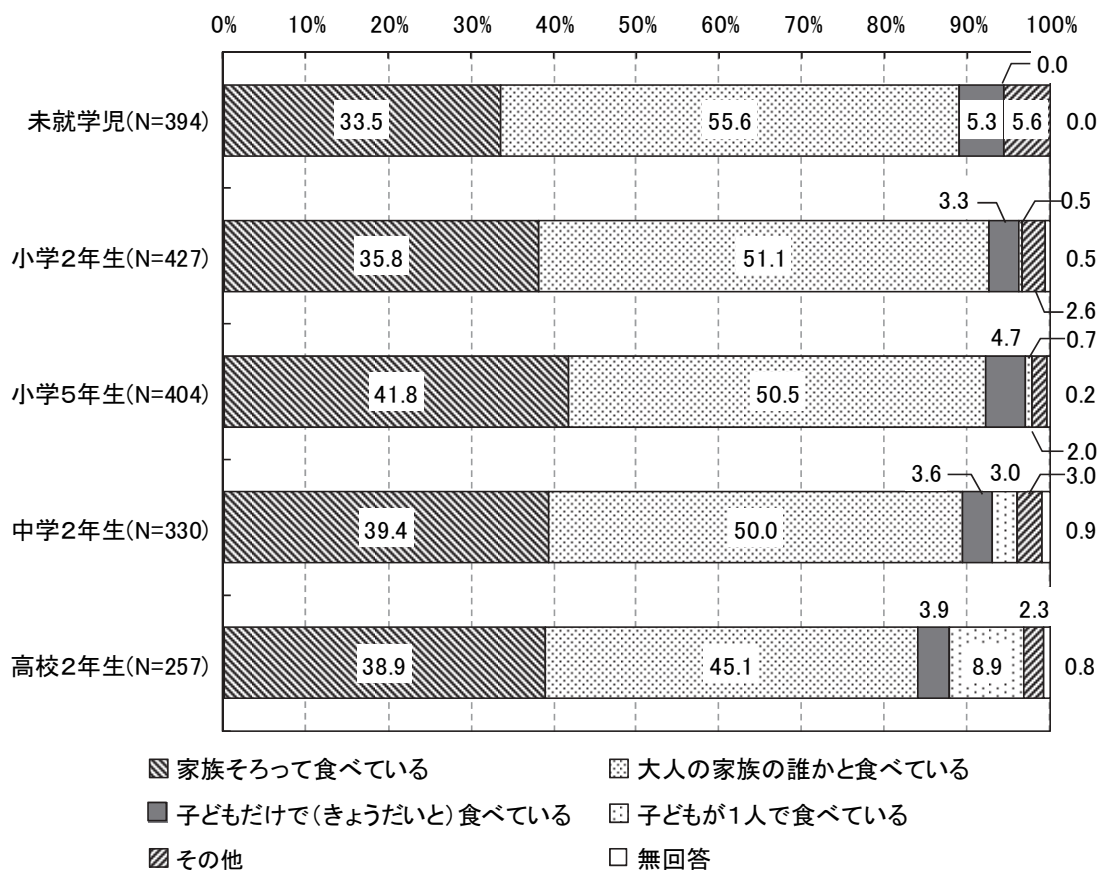


図 共働き世帯における子どもの夕食の取り方

出典:全保護者調査

【子どもとの会話】

○子どもと会話する保護者(「よく会話をしている」と「ときどき会話している」の合計)は、いずれの年代も9割を上回っています。共働き世帯でも大きな違いは見られません。

○年齢が上がるにつれ、「よく会話をしている」は減少していきます。高校2年生では「あまり会話をしない」は2.2%と「ほとんど会話をしない」は1.1%です。

問 あなた(保護者)は、お子さんと会話をしていますか。(○は1つ)
※未就学児調査では、この設問は含まれていません。

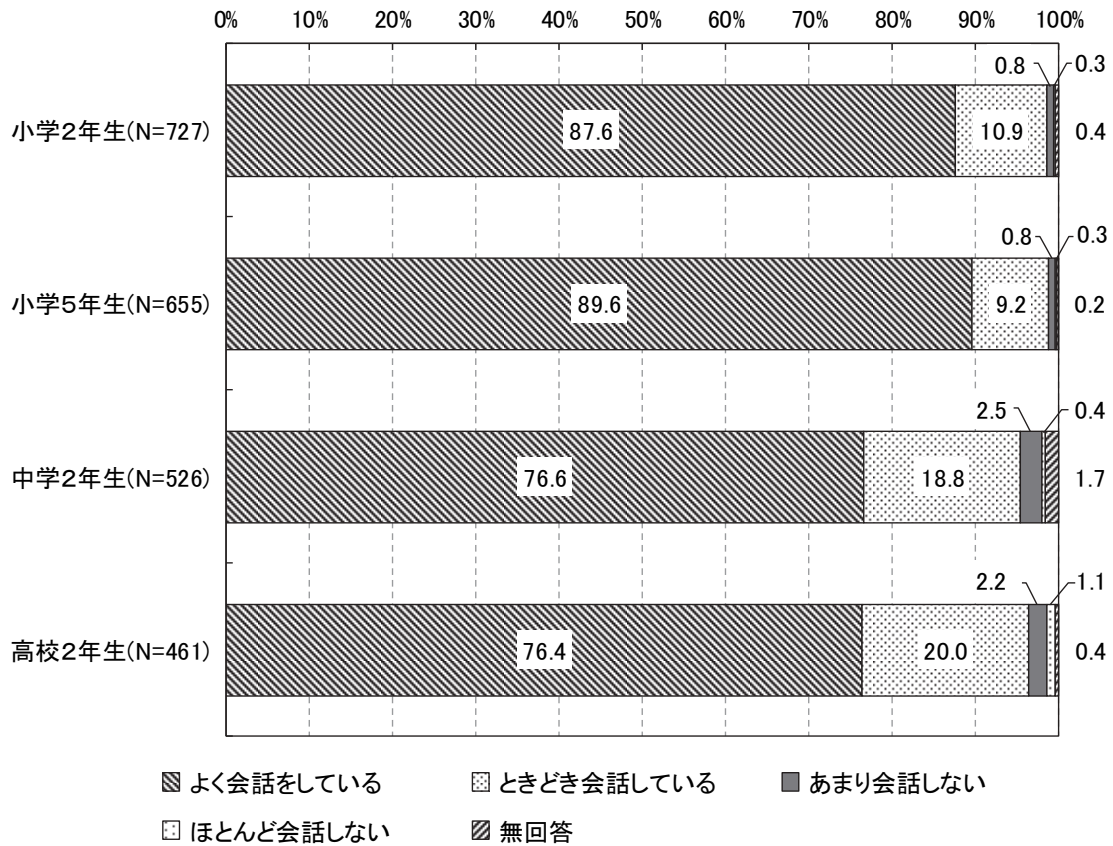


図 子どもとの会話の状況

出典:全保護者調査

○共働き世帯(パートや非正規での就労を含む)においても、「よく会話をしている」の割合は多く、全体の傾向と比べて大きな違いは見られません。

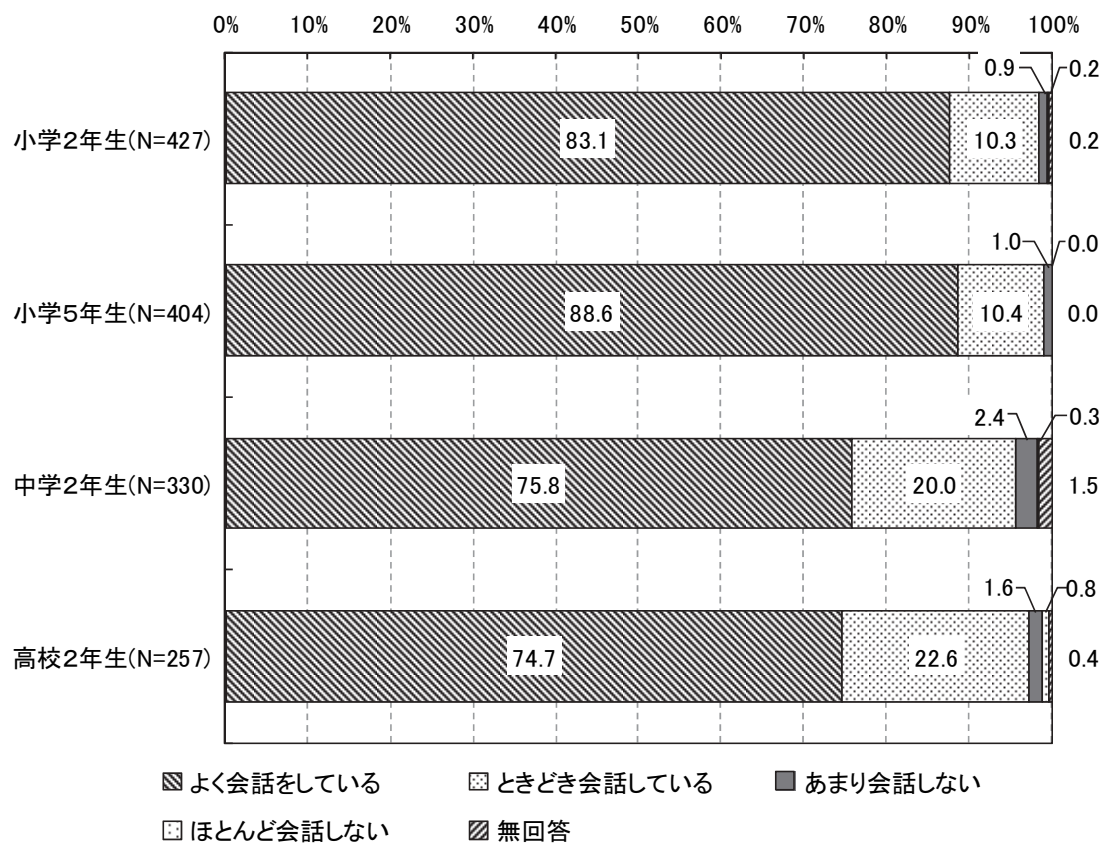


図 共働き世帯(パートや非正規での就労を含む)における子どもとの会話の状況⁶

出典:全保護者調査

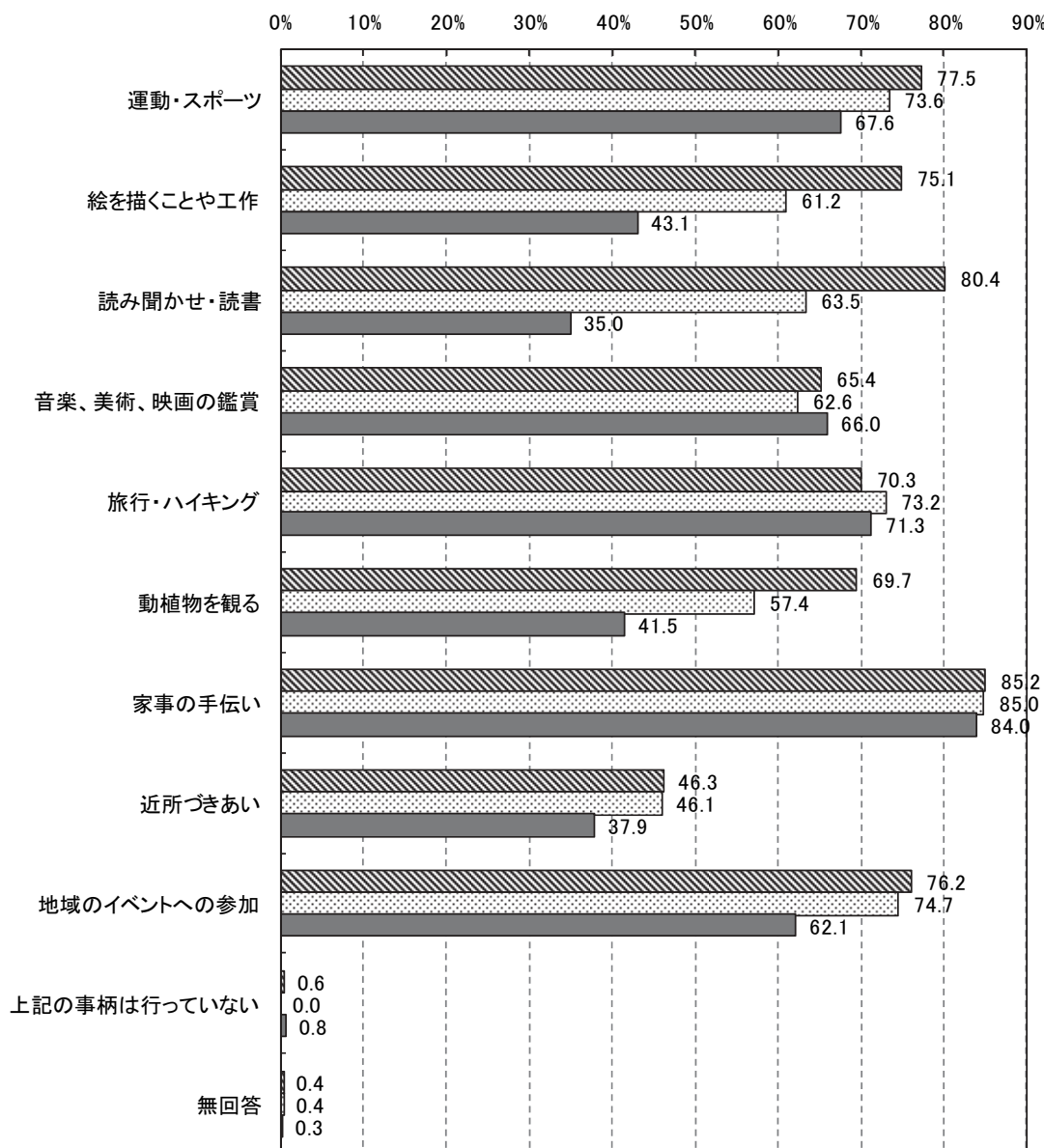
⁶ 7ページで算出した共働き世帯に該当する回答者のみ、「あなた(保護者)は、お子さんと会話をしていますか。(○は1つ)」の回答を集計しました。

【文化・社会体験の有無】

○未就学児・小学2年生・小学5年生のいずれも「家事の手伝い」は最も多くなっています。

○「運動・スポーツ」、「絵を描くことや工作」、「読み聞かせ・読書」、「動植物を観る」、「近所づきあい」、「地域のイベントへの参加」については、年齢が上がるにつれて親子で体験することが減少していきます。

問 あなたや家族は、この半年間で、お子さんと一緒にどのようなことを体験しましたか。次の事柄のうち、体験したことをすべて選択してください。(○はいくつでも)



■未就学児(N=723) □小学2年生(N=727) ■小学5年生(N=655)

図 子ども(未就学児・小学2年生・小学5年生)の文化・社会的体験の状況

出典:未就学児調査・小学2年生調査・小学5年生調査(保護者)

○未就学児について、保護者が共働きである家庭(パートや非正規での就労を含む)の状況を見ると、全体の傾向と比べても大きな差は見られません。

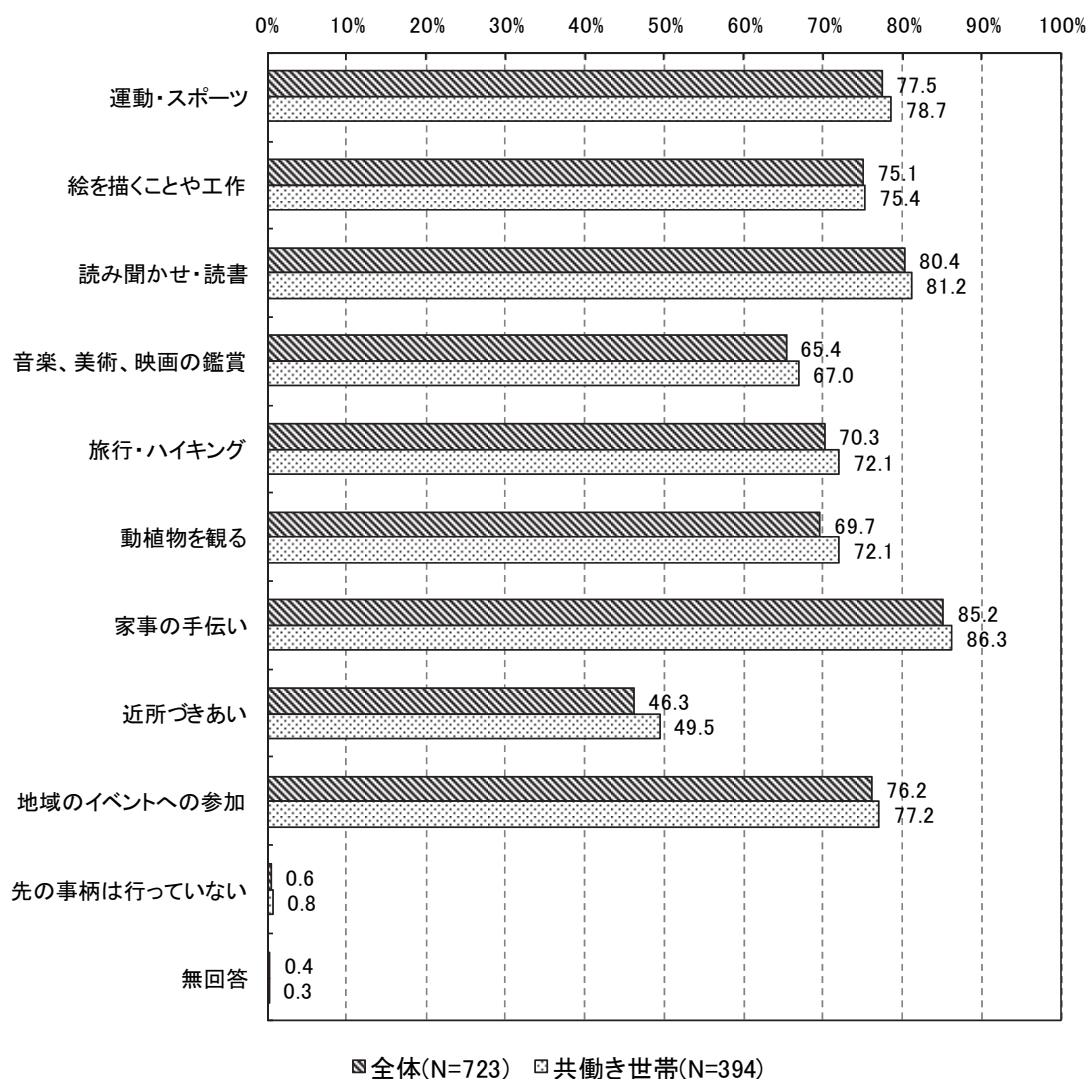


図 共働き世帯(パートや非正規での就労を含む)における未就学児の文化・社会的体験の状況⁷

出典:未就学児調査

⁷ 未就学児調査について、7ページで算出した共働き世帯に該当する回答者のみ、「あなたや家族は、この半年間で、お子さんと一緒にどのようなことを体験しましたか。次の事柄のうち、体験したことをすべて選択してください。(○はいくつでも)」の回答を集計し、未就学児調査全体の集計結果と比較しました。

【子どもへの接し方】

①子どもに関心が持てない

○子どもに関心が持てなくなることのある保護者(「あてはまる」)は、いずれの年齢においても1～3%程度です。「どちらかというにあてはまる」を含めると、1割を上回ります。

○未就学児・小学2年生では「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計はそれぞれ17.5%、16.6%と、他の年齢よりも多くなっています。

問 あなた(保護者)の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑪の項目はあてはまりますか。(各項目につき○は1つずつ)
④ 子どもに関心が持てなくなるときがある

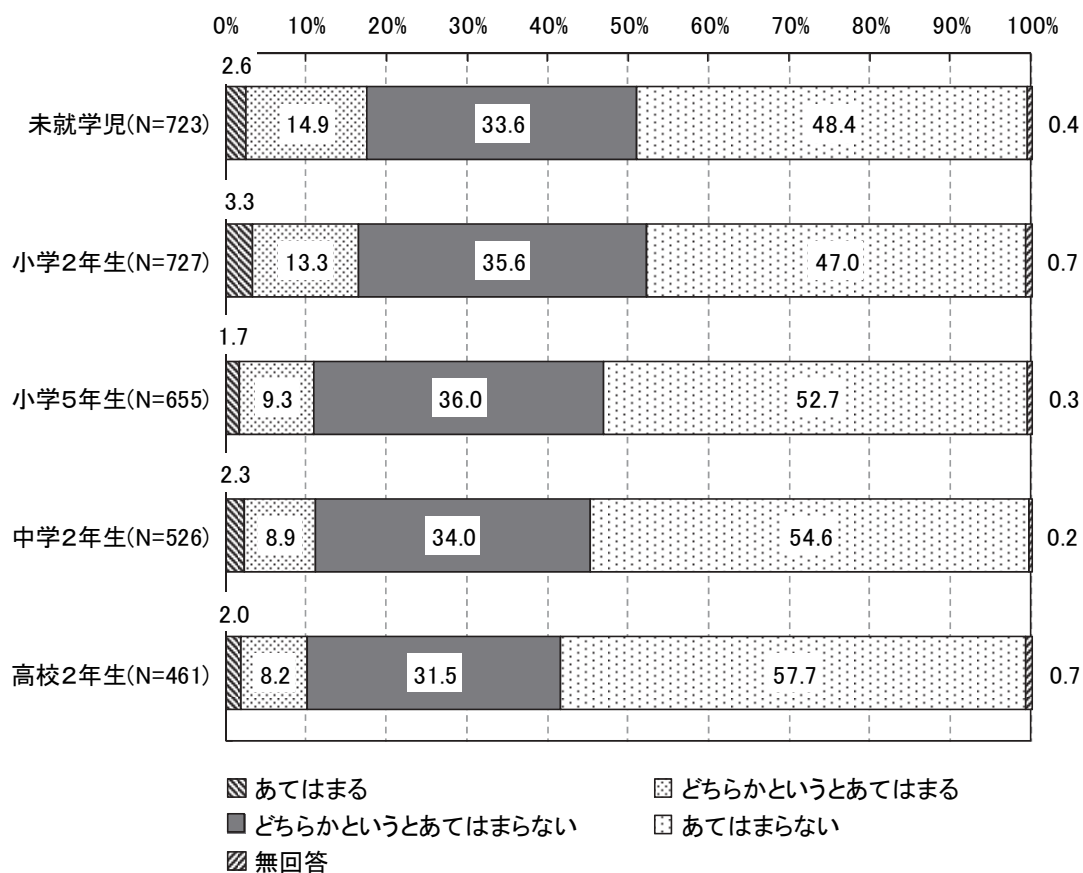


図 子育ての状況:子どもに関心が持てなくなるときがあるかどうか

出典:全保護者調査

②子どもの世話が億劫でやらなくなる

○子どもの世話が億劫でやらなくなることもある保護者(「あてはまる」)は、いずれの年齢でも1%前後となっています。「どちらかというにあてはまる」を含めると、3~5%程度になります。

問 あなた(保護者)の子育てやお子さんとの接し方について、次の①~⑪の項目はあてはまりますか。(各項目につき○は1つずつ)
⑤ 子どもの食事や看病などの世話が億劫で、やらないことがある

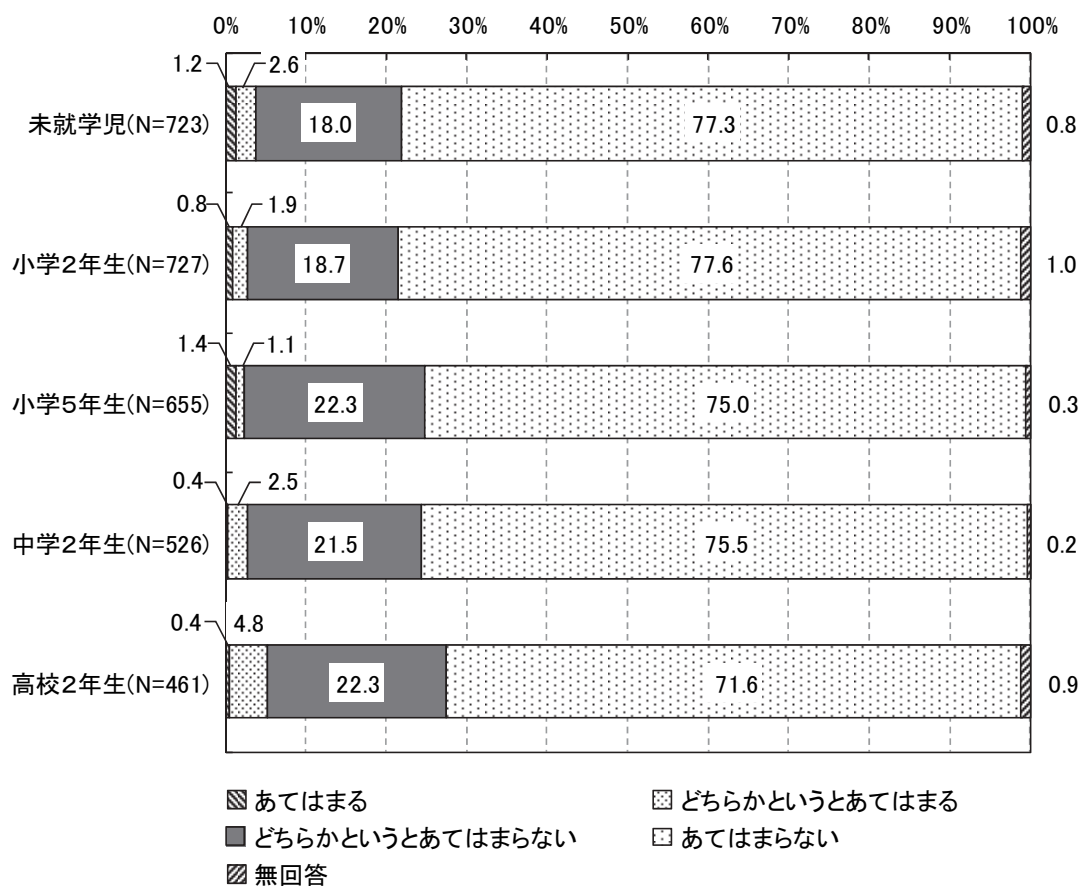


図 子育ての状況:子どもの食事や看病などの世話が億劫で、やらないことがあるかどうか

出典:全保護者調査

【ヒアリング調査から得られた子どもの病気等への保護者の対応の状況】

- 診療所・病院にひとりで診察に訪れる子どもがおり、虐待・ネグレクトを疑われることもある。
- 虐待・ネグレクトがある家庭の子どもは虫歯が多くなると言われている。虫歯が多いからといって虐待されているとは限らないが、健診の際に気になる子どもがいる。
- 健診で虫歯の治療が必要とお知らせしても、受診しない子どもがいる。区では中学生までは医療費が無料なので、治療費の問題ではないことが考えられる。

③子どもに対して厳しく怒る、説教をする

○子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがある保護者(「あてはまる」)は、子どもの年齢が下の方が多くなっており、未就学児で35.7%、小学2年生で33.7%、小学5年生で30.1%となっています。

○「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計は、未就学児・小学2年生では約8割となります。

問 あなた(保護者)の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑪の項目はあてはまりますか。(各項目につき○は1つずつ)
 ⑥ 子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがある

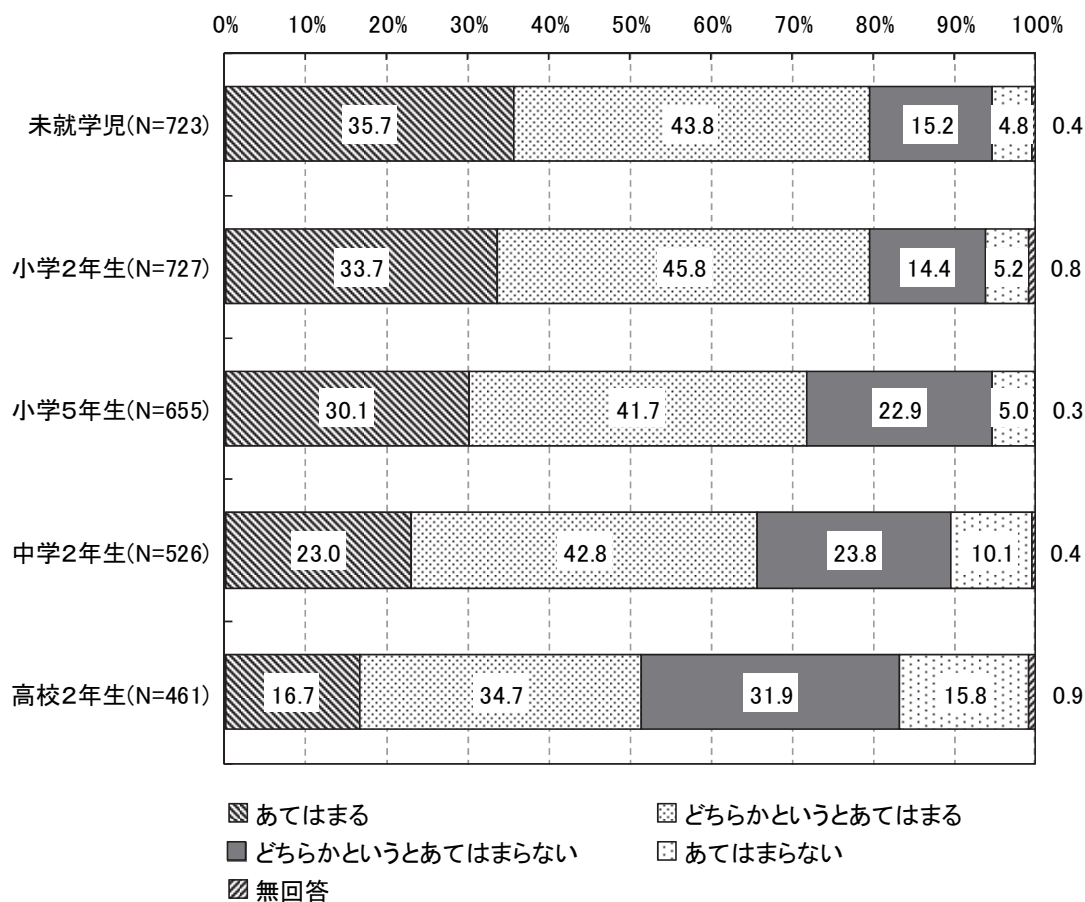


図 子育ての状況: 子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがあるかどうか

出典: 全保護者調査

④子どもの心を傷つけるようなことを言う

○子どもの心を傷つけるようなことを言うことのある保護者(「あてはまる」)は、未就学児から中学2年生では5%を上回っていますが、高校2年生で2.6%に減少します。

○「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計では、未就学児・小学2年生・小学5年生で4割程度となっています。

問 あなた(保護者)の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑪の項目はあてはまりますか。(各項目につき○は1つずつ)
 ⑦ 子どもの心を傷つけるようなことを言うことがある

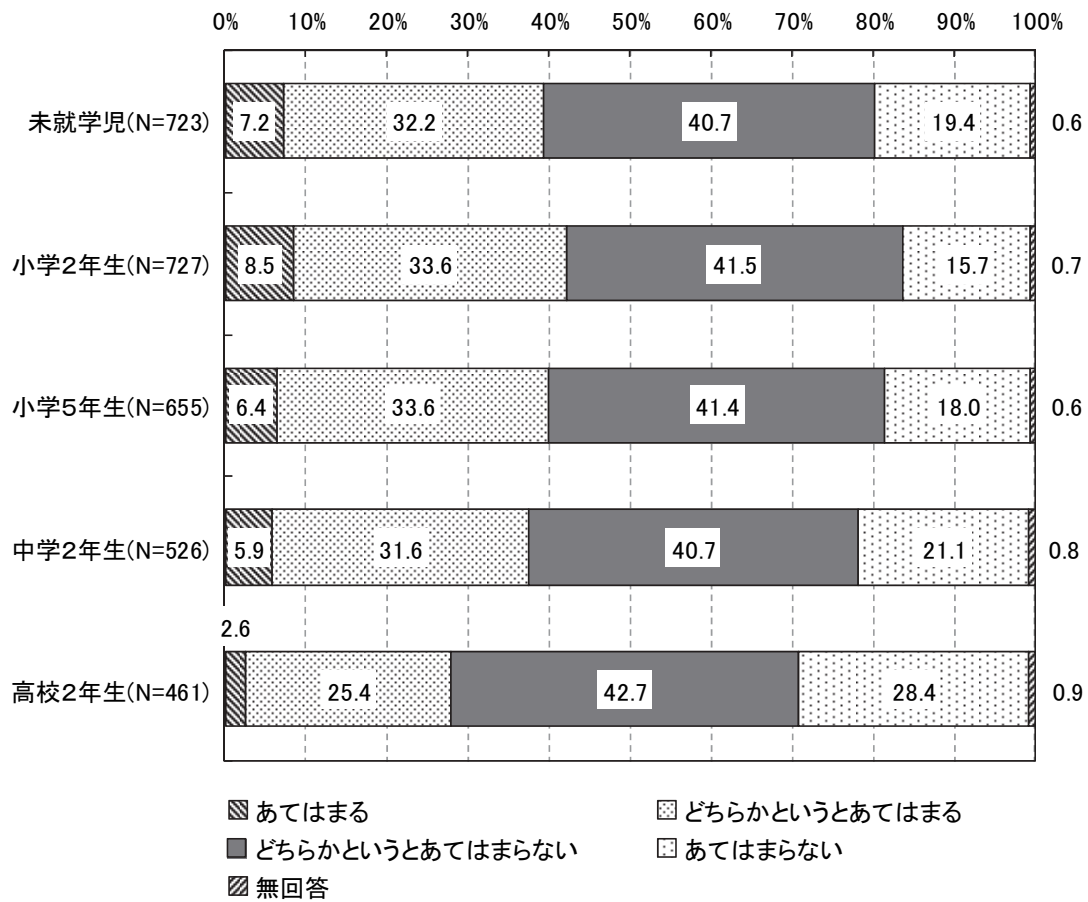


図 子育ての状況:子どもの心を傷つけるようなことを言うことがあるかどうか

出典:全保護者調査

⑤子どもの考えややろうとすることなどを否定する

○子どもの考えややろうとすることなどを否定することのある保護者(「あてはまる」)は、いずれの年齢も2~5%となっています。

○「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計では、未就学児・小学2年生で4割弱になっています。

問 あなた(保護者)の子育てやお子さんとの接し方について、次の①~⑪の項目はあてはまりますか。(各項目につき○は1つずつ)
 ⑧ 子どもの考えややろうとすることなどを否定することがある

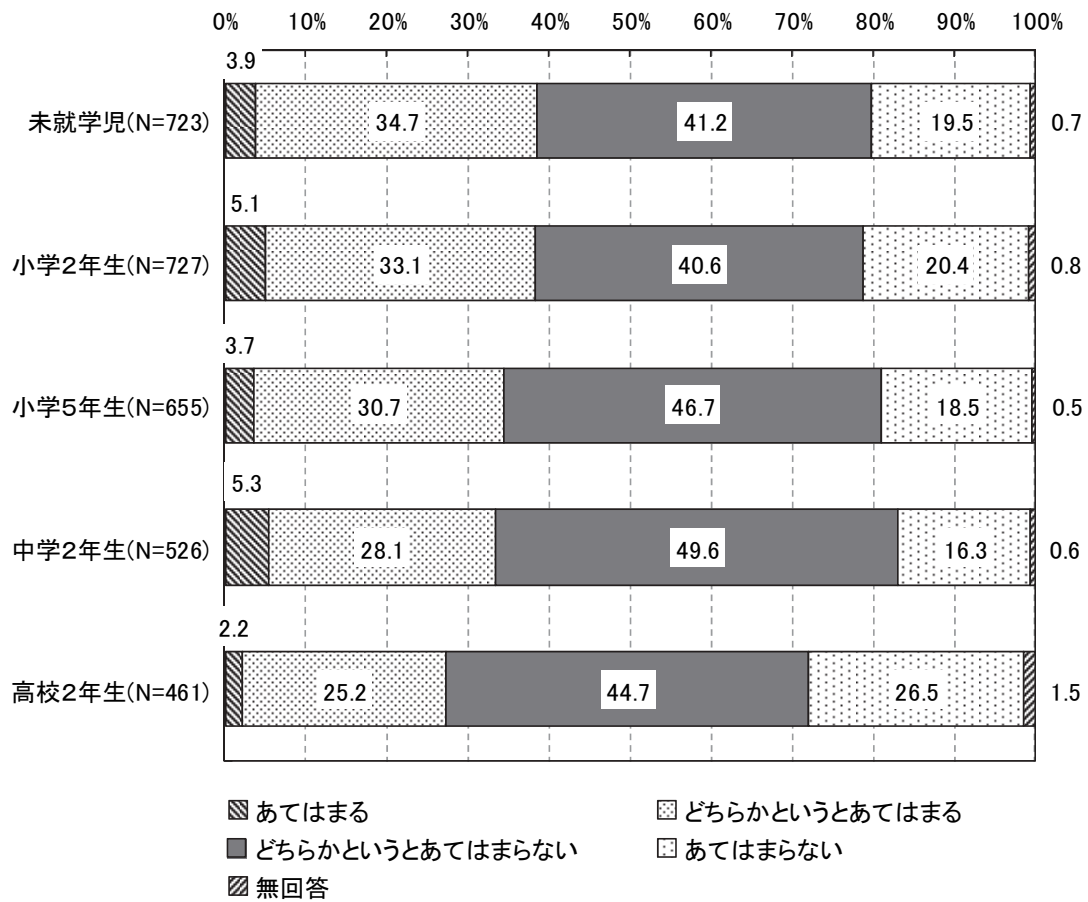


図 子育ての状況:子どもの考えややろうとすることなどを否定することがあるかどうか

出典:全保護者調査

⑥子どものことを無視する

○子どものことを無視することがある保護者(「あてはまる」)は、いずれの学年も1~2%程度です。

○「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計では、未就学児と小学2年生で多くなっており、それぞれ10.8%、11.4%となっています。

問 あなた(保護者)の子育てやお子さんとの接し方について、次の①~⑪の項目はあてはまりますか。(各項目につき○は1つずつ)
 ⑨ 子どものことを無視することがある

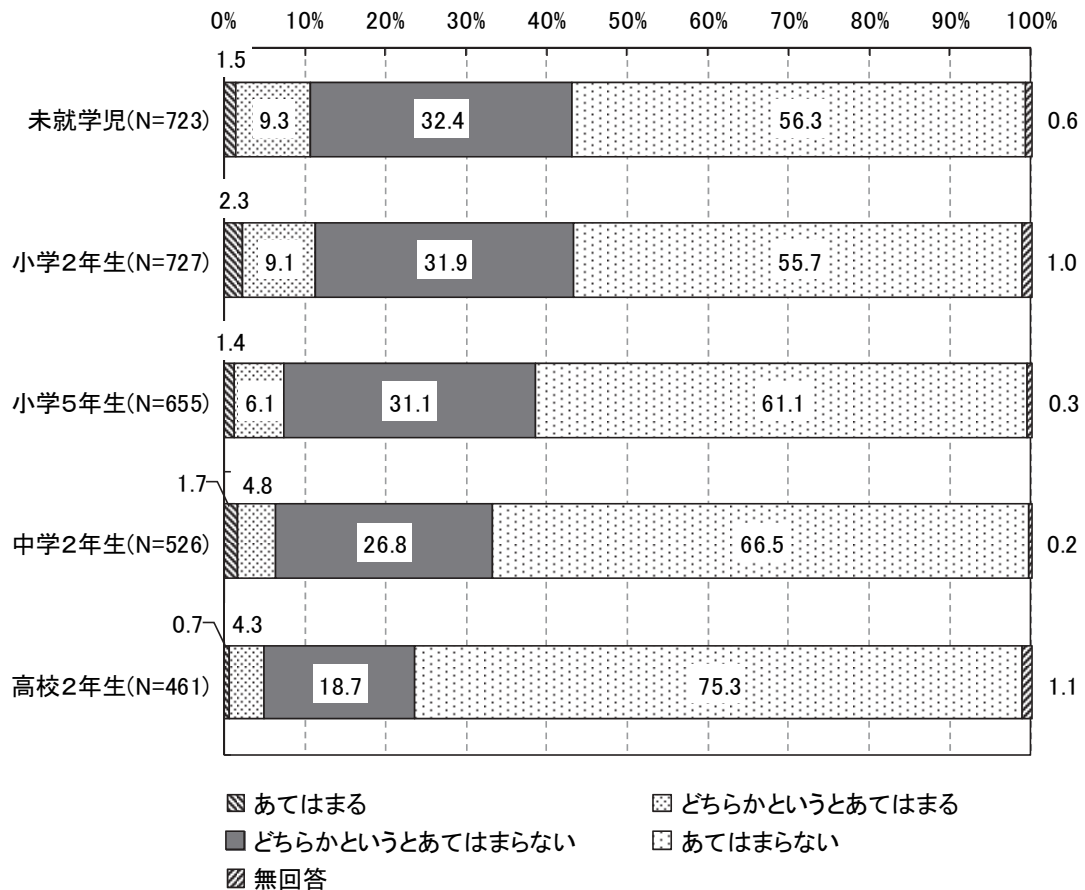


図 子育ての状況:子どものことを無視することがあるかどうか

出典:全保護者調査

⑦しつけの一環として子どもの顔や体を叩く

○しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがある保護者(「あてはまる」)は、子どもの年齢が下の方が多くなっており、未就学児では7.6%、小学2年生では5.2%、小学5年生では4.6%となっています。

○「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計では、未就学児と小学2年生で他の年齢と比べて多くなっており、それぞれ30.4%、30.1%となっています。

問 あなた(保護者)の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑪の項目はあてはまりますか。(各項目につき○は1つずつ)
 ⑩ しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがある

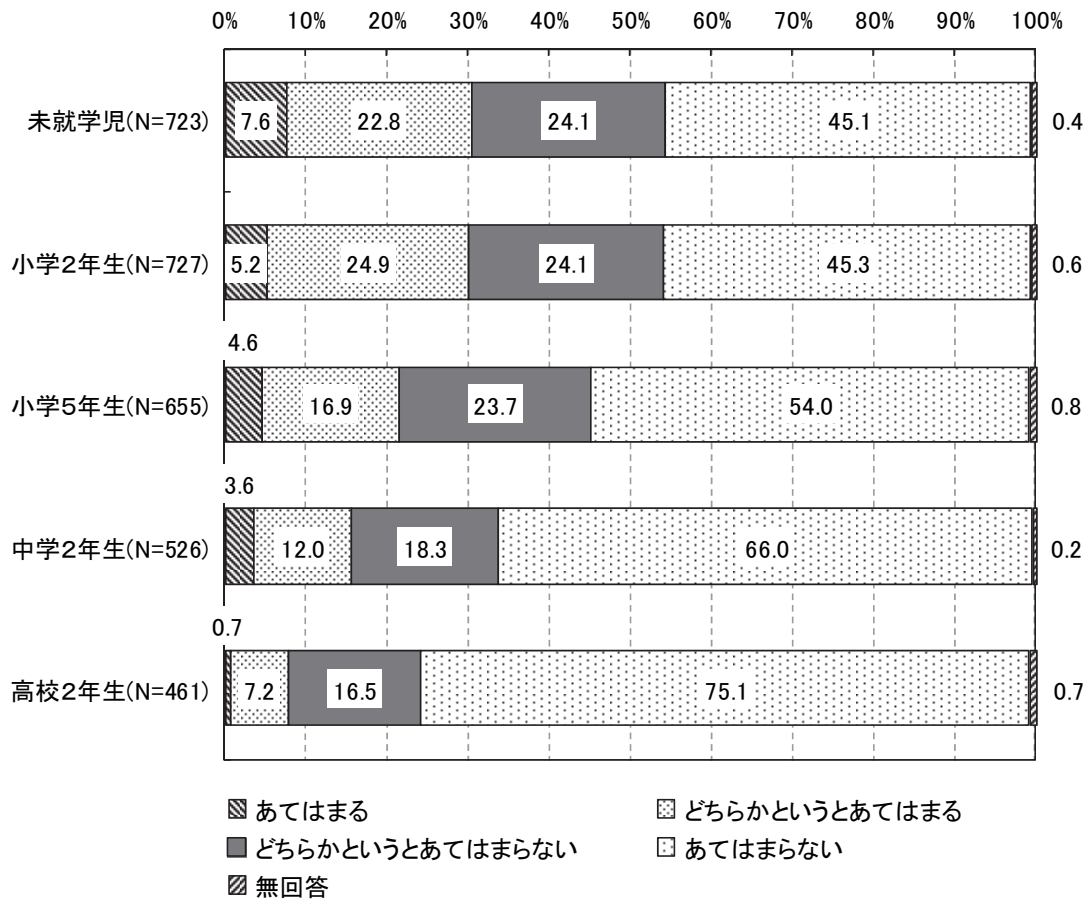


図 子育ての状況:しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがあるかどうか

出典:全保護者調査

⑧子どもの前で家族がケンカをする

○子どもの前で家族がケンカをすることがある保護者(「あてはまる」)は、いずれの学年も1割前後となっており、未就学児で11.2%、小学2年生で11.3%と他の年齢よりも多くなっています。

○「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計では、いずれの学年も3割半ばとなります。

問 あなた(保護者)の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑪の項目はあてはまりますか。(各項目につき○は1つずつ)
 ⑪ 子どもの前で家族がケンカをすることがある

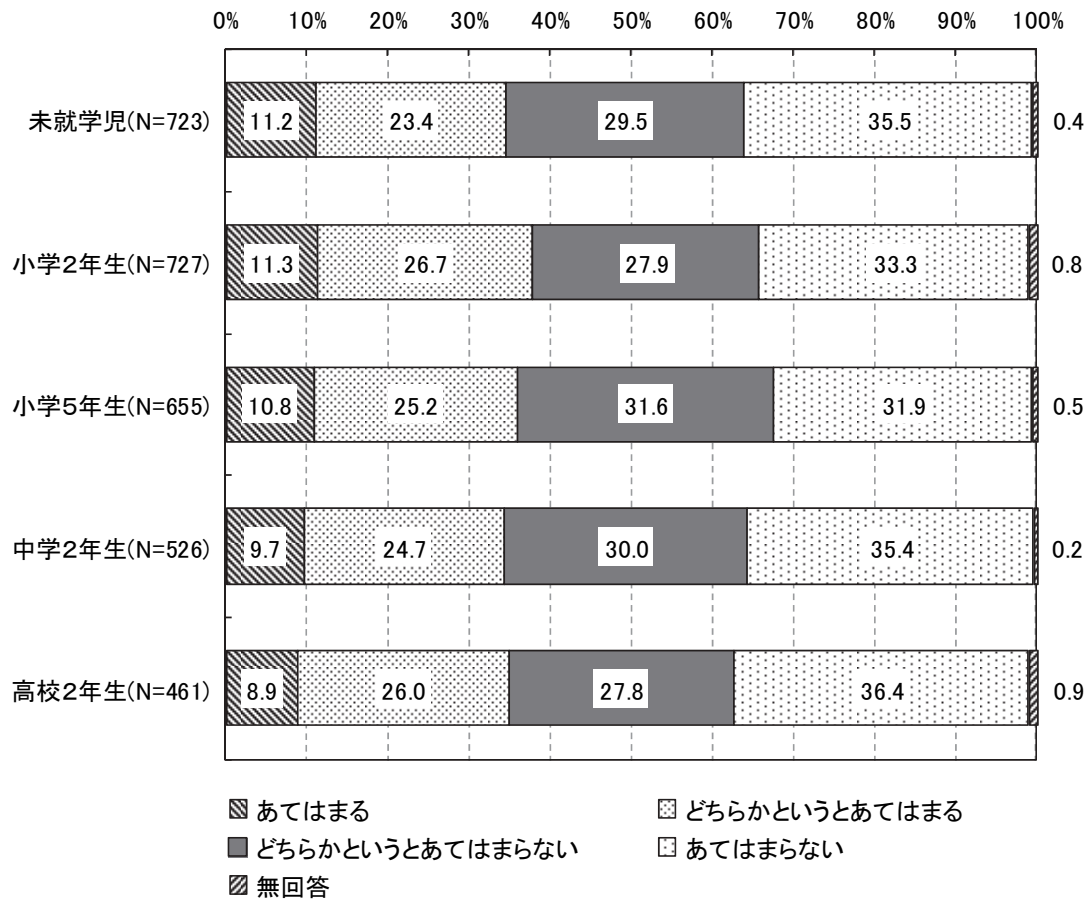


図 子育ての状況:子どもの前で家族がケンカをすることがあるかどうか

出典:全保護者調査

⑨子どもの育ちに負担を及ぼす行為

○前記①～⑧の子どもの育ちに負担を及ぼし得る行為について1つでもあてはまる世帯は、次のとおりです。年齢が上がるにつれて該当する世帯が少なくなります。

| 区分 | 回答者数 | 割合 | 世帯数 |
|-------|------|-------|--------|
| 未就学児 | 723人 | 43.2% | 312 世帯 |
| 小学2年生 | 727人 | 39.5% | 287 世帯 |
| 小学5年生 | 655人 | 37.3% | 244 世帯 |
| 中学2年生 | 526人 | 29.5% | 155 世帯 |
| 高校2年生 | 461人 | 24.3% | 112 世帯 |

図 子どもの育ちに負担を及ぼし得る行為のある世帯数および割合

出典:全保護者調査

○子どもの無関心につながる行為(前記①・②・⑥)について1つでもあてはまる世帯は、次のとおりです。未就学児(4.6%)と小学2年生(4.8%)が他の年齢よりも多くなっています。

| 区分 | 回答者数 | 割合 | 世帯数 |
|-------|------|------|-------|
| 未就学児 | 723人 | 4.6% | 33 世帯 |
| 小学2年生 | 727人 | 4.8% | 35 世帯 |
| 小学5年生 | 655人 | 3.1% | 20 世帯 |
| 中学2年生 | 526人 | 4.0% | 21 世帯 |
| 高校2年生 | 461人 | 2.4% | 11 世帯 |

図 無関心につながる行為のある世帯数および割合

出典:全保護者調査

○子どもを否定するような接し方(前記④・⑤)について1つでもあてはまる世帯は、次のとおりです。小学2年生が9.4%で最も多くなっており、未就学児も8.2%で多くなります。

| 区分 | 回答者数 | 割合 | 世帯数 |
|-------|------|------|-------|
| 未就学児 | 723人 | 8.2% | 59 世帯 |
| 小学2年生 | 727人 | 9.4% | 68 世帯 |
| 小学5年生 | 655人 | 7.3% | 48 世帯 |
| 中学2年生 | 526人 | 7.2% | 38 世帯 |
| 高校2年生 | 461人 | 3.7% | 17 世帯 |

図 子どもを否定するような接し方のある世帯数および割合

出典:全保護者調査

- 体罰や暴力につながる行為(前記⑦・⑧)について1つでもあてはまる世帯は、次のとおりです。
未就学児が19.9%で最も多く、年齢が上がるにつれて少なくなります。
- 体罰や暴力につながる行為が見られる世帯は、子どもの無関心につながる行為や子どもを否定するような接し方が見られる世帯に比べて多くなっています。

| 区分 | 回答者数 | 割合 | 世帯数 |
|-------|------|-------|--------|
| 未就学児 | 723人 | 19.9% | 144 世帯 |
| 小学2年生 | 727人 | 18.4% | 134 世帯 |
| 小学5年生 | 655人 | 17.1% | 112 世帯 |
| 中学2年生 | 526人 | 14.3% | 75 世帯 |
| 高校2年生 | 461人 | 10.2% | 47 世帯 |

図 体罰や暴力につながる行為のある世帯数および割合

出典:全保護者調査

【ヒアリング調査から得られた保護者の子どもへの接し方の状況】

- 18ページから25ページにあるような行為に限らず、子どもを十分に育てられない保護者が増えています。
- 経済的に十分な余裕がなく、仕事で精いっぱいであるために子どもとの時間が十分にとれず、親子の関係を育むことができなかつたために愛着障害に陥る子どももいます。
- 一方、経済的に余裕があるにもかかわらず、子どもよりも自分を優先する保護者や、子どもに自己投影したり、過度な期待をかける保護者がいるため、子育てができていない家庭も見られます。

(3) 保護者の意識

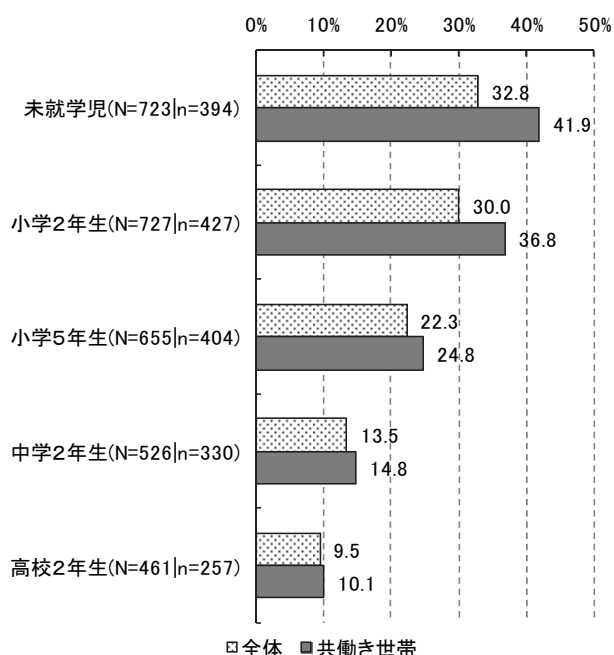
【保護者の現在の不安】

○保護者の現在の不安については、年齢が上がるにつれて「子どもの就学・進学」、「子どもの将来的な自立」、「子どもの学ぶ力・意欲／子どもの学力」、「家庭の収入や生活等の経済面」が多くなる傾向にあります。特に中学2年生、高校2年生の保護者では、「子どもの就学・進学」が5～6割となっています。

○一方、年齢が下の方が多くなるのは、「子どもと過ごす時間の確保」、「子どもとのコミュニケーションの取り方」、「子どもの友人関係」、「子どものいじめ」、「子どものいたずら・乱暴」、「子どもの発達や障害」が挙げられます。

○このうち、「子どもと過ごす時間の確保」については、右記のように未就学児、小学2年生においては、全体の傾向に比べて共働き世帯（パートや非正規での就労を含む）の方が多くなっています⁸。

○「子どもの発達や障害」については、未就学児で12.6%、小学2年生で13.9%となっています。



※グラフ中、Nは全体の回答者数、nは共働き世帯の回答者数です。

図 共働き世帯（パートや非正規での就労を含む）における不安：子どもと過ごす時間の確保

出典：全保護者調査

⁸ 7ページで算出した共働き世帯に該当する回答者のみ、「あなたは、子育てやいまの暮らしのなかで悩みや不安を感じることはありますか。それはどのようなものですか。あてはまるものをすべて選択してください。（○はいくつでも）」で「子どもと過ごす時間の確保」を選択した人の割合を算出し、各調査における全体での「子どもと過ごす時間の確保」の割合と比較しました。

問 あなたは、子育てやいまの暮らしのなかで悩みや不安に感じることはありますか。それほどのようなものですか。あてはまるものをすべて選択してください。(〇はいくつでも)

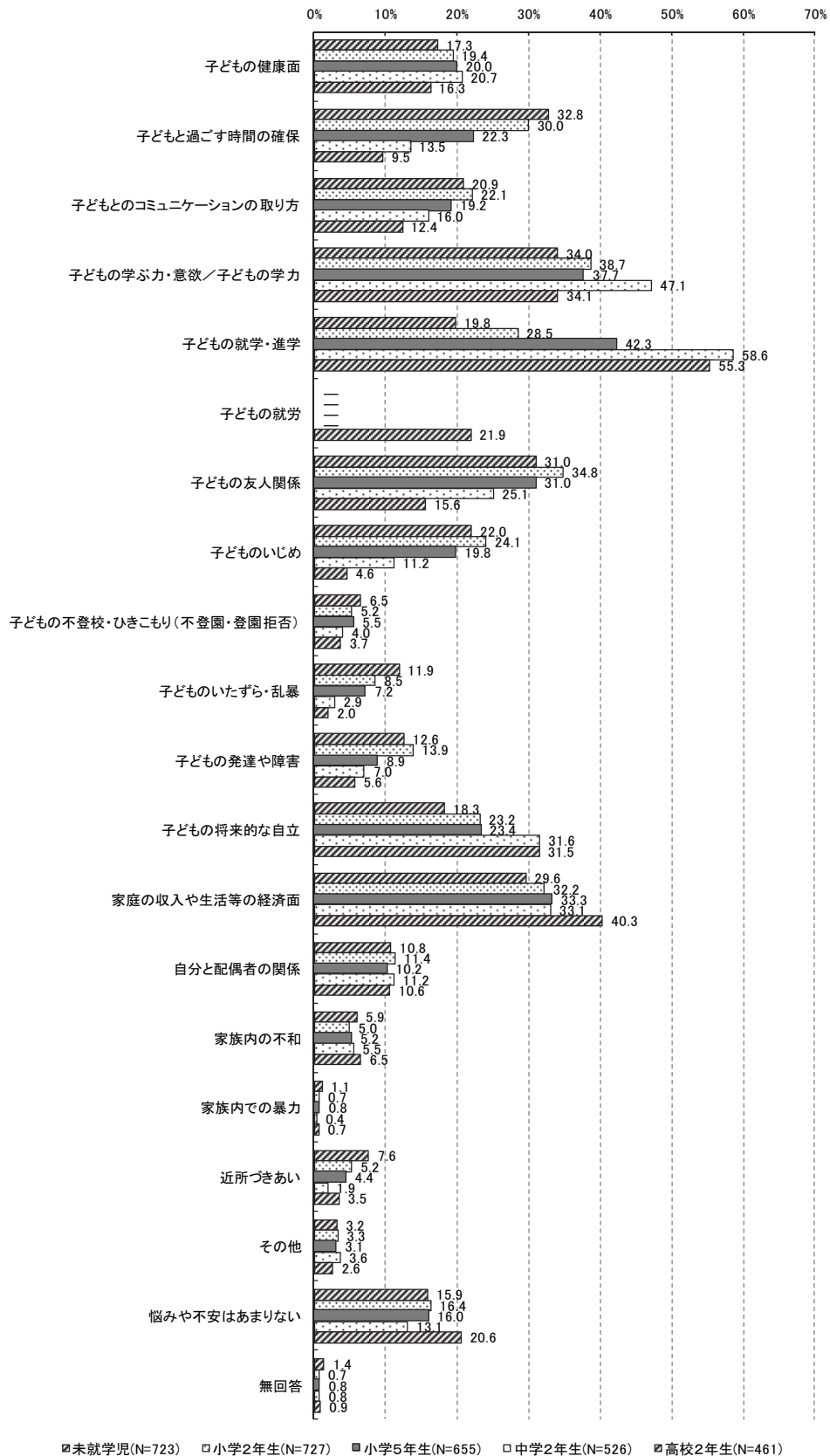


図 保護者の現在の不安

出典:全保護者調査

【子どもの将来に対する不安】

○子どもの将来に対する不安としては、年齢が上がるにつれて不安に思う保護者が増える傾向にあります。

○その中でも「希望する進学先に進めるか」、「進学・就職した先に馴染めるか」、「十分な収入を得る仕事に就けるか」、「安定した雇用条件で働けるか」は、年齢が上がるにつれて多くなっています。

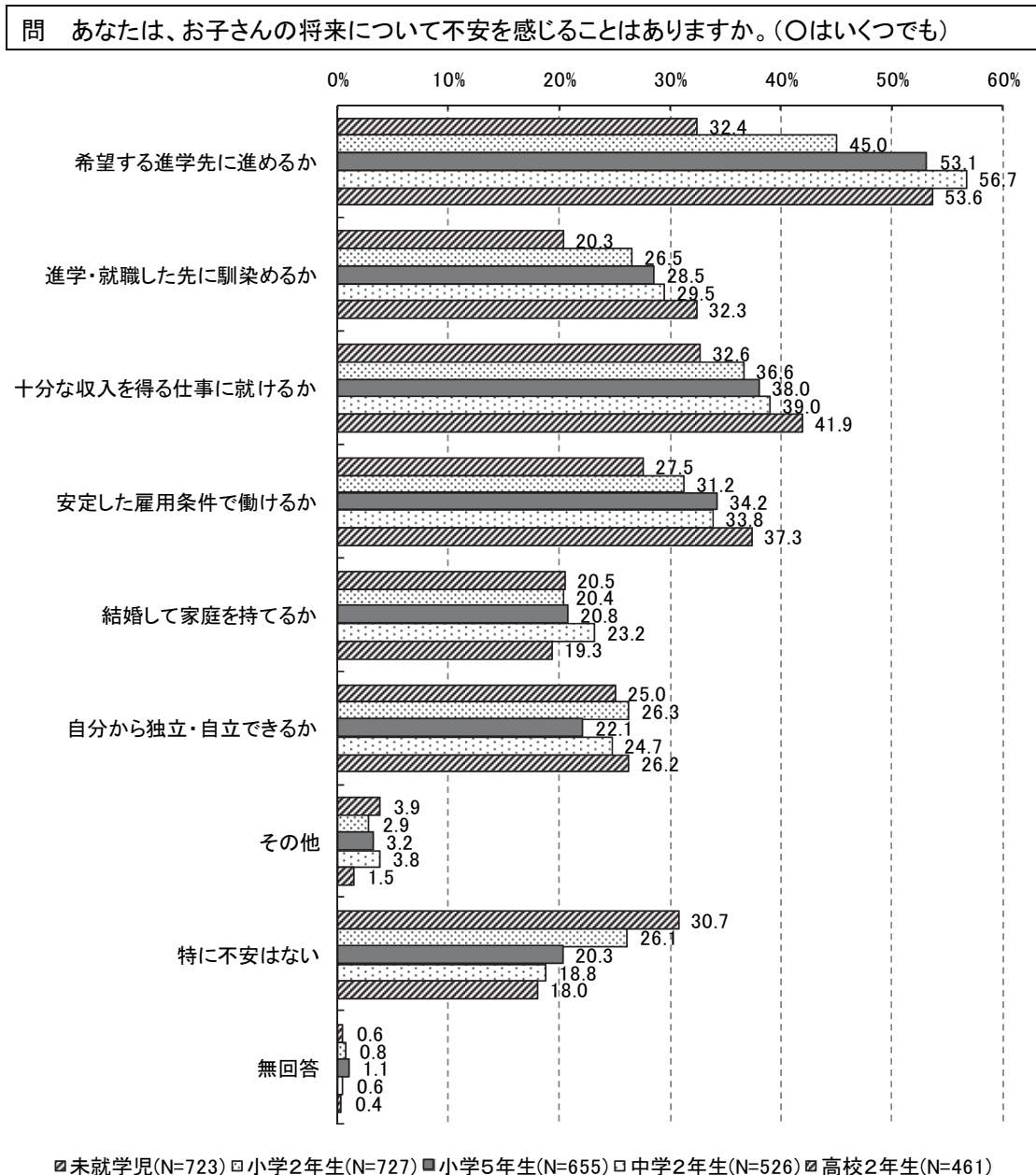


図 保護者が思う子どもの将来に対する不安

出典:全保護者調査

3 子どもの実態

(1) 保護者からみた子どもの様子

【身体面での成長】

○子どもの身体面での成長について、年齢に対して十分でないと感じる保護者（「そう思わない」と「どちらかというと思わない」の合計）は、4～7%です。

○十分でないと感じる保護者は、小学2年生で7.1%で最も多く、年齢が上がるにつれて徐々に減少します。

問 お子さんを育てるなかで、次の①～⑦の項目について、あなたはどのように思いますか。（各項目につき○は1つずつ）
 ② 子どもは身体面で年齢相応に成長している
 ※未就学児調査の項目は④までです。

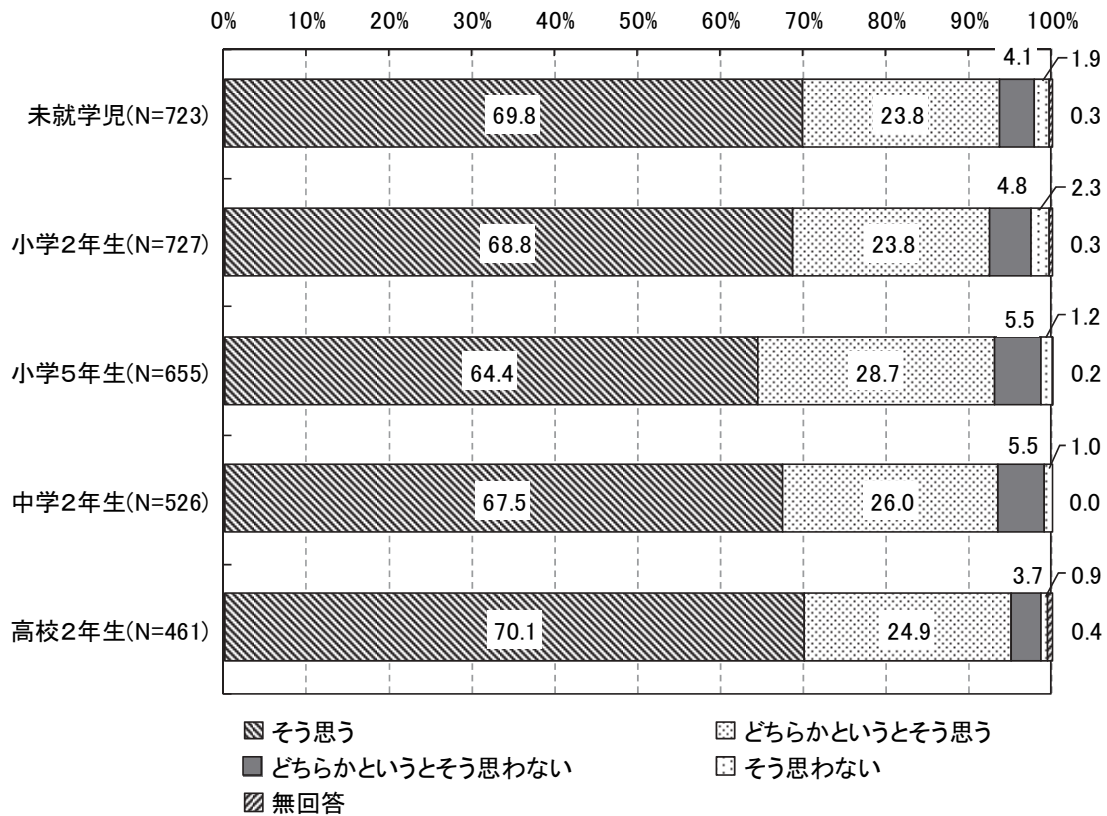


図 保護者の意識：子どもは身体面で年齢相応に成長しているかどうか

出典：全保護者調査

【精神面での成長】

○子どもの精神面での成長について、年齢に対して十分でないと感じる保護者(「そう思わない」と「どちらかというと思わない」の合計)は、1割前後です。

○十分でないと感じる保護者は、中学2年生で11.6%で最も多くなっています。

○身体面での成長よりも精神面での成長の方が、年齢に対して十分でないと感じている保護者が多くなっています。

問 お子さんを育てるなかで、次の①～⑦の項目について、あなたはどのように思いますか。(各項目につき○は1つずつ)
 ③ 子どもは精神面で年齢相応に成長している
 ※未就学児調査の項目は④まであります。

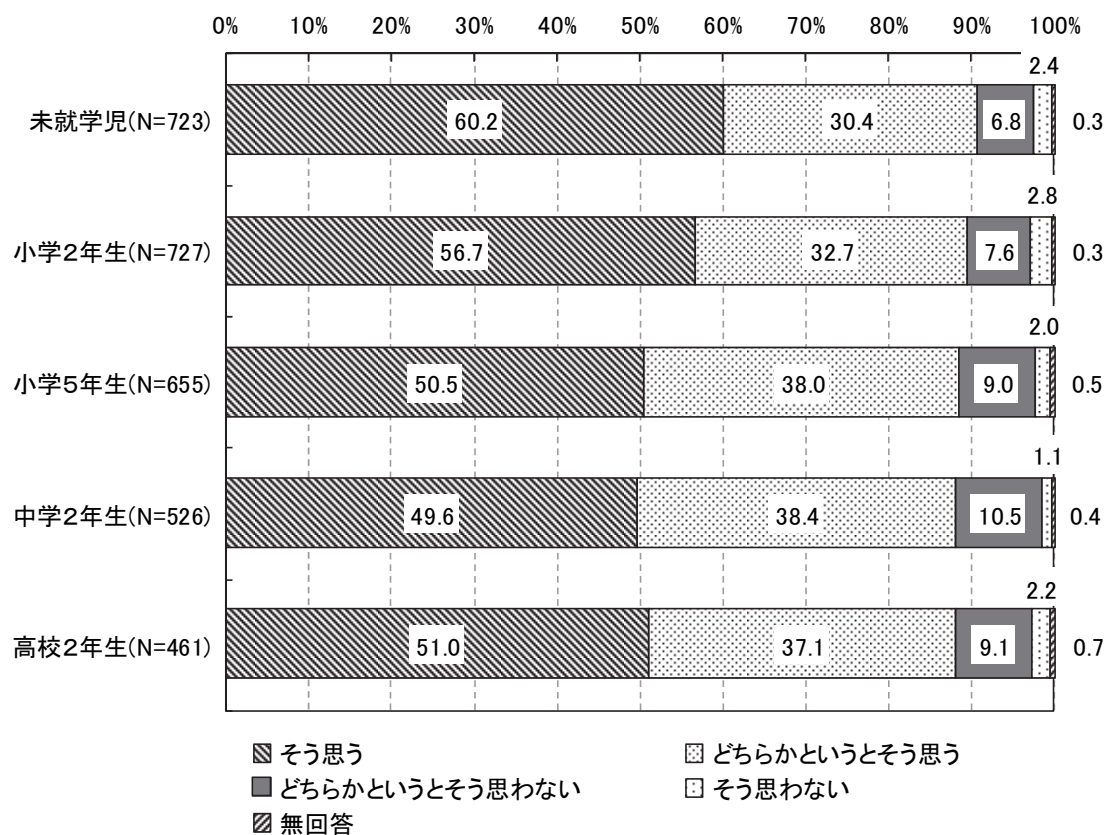


図 保護者の意識: 子どもは精神面で年齢相応に成長しているかどうか

出典: 全保護者調査

【コミュニケーション能力】

○子どもが自分の思っていることをしっかり伝えられるかどうかについては、伝えられていないと思う保護者(「あてはまらない」)は、未就学児・小学2年生で7.6%で最も多く、年齢が上がるにつれて減少し、高校2年生でやや増えます。

○ただし、「どちらかというにあてはまらない」も合計すると、年齢が上がっても大きく減少することではなく、いずれの年齢も2～3割は、どちらかという自分の思いを伝えられていないと思われる。

問 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。(各項目につき○は1つずつ)
 ③自分の考え方や意見をしっかり伝えられる
 ※未就学児調査・小学2年生調査では「④自分の思っていることをしっかり伝えられる」となっています。
 ※未就学児調査・小学2年生調査の項目は⑥までとなります。

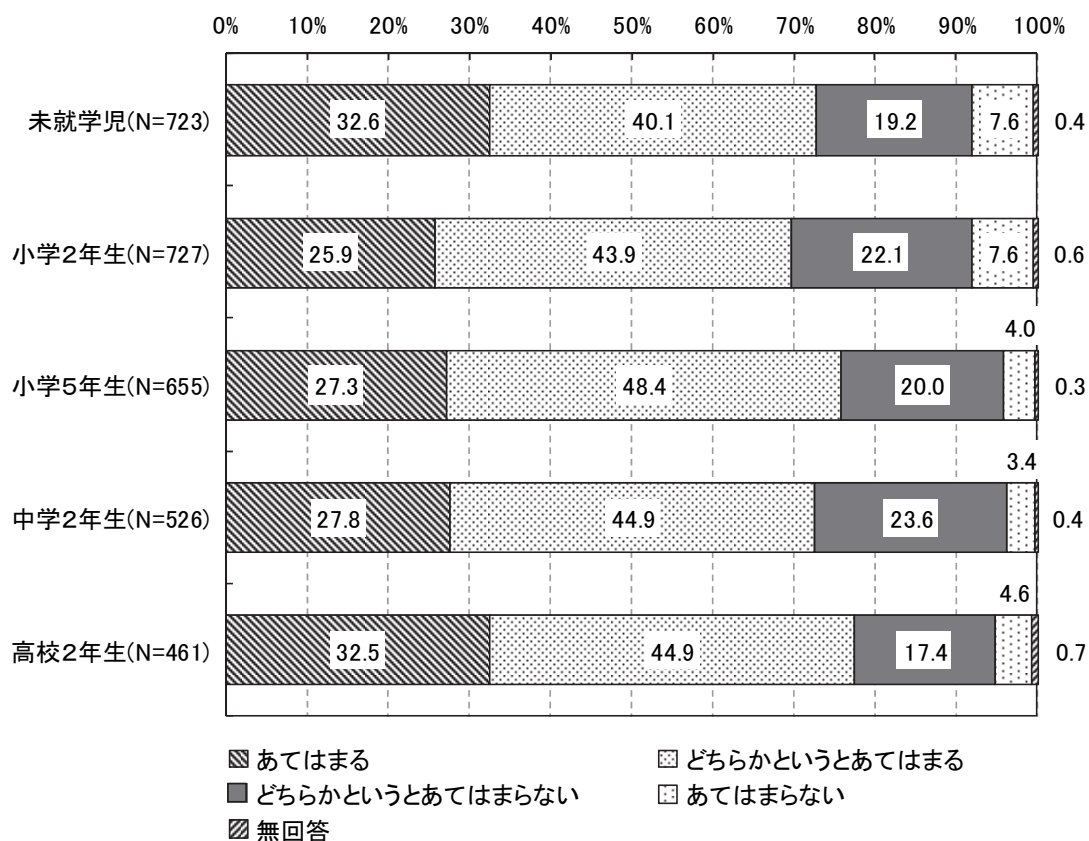


図 子どもの様子: 自分の思っていることをしっかり伝えられるかどうか

出典: 全保護者調査

【ヒアリング調査から得られた子どものコミュニケーション能力の状況】

○人間関係について敏感な子どもが増えています。周囲にどのように見られているのかを気にしており、「傷つきたくないし、傷つけない」と思うばかりにつきあいが難しくなっている状況が見られます。

○子どものコミュニケーション能力は低下してきており、自分の気持ちをうまく伝えられないだけでなく、他人の気持ちを解釈することも十分にできない場合があります。

【協調性】

○子どもが周囲の人たちと協調して行動しているかどうかについては、できていないと思う保護者(「あてはまらない」)は、年齢が上がるにつれて減少し、高校2年生で若干増えます。

○「どちらか」というとあてはまらないも合計しても、年齢との相関は同様ですが、いずれの年齢も1～2割の子どもが、どちらかという協調して行動できていないとされています。

問 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。(各項目につき○は1つずつ)
 ④ 周囲の人たちと協調して行動している
 ※未就学児調査・小学2年生調査では項目⑤となります。
 ※未就学児調査・小学2年生調査の項目は⑥までとなります。

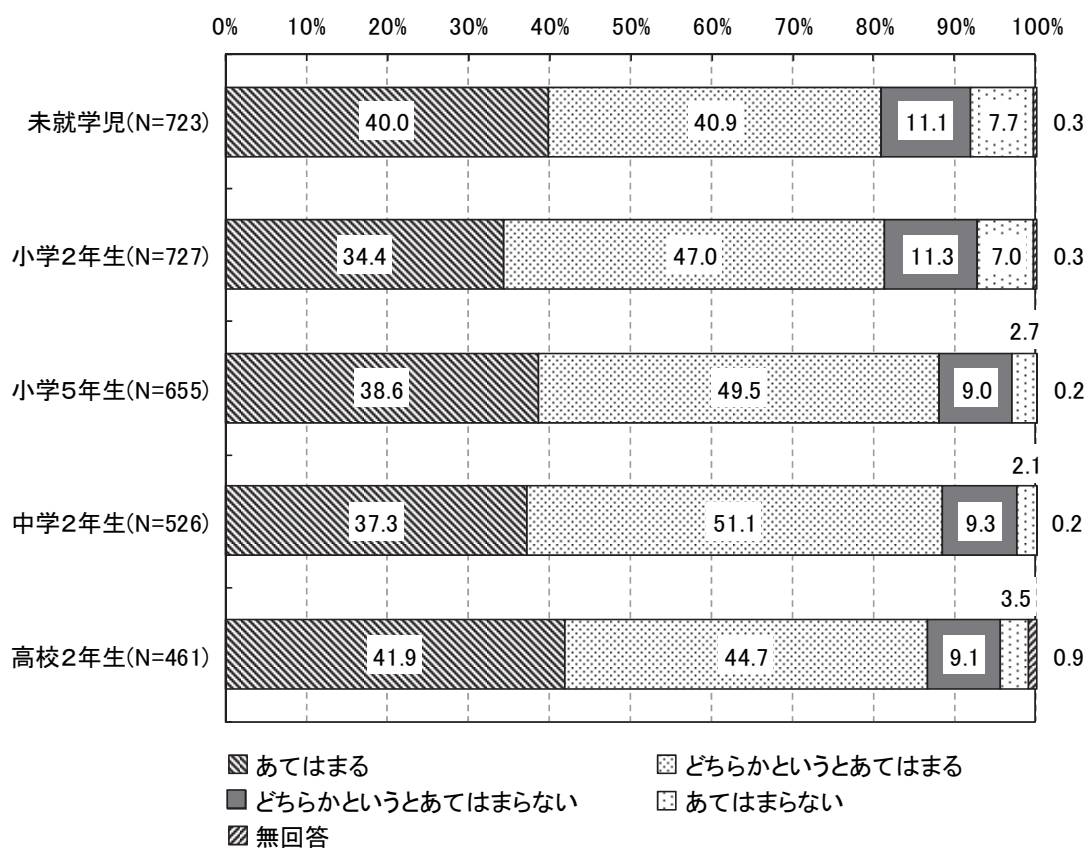


図 保護者からみた子どもの様子:周囲の人たちと協調して行動しているかどうか

出典:全保護者調査

【他者への思いやり】

○子どもが人に対する思いやりを持っているかどうかについては、持っていないと思う保護者（「あてはまらない」）は、いずれの年齢も1～3%となっています。

○「どちらかというにあてはまらない」を合計すると中学2年生は1割程度となり、他の学年よりも多くなります。

問 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。（各項目につき○は1つずつ）
 ⑥ 人に対する思いやりを持っている
 ※この項目は小学5年生調査・中学2年生調査・高校2年生調査のみです。

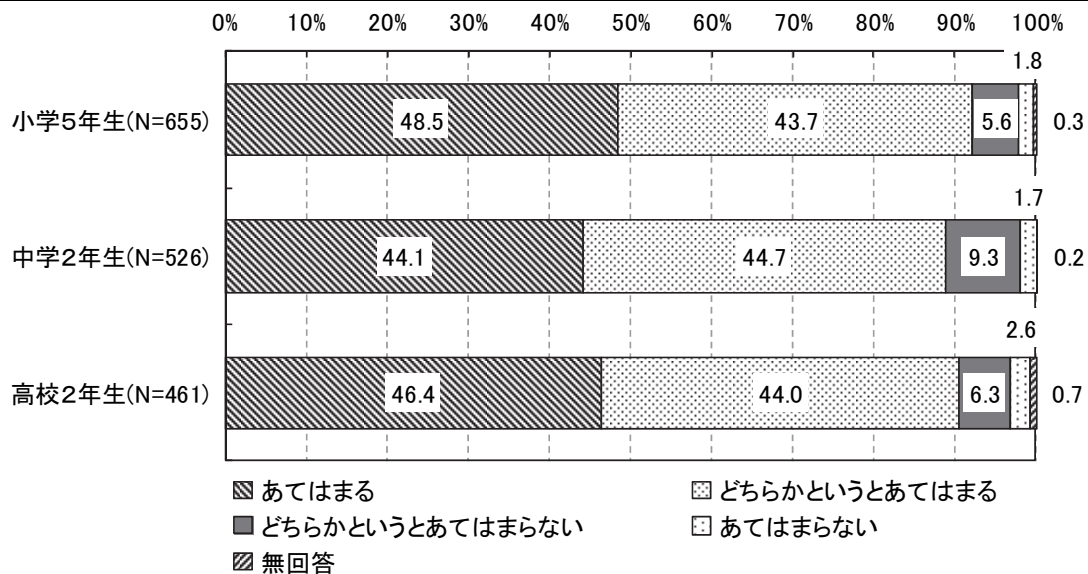


図 保護者からみた子どもの様子：人に対する思いやりを持っているかどうか

出典：小学5年生調査（保護者）・中学2年生調査（保護者）・高校2年生調査（保護者）

【発達に対する不安】

○「子どもの発達や障害」について不安に思う保護者は、未就学児で12.6%、小学2年生で13.9%となっています。

問 あなたは、子育てやいまの暮らしのなかで悩みや不安を感じることはありますか。それはどのようなものですか。あてはまるものをすべて選択してください。(○はいくつでも)

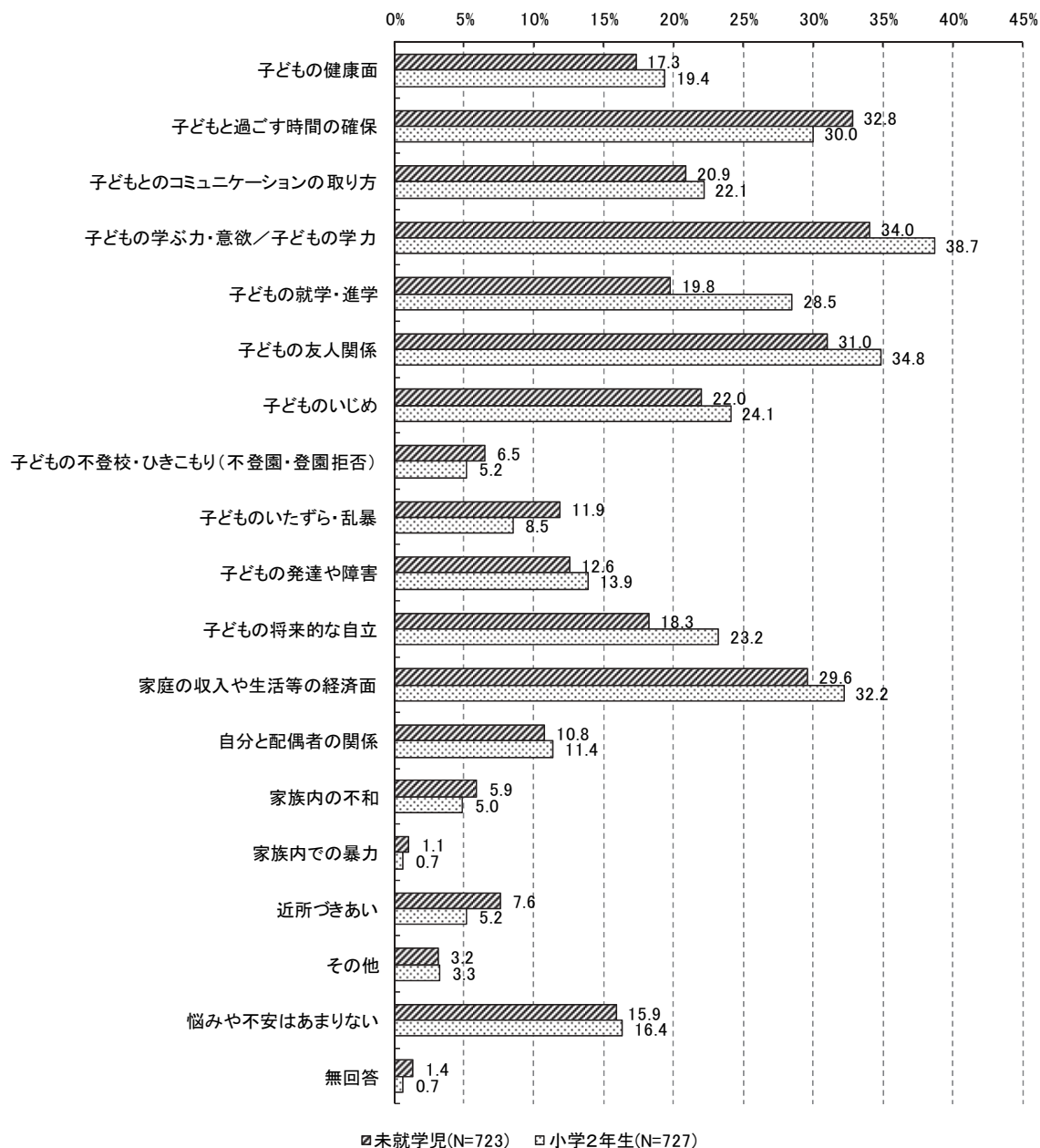


図 保護者の現在の不安

出典：未就学児調査・小学2年生調査

○子どもの様子から、年齢に対して育ちが遅いと感じている保護者(「そう思う」と「どちらかという
とそう思う」の合計)は、未就学児で15.9%、小学2年生で15.0%となっています。

問 お子さんを育てるなかで、次の①～⑤の項目について、あなたはどのように思いますか。(各項目につき○は1つずつ)
⑤ 年齢に対して子どもの育ちが遅いと感じることがある
※この設問は、未就学児調査・小学2年生調査のみです。

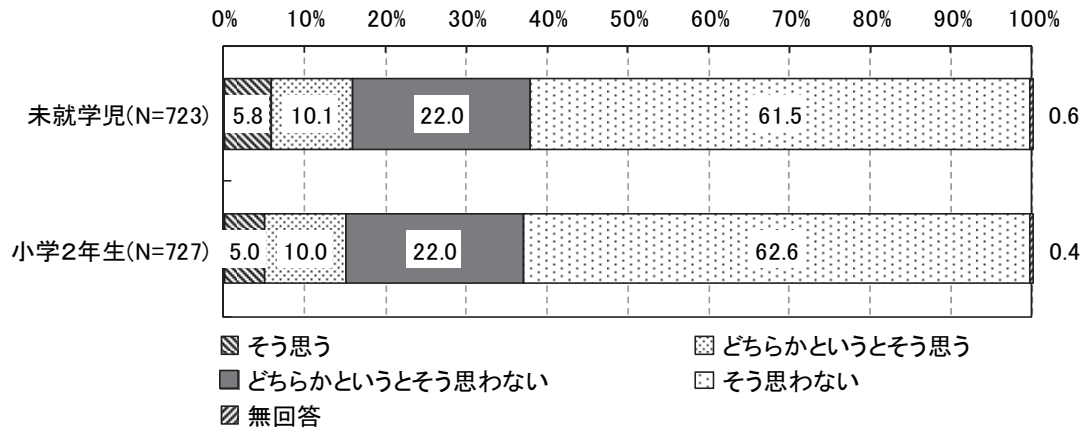


図 保護者の意識: 年齢に対して子どもの育ちが遅いと感じることがある

出典: 未就学児調査・小学2年生調査

【ヒアリング調査から得られた発達障害への対応の状況】

- 子どもに関わる組織・団体に共通して、子どもの課題として発達障害が挙げられます。
- 発達障害の子どもについては、周囲の理解が十分でないことと孤立してしまうことが懸念されます。
状況にうまく適応できないことや行動を問題視されることで、さらに孤立する場合があります。
- 保護者が子どもの障害を受け入れることが重要です。ただし、子どもの障害への理解は、子どもに障害があるのではないかと思ったとき、そして診断されたときに唐突に求められます。保護者が混乱することも無理はないため、広く障害への理解を促進することにくわえ、当事者同士が支え合う取り組みもあります。

(2) 家庭での子どもの様子

【生活時間】

○家庭での子どもの様子として昼夜逆転しがちである子ども(「あてはまる」と「どちらかというあてはまる」の合計)は、年齢が上がるにつれて多くなり、小学5年生では3.8%ですが、中学2年生では10.1%、高校2年生では43.0%となります。

○高校2年生では、「あてはまる」だけでも15.2%となっています。

問 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。(各項目につき○は1つずつ)
 ⑧ 生活が昼夜逆転しがちである
 ※未就学児調査・小学2年生調査では、この項目は含まれていません。

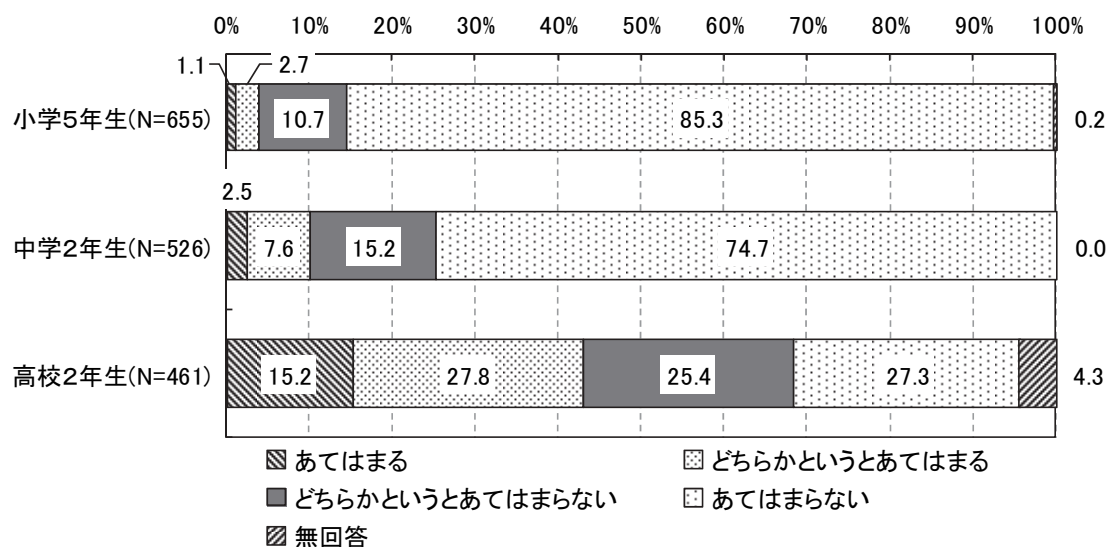


図 保護者からみた子どもの様子: 昼夜逆転しがちである

出典: 小学5年生調査(保護者)・中学2年生調査(保護者)・高校2年生調査(保護者)

【SNSの利用時間】

○家庭でのSNSの利用時間については、年齢が上がるにつれて長時間利用する子ども(「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計)は多くなります。

○「あてはまる」だけでも、中学2年生で11.4%、高校2年生で16.3%となっています。

問 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。(各項目につき○は1つずつ)
 ⑨ SNSを長時間利用している
 ※未就学児調査・小学2年生調査では、この項目は含まれていません。

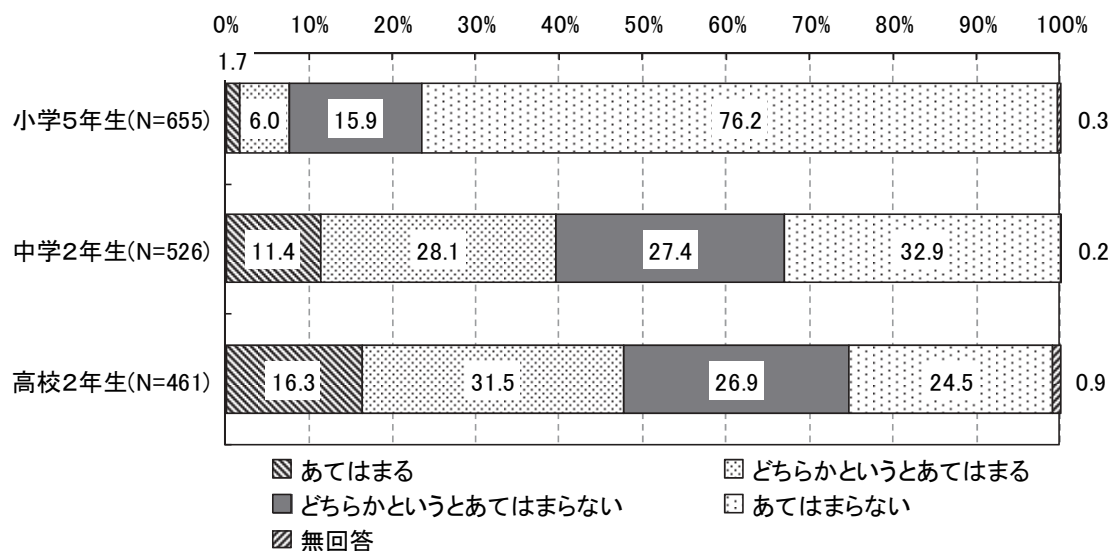


図 保護者からみた子どもの様子：SNSを長時間利用している

出典：小学5年生調査(保護者)・中学2年生調査(保護者)・高校2年生調査(保護者)

【ヒアリング調査から得られたSNSの利用の状況】

○SNS上では、コミュニケーション能力が低下しているなかで、不十分な文章でやりとりをするせいで人間関係に問題が生じることがあります。

○また、いじめや犯罪行為への加担につながるケースもあり、犯罪に巻き込まれることもあることから注意が必要となっています。

○SNSの利用は学校でも家庭でも把握しにくく、トラブルが発生するまで問題状況が明らかにならないことが難しいです。しかし、現代社会においてスマートフォンを持たせないことも現実的でないことから、家庭でルールを決めて使わせることが現実的な対応だと考えられます。

【保護者への反抗】

○保護者に対して反抗的な態度を取る子ども(「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」の合計)は、中学2年生で35.0%で最も多くなっています。

○反抗的な態度を取る子どもは、高校2年生よりも小学5年生の方が多くなっています。

問 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。(各項目につき○は1つずつ)
 ① 親に対して反抗的である
 ※未就学児調査・小学2年生調査では、この項目は含まれていません。

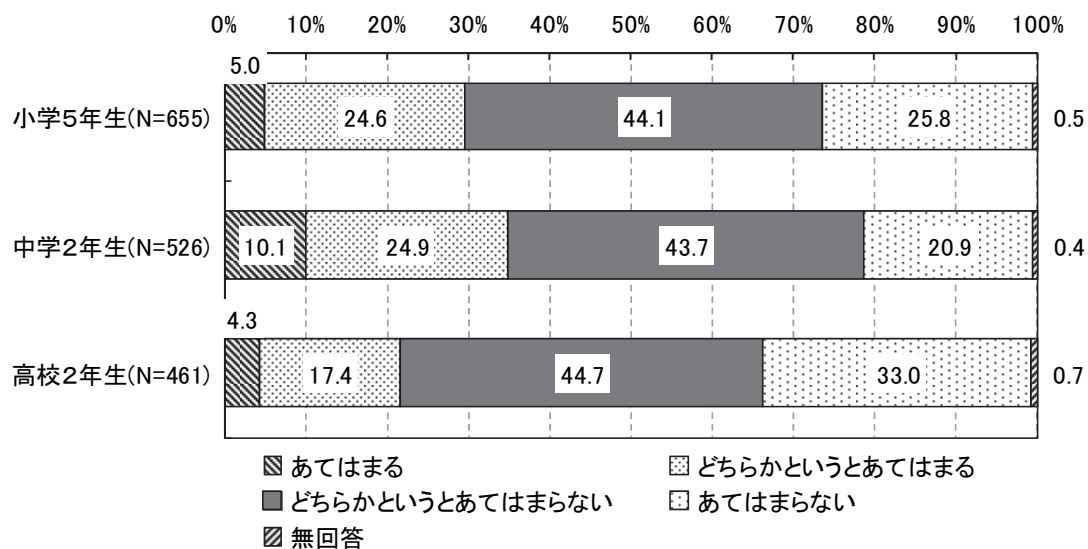


図 保護者からみた子どもの様子: 親に対して反抗的である

出典: 小学5年生調査(保護者)・中学2年生調査(保護者)・高校2年生調査(保護者)

【非行行動の有無】

○保護者からみて家出や非行に該当する行動をしている子ども(「あてはまる」と「どちらかという
とあてはまる」の合計)は、いずれの年齢も1～1.5%程度となっています。

問 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。(各項目につき○は
1つずつ)
⑦ 家出や非行と言われる行動をしている
※未就学児調査・小学2年生調査では、この項目は含まれていません。

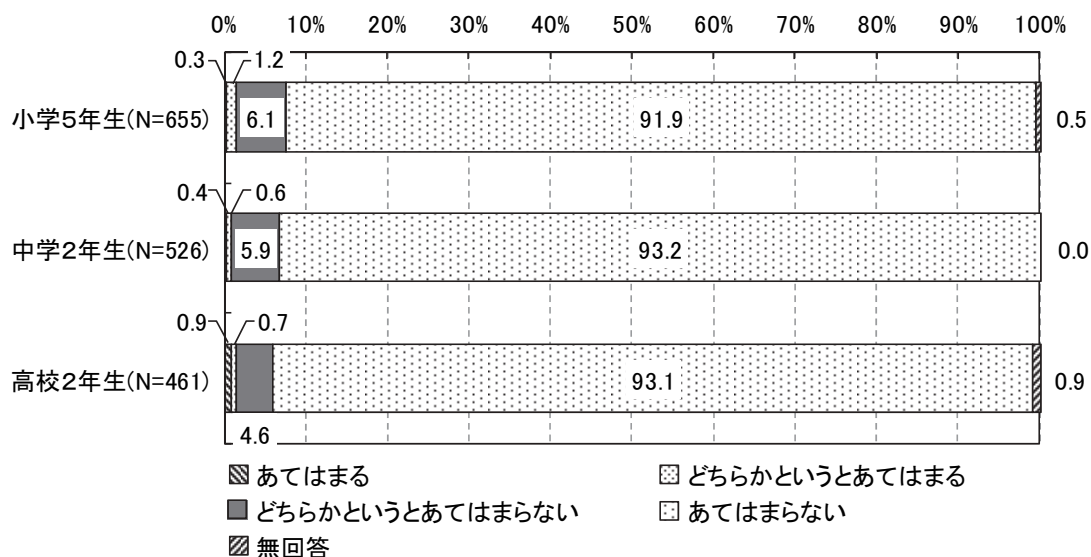


図 保護者からみた子どもの様子:家出や非行と言われる行動をしている

出典:小学5年生調査(保護者)・中学2年生調査(保護者)・高校2年生調査(保護者)

(3) 友だちづきあいや社交性

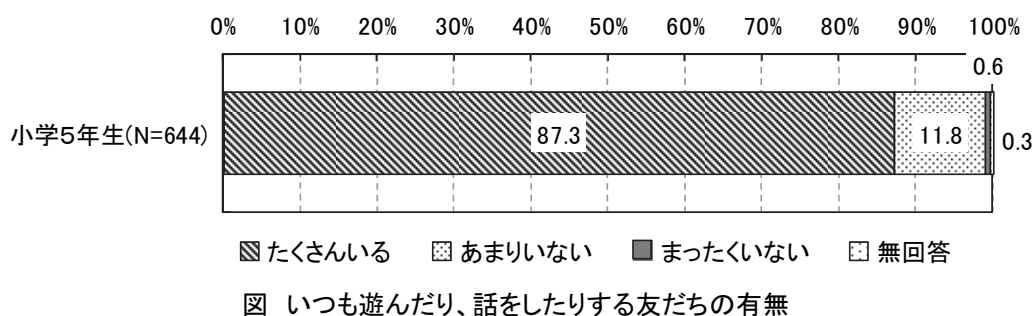
【友だちづきあいの状況】

○友だちの有無についてみると、小学5年生では友だちがいない子ども(「まったくいない」)は0.6%です。「あまりいない」を合計すると12.4%となります。

○中学2年生と高校2年生で親しい友だちがいない子ども(「そう思わない」)はそれぞれ2.2%、1.7%です。

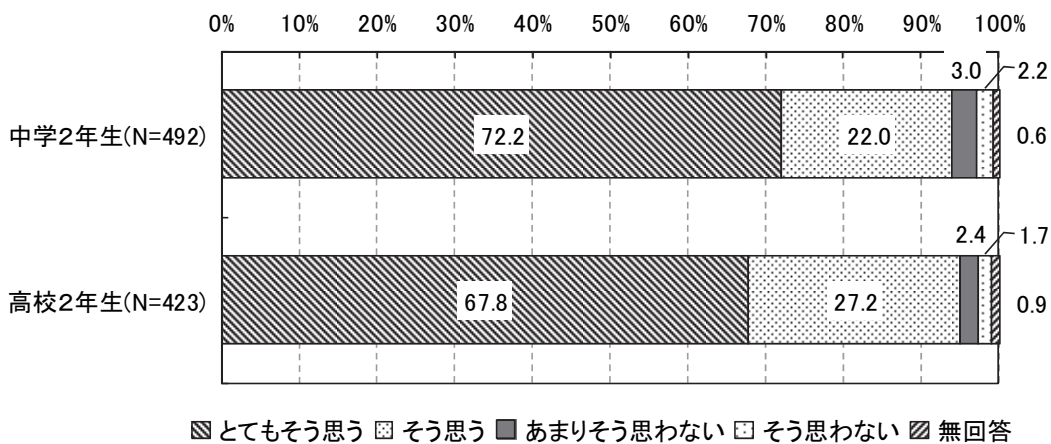
○親しい友だちがいないと思う子どもは、中学2年生でやや多くなっています。

問 いつも遊んだり、話をしたりする友だちがいますか。(○は1つ)



出典:小学5年生調査(子ども)

問 あなたの友だちづきあいのなかで、次の項目①～⑤の項目についてどのように思いますか。(各項目につき○は1つずつ)
① 親しい友だちがいる



出典:中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

【友だちとのコミュニケーション】

○小学5年生で友だちとうまく話せないことが「よくある」と思う子どもは11.6%です。

○中学2年生・高校2年生で友だちとうまく話せないことがあると思う子ども(「とてもそう思う」)はそれぞれ9.3%、12.3%です。

○中学2年生・高校2年生については、「そう思う」を合計するとそれぞれ27.0%、37.4%となります。

問 友だちとうまく話せなかったり、自分の思っていることが伝わらなかったりすることはありますか。(○は1つ)

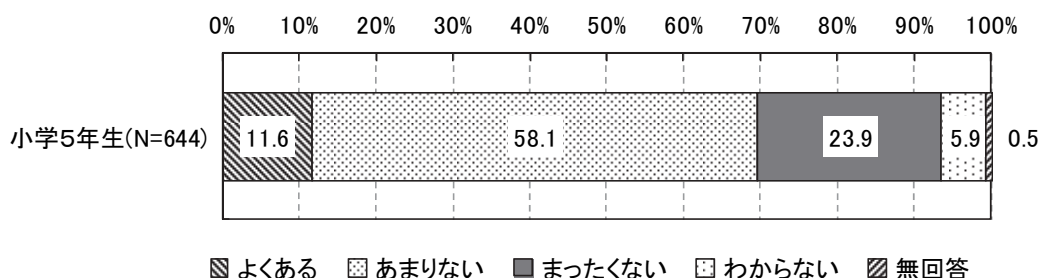


図 友だちとうまく話せなかったり、自分の思っていることが伝わらなかったりするものの有無

出典:小学5年生調査(子ども)

問 あなたの友だちづきあいのなかで、次の項目①～⑤の項目についてどのように思いますか。(各項目につき○は1つずつ)
③ 友だちとうまく話せないことがある

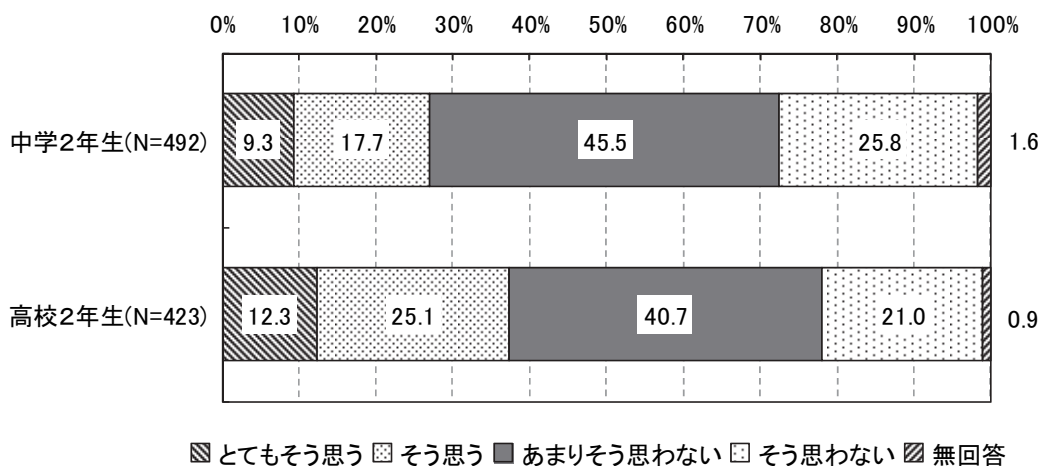


図 友だちづきあいに関する意識: 友だちとうまく話せないことがあるかどうか

出典: 中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

○中学2年生・高校2年生で、友だちというよりも一人の方が楽だと思う子ども(「とてもそう思う」)はそれぞれ、10.2%、10.6%です。

○「そう思う」を合計すると、中学2年生で32.2%、高校2年生では43.7%となり、高校2年生では半数が一人の方が楽だと回答しています。

問 あなたの友だちづきあいのなかで、次の項目①～⑤の項目についてどのように思いますか。
 (各項目につき○は1つずつ)
 ⑤ 友だちといっしょにいるよりも、一人の方が気が楽だ

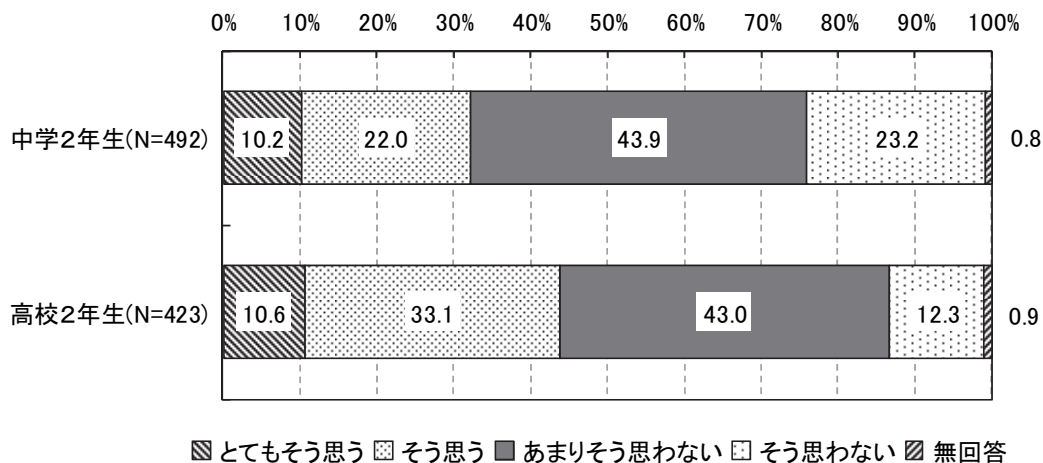


図 友だちづきあいに関する意識: 友だちといっしょにいるよりも、一人の方が気が楽かどうか
 出典: 中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

【自分の見られ方に対する意識】

○友だちからどう見られているのかを気にする子ども(「とてもそう思う」)は、中学2年生で21.5%、高校2年生で22.2%です。

○「そう思う」を合計すると、中学生で54.0%、高校生で57.4%となり、いずれも半数程度の子どもが友だちから自分がどう見られているのか気になると回答しています。

問 あなたの友だちづきあいのなかで、次の項目①～⑤の項目についてどのように思いますか。
(各項目につき○は1つずつ)
④ 友だちから自分がどう見られているのか気になる

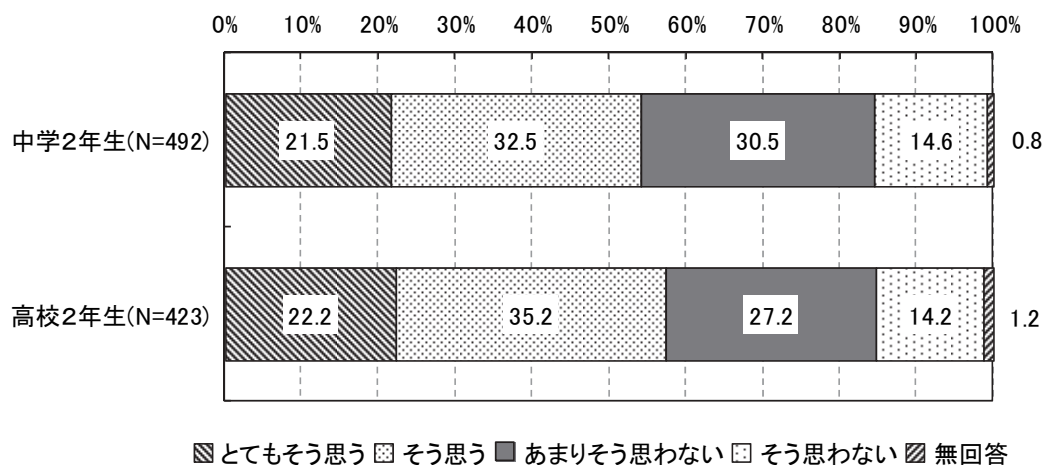


図 友だちづきあいに関する意識: 友だちから自分がどう見られているのか気になるかどうか

出典: 中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

(4) 学校での生活状況

【学校生活の充実感】

○学校が楽しくないと思う小学5年生(「楽しくない」と「どちらかという楽しくない」の合計)は、9.4%です。学校生活に充実感を感じていない中学2年生・高校2年生(「あまり充実感を感じない」)は、それぞれ11.0%、12.2%となっています。

○年齢が上がるにつれて学校に対して充実感を感じない子ども(小学5年生は学校が楽しくないと思う子ども)がやや多くなっていきます。

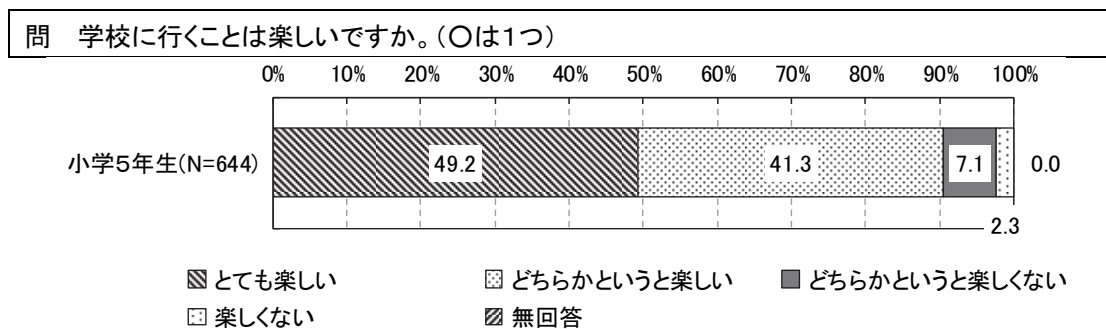
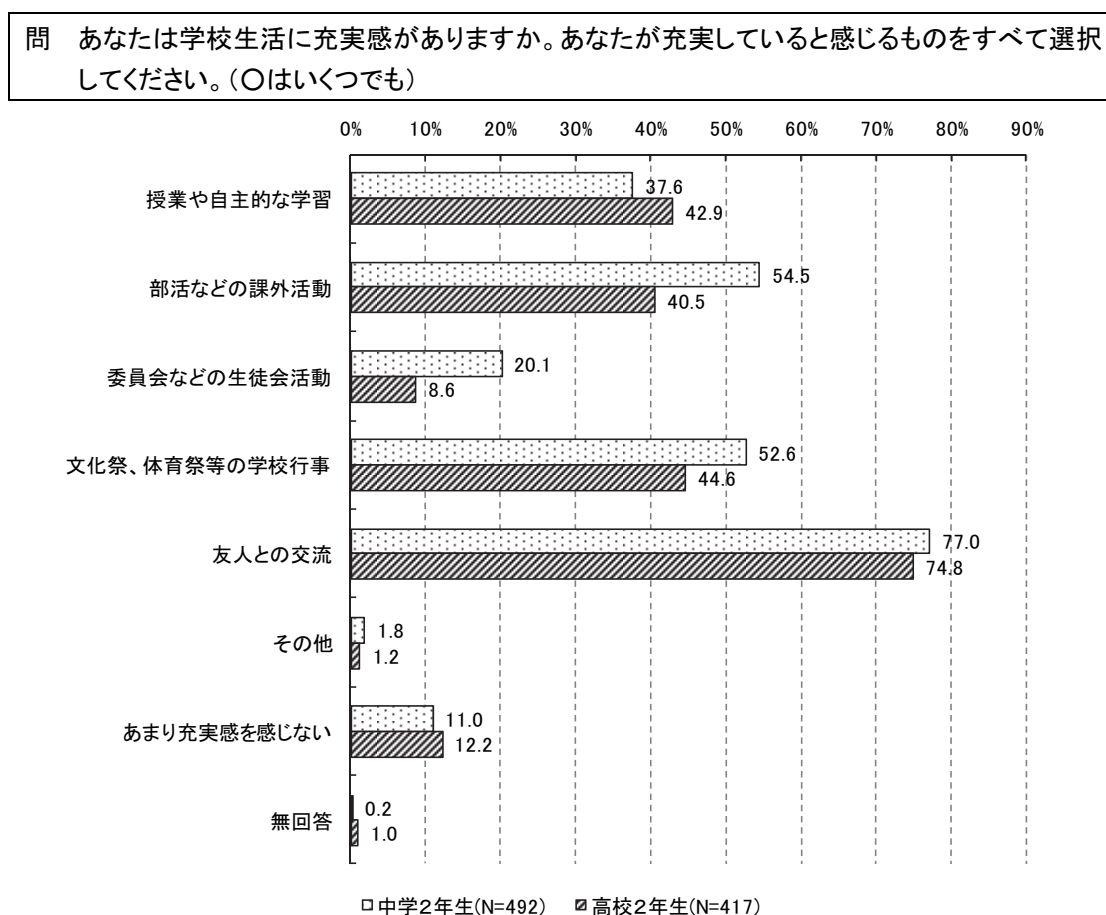


図 学校を楽しんでいるか

出典: 小学5年生調査(子ども)



□ 中学2年生(N=492) ■ 高校2年生(N=417)

図 学校で充実感を感じているか

出典: 中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

【学校以外の場所での充実感】

○学校以外の場所で充実感を感じていない子ども(「充実感はない」)は、中学2年生で26.0%、高校2年生で27.9%となっています。

問 あなたは、学校以外の場所での充実感がありますか。(○は1つ)
 ※「1 充実感がある」を選んだ場合は、()の中にそのように感じるのはどのような時か書いてください。

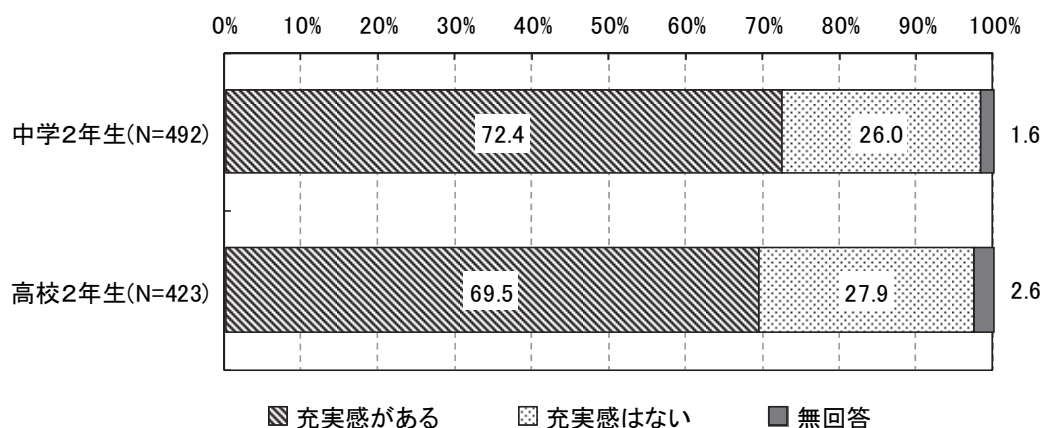


図 学校以外で充実感を感じているか

出典：中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

【生活全般での充実度】

○学校生活でも充実感を感じておらず、また学校以外の場所でも充実感がない子どもは、中学2年生で4.88%、高校2年生で4.70%となっています⁹。ほとんどの子どもが何らかの充実感を感じています。

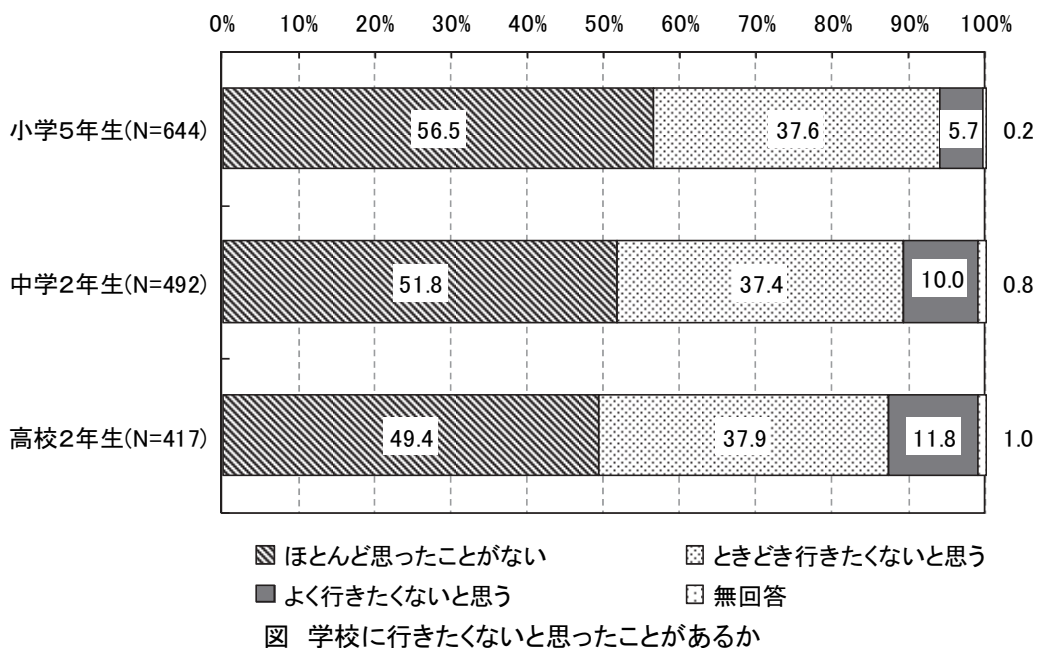
⁹ 「あなたは学校生活に充実感がありますか。あなたが充実していると感じるものをすべて選択してください。(○はいくつでも)」で「あまり充実感を感じない」を選択し、かつ「あなたは、学校以外の場所での充実感がありますか。(○は1つ)」にて「充実感はない」を選択した人の割合を算出しました。

【学校に行きたくないと思った経験】

○学校によく行きたくないと思う子どもは、小学5年生で5.7%、中学2年生で10.0%、高校2年生で11.8%となっています。

○小学5年生に比べて、中学2年生で増えています。

問 あなたは、学校に行きたくないと思ったことはありますか。(○は1つ)



出典：全子ども調査

【学校に行きたくない理由】

○学校に行きたくないと思う子ども(前頁の「ときどき行きたくないと思う」も含む)の学校に行きたくない理由をみると、「その他」と「特に理由がない」以外では、小学5年生では「先生とうまくいっていない」、中学2年生では「部活動でうまくいかないことがあるため」、高校2年生では「友だちづきあいがうまくいかない」が最も多くなります。

○学年にかかわらず、「友だちづきあいがうまくいかない」、「授業についていけない」は1割～1割半ばとなっています。

○「その他」として書かれた内容をみると、苦手な授業や活動があることや、友だちや先生との関係が挙げられており、特に小学5年生と中学2年生で多く見られました。

問 あなたは、学校に行きたくないと思ったことがありますか。(○は1つ)

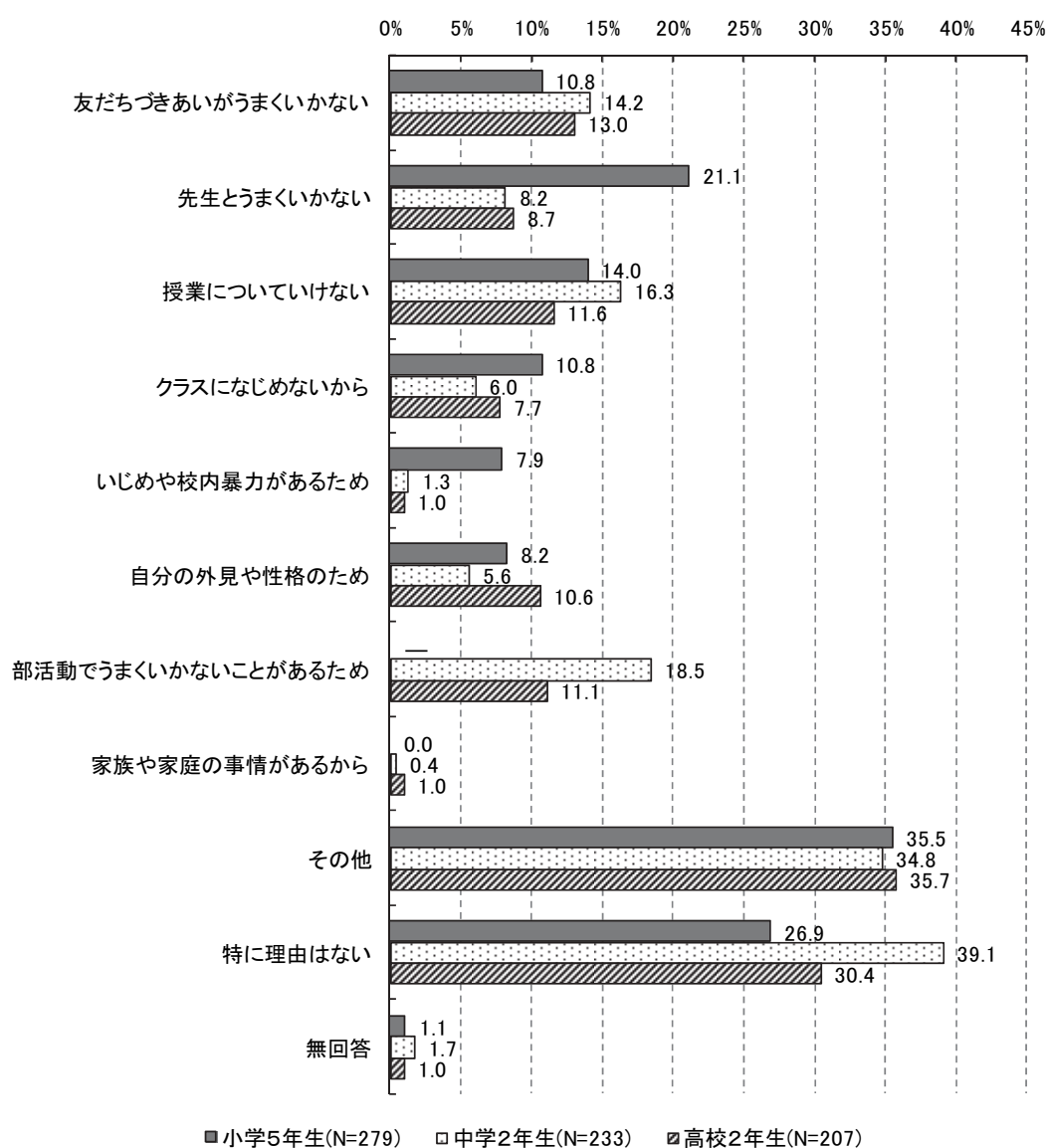


図 学校に行きたくないと思う理由

出典: 全子ども調査

【学校に行きたくなくなった時期】

○学校に行きたくなくなった時期をみると、小学5年生では「小学3・4年生のころ」が最も多くなっています。

○中学2年生では、「わからない」を除くと、「中学1年生のころ」が最も多く、高校2年生では「高校1年生のころ」が最も多くなっています。

○高校2年生では「中学1年生のころ」も多くなっており、進学後に数値が高くなる傾向があります。

問 あなたが学校に行きたくないと思うようになったのは、いつからですか。(○は1つ)

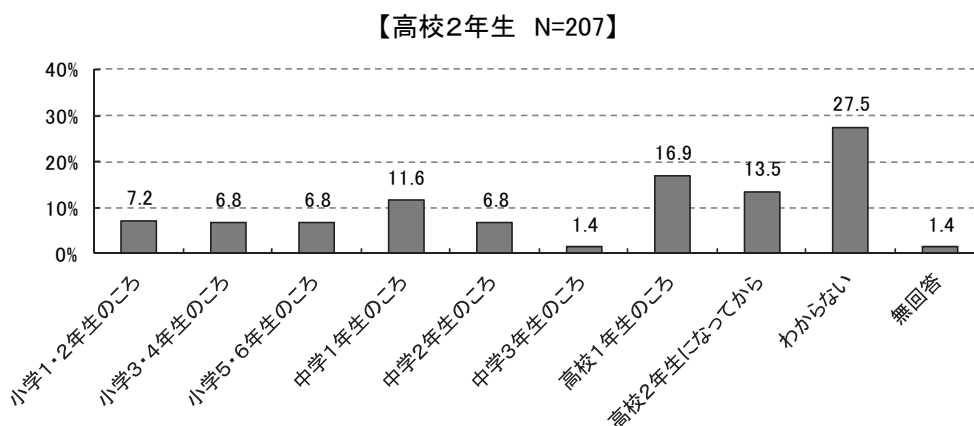
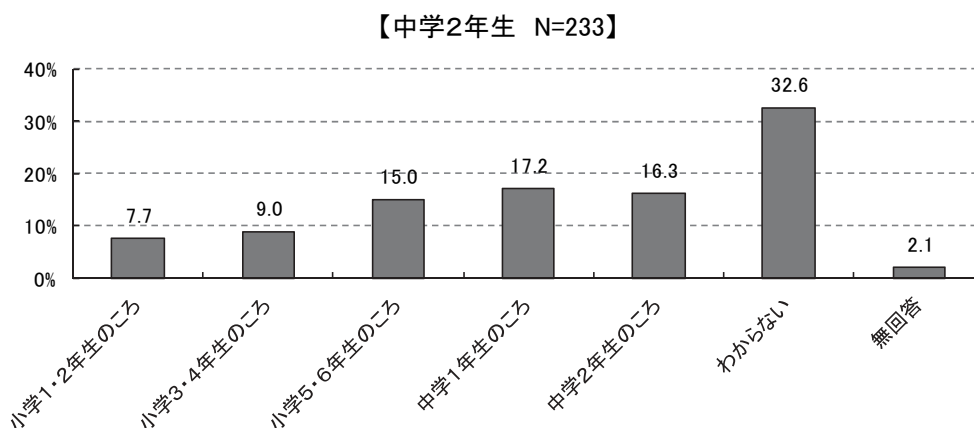
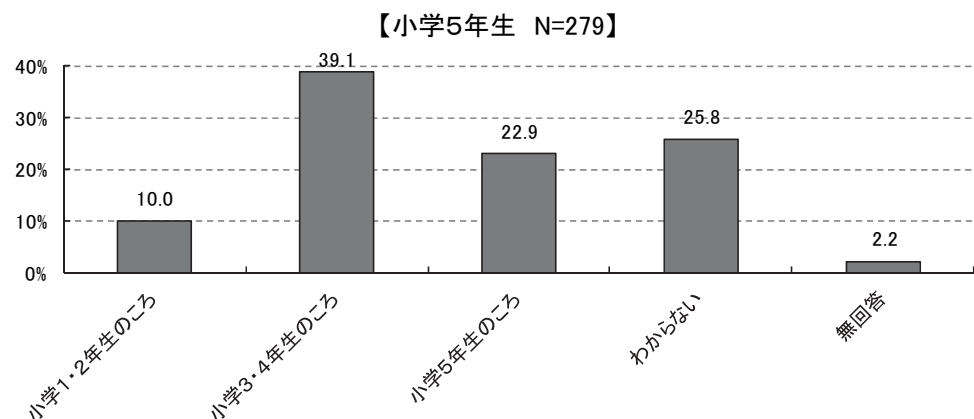


図 学校に行きたくないと思った時期

出典：全子ども調査

【不登校の状況】

○保護者が認識する子どもの通学状況を見ると、学校に通わない傾向にある子ども(「休む日の方が多い」と「ほとんど通学していない」の合計)は、小学5年生で0.9%、中学2年生で2.9%、高校2年生で1.7%となっています。

○他に比べて中学2年生で多くなっており、「ほとんど通学していない」も2.3%と多くなっています。

問 お子さんは、最近、学校を休むことはありますか。(○は1つ)

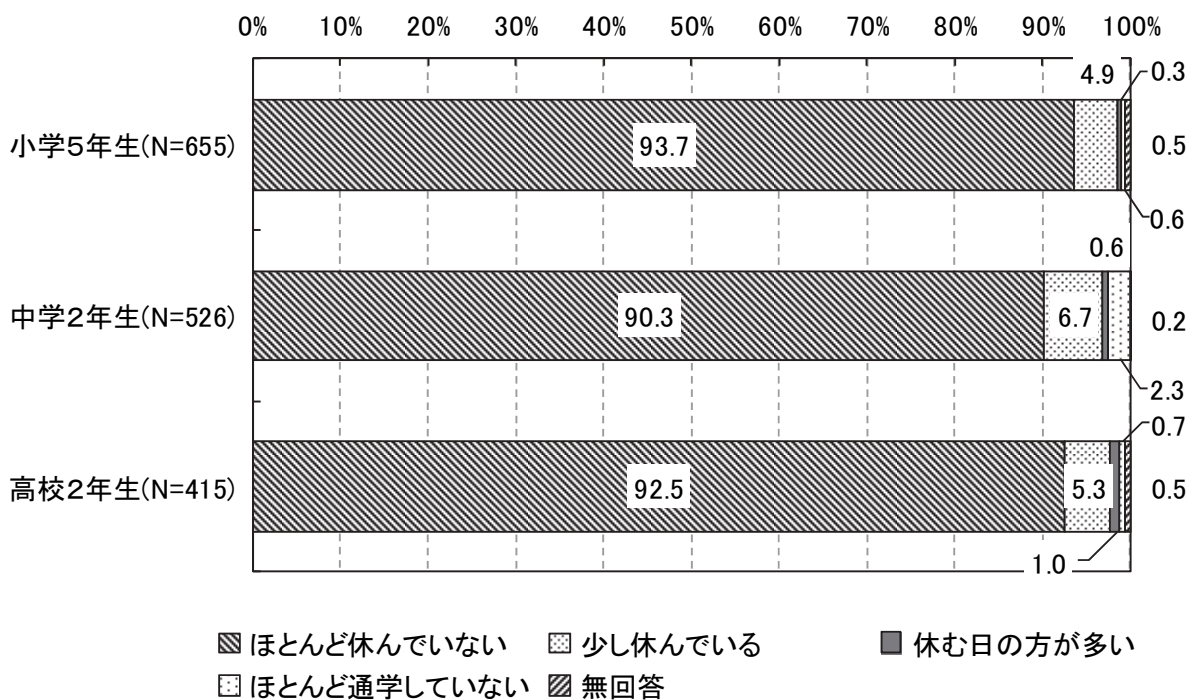


図 保護者が認識する子どもの通学状況

出典:小学5年生調査(保護者)・中学2年生調査(保護者)・高校2年生調査(保護者)

【ヒアリング調査で得られた学校等における子どもの課題への対応の状況】

○子どもを取り巻く課題の解決に対してスクールソーシャルワーカーの支援は助かっているという声がありました。

○スクールソーシャルワーカーが地域の団体・NPOと連携して対応しているケースもあります。

(5) 学力や進学意向

【学習習慣】

○保護者からみた子どもの日頃の学習習慣はほとんど勉強をしていない子どもが、小学5年生で7.6%、中学2年生で15.8%、高校2年生で27.7%となっています。年齢が上がるにつれて多くなっており、高校2年生になると4人に1人が「ほとんど勉強していない」と回答しています。

問 お子さんは平日、学校の授業以外にどれぐらい勉強をしていますか。(学校の宿題のほか通信教育、塾や家庭教師等による勉強も含めます。)(○は1つ)

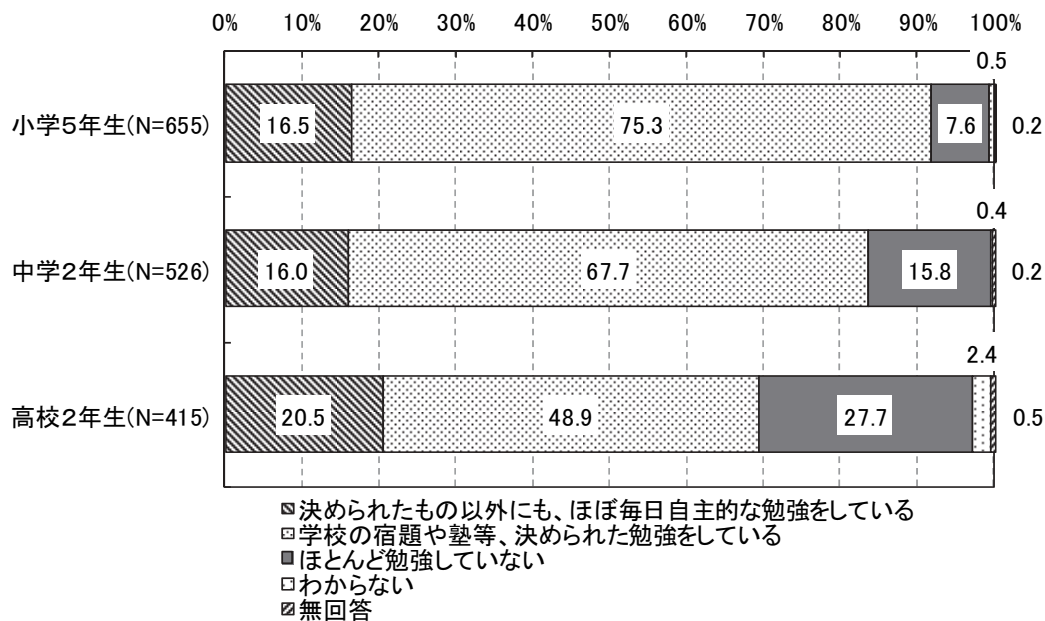


図 保護者からみた日頃の学習習慣

出典：小学5年生調査(保護者)・中学2年生調査(保護者)・高校2年生調査(保護者)

【学校の授業についていけないか】

○保護者からみて学校の授業についていけない子ども(「あてはまらない」と「どちらかという」とあてはまらない」の合計)は、小学5年生で8.9%、中学2年生で19.7%、高校2年生で12.7%となっています。中学2年生で最も多くなり、高校2年生ではやや少なくなります。

問 お子さんの学校生活で、次の①～④の項目にあてはまることはありますか。(各項目につき○は1つずつ)
① 学校の授業についていけない

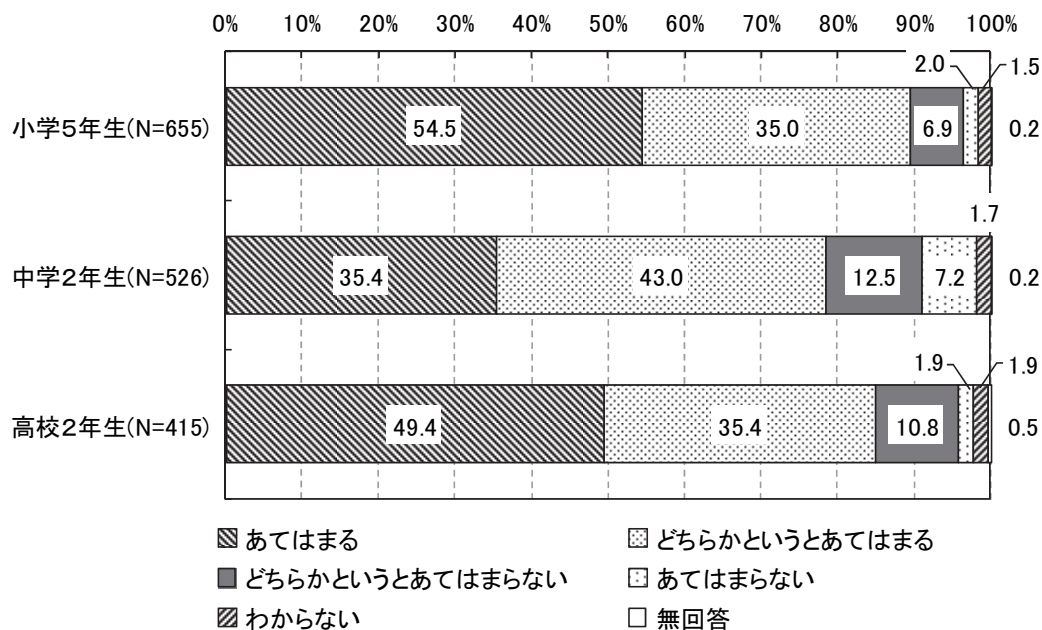


図 子どもが学校の授業についていけないかどうか(保護者の認識)

出典:小学5年生調査(保護者)・中学2年生調査(保護者)・高校2年生調査(保護者)

【ヒアリング調査で得られた学力・学習習慣の状況】

○学力については、進学に関わる問題であるとともに、学力が十分でないために授業についていけず、学校に行けなくなるケースや、自分に自信が持てなくなるケースにつながることもあります。

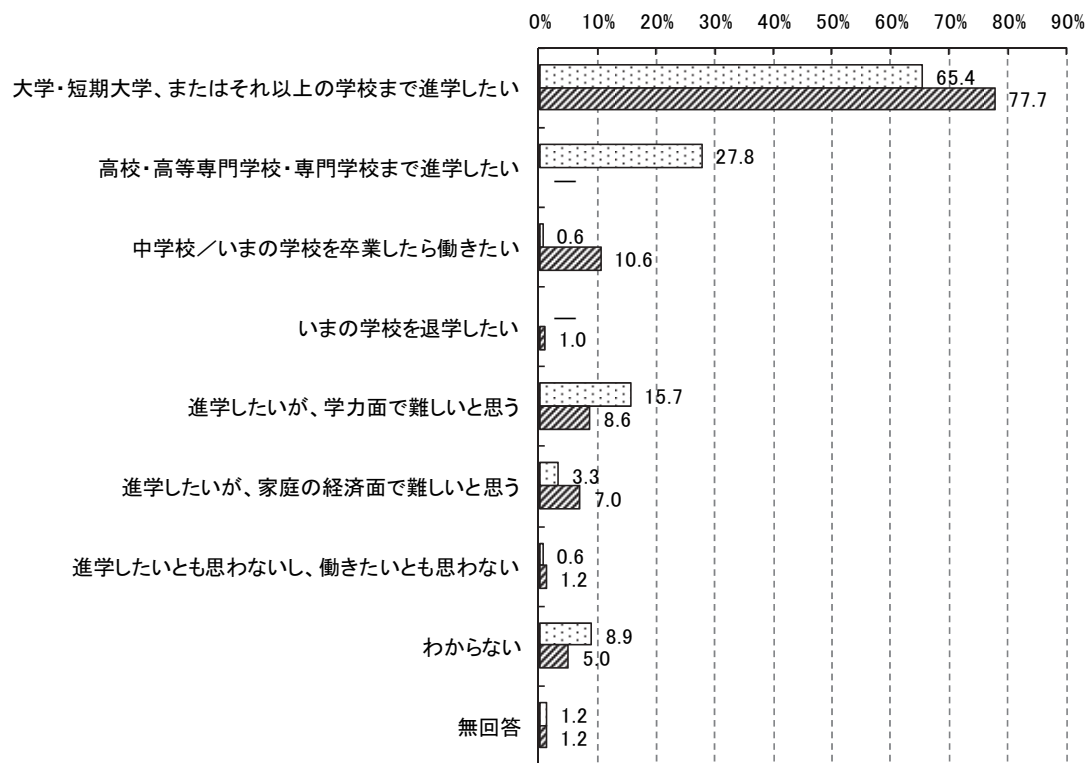
○子どもの学力向上は、進学のためだけでなく、子どもが「自分ができる」と思えるようにするという考え方も必要となります。

○地域における学習支援のNPO・地域団体の取組は、学校における支援に馴染めなかった子ども、発達障害や発達に課題のある子ども、外国にルーツのある子どもへの支援も行われています。

【進学希望】

○子どもの進学希望をみると、中学2年生・高校2年生ともに「大学・短期大学、またはそれ以上の学校まで進学したい」が6～8割で最も多くなっています。中学2年生における「高校・高等専門学校・専門学校まで進学したい」は27.8%です。

問 あなたは、将来の進路について、どのように考えていますか。(○はいくつでも)



□ 中学2年生(N=492) ■ 高校2年生(N=417)

図 子どもが希望する進学先

出典：中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

○保護者が把握する子どもの希望する進学先をみると、学年にかかわらず「大学・短期大学まで」が半数以上で最も多くなっていますが、「高校まで」も1割程度となっています。

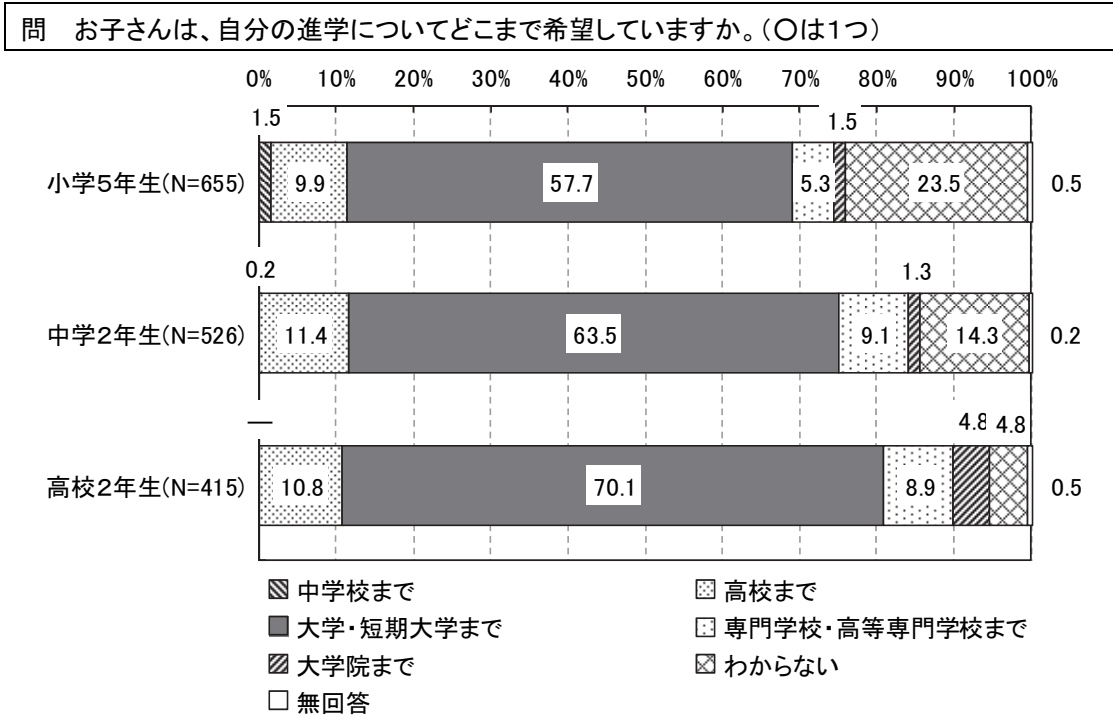


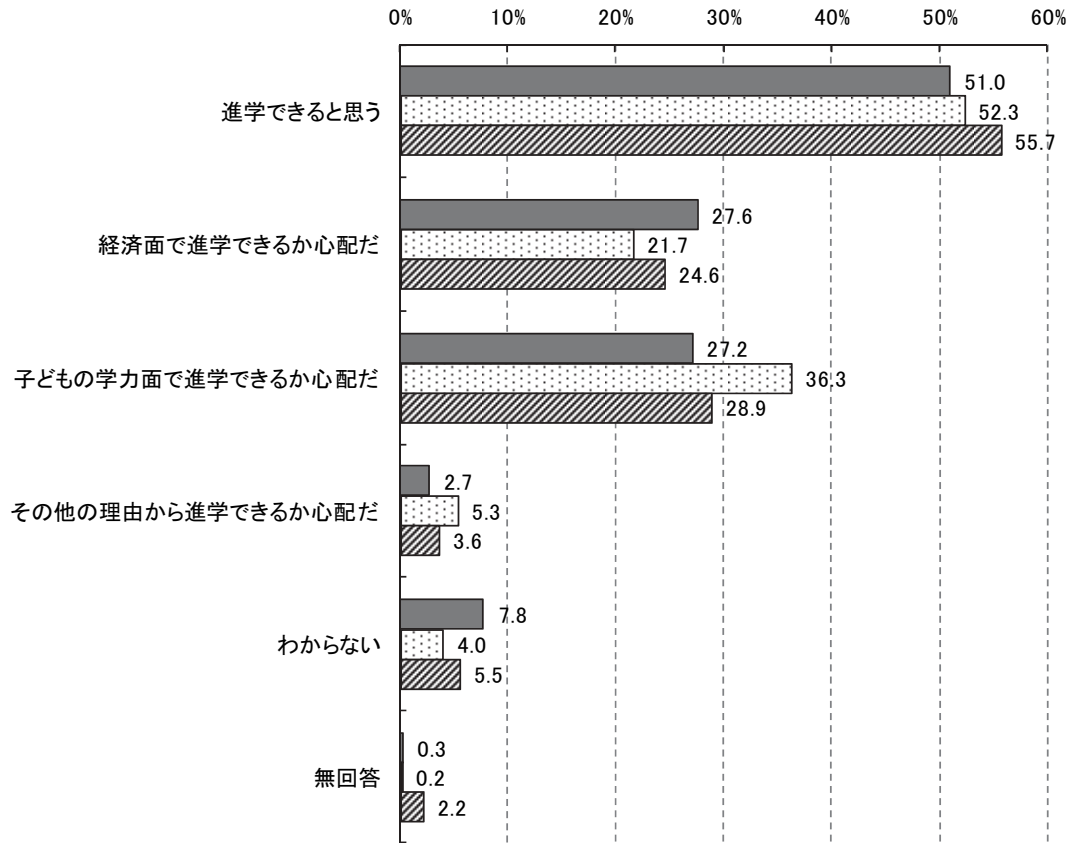
図 保護者が把握する子どもの希望する進学先

出典：小学5年生調査(保護者)・中学2年生調査(保護者)・高校2年生調査(保護者)

【保護者の進学に対する意識】

○子どもの進学に対する保護者の意識をみると、いずれの学年も「進学できると思う」が半数程度で最も多くなっています。

問 あなたは、お子さんが希望する進学ができると思いますか。(○はいくつでも)



■小学5年生(N=655) □中学2年生(N=526) ▨高校2年生(N=415)

図 保護者の進学に対する意識

出典:小学5年生調査(保護者)・中学2年生調査(保護者)・高校2年生調査(保護者)

○経済面で進学できるか心配している保護者(「経済面で進学できるか心配だ」)は、いずれの学年も2～3割程度です。大学(大学院を含む)まで進学を希望する保護者に絞ると3～4割半ばに増えます。

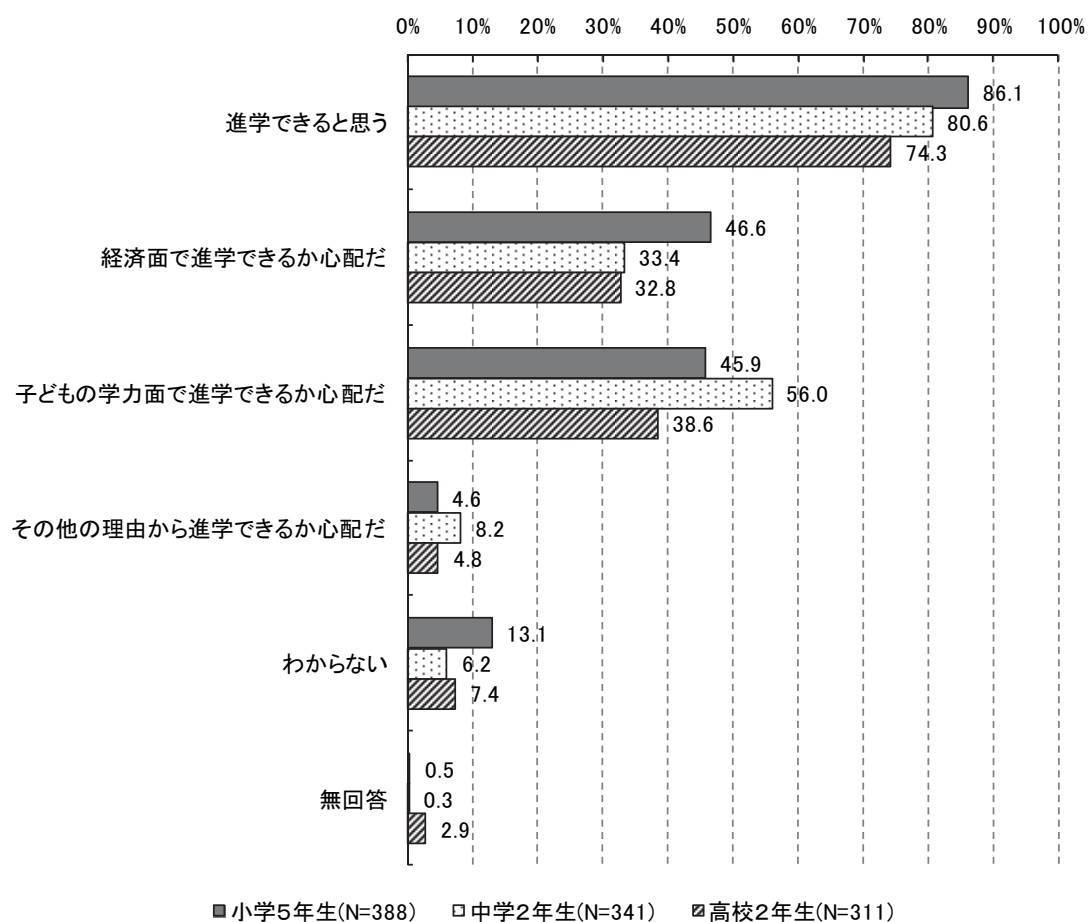


図 大学(大学院を含む)進学を希望する保護者の進学に対する意識¹⁰

出典:小学5年生調査(保護者)・中学2年生調査(保護者)・高校2年生調査(保護者)

¹⁰ 「お子さんは、自分の進学についてどこまで希望していますか。(○は1つ)」で、「大学・短期大学まで」、「大学院まで」と回答した人の割合を算出しました。

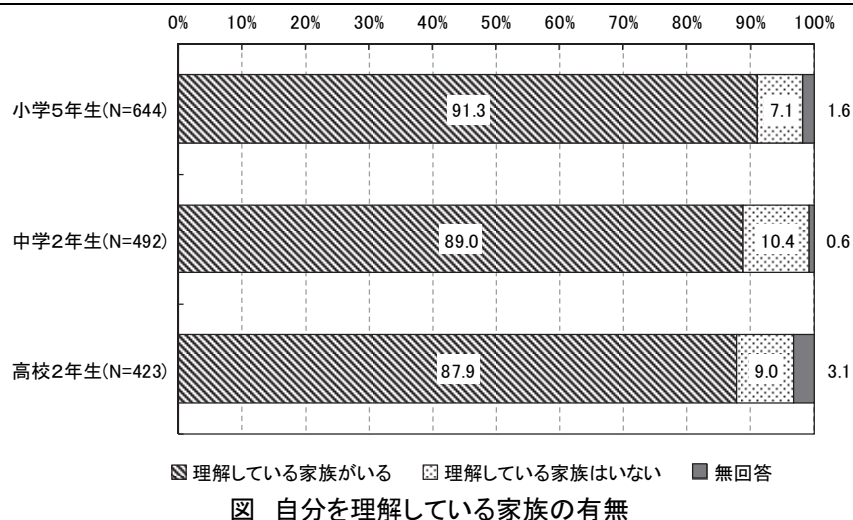
(6)子どもの自分や家族に対する気持ち

【家族との信頼関係】

○いずれの学年も約9割の子どもが「理解している家族がいる」と回答しています。「理解している家族はいない」については、中学2年生で10.4%と、他の学年に比べてやや多くなっています。

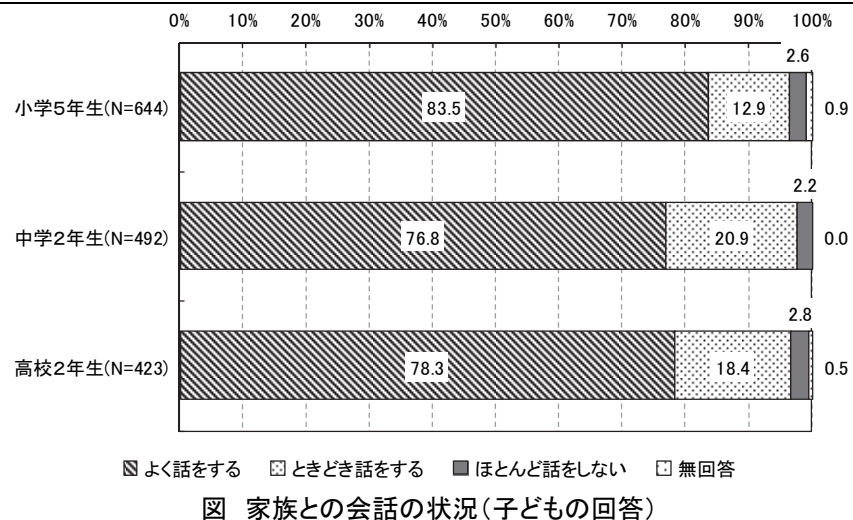
○理解している家族はいないと感じており、かつ家族とほとんど会話しない子どもは、小学5年生で1.40%、中学2年生で0.81%、高校2年生で1.34%です¹¹。

問 あなたの考えや気持ちを理解している家族はいると思いますか。(○は1つ)
 ※小学5年生調査では「あなたは、あなたの考えや気持ちをわかっている家族はいると思いますか。(○は1つ)」という設問文となっています。



出典: 全子ども調査

問 あなたは、普段、保護者の方とどれぐらい話をしていますか。(○は1つ)
 ※小学5年生調査では「お父さんやお母さんとどれぐらい話をしますか。(○は1つ)」という設問文となっています。



出典: 全子ども調査

¹¹ 「理解している家族はいないと感じており、かつ家族とほとんど会話しない子ども」は、上記の2つの設問で「理解している家族はいない」と回答し、かつ「ほとんど話をしない」と回答した人の割合です。

【自己肯定感につながる意識】

① 家族に大切にされていると思うか

○いずれの学年も家族に大切にされていると思う子ども(「とてもそう思う」)が最も多くなっていますが、学年が上がるにつれて減少しており、高校2年生では5割を下回ります。

○大切にされていると思わない子ども(「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計)は、小学5年生で3.5%、中学2年生で7.5%、高校2年生で5.0%となっています。

問 あなたは、自分自身のことをどう思いますか。(各項目につき○は1つずつ)
 ① 自分は家族に大切にされている
 ※小学5年生調査では「あなたは、次の①～④のことについて、どう思いますか。(①～④のそれぞれに○を1つずつ)」という設問文となっています。

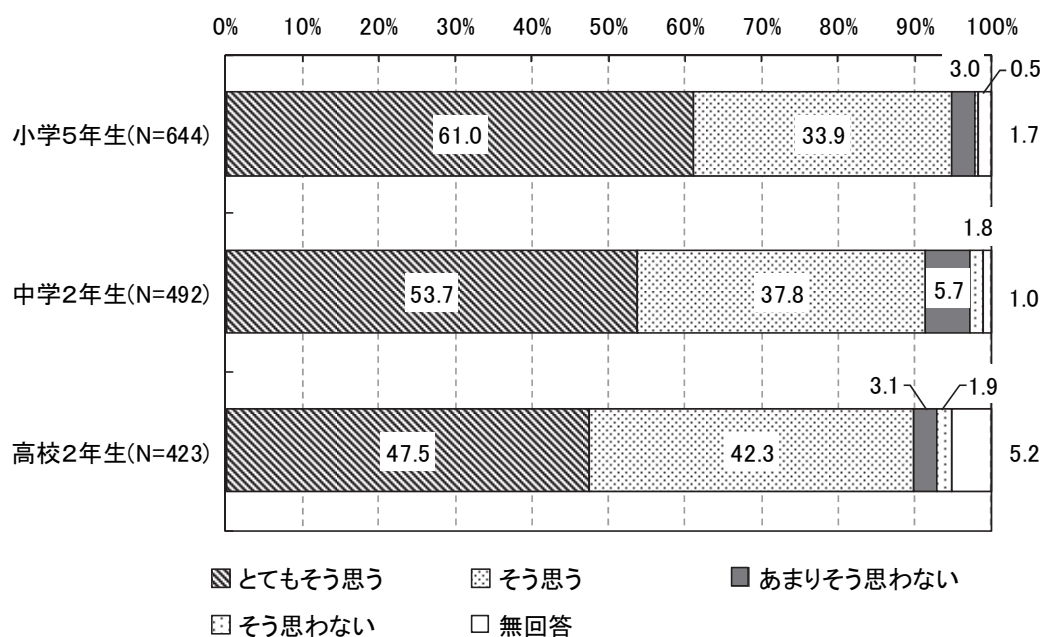


図 家族に大切にされていると思うかどうか

出典：全子ども調査

②自分は友だちから好かれている

○自分は友だちから好かれていると思う子ども(「とてもそう思う」)は、いずれの学年も2割半ばとなっています。

○好かれていないと思う子ども(「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計)は、小学5年生で19.0%、中学2年生で15.1%、高校2年生で16.3%となっています。

問 あなたは、自分自身のことをどう思いますか。(各項目につき○は1つずつ)
 ② 自分は友だちから好かれている
 ※小学5年生調査では「あなたは、次の①～④のことについて、どう思いますか。(①～④のそれぞれに○を1つずつ)」という設問文となっています。

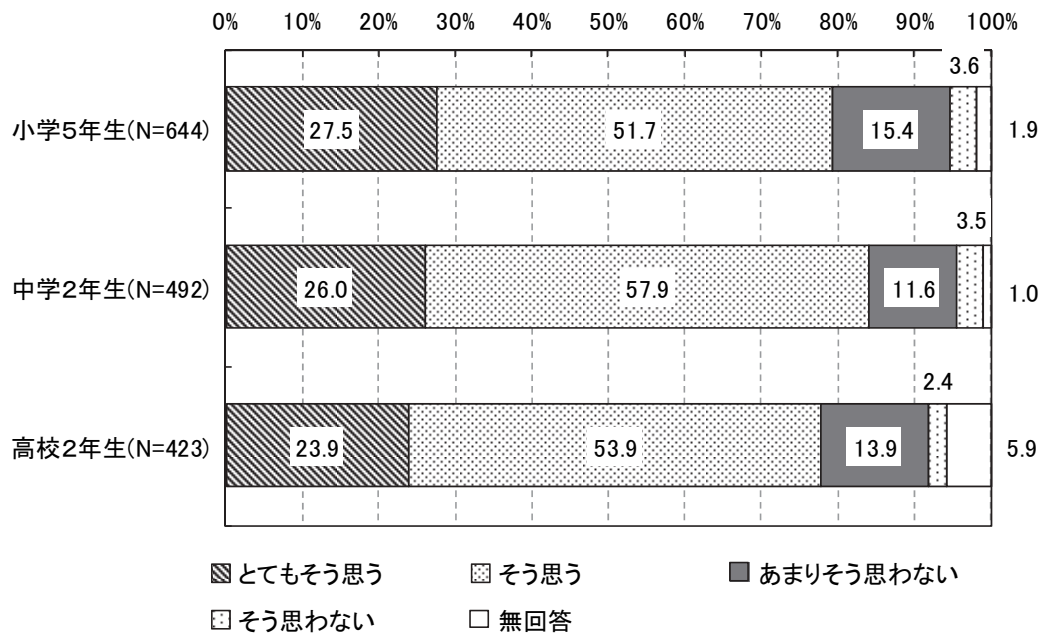


図 友だちから好かれていると思うかどうか

出典: 全子ども調査

③自分にはよいところがある

○自分にはよいところがあると思う子ども(「とてもそう思う」)は、小学5年生で33.9%、中学2年生で25.4%、高校2年生で22.9%となっており、学年が上がるにつれて減少していきます。

○一方、自分にはよいところあると思わない子ども(「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計)は小学5年生で18.5%、中学2年生で27.4%、高校2年生で27.2%となっており、学年が上がるにつれて増加していきます。

問 あなたは、自分自身のことをどう思いますか。(各項目につき○は1つずつ)
 ③ 自分にはよいところがある
 ※小学5年生調査では「あなたは、次の①～④のことについて、どう思いますか。(①～④のそれぞれに○を1つずつ)」という設問文となっています。

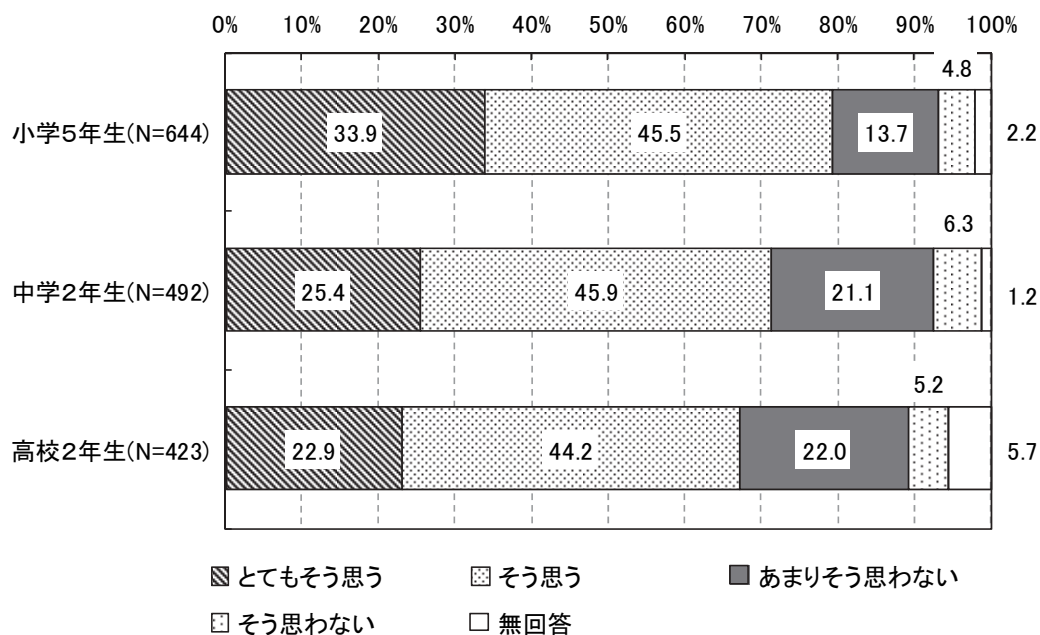


図 自分によいところがあると思うかどうか

出典：全子ども調査

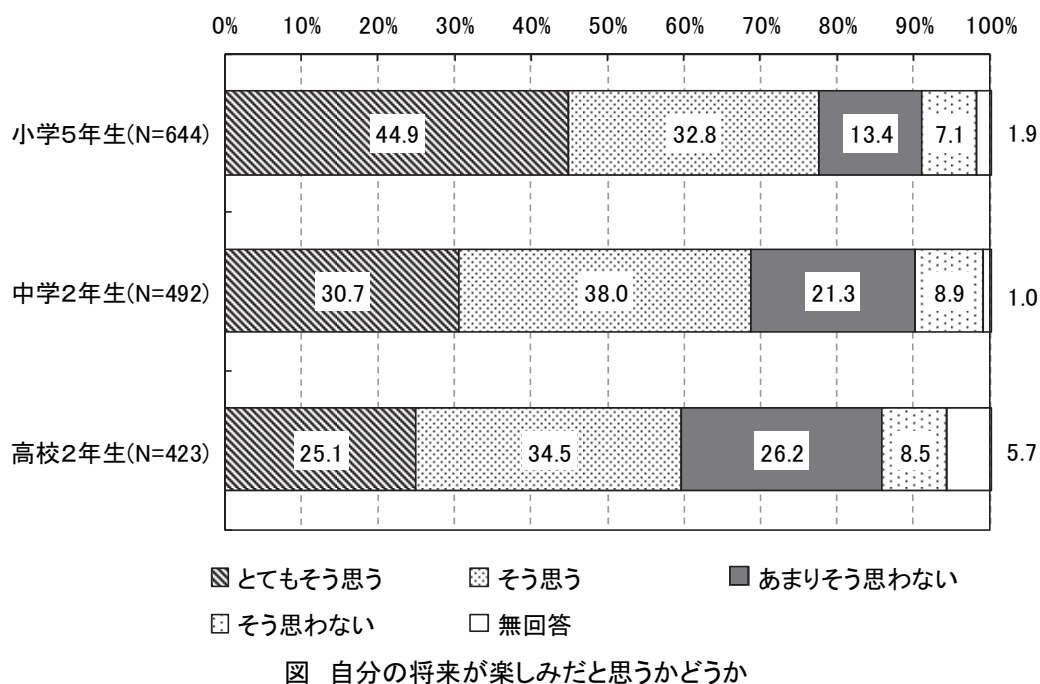
④自分の将来が楽しみだ

○自分の将来が楽しみだと思う子ども(「とてもそう思う」)は、小学5年生で44.9%、中学2年生で30.7%、高校2年生で25.1%となっており、学年が上がるにつれて減少していきます。

○自分の将来を楽しみだと思わない子ども(「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計)は、小学5年生で20.5%、中学2年生で30.2%、高校2年生で34.7%となっており、学年が上がるにつれて増加します。

○高校2年生では「とてもそう思う」よりも「あまりそう思わない」の方が多くなっています。

問 あなたは、自分自身のことをどう思いますか。(各項目につき○は1つずつ)
 ④ 自分の将来が楽しみだ
 ※小学5年生調査では「あなたは、次の①～④のことについて、どう思いますか。(①～④のそれぞれに○を1つずつ)」という設問文となっています。



出典：全子ども調査

⑤自己肯定感まとめ

- 前記①～④の項目について、いずれの項目についても「そう思わない」と回答した子どもは、小学5年生ではいませんでしたが、中学2年生では1.42%、高校2年生では0.89%となっています。
- 人間関係に関する項目(①・②)でどちらも「そう思わない」と回答した子どもは、小学5年生ではいませんでしたが、中学2年生では1.42%、高校2年生では1.12%となっています。
- 自分に対する自信に関する項目(③)で「そう思わない」と回答した子どもは、小学5年生で4.81%、中学2年生で6.30%、高校2年生で5.20%となっています。
- 将来展望に関する項目(④)で「そう思わない」と回答した子どもは、小学5年生で7.14%、中学2年生で8.94%、高校2年生で8.51%となっています。
- 家庭や友だちとの関係に比べて、自分に対する自信や将来展望において自分を肯定的に捉えられていない子どもがやや多くなっています。

| | すべての項目で「そう思わない」を選択した子ども | 人間関係に関する項目(①・②)で「そう思わない」を選択した子ども | 自分に対する自信に関する項目(③)で「そう思わない」を選択した子ども | 将来展望に関する項目(④)で「そう思わない」を選択した子ども |
|--------------|-------------------------|----------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
| 小学5年生(N=644) | 0.00% | 0.00% | 4.81% | 7.14% |
| 中学2年生(N=492) | 1.42% | 1.42% | 6.30% | 8.94% |
| 高校2年生(N=423) | 0.89% | 1.12% | 5.20% | 8.51% |

図 各項目において「そう思わない」を選択した子どもの割合

(7) 子どもの悩みや不安

【不安に思っていること】

○子どもが思う不安については、いずれの学年でも「受験や進路に関すること」が中学2年生で41.7%、高校2年生で55.6%と最も多くなっています。

○中学2年生では「勉強に関すること」も4割程度で多いほか、「将来に関すること」(33.3%)、「悩みはあまりない」(32.5%)が多くなっています。

○高校2年生では「悩みはあまりない」(19.6%)は減少し、「勉強に関すること」、「将来に関すること」が4割程度となっています。

問 あなたは、いま悩んでいることはありますか。特に悩んでいることを選択してください。(○はいくつでも)

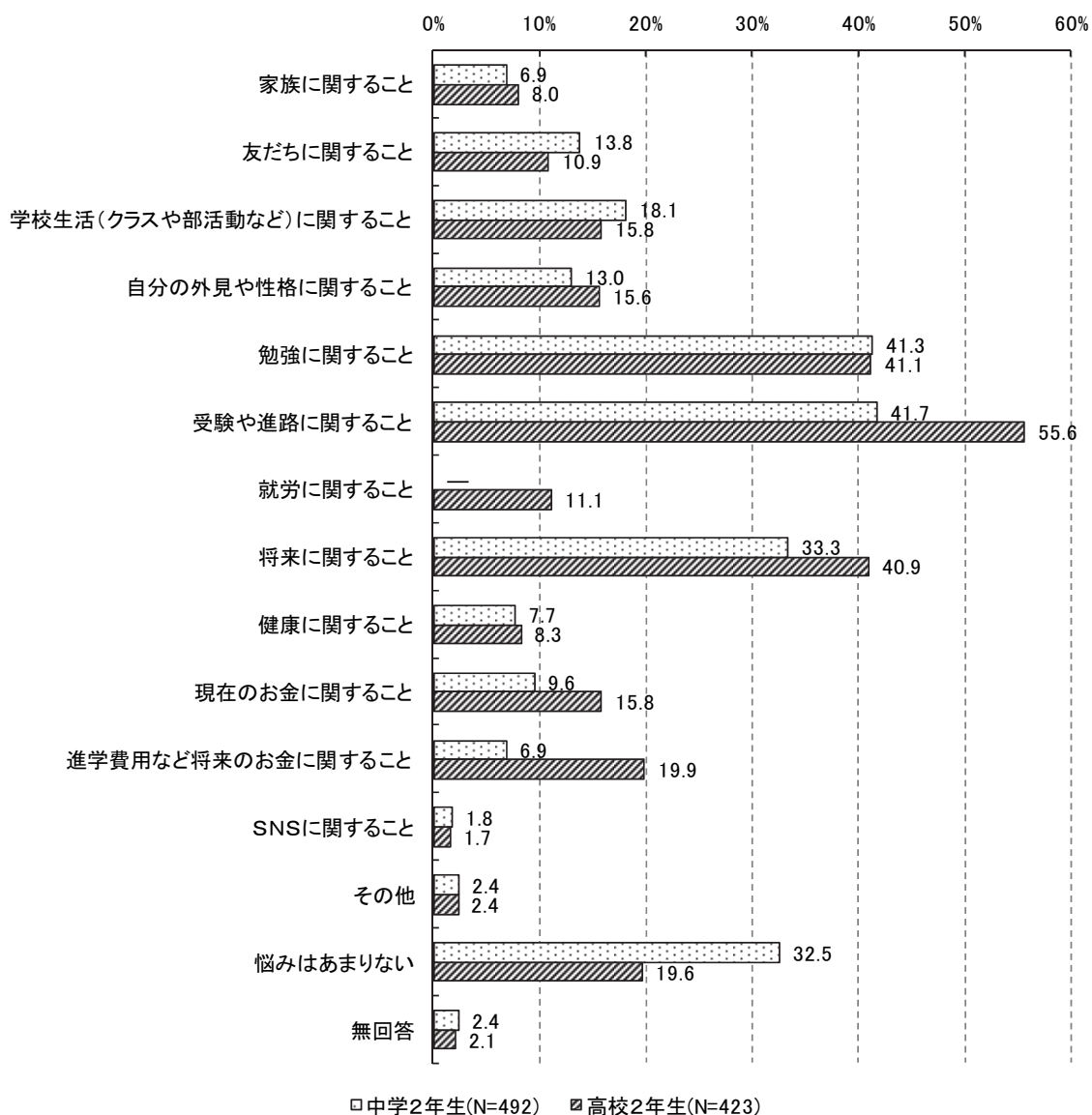


図 子どもが不安に思うこと

出典: 中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

【悩みや不安を相談できる人】

○悩みや不安を相談する人としては、学年にかかわらず「友だち」が最も多く、それぞれ68.3%、68.8%となっています。

○保護者や家族・親せきに相談できない子ども(「父親」「母親」「父母以外の家族・親せき」を選択しなかった割合)は、32.5%、23.2%となっています。

○「相談できる人はいない」子どもは、中学2年生で7.1%、高校2年生で8.0%となっています。約9割の子どもが何らかの相談先があると回答しています。

問 あなたは、自分が悩んだり不安になったときに相談できる人はいますか。(○はい/□いいえ)

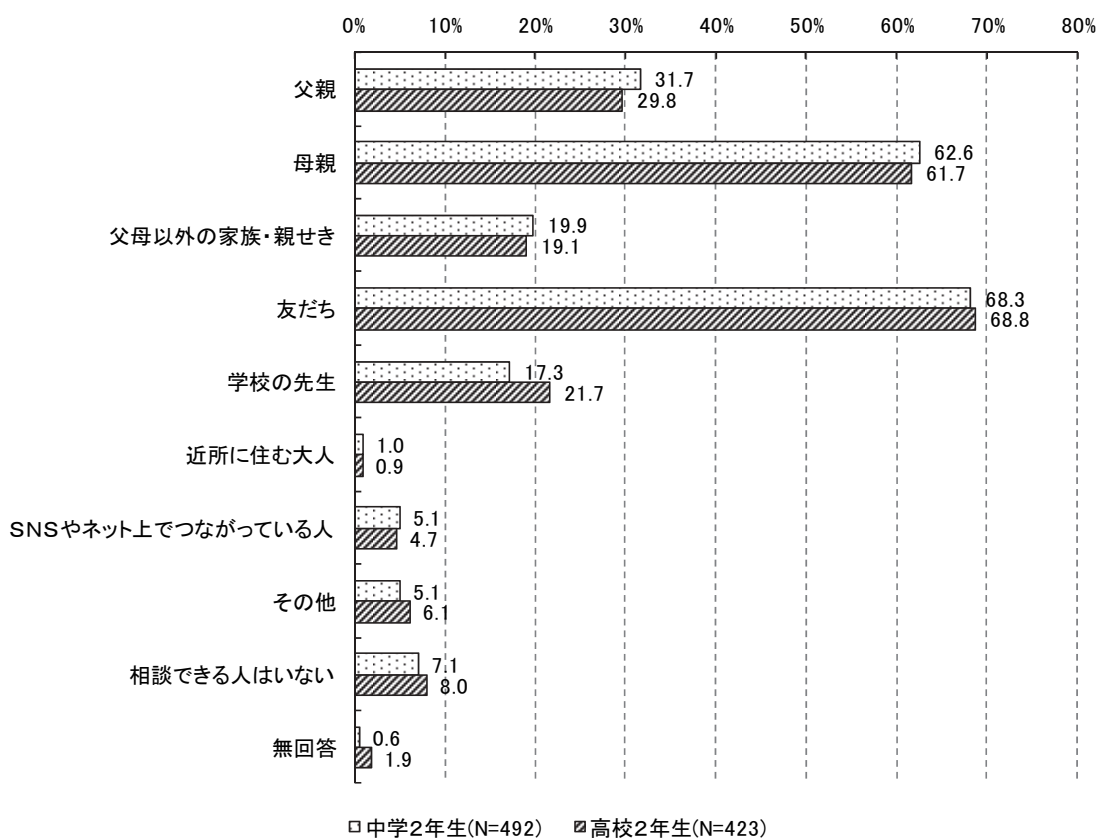


図 悩みや不安を相談できる人

出典：中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

4 若者(18~39歳)の実態

(1) 就業状況

【就業状況】

○全体で見ると、「正規の会社員・職員(自営業含む)」が52.7%で最も多くなっています。

○「働いていないが、求職活動をしている」と「働いておらず、求職活動をしていない」はいずれも1.5%となっています。

問 あなたの現在の職業を教えてください。(○は1つ)

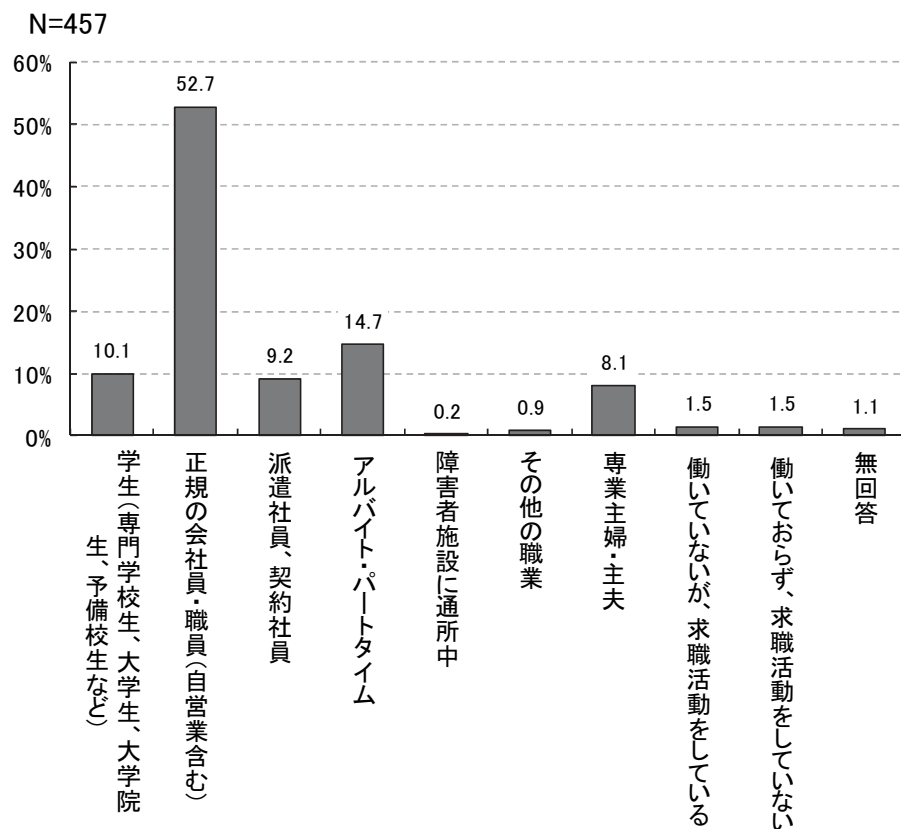


図 若者の就業状況

出典:若者調査

【性別でみる就業状況】

○性別でみると、男性・女性ともに「正規の会社員・職員（自営業含む）」が最も多いですが、男性では74.0%、女性では39.4%となっています。

○「働いていないが、求職活動をしている」は男性では1.1%、女性では1.8%となっています。「働いておらず、求職活動をしていない」は男性で2.3%、女性で1.1%となっています。

○女性で「専業主婦・主夫」は13.3%で、何らかのかたちで働く女性（「正規の会社員・職員（自営業含む）」、「派遣社員、契約社員」、「アルバイト・パートタイム」、「障害者施設に通所中」、「その他の職業」の合計）が72.4%となっています。

問 あなたの現在の職業を教えてください。（○は1つ）

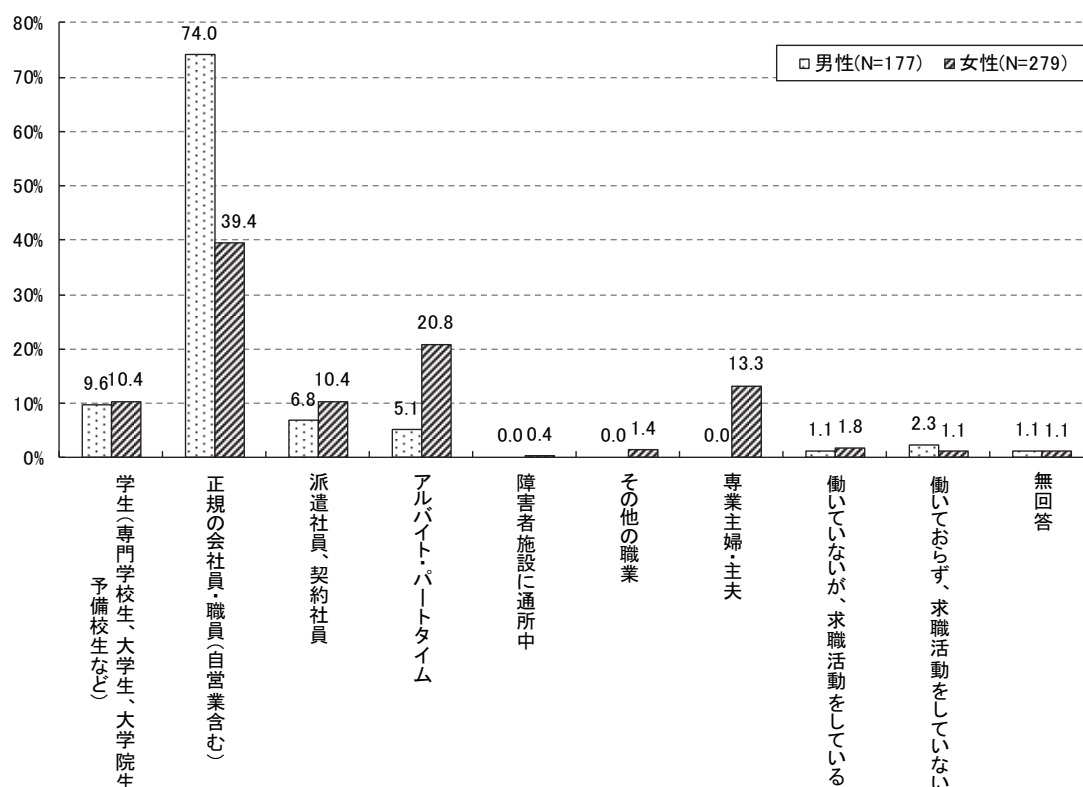


図 性別でみた若者の就業状況¹²

出典：若者調査

【ヒアリング調査から得られた若者に対する就労支援の状況】

○就労支援機関では、若者において働こうという意思が低下していることが見て取れます。家庭の経済状況が十分である場合もあると考えられますが、フリーターや非正規雇用でも当座はしのげてしまい、家庭を持ち、子どもを育てるという意識もないため、そのままになってしまうと考えられます。

○就労支援機関では、仕事を紹介しても就職に至らない若者が増えてきています。相談時には「仕事は選ばない」というものの、実際にはどれでもよいというわけにはいかず、自分に向いている職業が分からずに決め切れないケースがあります。

¹² 「あなたの現在の職業を教えてください。（○は1つ）」の回答を性別（男性・女性）でクロス集計をしました。

【年収と暮らしぶり】

○個人の年収をみると「200～300万円未満」が最も多くなっています。

問 あなたの昨年1年間の収入(税込)はおよそいくらですか。(○は1つ)
※就業している人のみ回答しています。

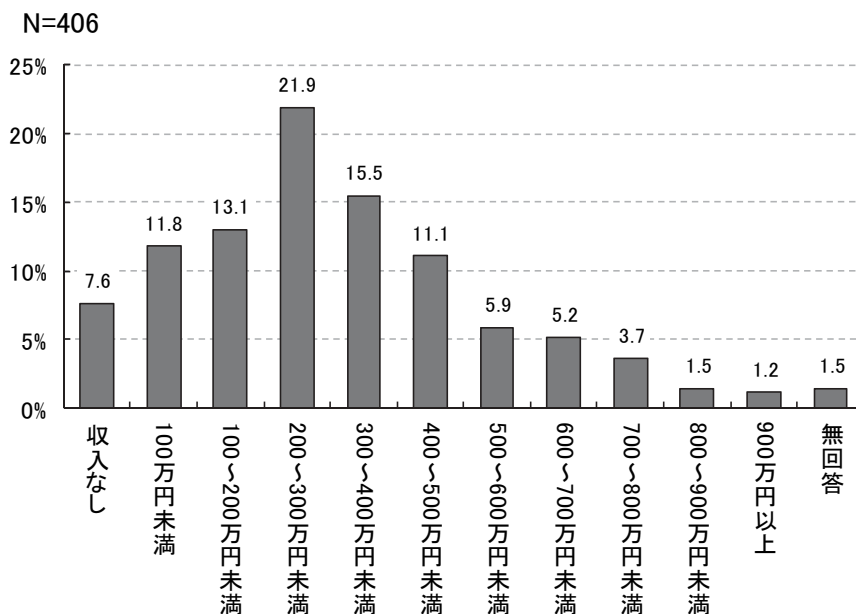


図 若者の個人の年収

出典:若者調査

○暮らしぶりについてよいと思う人(「よい」)は20.7%です。一方、暮らしぶりがよくないと思う人(「よくない」と「あまりよくない」の合計)は29.3%となっています。

問 あなたは、自分の暮らし向きをどのように思いますか。(○は1つ)

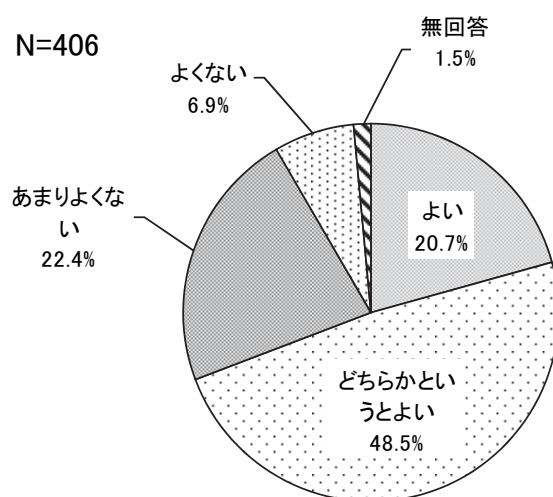
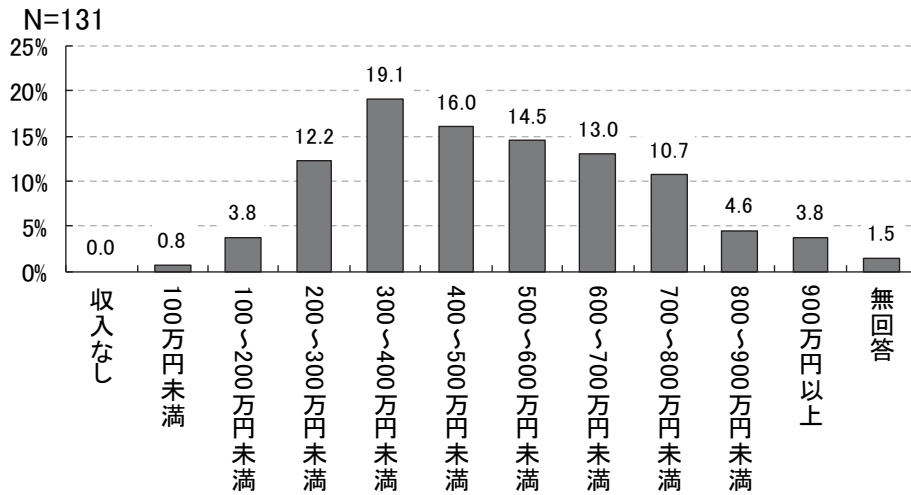


図 自分の暮らしぶりについて

出典:若者調査

○正規の会社員・職員（自営業含む）については、男性では「300～400万円未満」が19.1%で最も多く、女性では「200～300万円未満」が38.2%で最も多くなっています。

【男性】



【女性】

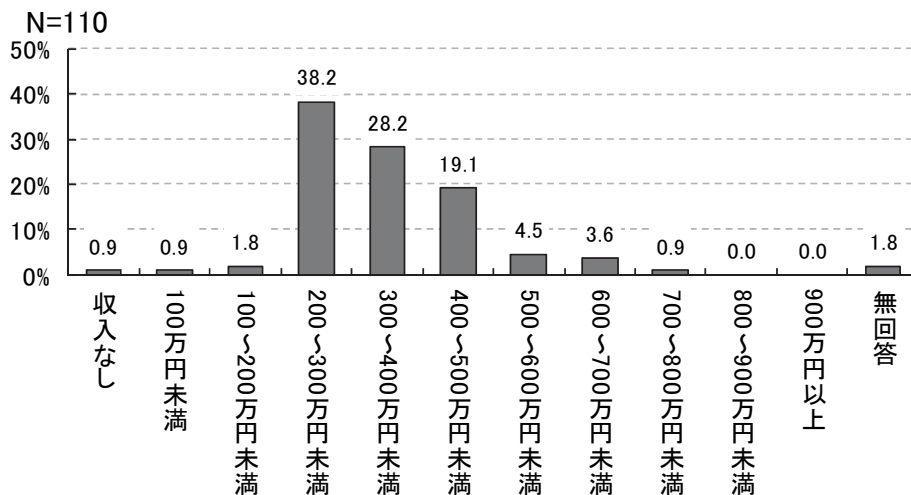


図 正規の会社員・職員に就いている若者の年収¹³

出典：若者調査

¹³ 「あなたの昨年1年間の収入（税込）はおよそいくらですか。（○は1つ）」の回答を性別（男性・女性）でクロス集計をしました。

【今後の就業に関する意識】

○何らかのかたちで就業している人（「正規の会社員・職員（自営業含む）」、「派遣社員、契約社員」、「アルバイト・パートタイム」、「障害者施設に通所中」、「その他の職業」）のうち、現在の仕事を続けたいと思わない人は27.9%です。

問 あなたは、現在の仕事を続けたいと思いますか。（○は1つ）

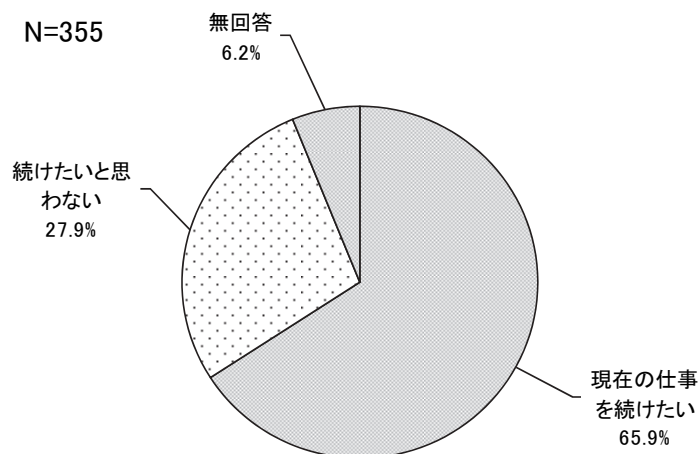


図 現在の仕事を続けたいと思うか

出典：若者調査

問 あなたは今後、具体的に、どのようにしたいと思っていますか。（○は1つ）
 ※上記「あなたは、現在の仕事を続けたいと思いますか。」にて、「続けたいと思わない」を選択した人が回答しています。

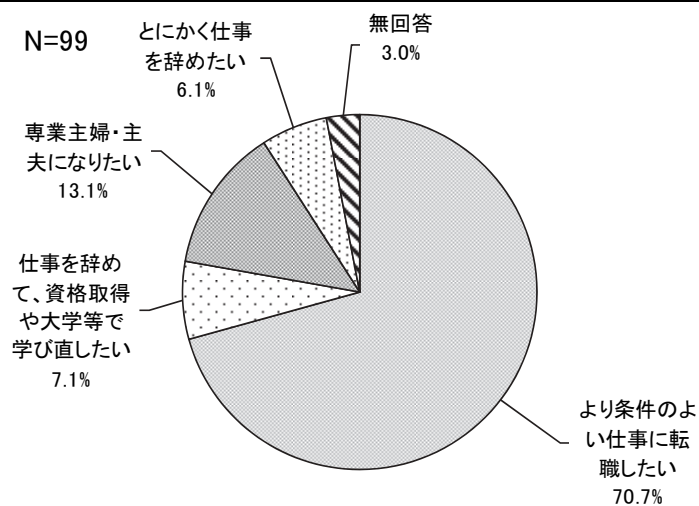


図 今後どのようにしたいか

出典：若者調査

【現在、働いていない人の状況】

○現在、働いていない人（「働いていないが、求職活動をしている」、「働いておらず、求職活動をしていない」）のうち、「働いたことがない」は21.4%です。

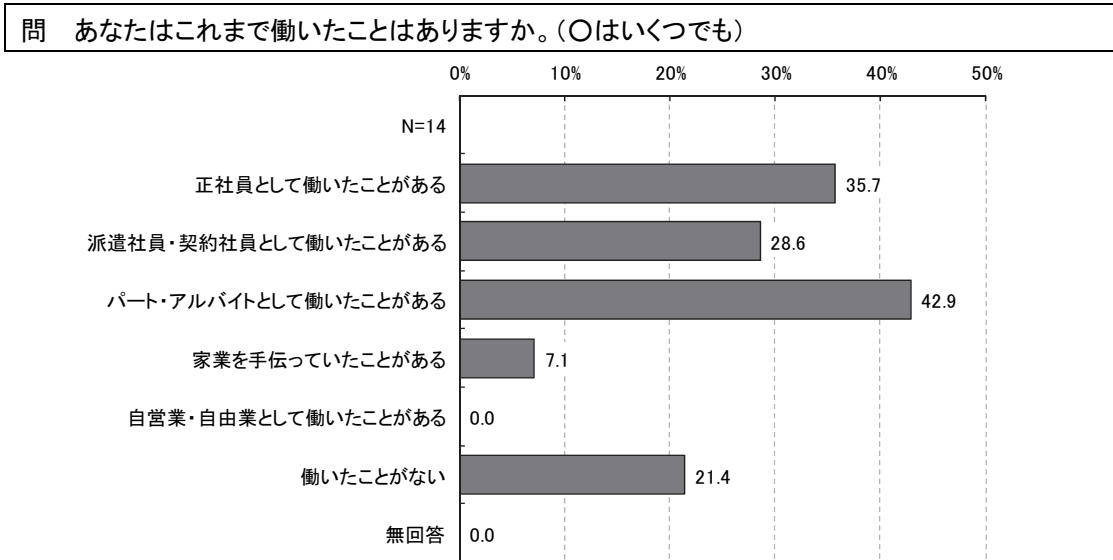


図 過去の就業状況

出典：若者調査

○現在求職活動をしていない人、ないしはこれまで働いたことのない人が仕事をしなかった理由をみると、「知識・能力の面で仕事をする自信がない」、「職場の人間関係に馴染めるか不安に感じる」、「自分の心身の状態のため」がそれぞれ半数近くになっています。

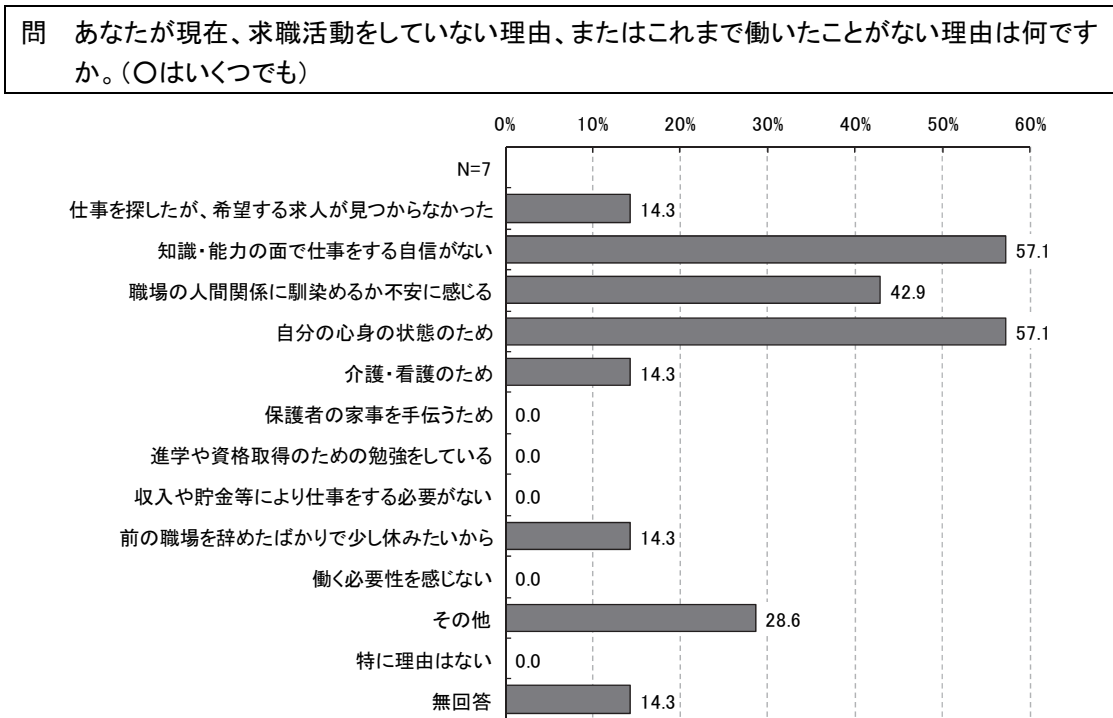


図 求職活動をしていない、ないしは働いてこなかった理由

出典：若者調査

【学生の就業に対する意識】

○現在、学生の人の就業に対する意識をみると、ほとんどの人が就業したいと回答しています。

問 あなたは、将来の就職について、どのように考えていますか。あてはまる選択肢をすべて選択してください。(○はいくつでも)

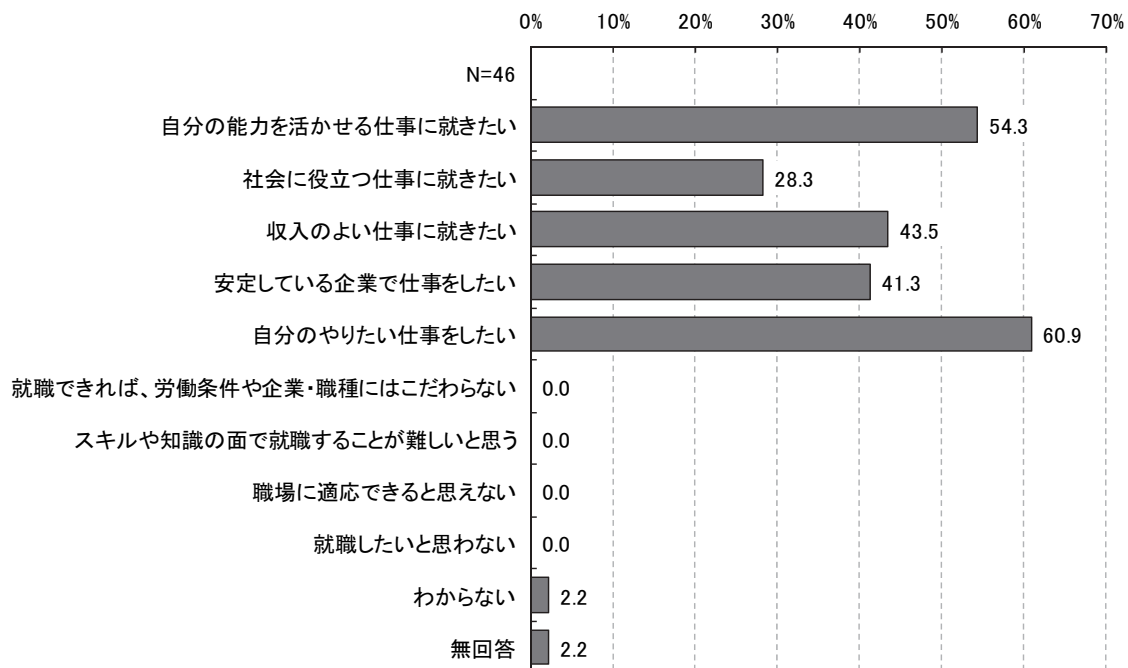


図 学生の就業に対する意識

出典：若者調査

(2) 家族との関係

【同居する家族】

○父親ないしは母親と同居し、配偶者・子どものいない人は28.0%です¹⁴。

問 現在、あなたが同居している家族はいますか。一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。(○はいくつでも)

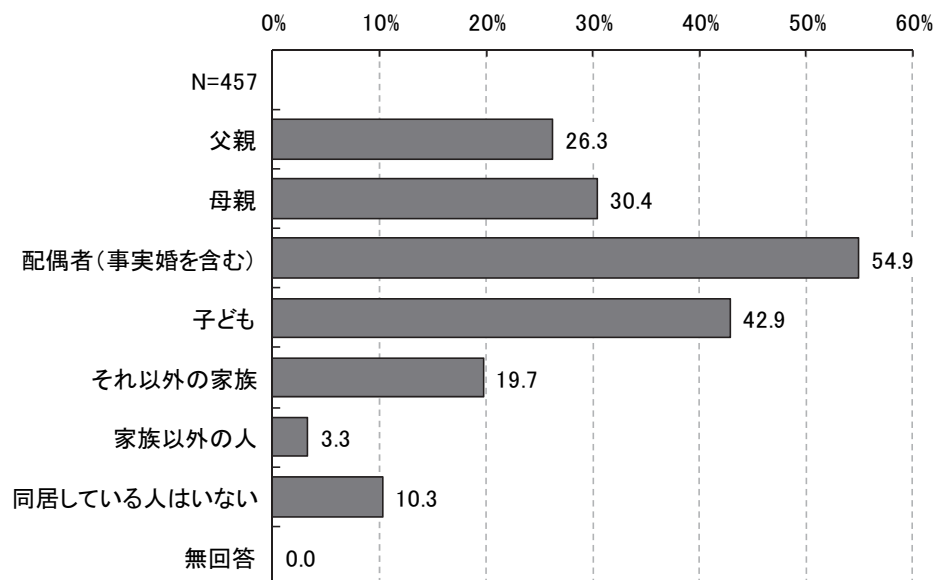


図 同居する家族

出典:若者調査

¹⁴ 「父親ないしは母親と同居し、配偶者・子どものいない人」は、「現在、あなたが同居している家族はいますか。一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。(○はいくつでも)」で、「父親」ないしは「母親」を選択し、かつ「配偶者(事実婚を含む)」、「子ども」を選択しなかった人となります。

【生計を立てているかどうか】

○自分ないしは配偶者が生計を立てている人(「自分」、「配偶者」、「自分と配偶者が分担」の合計)は71.6%となっています。両親が生計を立てている人(「両親」)は23.9%です。

問 あなたの家庭で主に生計を立てているのは誰ですか。(○は1つ)

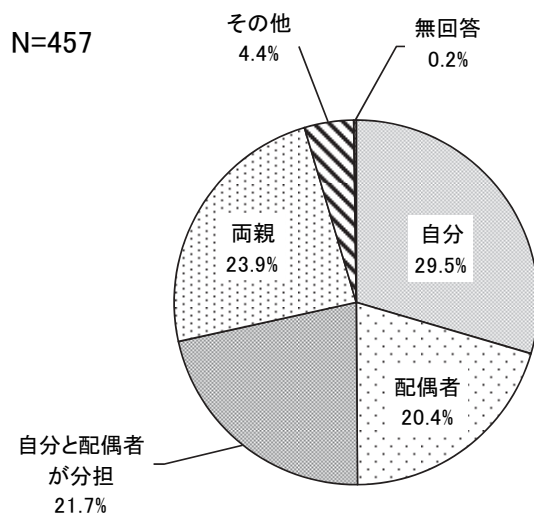


図 主に生計を立てている人

出典:若者調査

○性別・年代別に両親が生計を立てている人を見ると、男性・女性ともに24歳以下は7割を上回っています。

○男性については、25～29歳で21.1%、30～34歳で18.8%、35～39歳で4.6%となっており、25歳以上で両親が生計を立てているのは合計20人です。

○女性については、25～29歳で29.8%、30～34歳で6.8%、35～39歳で5.1%となっており、25歳以上で両親が生計を立てているのは合計24人です。

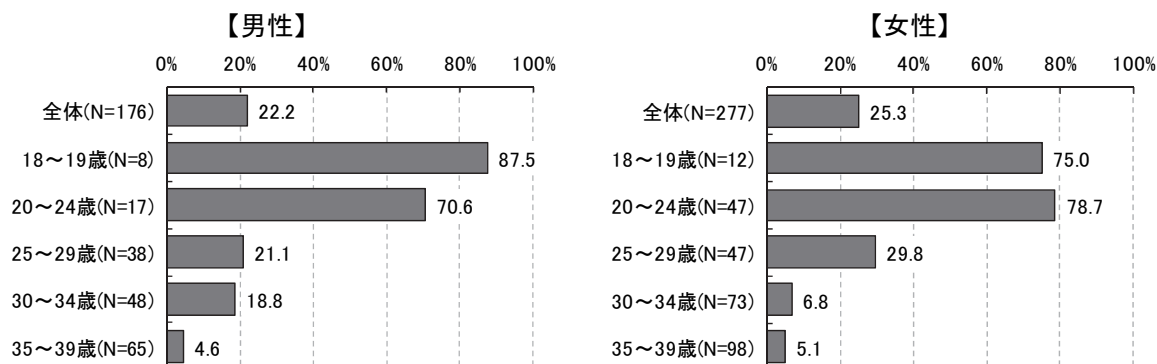


図 性別・年代別にみた両親が生計を立てている人

出典:若者調査

(3) 家族や社会との関係

【日常的なコミュニケーションの状況】

○コミュニケーション(直接の会話や電話でのやりとり)をよくしている人(「多い」)は27.8%で、「どちらかという也多い」も含めると68.7%で半数を上回ります。

○直接の会話や電話でのやりとりは「少ないが、メールやゲーム、SNS上のやりとりはある」人は6.3%、「少ない(メールやゲーム、SNS上のやりとりもほとんどない)」人は3.9%となっており、約1割の人が直接の会話や電話でのやりとりが少ないと回答しています。

問 あなたの普段のコミュニケーション(家族を含め、直接の会話や電話でのやりとり)について一番近いものはどれですか(○は1つ)。※仕事上でのやりとりは含めません。

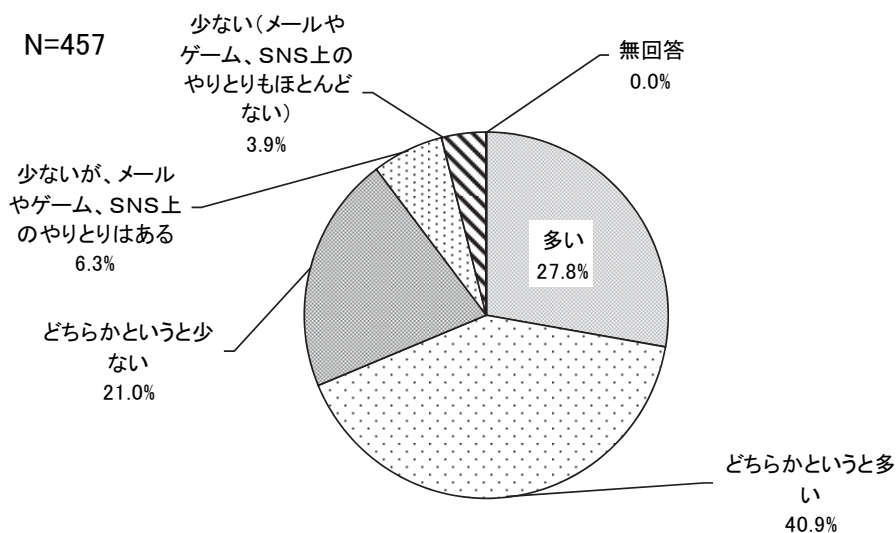


図 日常的なコミュニケーションの状況

出典:若者調査

【一人暮らしの人の日常的なコミュニケーションの状況】

○一人暮らしの人(「同居している人はいない」)の日常的なコミュニケーションの状況を見ると、全体と比べて、「少ないが、メールやゲーム、SNS上のやりとりはある」(17.0%)、「少ない(メールやゲーム、SNS上のやりとりもほとんどない)」(10.6%)が多くなっています。

○全体では約1割だった直接の会話や電話でのやりとりが少ない人が、一人暮らしになると27.6%となります。

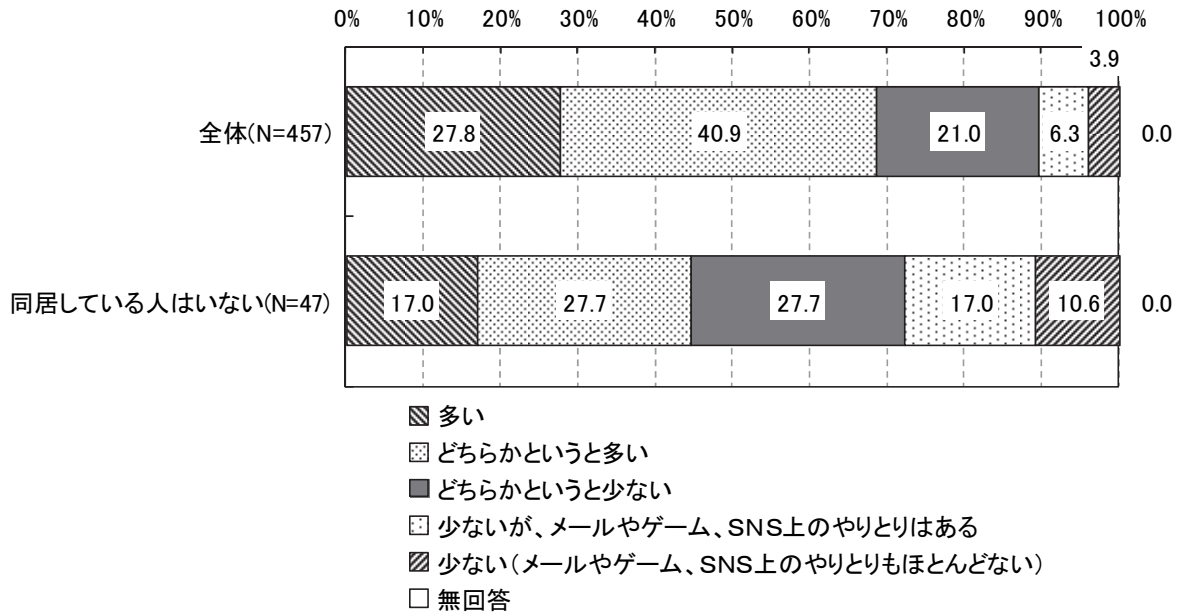


図 一人暮らしの人の日常的なコミュニケーションの状況

出典: 若者調査

【人づきあいの状況】

○人づきあいをよくしている人(「多い」)は15.1%で、「どちらかという和多い」を含めると43.8%で、半数をやや下回ります。

○人づきあいが「少ない」人は18.8%で、「どちらかというと少ない」を合計すると56.2%で、「多い」と「どちらかという和多い」の合計よりも多く、半数を上回ります。

問 あなたは、人づきあいが多い方だと思いますか。(○は1つ)

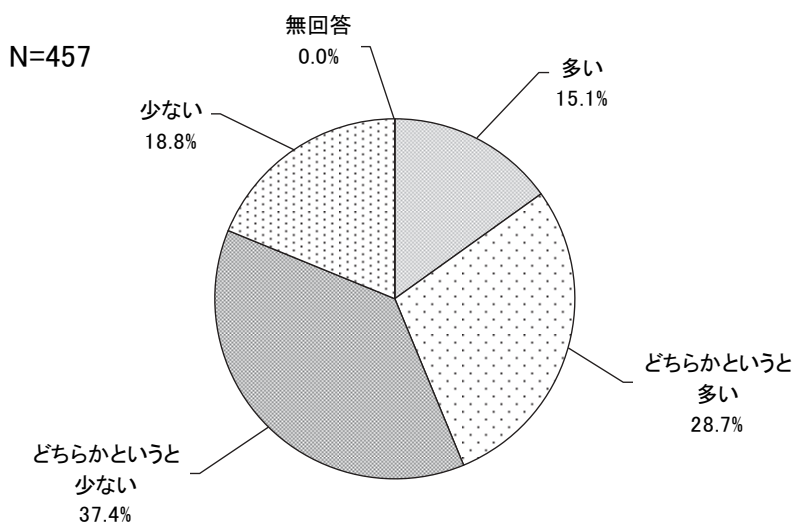


図 人づきあいの状況

出典:若者調査

【一人暮らしの人の人づきあいの状況】

○一人暮らしの人(「同居している人はいない」)の人づきあいの状況をみると、全体と比べて、「どちらかというと少ない」(40.4%)、「少ない」(21.3%)が多くなっています。

○「少ない」と「どちらかというと少ない」の合計は61.7%で、6割を上回っています。

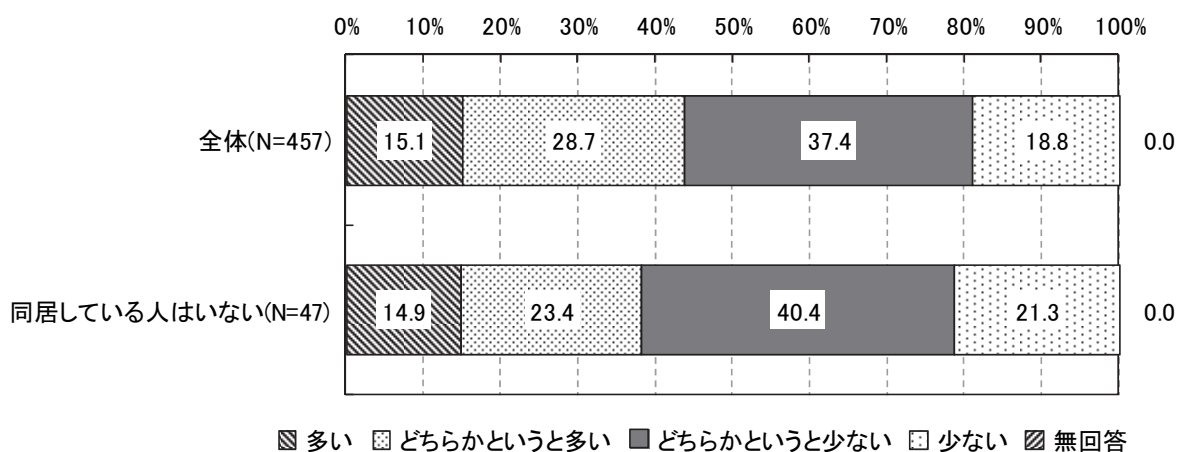


図 一人暮らしの人の人づきあいの状況

出典:若者調査

【家族の支援】

○何か困ったときに家族の支援を受けられると回答している人(「助けてもらえる」)は84.5%です。

問 あなたは、何か困ったことがあった場合、自分の親やきょうだいに助けてもらえると思いますか。(○は1つ)

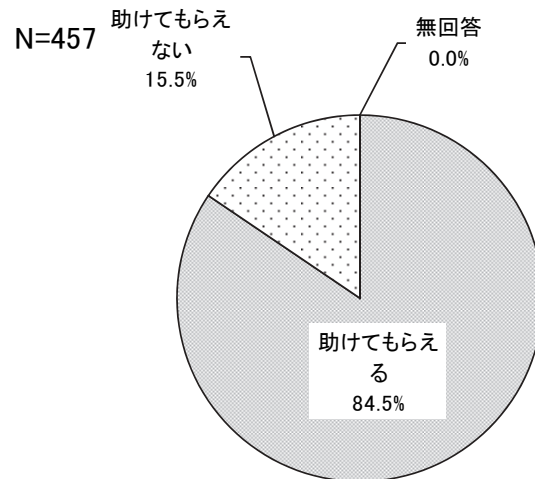


図 困ったときに家族に助けてもらえるかどうか

出典:若者調査

【一人暮らしの人の家族の支援】

○一人暮らしの人(「同居している人はいない」)について、何か困ったときに家族の支援が受けられる人(「助けてもらえる」)は80.9%です。

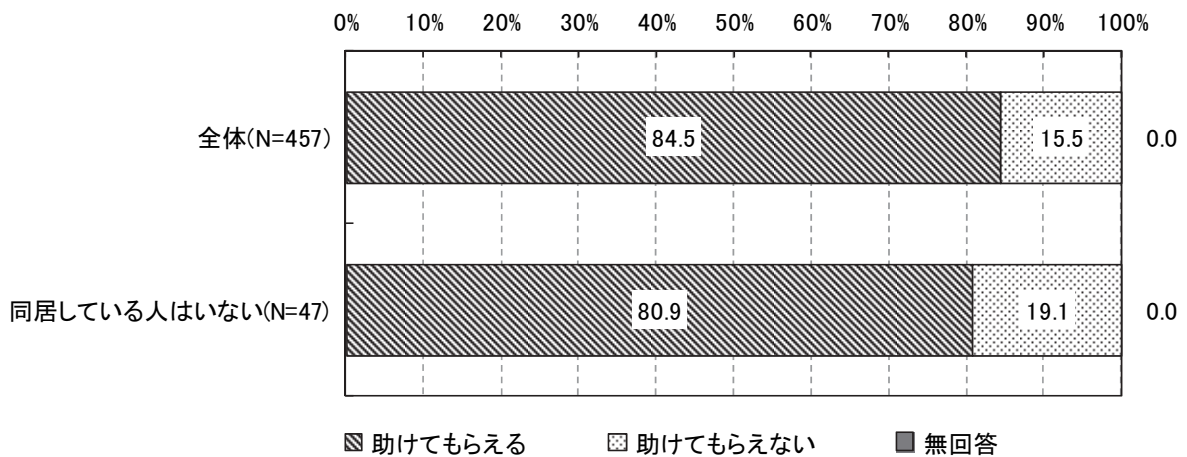


図 一人暮らしの人が困ったときに家族に助けてもらえるかどうか

出典:若者調査

(4) 外出頻度(ひきこもりの状況)

【外出に対する意識】

○何日も外出したくないと思うことがあるかどうかについては、「よくある」が16.6%となっています。何日も外出したくないと思うことのある人(「よくある」と「ときどきある」の合計)は44.0%となり、半数弱となります。

問 あなたは、何日も家や自室に閉じこもって、外に出たくないと思うことはありますか。(○は1つ)

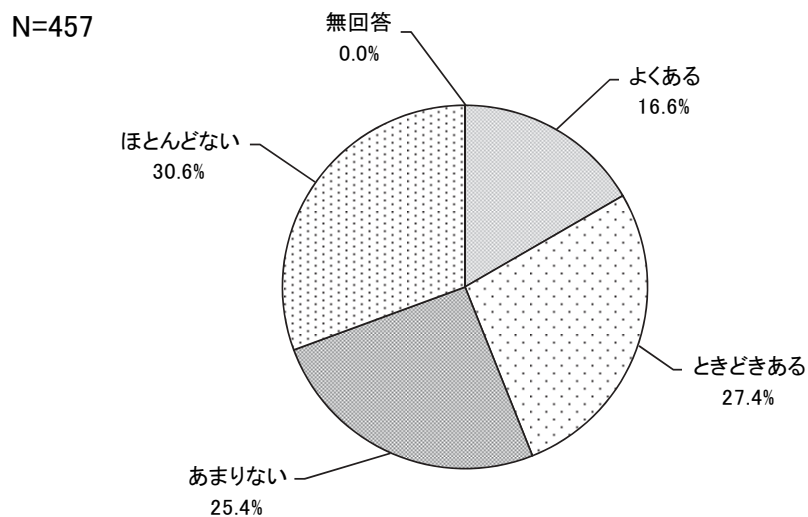


図 何日も外出したくないと思うことがあるかどうか

出典:若者調査

【同居する家族からみた外出に対する意識】

○全体と比べると、一人暮らしの人(「同居している人はいない」)については何日も外出したくないと思うことのある人に大きな違いは見られません。

○一方、父親ないしは母親と同居する人、また、それ以外の家族と同居する人は全体に比べて何日も外出したくないと思うことのある人が多くなっています。

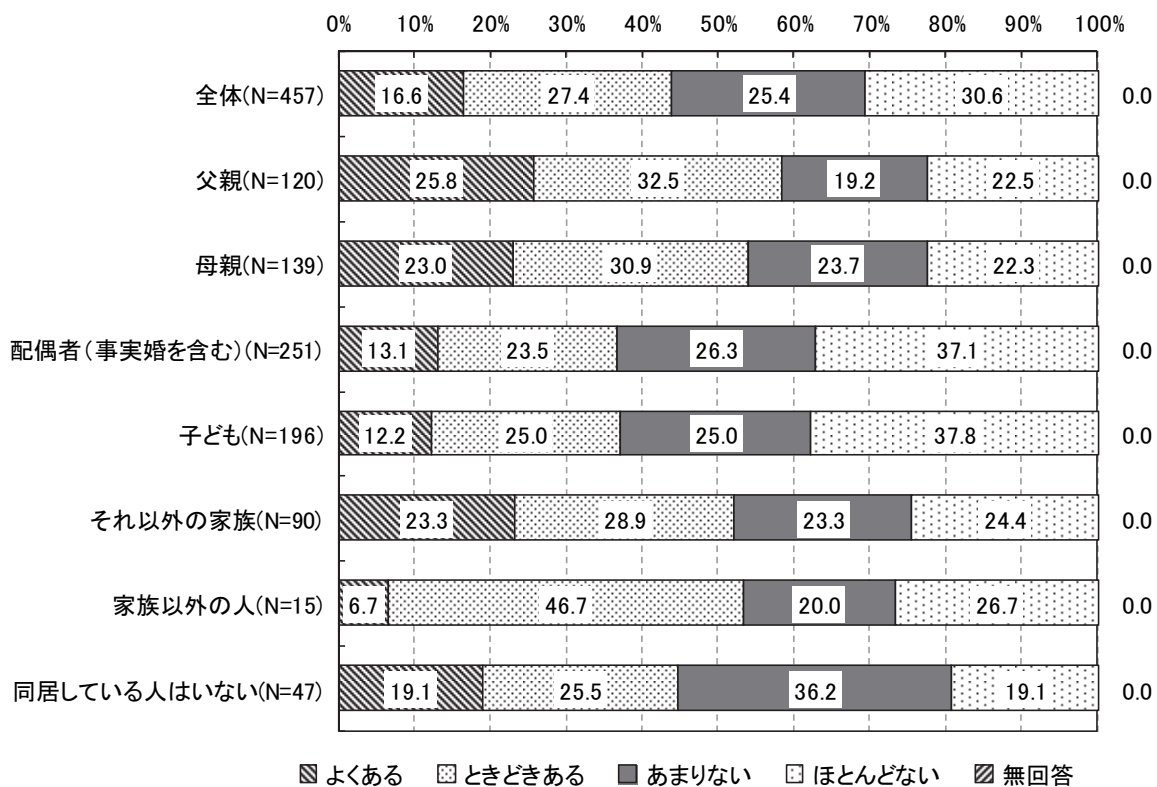


図 同居する家族別にみた何日も外出したくないと思うことがあるかどうか

出典:若者調査

【普段の外出の状況】

○全体で見ると、外出に積極的でない人(「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する」、「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」、「自室からは出るが、家からは出ない」、「自室からほとんど出ない」の合計)は5.0%です。

問 あなたは、普段どのくらい外出しますか。(○は1つ)

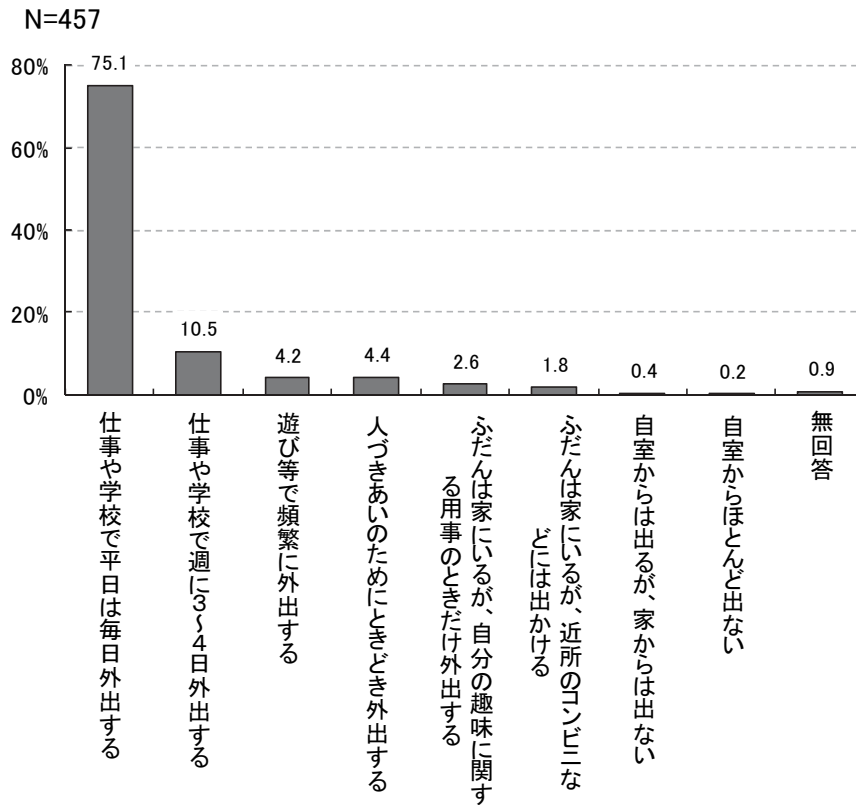


図 普段の外出の状況

出典:若者調査

【外出しない理由】

○外出に積極的でない理由については、妊娠・出産・子育てのため、その他家事のため、病気などの理由を除くと、「人間関係がうまくいかなかった」が26.1%、「就職活動がうまくいかなかった」が17.4%、「不登校(小学校、中学校、高校)」・「職場に馴染めなかった」が13.0%となっています。

問 あなたが、あまり外出しなくなった、またはほとんど外出しなくなったきっかけや理由は何ですか。(○はいくつでも)
 ※前頁の設問「あなたは、普段どのくらい外出しますか。」にて、「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する」、「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」、「自室からは出るが、家からは出ない」、「自室からほとんど出ない」のいずれかを選択した人が回答しています。

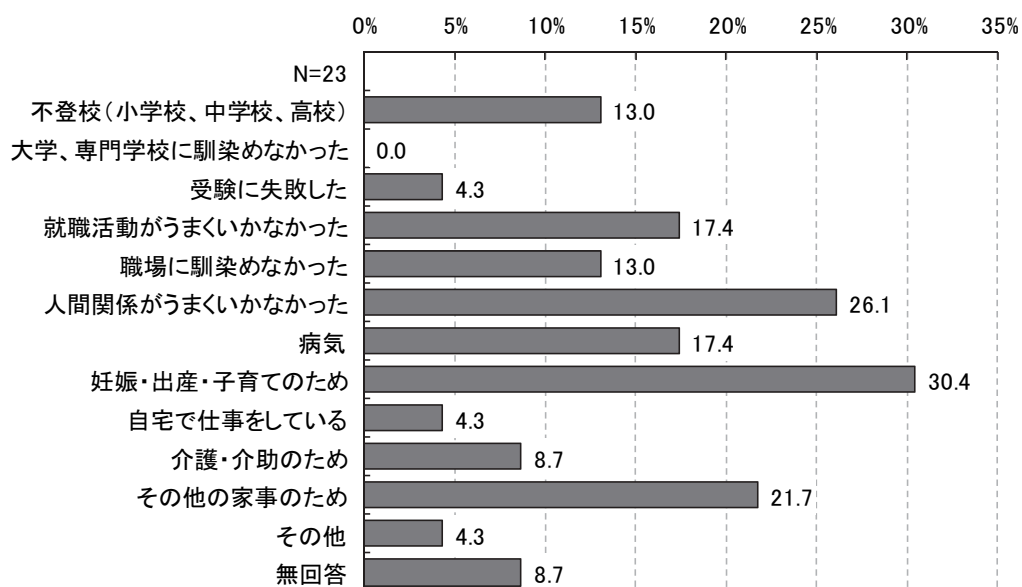


図 普段の外出しない理由

出典:若者調査

○外出に積極的でない人のうち、「不登校」、「受験に失敗した」、「就職活動がうまくいかなかった」、「職場に馴染めなかった」、「人間関係がうまくいかなかった」という理由で、かつ6か月以上、現在の状態にある人は1.31%となっています。

○6人中2人が30～34歳、3人が35～39歳となっています。また、6人中3人が保護者が主に家計を立てています。

【ヒアリング調査から得られたひきこもり対策の状況】

○8050問題・7040問題が指摘されるように、ひきこもりの長期化と高齢化が懸念されており、生活を支えていた保護者が亡くなってから相談されるケースが発生しています。

○保護者ないしは本人が相談窓口や支援組織・団体にアクセスしなければ、支援できないのが現状です。

5 まとめ

(1) 子どものいる世帯の実態

- 世帯人数は「4人」が最も多くなっています。そのなかで、ひとり親家庭は5%～14%となっており、子どもの年齢が上がるにつれて増えていきます。【P.6、7】
- 共働き世帯(パートや非正規での就労を含む)は、いずれの年齢においても5割を上回っています。そのうち、父母ともに正規雇用ないしは自営業は1～2割です。【P.7】
- 世帯年収は、いずれの年齢でも「900万円以上」が最も多くなっています。【P.8】

(2) 子育てや保護者の実態

- 支援者の有無についてまとめると、いずれの年代も祖父母等の支援者があると回答した保護者が多く、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した人は、いずれの年代も約5割前後います。また、子育て・教育がうまくいっていないと思う保護者は、いずれの年代も2割前後となっています。【P.9、12】
- 子どもへの無関心、否定するような接し方、体罰や暴力につながる行為といった、子どもの育ちに負担を及ぼし得る行為について、1つでもあてはまる世帯の割合をみると、子どもの年齢が低い世帯ほど高くなります。また、体罰や暴力につながる行為に回答した保護者は、子どもへの無関心や子どもを否定するような接し方に回答した保護者よりも多いです。【P.26、27】
- 保護者の現在の不安については、年齢が上がるにつれて「子どもの就学・進学」、「子どもの将来的な自立」、「子どもの学ぶ力・意欲／子どもの学力」、「家庭の収入や生活等の経済面」が多くなる傾向にある一方、年齢が下の方が多くなるのは、「子どもと過ごす時間の確保」、「子どもとのコミュニケーションの取り方」、「子どもの友人関係」、「子どものいじめ」、「子どものいたずら・乱暴」、「子どもの発達や障害」が挙げられます。このうち、「子どもと過ごす時間の確保」については、未就学児、小学2年生においては、全体の傾向に比べて共働き世帯(パートや非正規での就労を含む)の方が多くなっています。【P.28、29】
- 子どもの将来に対する不安としては、年齢が上がるにつれて不安に思う保護者が増える傾向にあります。その中でも「希望する進学先に進めるか」、「進学・就職した先に馴染めるか」、「十分な収入を得る仕事に就けるか」、「安定した雇用条件で働けるか」は、年齢が上がるにつれて多くなっています。【P.30】

(3) 子どもの実態

- 保護者からみた子どもの身体面及び精神面での成長をみると、身体面よりも精神面での成長の方が、年齢相応に成長していないと感じている保護者が多くなっています。【P.31、32】
- 家庭での子どもの様子として昼夜逆転しがちである子どもは、年齢が上がるにつれて多くなり、小学5年生では3.8%、中学2年生では10.1%、高校2年生では43.0%となっています。【P.38】
- 友だちの有無では、小学5年生では友だちがいない子ども(「まったくいない」と「あまりいない」)は12.4%であり、10人に1人以上の割合でいます。【P.42】
- 友だちというよりも一人にいる方が楽だと思う子どもや、学校に対して充実感を感じてない子ども、学校によく行きたくないと思う子どもの割合は、年齢が上がるにつれて多くなります。【P.44、

46、48】

- 年齢が上がるにつれてほとんど勉強をしていない子どもの割合が多くなっており、高校2年生になると4人に1人がほとんど勉強していないと回答しています。一方、子どもの進学希望をみると、中学2年生・高校2年生ともに最も多いのは「大学・短期大学、またはそれ以上の学校まで進学したい」で7割前後になっています。【P.52、54】
- 家族に大切にされていると思う子ども、自分にはよいところがあると思う子ども、自分の将来が楽しみだと思う子どものそれぞれの割合は、年齢が上がるにつれて減少しています。家族との関係に比べて、自分に対する自信や将来展望において自分を肯定的に捉えられていない子どもの割合がやや多くなっています。【P.59、61、62、63】
- 子どもが思っている不安については、いずれの学年も「受験や進路に関すること」、「勉強に関すること」、「将来に関すること」が多くなっています。「悩みはあまりない」と回答した子どもは学年が上がると少なくなります。【P64】

(4)若者の実態

- 若者の生活状況を見ると、個人の年収は200～300万円未満の間が最も多く、世帯年収で最も多い「900万円以上」と比較して少なくなっています。雇用形態にかかわらず何らかのかたちで就業している人のうち、27.9%の人が現在の仕事を続けたいと思わないと回答しています。【P.68、70】
- 同居する家族では、「同居している人はいない」と回答した人は全体の10.3%です。それ以外の方は、配偶者、子ども、母親、父親等と同居していると回答しています。また、全体の23.9%の方は両親が生計を立てていると回答しています。【P.73、74】
- 一人暮らしをしている人（「同居している人はいない」）は、全体と比べると日常的なコミュニケーションは少なくなっていますが、人づきあいや困ったときの家族の支援では大きな違いは見られませんでした。【P.76、77、78】
- 普段の外出については、外出したくないと思うことのある人（「よくある」と「ときどきある」の合計）は44.0%となっています。ただし、実際に外出に積極的でない人は5.0%です。【P.79、81】

第3章 子ども・若者の支援の現状・ニーズ

1 支援に対する認知・ニーズ

(1) 相談・支援のための組織・機関に対する認知(保護者)

○保護者の組織・機関の認知をみると、年齢にかかわらず「児童館」、「保健所、保健センター」の認知度は高いです。

○「子ども発達センター」、「児童発達支援センター」は、高校2年生の保護者を除くと4割程度の認知があります。民生・児童委員は年齢が上がるにつれて認知が上がります。

○「子ども総合センター」、「総合教育センター」、「生活困窮者自立相談窓口」、「青少年の生活相談」、「保護司」の認知は、他に比べて低くなっています。

問 あなたは、次の①～⑨の組織や機関で、子育てや暮らしに関する悩みや不安を相談できることを知っていますか。それぞれの組織・機関について、知っているかどうか回答してください。(各項目につき1か2に○を1つずつ)

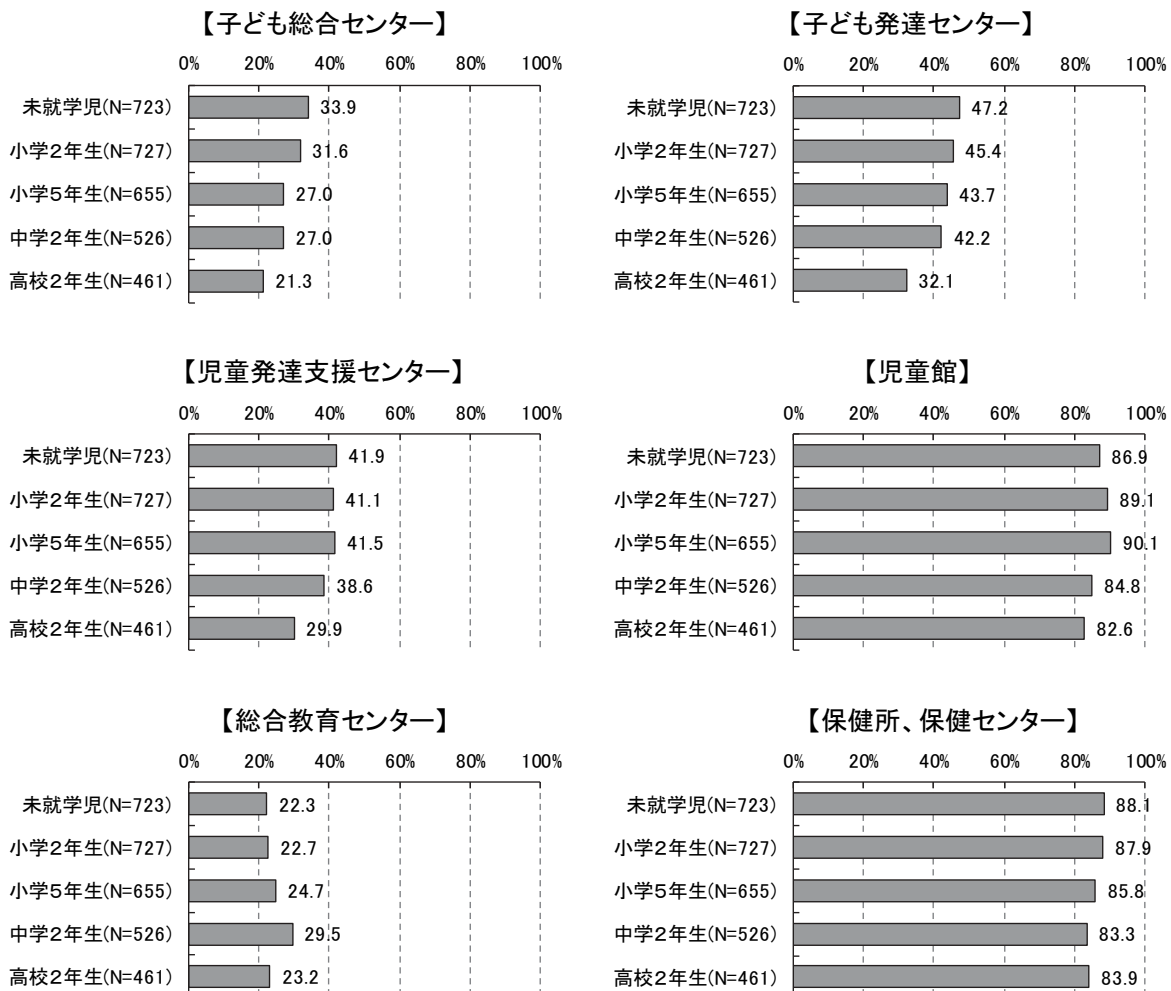


図 相談・支援のための組織・機関の認知(保護者)

出典:全保護者調査

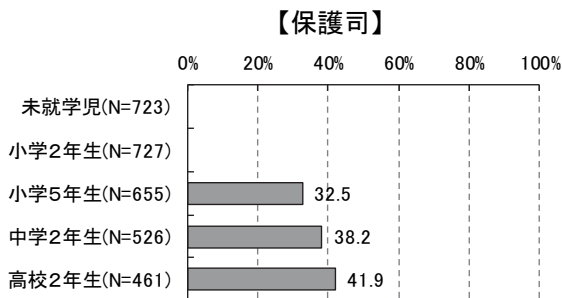
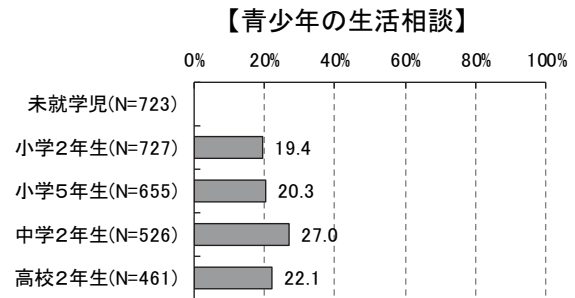
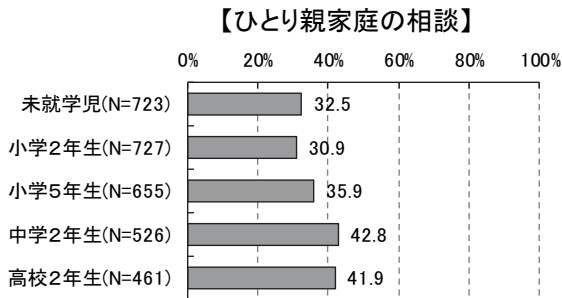
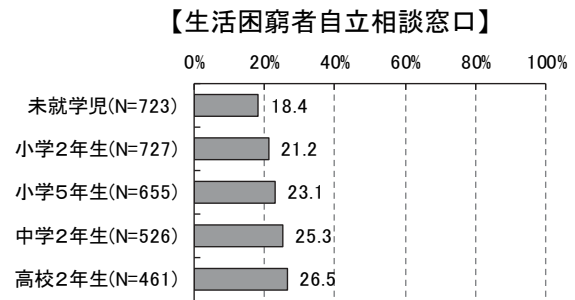
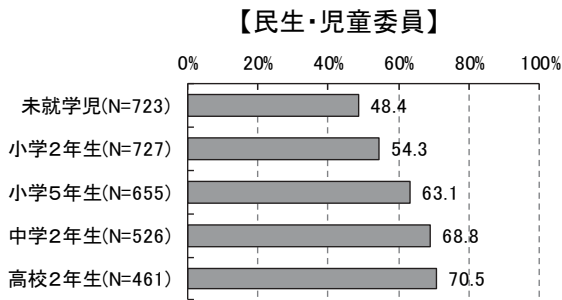


図 相談・支援のための組織・機関の認知(保護者)

出典:全保護者調査

【ヒアリング調査で得られた公的な支援組織・団体の状況】

- 公的な支援組織・団体でも、子育て支援や助成金などの支援メニューが用意されています。
- 経済的な課題を抱える家庭や孤立している保護者、また知的等の障害のある保護者はニーズがあるにもかかわらず、情報が届きにくいと考えられることから、制度や窓口の周知が必要です。

(2) 悩み・不安の相談先

【悩み・不安を相談できる先に対する認知(子ども)】

○中学2年生・高校2年生における悩み・不安を相談できる先の認知については、いずれの年齢も「スクールカウンセラー」が最も多く、それぞれ83.3%、72.6%となっています。

○「児童相談所」がそれぞれ3割半ばになっているほかは、いずれも2割程度かそれ未満となっています。

○「どれも知らない」は、中学2年生で14.2%、高校2年生で19.9%となっています。

問 あなたは、悩みや心配していることを相談できるところをいくつ知っていますか。(○はいくつでも)

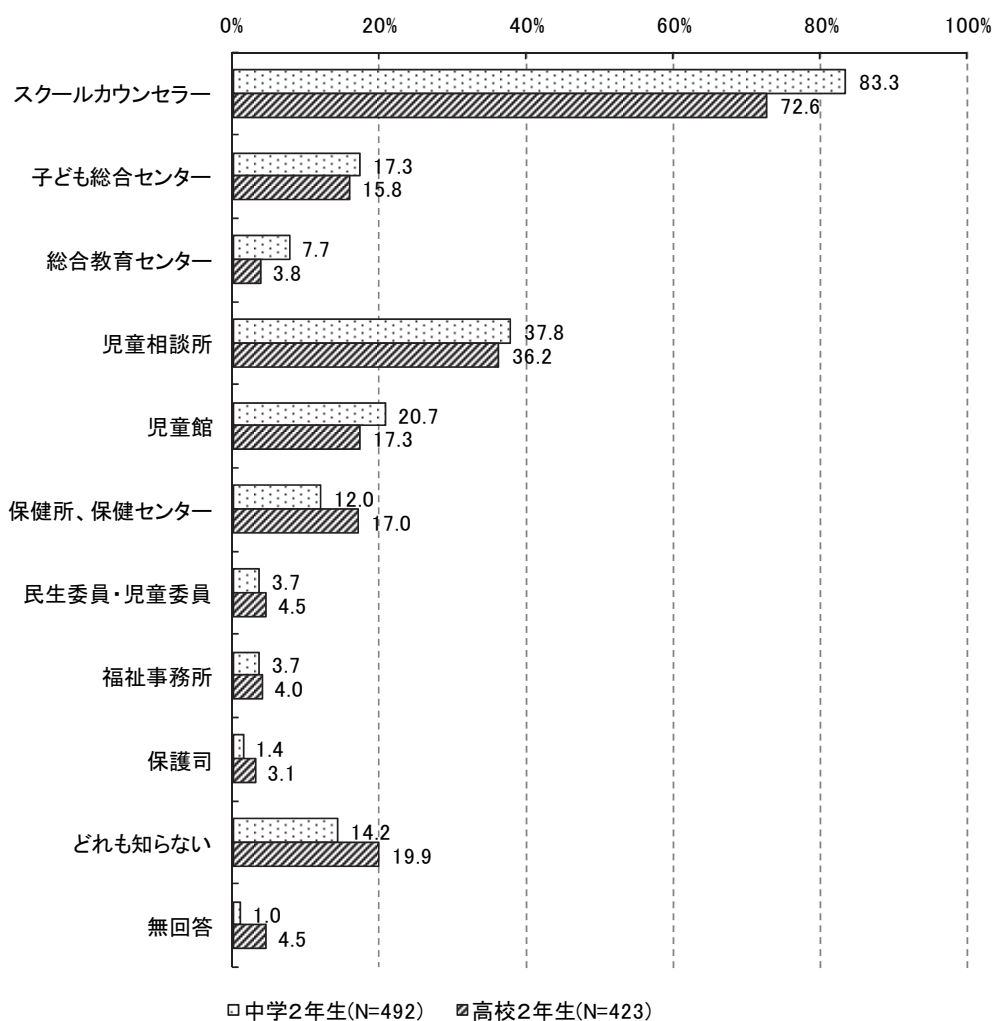


図 悩み・不安を相談できる先の認知(子ども)

出典: 中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

【子どもが相談したいと思う先】

○中学2年生・高校2年生に対して悩み・不安を相談しようと思う先を尋ねたところ、いずれの年齢も「相談しようと思わない」が最も多く、それぞれ45.1%、44.4%となっています。

○「自宅に相談に乗ってくれる人が来てくれる」以外は、中学2年生・高校2年生ともに、いずれも1割半ば～2割強となっています。

問 あなたは、どのようなところであれば、現在の悩みや不安について相談しようと思えますか。
(○はいくつでも)

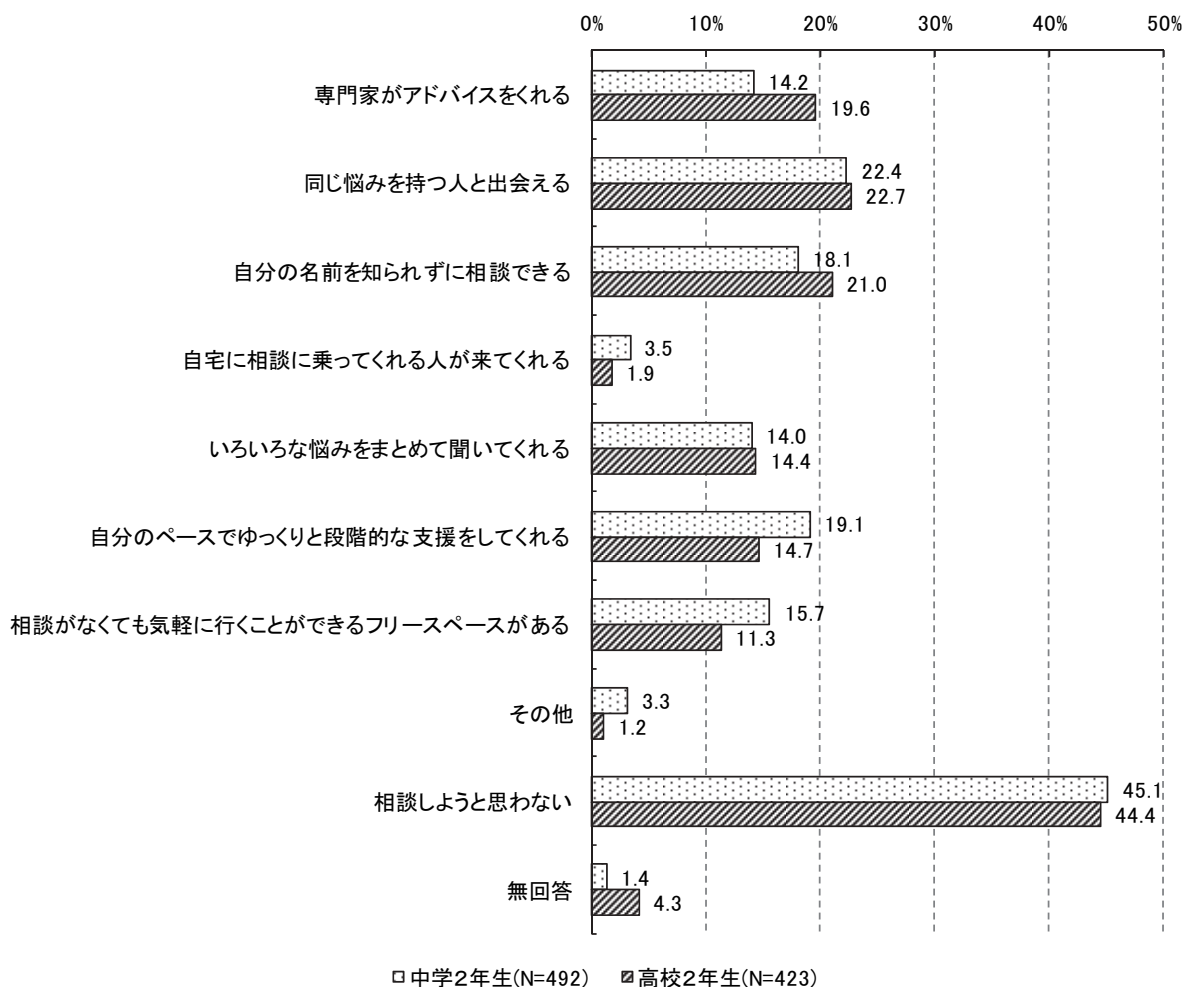


図 子どもが悩み・不安を相談したいと思う先

出典：中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

【子どもが相談したいと思わない理由】

○88ページの相談しようと思う先を尋ねる設問で「相談しようと思わない」を選択した子どもの理由としては、中学2年生・高校2年生ともに、「家族や友人・知人に相談する」が最も多く、それぞれ58.1%、62.8%となっています。

○それ以外では、「相談しても解決しないと思う」が20%台で多くなっています。

問 あなたが、悩みや不安を相談しようと思わない理由は何ですか。(○はいくつでも)
 ※前頁の設問「あなたは、どのようなところであれば、現在の悩みや不安について相談しようと思いますか。」にて、「相談しようと思わない」を選択した人が回答しています。

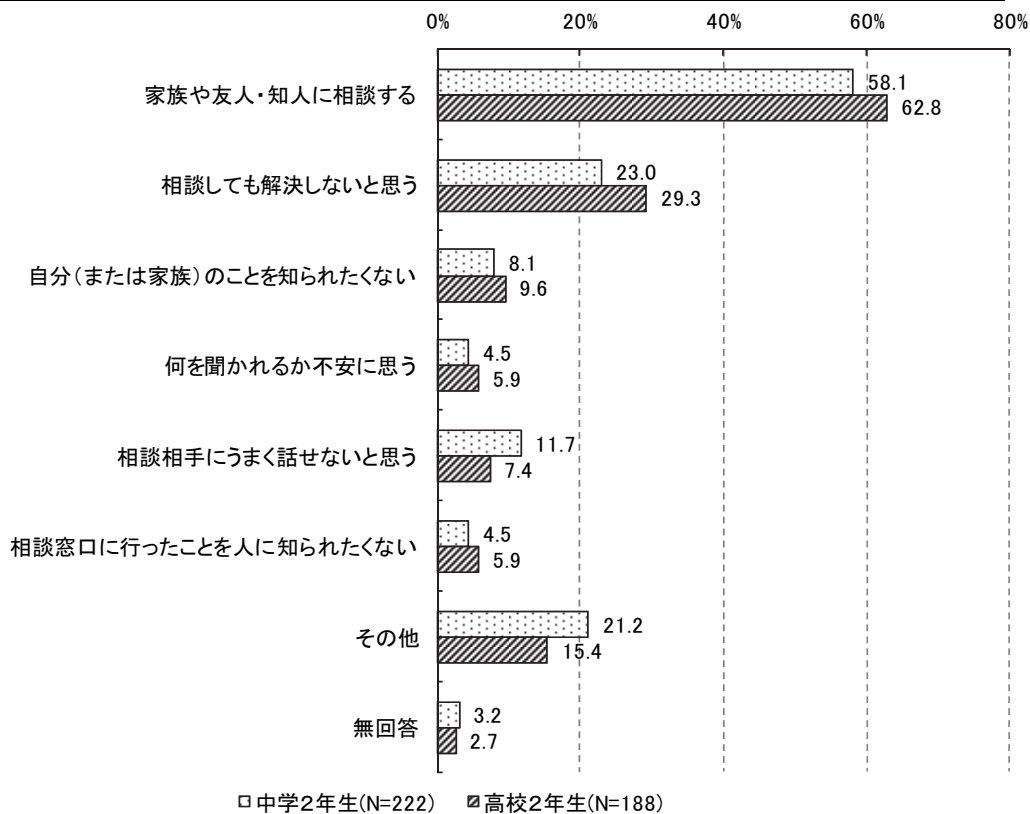


図 悩み・不安を相談したいと思わない理由(子ども)

出典: 中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

【若者が相談したいと思う先】

○若者が悩み・不安を相談しようと思う先としては、「専門家がアドバイスをくれる」が34.4%で最も多く、ついで「自分の名前を知られずに相談できる」が33.3%、「同じ悩みを持つ人と出会える」が31.9%となっています。

○「相談しようと思わない」は30.9%で、上記3つと同程度となっています。

問 あなたは、どのようなところであれば、現在の悩みや不安について相談しようと思いますか。
(〇はいくつでも)

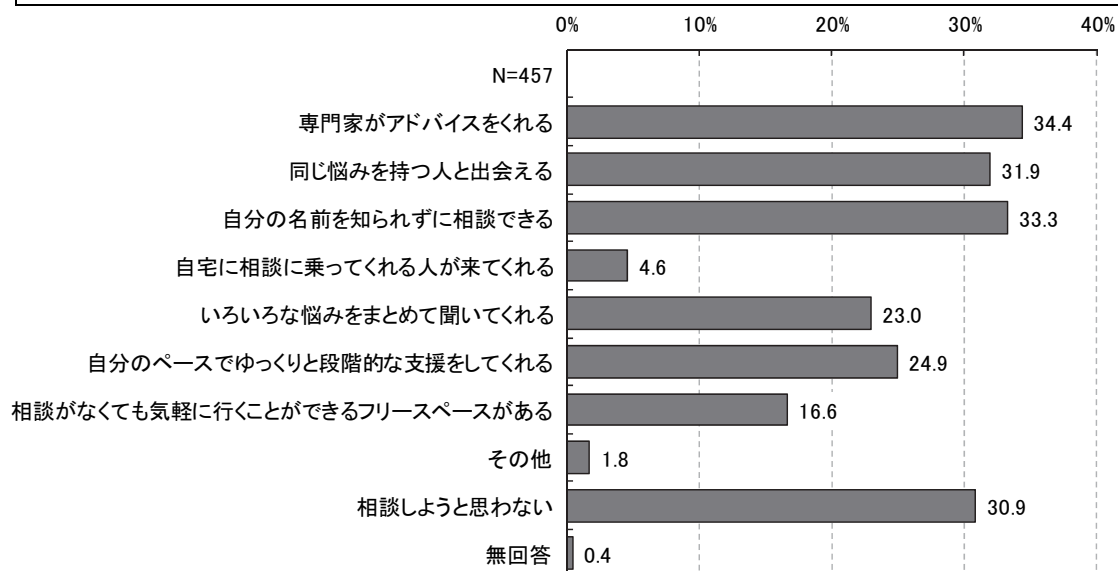


図 若者が悩み・不安を相談したいと思う先

出典：若者調査

【若者が相談したいと思わない理由】

○若者が相談したいと思わない理由は、「家族や友人・知人に相談する」が71.6%で最も多くなっています。

○ついで「相談しても解決しないと思う」が37.6%となっており、中学2年生・高校2年生と同様の傾向が見られます。

問 あなたが、悩みや不安を相談しようと思わない理由は何ですか。(○はいくつでも)
※前頁の設問「あなたは、どのようなところであれば、現在の悩みや不安について相談しようと思いますか。」にて、「相談しようと思わない」を選択した人が回答しています。

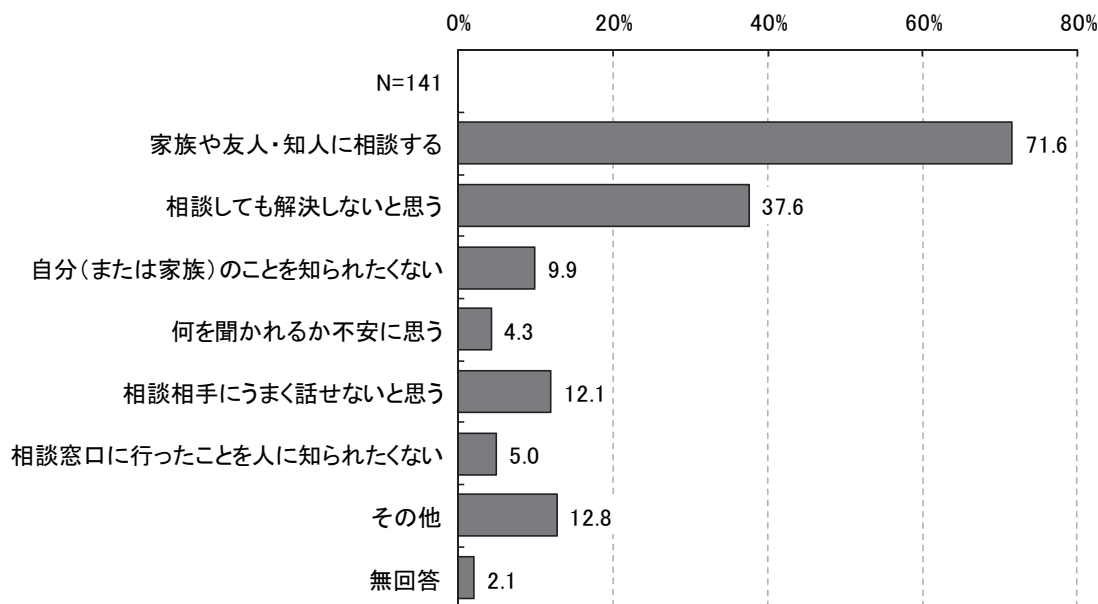


図 悩み・不安を相談したいと思う先(若者)

出典:若者調査

2 学力に対する支援の認知・ニーズ

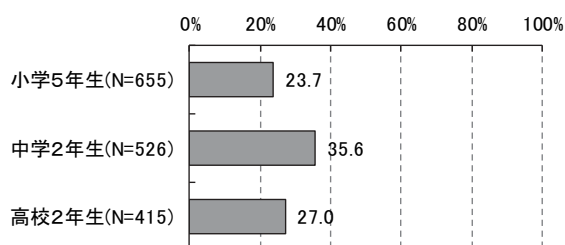
(1) 学力・進学に対する支援施策の認知(保護者)

○学力向上・進学に対する支援施策の認知をみると、中学2年生・高校2年生の保護者では、「葛飾区奨学資金貸付」、「私立の高等学校・大学等入学資金の融資あっせん」は約5割の認知度となっています。

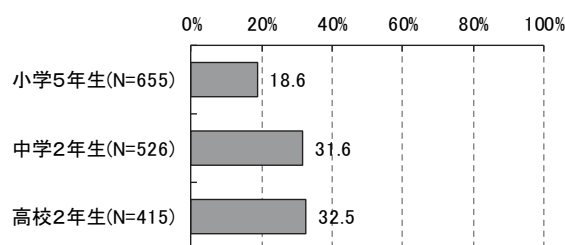
○それ以外の支援施策は、2～3割の認知度となっています。

問 あなたは、子どもの学習や進学を支援する次の取組み①～⑤を知っていますか。それぞれの取組みについて知っているかどうか回答してください。(各取組みにつき1か2に○を1つずつ)
 ※「中学における無料学習支援(基礎学力定着講座)」(項目⑤)は、中学2年生調査のみに含まれます。

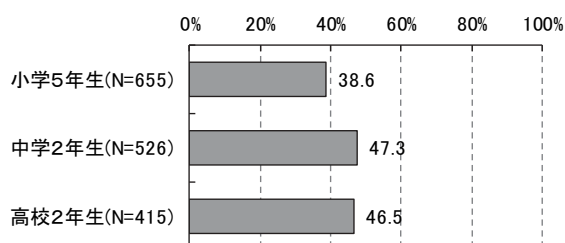
【NPOやボランティアによる学外での無料学習支援】



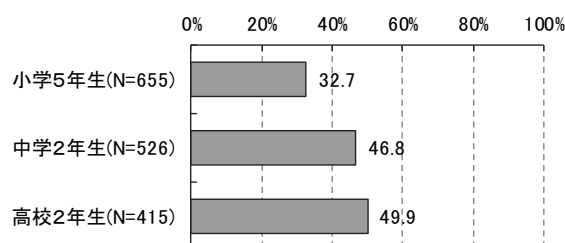
【受験生チャレンジ支援貸付】



【葛飾区奨学資金貸付】



【私立の高等学校・大学等入学資金の融資あっせん】



【中学校における無料学習支援(基礎学力定着講座)】

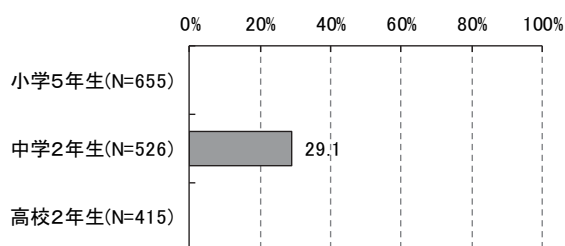


図 学力・進学に対する支援施策の認知

出典: 小学5年生調査(保護者)・中学2年生調査(保護者)・高校2年生調査(保護者)

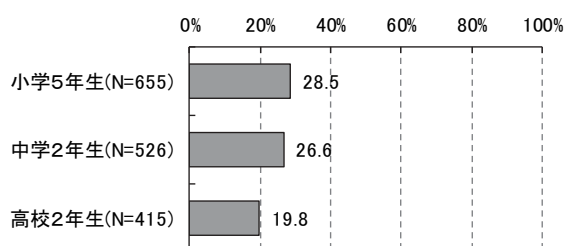
(2) 学力向上・進学に対する支援施策のニーズ(保護者)

○学力向上・進学に対する支援施策のニーズについては、いずれも2～3割となっています。

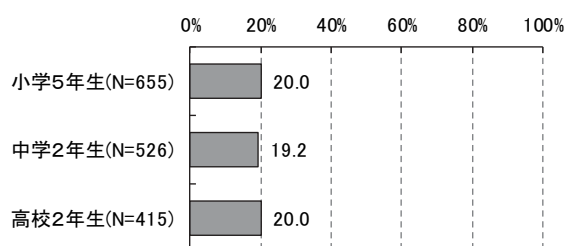
○「中学校における無料学習支援(基礎学力定着講座)」については3割半ばとなっており、他の施策よりも多くなっています。

問 (子どもの学習や進学を支援する次の取組み①～⑤を)利用したいかどうかについても回答してください。(各取組みにつきA～Cに○を1つずつ)
 ※「中学における無料学習支援(基礎学力定着講座)」(項目⑤)は、中学2年生調査のみに含まれます。

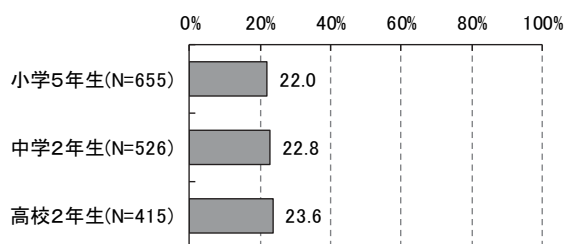
【NPOやボランティアによる学外での無料学習支援】



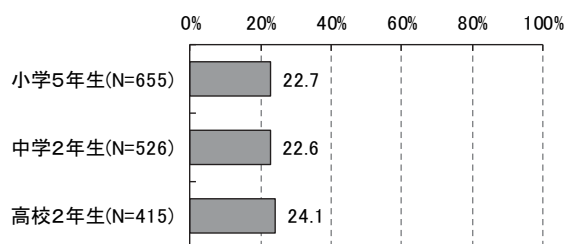
【受験生チャレンジ支援貸付】



【葛飾区奨学資金貸付】



【私立の高等学校・大学等入学資金の融資あっせん】



【中学校における無料学習支援(基礎学力定着講座)】

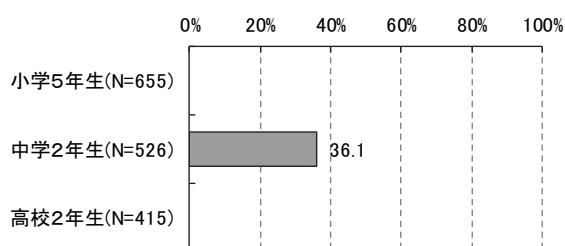


図 学力・進学に対する支援施策のニーズ

出典:小学5年生調査(保護者)・中学2年生調査(保護者)・高校2年生調査(保護者)

3 居場所に関するニーズ

(1) 保護者が子どもに使わせたい居場所

【保護者のニーズ】

- 保護者が使わせたいと思う子どもの居場所については、年齢にかかわらず、「自由に集うことができ、運動や工作などの活動ができる場所／体を動かしたり、趣味の活動ができる場所」が最も多くなっています。
- 「大学生など、年上の人が宿題や勉強を見てくれる場所」、「家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所」は、年齢にかかわらず約4割と高くなっており、学習支援や学習の場に対するニーズが見られます。
- 「(家族がいないとき)低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所」については、1～2割となっています。

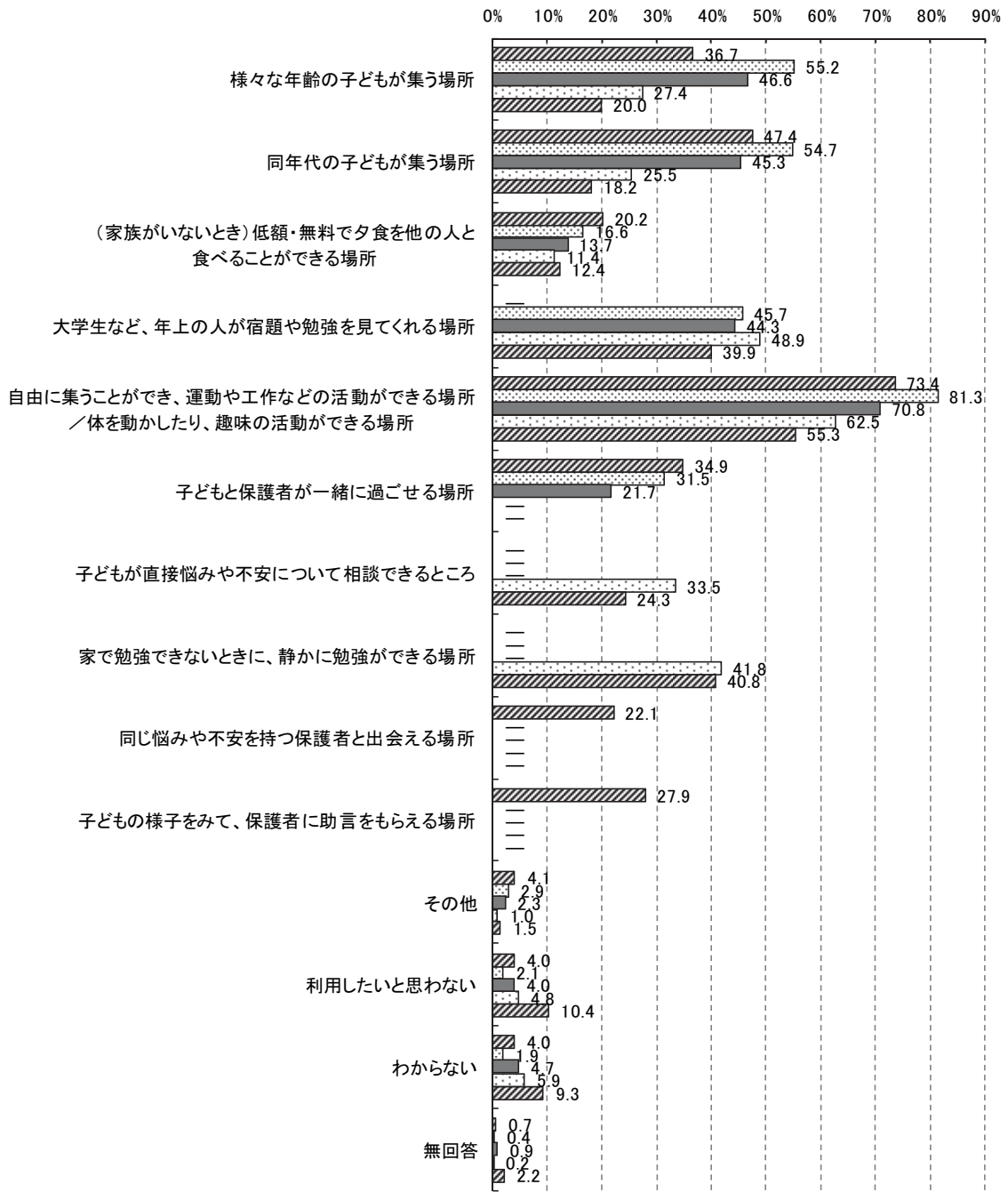
【世帯年収でみた保護者のニーズ】

- 世帯年収で保護者の居場所に対するニーズをみると、世帯年収で違いが見られたのは「(家族が家にいないとき)低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所」です。
- 中学2年生を除き、どの年齢においても世帯年収が300万円未満の世帯で最も多くニーズが見て取ることができます。

【ヒアリング調査で得られた地域の団体・組織の状況】

- 学習支援も含め、子どもの居場所づくりや子ども食堂に取り組む団体・組織は増えてきています。さらに団体同士のつながりができつつあり、団体が提供する支援内容に応じて、団体間で連携するケースも見られます。
- 子どもの居場所づくりについては、長年活動を継続している団体・組織もあり、ノウハウの蓄積が見られます。ただし、団体・組織は資金と人的体制が十分ではなく、個人の問題意識とモチベーションによって成立している状況であり、持続可能性に課題があります。
- 学校に馴染めない子どもや不登校状態になっている子どもは、学外の居場所にもアクセスすることが難しくなっている場合があります。
- 子ども食堂に取り組む団体によるネットワークづくりも課題です。ネットワークがないことで、企業からの食料品・食材の提供(フードドライブ)の共同受入などができず、活動のより一層の充実が図りにくくなっています。
- 子ども食堂は誰でも始められることが利点ですが、子どもを受け入れる場所として、保健・衛生上の問題などが起きないようにすることが必要です。

問 放課後や休日に子どもが過ごす場所として、あなたがお子さんに利用させてみたいと思うものは、どのようなものですか。(〇はいくつでも)



□未就学児(N=723) □小学2年生(N=727) ■小学5年生(N=655) □中学2年生(N=526) ▣高校2年生(N=461)

図 保護者における居場所に対するニーズ

出典:全保護者調査

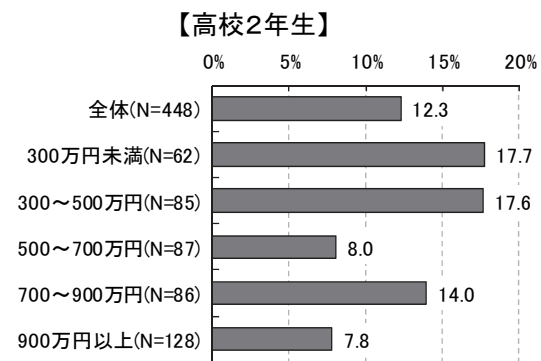
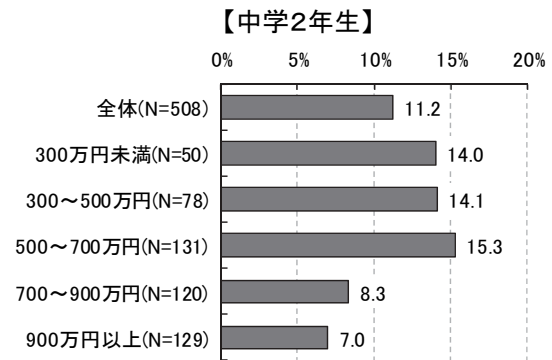
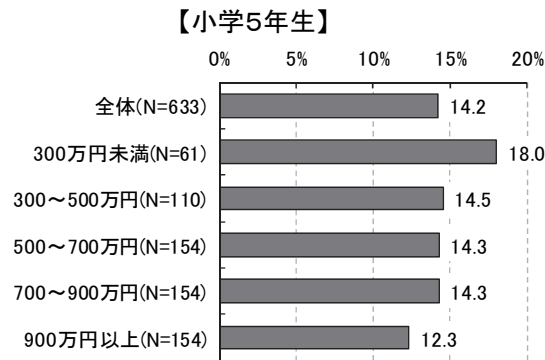
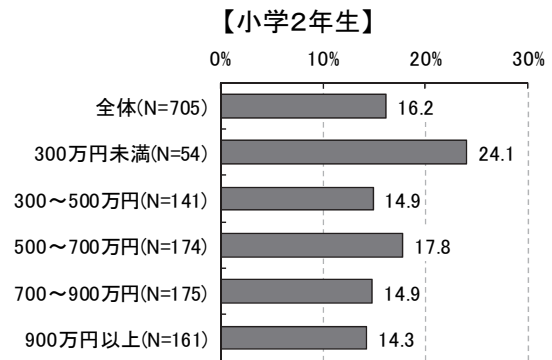
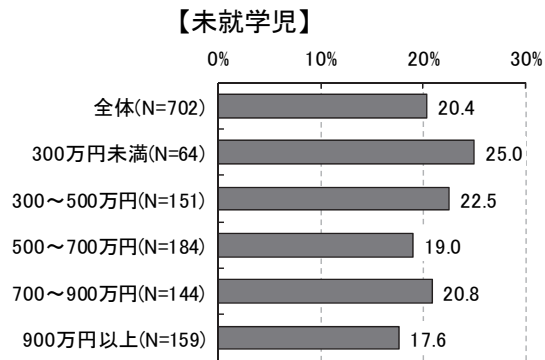


図 保護者における(家族が家にいないとき)低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所に対するニーズ¹⁵
出典:全保護者調査

¹⁵ 「放課後や休日に子どもが過ごす場所として、あなたがお子さんに利用してみたいと思うものは、どのようなものですか。(〇はいくつでも)」にて「保護者における(家族が家にいないとき)低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所」を選択した人について、世帯年収でクロス集計をしました。

(2) 子どもが使いたいと思う居場所

【子どものニーズ】

○子どもが使ってみたいと思う居場所についても、年齢にかかわらず、「運動や工作などの活動ができる場所／体を動かしたり、趣味の活動ができる場所」が多くなっており、保護者のニーズと一致しています。

○また、中学2年生・高校2年生では「家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所」が3～4割で多くなっていますが、「大学生など、年上の人が宿題や勉強をみってくれる場所」は2割未満でそれほど多くはありません。

○「おうちの人がいなくて夜ごはんをみんなで食べられる場所／家の人がいなくて、低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所」は2割台となっており、保護者よりもやや多くなっています。

問 あなたは、次の①～⑦のような場所を、放課後や休日などの空き時間に使ってみたいと思いますか。(各項目につき○は1つずつ)
 ※小学5年生調査には、項目⑥「悩みや不安について相談できるところ」と項目⑦「家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所」は含まれていません。

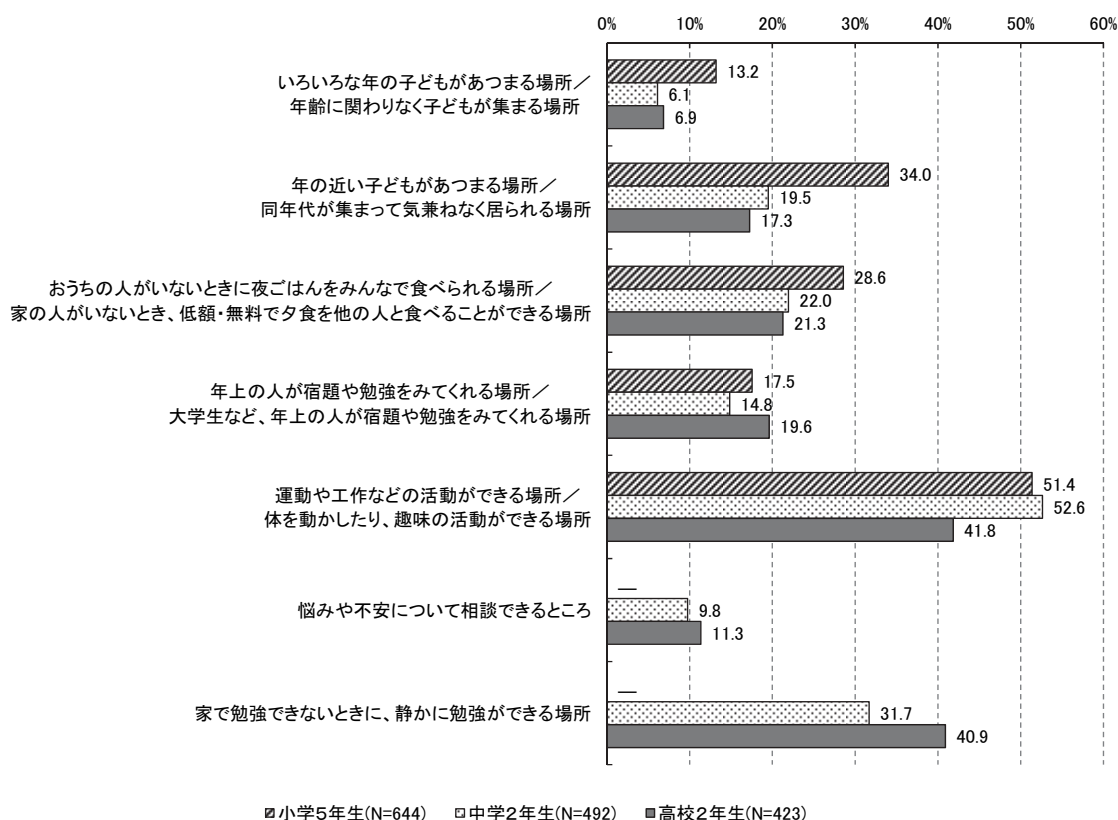


図 子どもにおける居場所に対するニーズ¹⁶

出典：小学5年生(子ども)・中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

¹⁶ 図では、項目①～⑦について「行ってみたい」を回答した割合をグラフ化しています。

【親しい友だちがいないと思う子どものニーズ】

①いろいろな年の子どもがあつまる場所／年齢に関わりなく子どもが集まる場所

○親しい友だちがいない(親しい友だちがいると思わない)子どものニーズをみると、様々な年齢が集まる場所については、いずれの年齢も「行ってみたい」は0%となっています¹⁷。

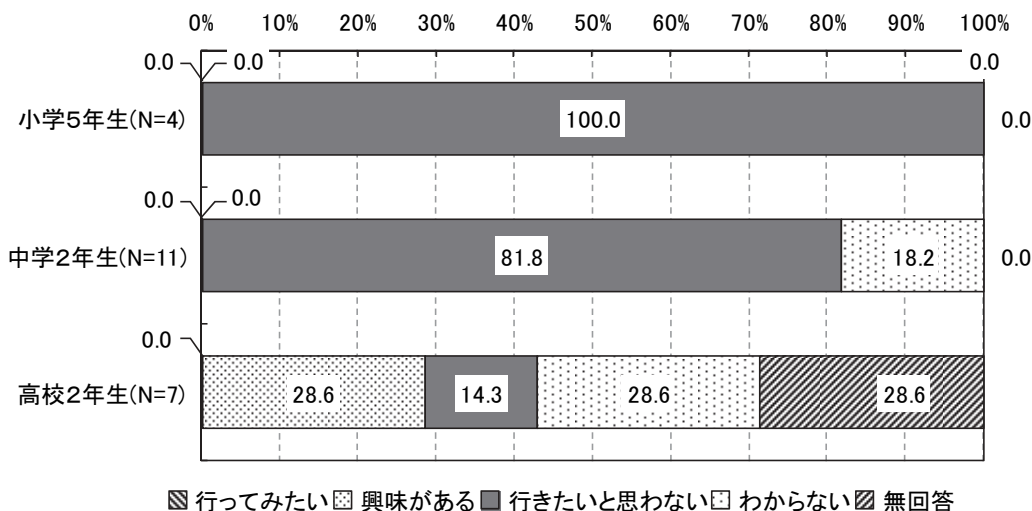


図 親しい友だちがいない子どもの居場所に対するニーズ：
いろいろな年の子どもがあつまる場所／年齢に関わりなく子どもが集まる場所
出典：小学5年生(子ども)・中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

②年の近い子どもがあつまる場所／同年代が集まって気兼ねなく居られる場所

○親しい友だちがいない(親しい友だちがいると思わない)子どものニーズをみると、同年代が集まる場所については、いずれの年齢も「行ってみたい」は0%となっています。

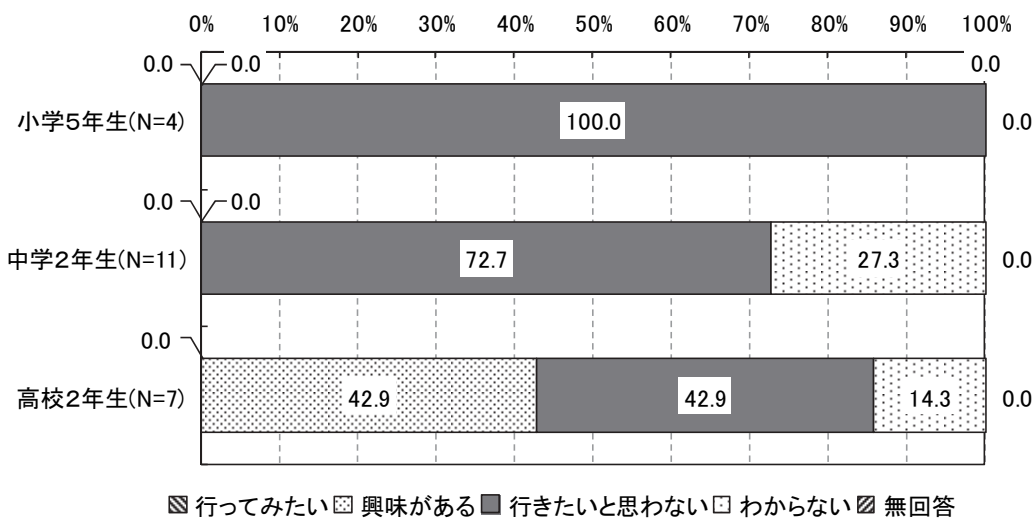


図 親しい友だちがいない子どもの居場所に対するニーズ：
年の近い子どもがあつまる場所／同年代が集まって気兼ねなく居られる場所
出典：小学5年生(子ども)・中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

¹⁷ 「あなたの友だちづきあいのなかで、次の項目①～⑤の項目についてどのように思いますか。(各項目につき○は1つずつ)」の項目①「親しい友だちがいる」について「そう思わない」と回答した子どもについてのみ、居場所のニーズを集計しました。以下、同様です。

③(家の人がないとき)低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所

○親しい友だちがない(親しい友だちがいると思わない)子どものニーズをみると、他の人と夕食を食べることができる場所については、「行ってみたい」は小学5年生で25.0%、高校2年生で14.3%となっています。

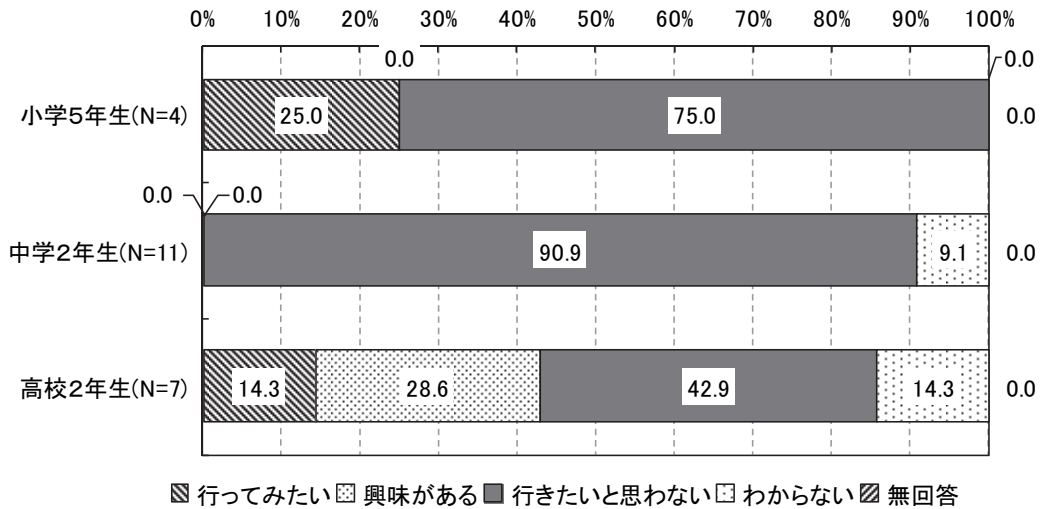


図 親しい友だちがない子どもの居場所に対するニーズ：
(家の人がないとき)低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所

出典：小学5年生(子ども)・中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

④年上の人が宿題や勉強をみってくれる場所／大学生など、年上の人が宿題や勉強をみってくれる場所

○親しい友だちがない(親しい友だちがいると思わない)子どものニーズをみると、宿題や勉強をみてもらえる場所については、小学5年生・中学2年生で「行ってみたい」は0%となっています。高校2年生では14.3%です。

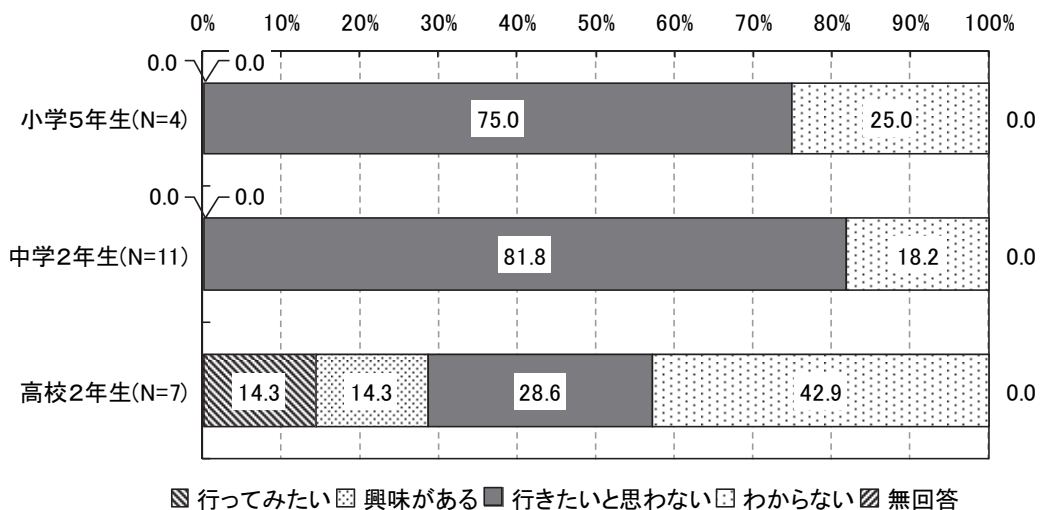
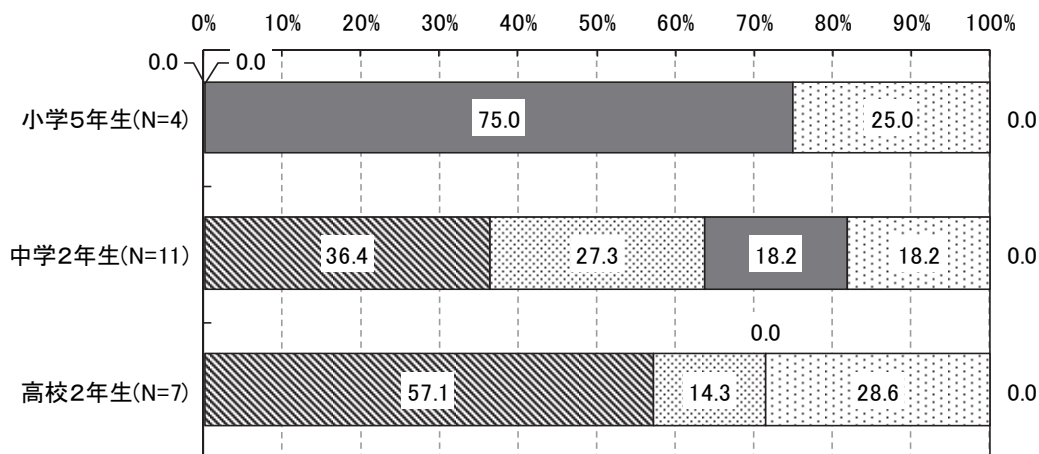


図 親しい友だちがない子どもの居場所に対するニーズ：
年上の人が宿題や勉強をみってくれる場所／大学生など、年上の人が宿題や勉強をみってくれる場所

出典：小学5年生(子ども)・中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

⑤運動や工作などの活動ができる場所／体を動かしたり、趣味の活動ができる場所

○親しい友だちがいない(親しい友だちがいると思わない)子どものニーズをみると、運動や趣味の活動ができる場所については、「行ってみたい」は小学5年生で0%ですが、中学2年生では36.4%、高校2年生では57.1%となっています。



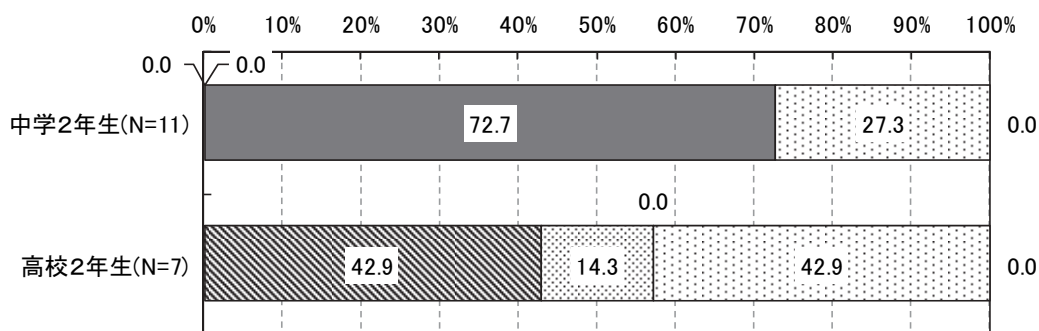
■ 行ってみたい □ 興味がある ■ 行きたいと思わない □ わからない ▨ 無回答

図 親しい友だちがいない子どもの居場所に対するニーズ：
運動や工作などの活動ができる場所／体を動かしたり、趣味の活動ができる場所

出典：小学5年生(子ども)・中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

⑥悩みや不安について相談できるところ

○親しい友だちがいない(親しい友だちがいると思わない)子どものニーズをみると、悩み・不安を相談できるところについては、中学2年生では「行ってみたい」は0%ですが、高校2年生では42.9%となっています。



■ 行ってみたい □ 興味がある ■ 行きたいと思わない □ わからない ▨ 無回答

図 親しい友だちがいない子どもの居場所に対するニーズ：悩みや不安について相談できるところ

出典：中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

⑦家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所

○親しい友だちがいない(親しい友だちがいると思わない)子どものニーズをみると、静かに勉強できる場所については、「行ってみたい」は中学2年生で9.1%、高校2年生で28.6%となっています。

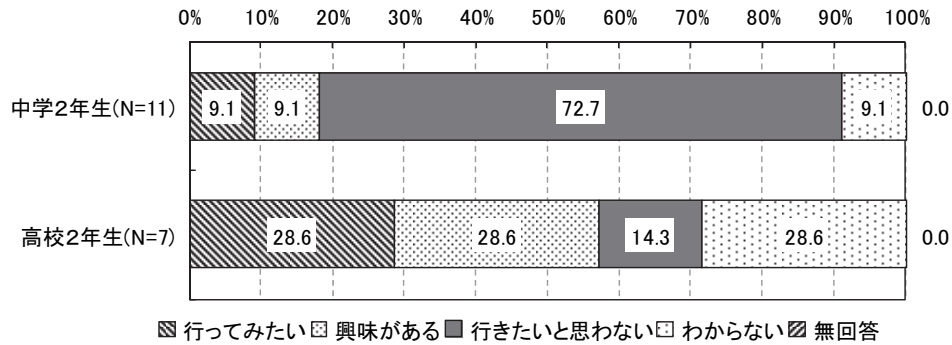


図 親しい友だちがいない子どもの居場所に対するニーズ:家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所
出典: 中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

⑧まとめ

○全体のニーズに比べて、友だちづきあいのない子どもは、いずれの場所についてもニーズがそれほど高くはありませんでした。

【学校に行きたいと思わない子どものニーズ】

①いろいろな年の子どもがあつまる場所／年齢に関わりなく子どもが集まる場所

○何らかの理由があつて学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、様々な年齢が集まる場所については、いずれの年齢も全体よりもやや「行ってみたい」は少なくなっています¹⁸。

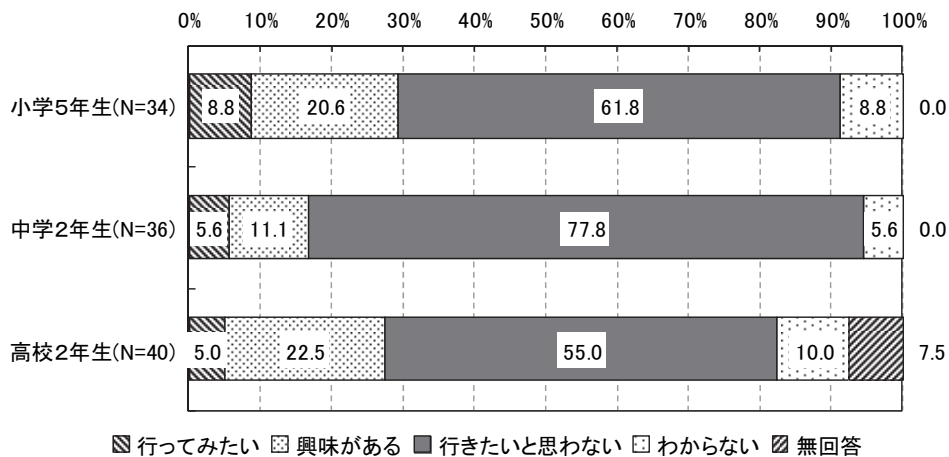


図 学校に行きたいと思わない子どもの居場所に対するニーズ：
いろいろな年の子どもがあつまる場所／年齢に関わりなく子どもが集まる場所

出典：小学5年生調査(子ども)・中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

②年の近い子どもがあつまる場所／同年代が集まって気兼ねなく居られる場所

○何らかの理由があつて学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、同年代が集まる場所については、小学5年生・中学2年生では全体よりも「行ってみたい」は少ないですが、高校2年生では27.5%で全体(17.3%)よりも多くなっています。

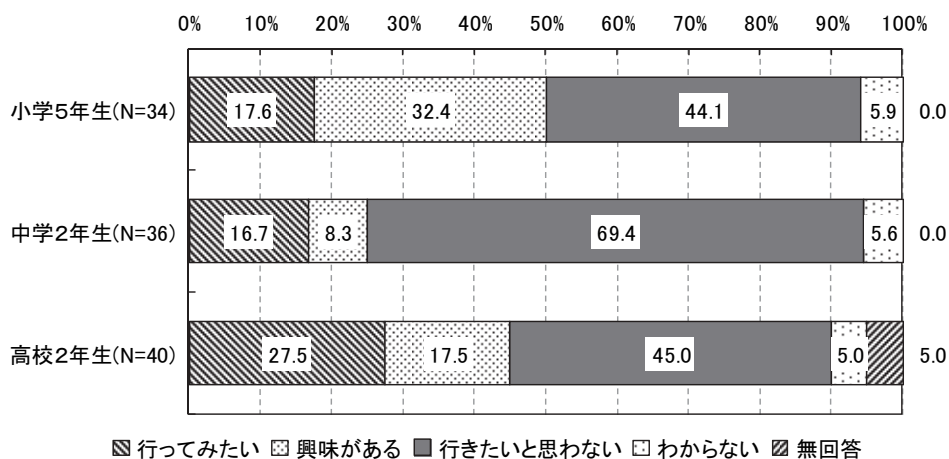


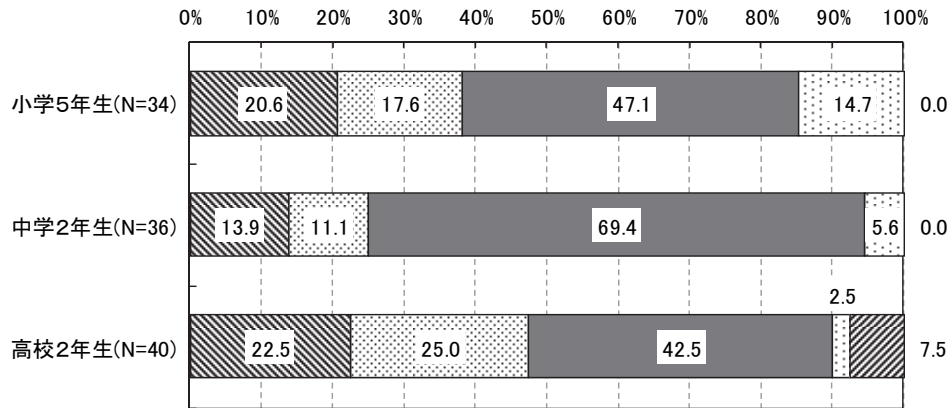
図 学校に行きたいと思わない子どもの居場所に対するニーズ：
年の近い子どもがあつまる場所／同年代が集まって気兼ねなく居られる場所

出典：小学5年生調査(子ども)・中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

¹⁸ 「特に理由がない」以外の理由から学校に行きたくないと思う子どもについてのみ、居場所のニーズを集計しました。以下、同様です。

③(家の人がないとき)低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所

○何らかの理由があって学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、他の人と夕食を食べることができる場所については、小学5年生・中学2年生では全体よりも「行ってみたい」は少ないですが、高校2年生では全体と同程度です。



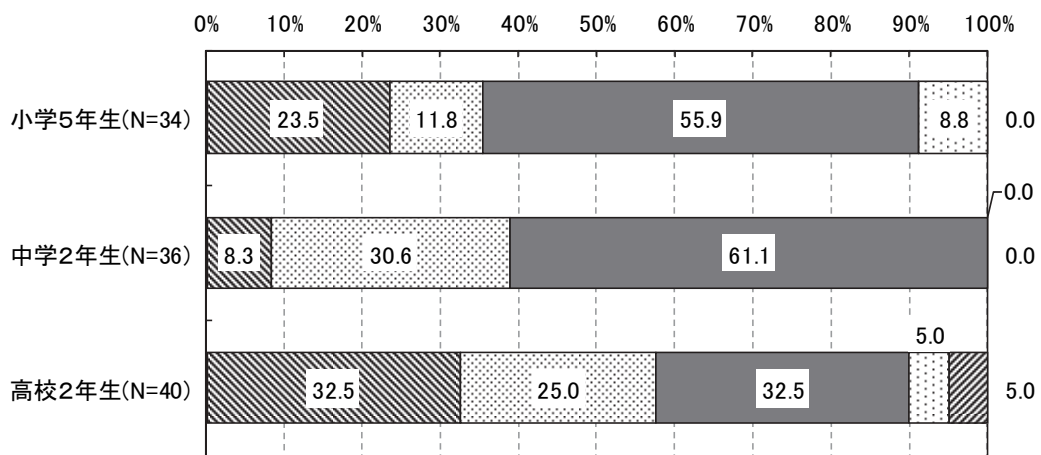
▨ 行ってみたい ▨ 興味がある ■ 行きたくないと思わない □ わからない ▨ 無回答

図 学校に行きたくないと思わない子どもの居場所に対するニーズ：
(家の人がないとき)低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所

出典：小学5年生調査(子ども)・中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

④年上の人が宿題や勉強をみってくれる場所／大学生など、年上の人が宿題や勉強をみってくれる場所

○何らかの理由があって学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、宿題や勉強をみもらえる場所については、小学5年生・高校2年生では全体よりも「行ってみたい」は多くなっています。



▨ 行ってみたい ▨ 興味がある ■ 行きたくないと思わない □ わからない ▨ 無回答

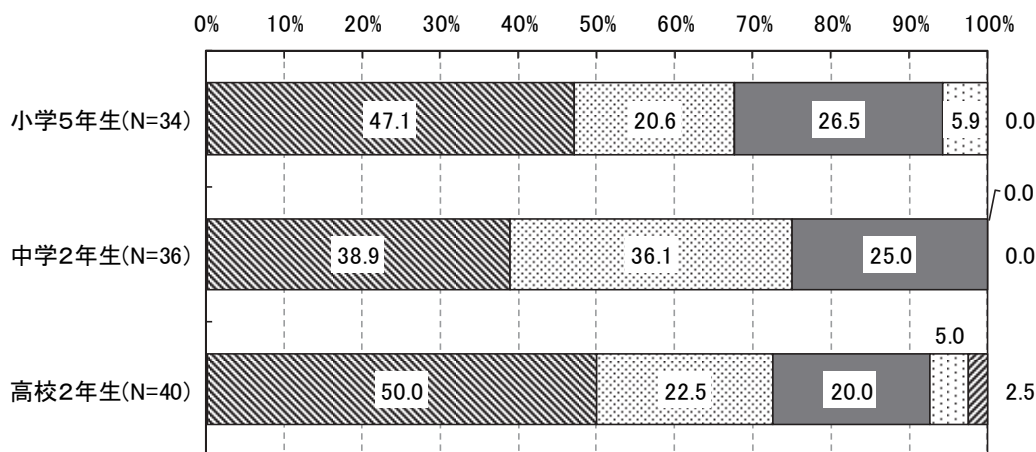
図 学校に行きたくないと思わない子どもの居場所に対するニーズ：
年上の人が宿題や勉強をみってくれる場所／大学生など、年上の人が宿題や勉強をみってくれる場所

出典：小学5年生調査(子ども)・中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

⑤運動や工作などの活動ができる場所／体を動かしたり、趣味の活動ができる場所

○何らかの理由があって学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、運動や趣味の活動ができる場所については、小学5年生では「行ってみたい」は全体(51.4%)よりもやや少なく、47.1%となっています。

○中学2年生では38.9%と全体(52.6%)と比べて少なくなっていますが、高校2年生については、「行ってみたい」は50.0%で全体(41.8%)よりも多くなっています。



■ 行ってみたい □ 興味がある ■ 行きたいと思わない □ わからない ▨ 無回答

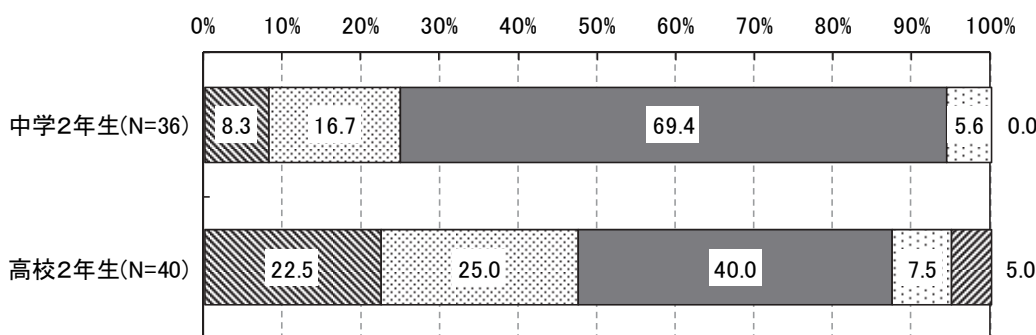
図 学校に行きたいと思わない子どもの居場所に対するニーズ：
運動や工作などの活動ができる場所／体を動かしたり、趣味の活動ができる場所

出典：小学5年生調査(子ども)・中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

⑥悩みや不安について相談できるところ

○何らかの理由があって学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、悩み・不安を相談できるところについては、中学2年生では「行ってみたい」が8.3%で全体(9.8%)と同程度です。

○高校2年生については「行ってみたい」は22.5%で、全体(11.3%)よりも多くなっています。



■ 行ってみたい □ 興味がある ■ 行きたいと思わない □ わからない ▨ 無回答

図 学校に行きたいと思わない子どもの居場所に対するニーズ：悩みや不安について相談できるところ

出典：中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

⑦家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所

○何らかの理由があって学校に行きたくないと思う子どものニーズをみると、静かに勉強できる場所については、中学2年生では「行ってみたい」は全体よりも少なくなっていますが、高校2年生では55.0%で全体(40.9%)よりも多くなっています。

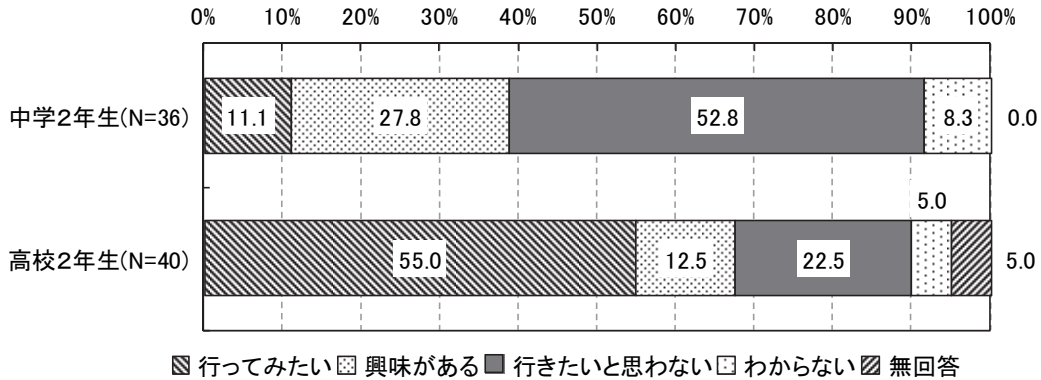


図 学校に行きたいと思わない子どもの居場所に対するニーズ: 家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所
出典: 中学2年生調査(子ども)・高校2年生調査(子ども)

⑧まとめ

○理由を持って学校に行きたくないと思う子どものニーズは高校2年生では全体よりもややニーズがありますが、小学5年生・中学2年生ではそれほど違いがありませんでした。
○ただし、様々な年齢の子どもが集まる場所については、全体よりもニーズが低くなっています。

4 支援施策に対するニーズ

(1) 保護者が求める支援施策

【保護者のニーズ】

- 子どもが暮らしやすく、よりよい生活が送れるようになるために必要な取組みに対する保護者のニーズをみると、年齢にかかわらず「進学のための経済的支援」が多くなっています。
- 年齢が低くなるほど、「文化芸術、自然等を体験する機会の提供」、「非行や犯罪を防ぐためのまちづくり」が多くなります。
- 高校2年生では「将来の子どもの就労支援」が、他の年齢に比べて多くなっています。

【世帯年収別にみた保護者のニーズ】

- 未就学児では、世帯年収が700万未満の世帯では「進学のための経済的支援」が最も多くなっていますが、700万円以上の世帯では「文化芸術、自然等を体験する機会の提供」が最も多くなります。世帯年収にかかわらず「非行や犯罪を防ぐためのまちづくり」は多くなっています。
- 小学2年生では、世帯年収が700万円未満の世帯では「進学のための経済的支援」が最も多くなっていますが、700万円以上の世帯では「非行や犯罪を防ぐためのまちづくり」が最も多くなっています。
- 小学5年生では、「進学のための経済的支援」が最も多くなっているのは世帯年収が900万円未満の世帯までとなります。世帯年収が900万円以上の世帯では「非行や犯罪を防ぐためのまちづくり」が最も多くなっています。
- 中学2年生でも、「進学のための経済的支援」が最も多くなっているのは世帯年収が900万円未満の世帯までです。世帯年収が900万円以上の世帯では「文化芸術、自然等を体験する機会の提供」が最も多くなっています。
- 高校2年生では、世帯年収にかかわらず「進学のための経済的支援」が最も多くなっています。

【共働き世帯の保護者のニーズ】

- 共働き世帯(パートや非正規での就労を含む)のニーズをみると、未就学児・小学2年生・小学5年生では「非行や犯罪を防ぐためのまちづくり」が最も多く、中学2年生・高校2年生では「進学のための経済的支援」が最も多くなっています。
- 父母とも正規雇用ないしは自営業の共働き世帯のニーズでは、共働き世帯(パートや非正規での就労を含む)とは異なり、未就学児・小学2年生で「文化芸術、自然等を体験する機会の提供」が最も多くなります。

問 あなたは、お子さんが暮らしやすく、よりよい生活が送れるようになるために必要な取組みはどのようなものだと思いますか。(〇はいくつでも)

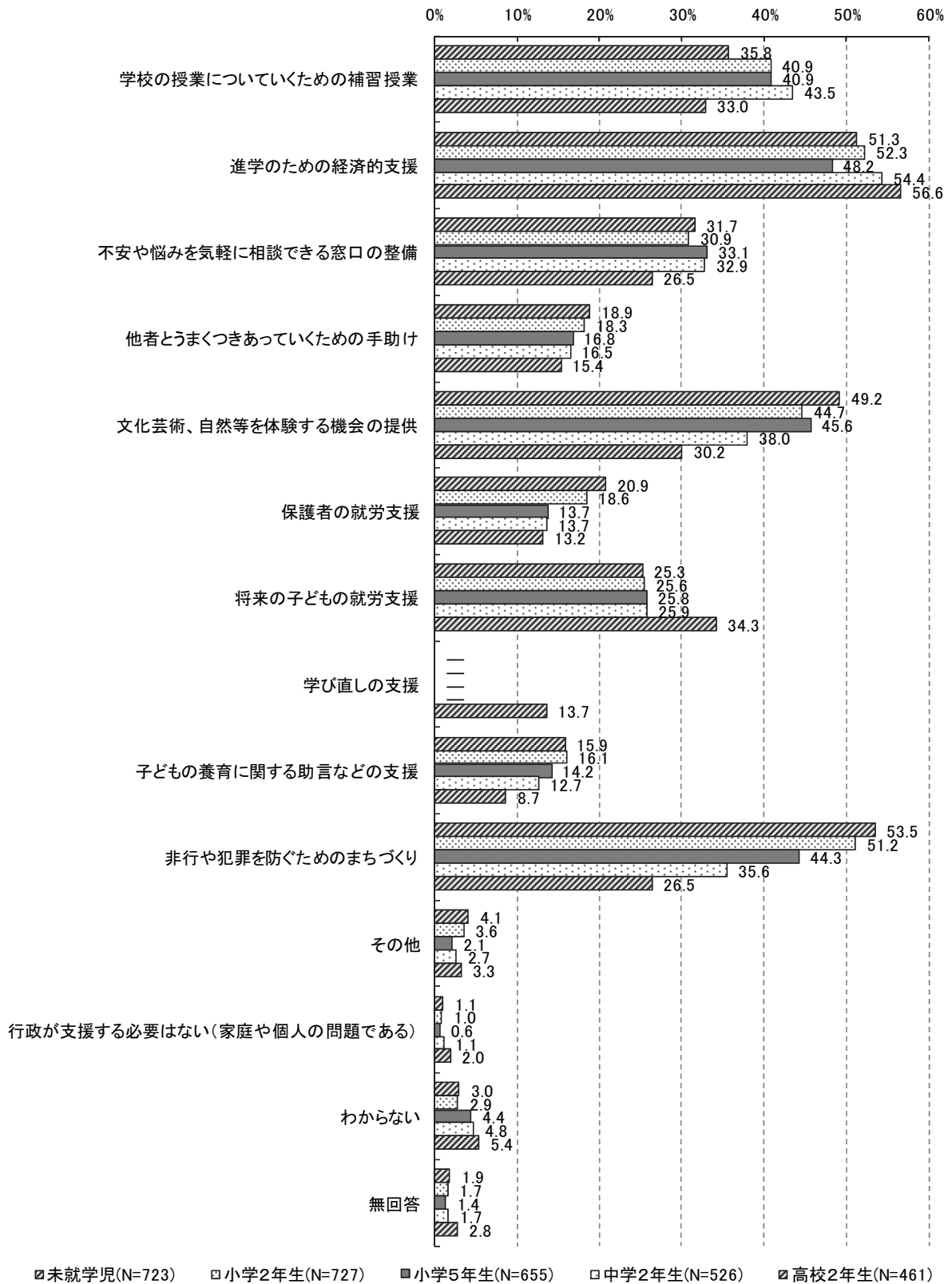


図 保護者が必要だと思う取組み

出典: 全保護者調査

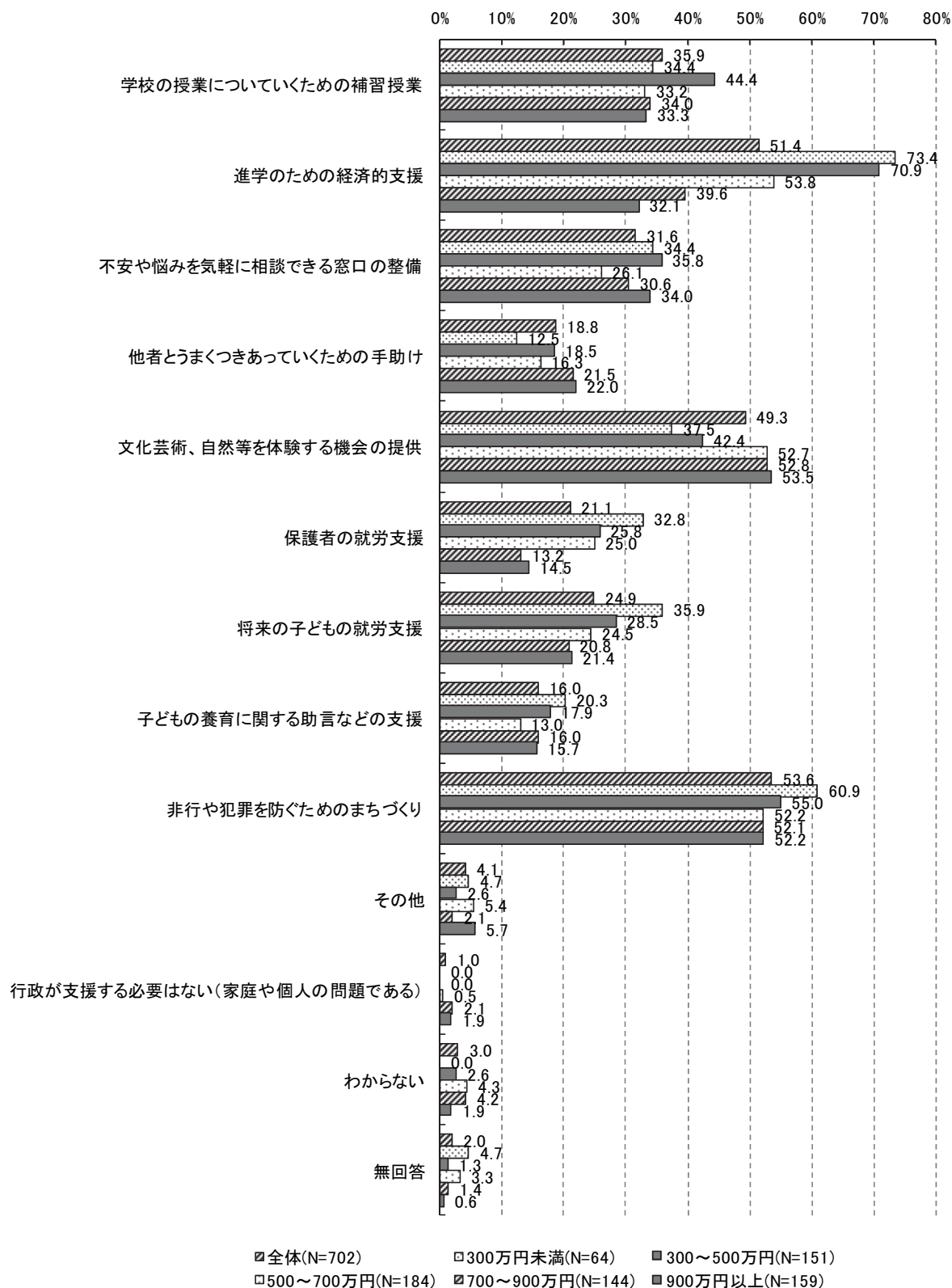


図 世帯年収別にみた保護者(未就学児)が必要だと思う取組み

出典:未就学児調査

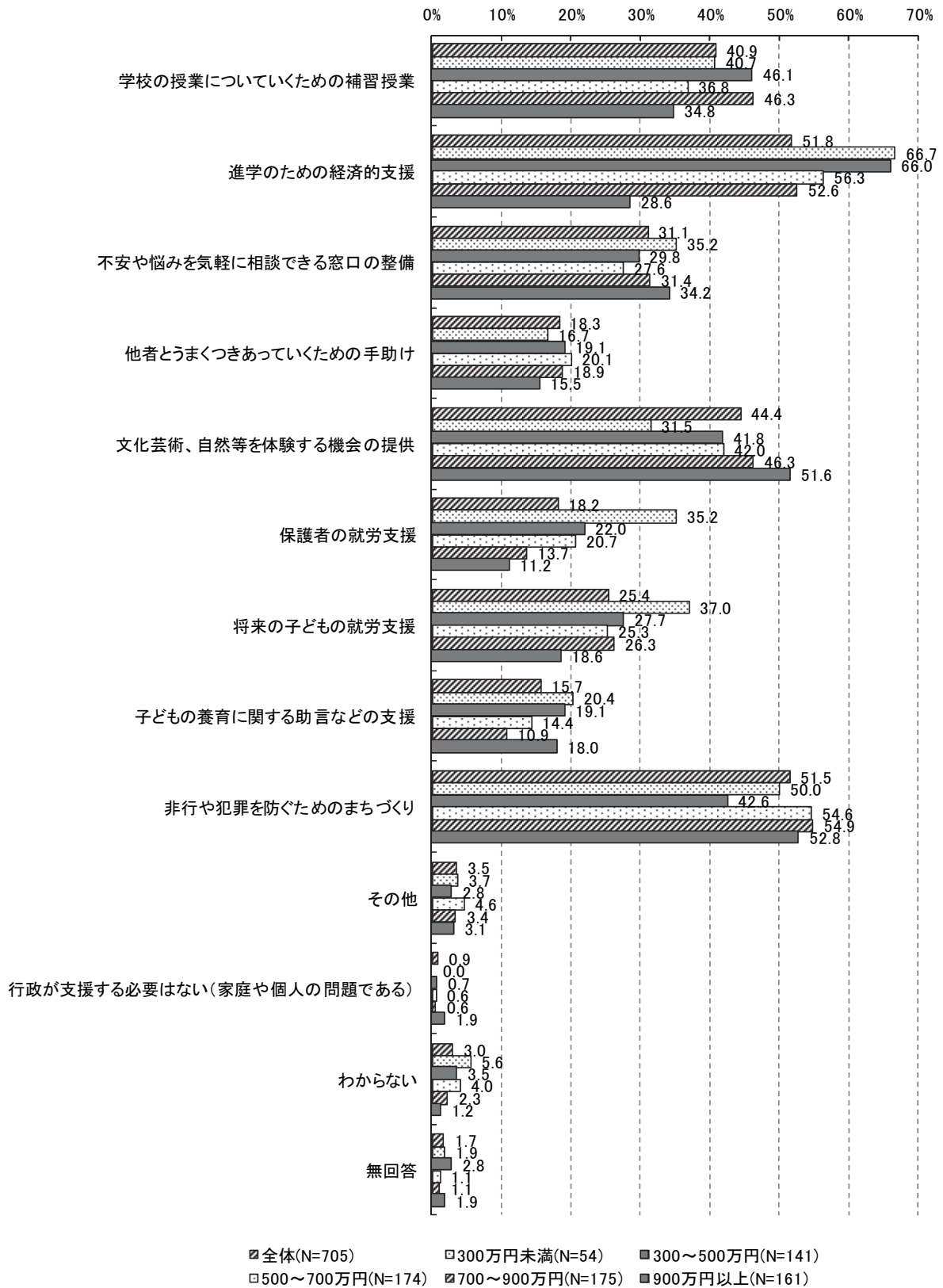


図 世帯年収別にみた保護者(小学2年生)が必要だと思う取組み

出典:小学2年生調査

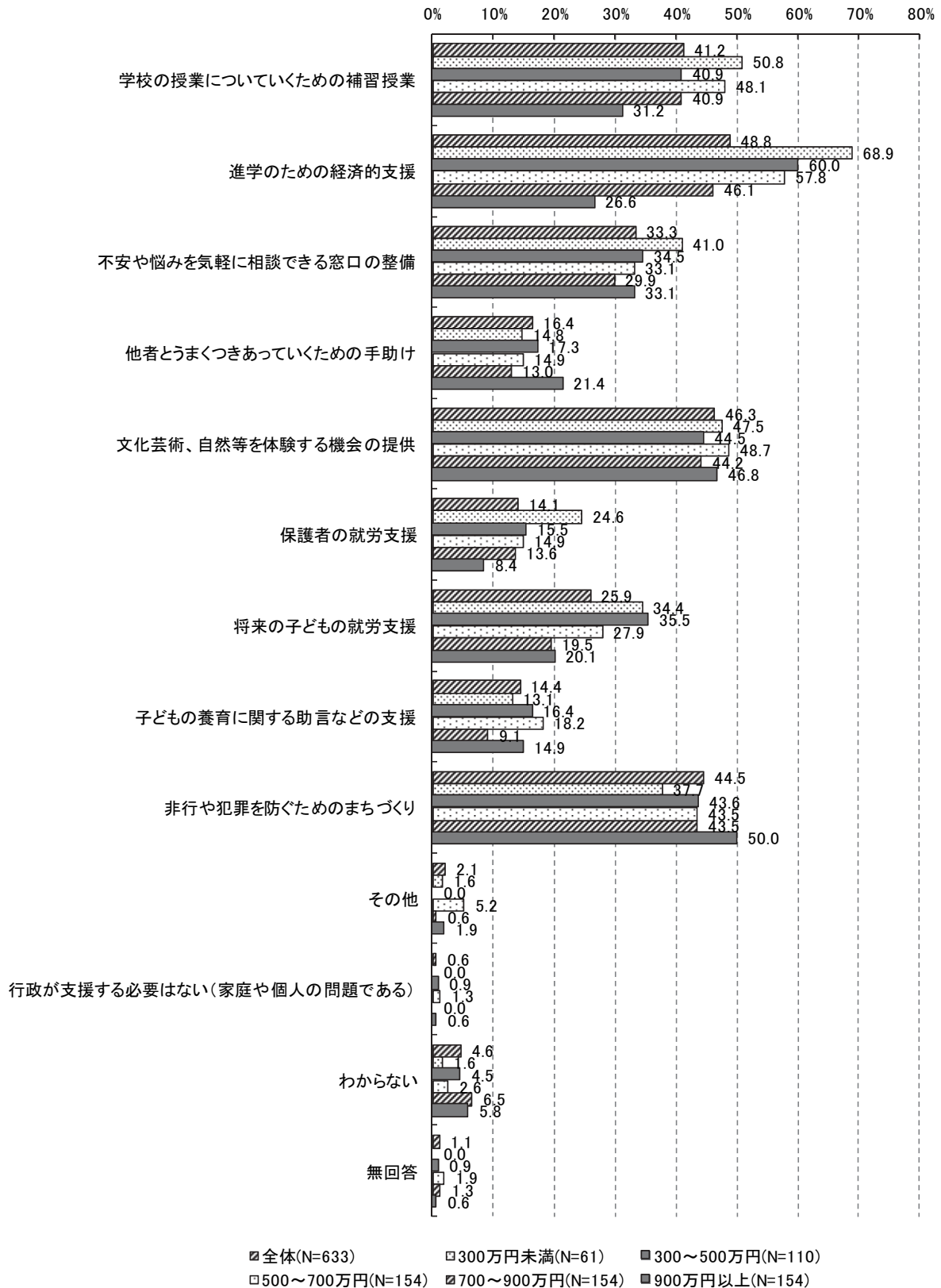


図 世帯年収別にみた保護者(小学5年生)が必要だと思う取組み

出典:小学5年生調査(保護者)

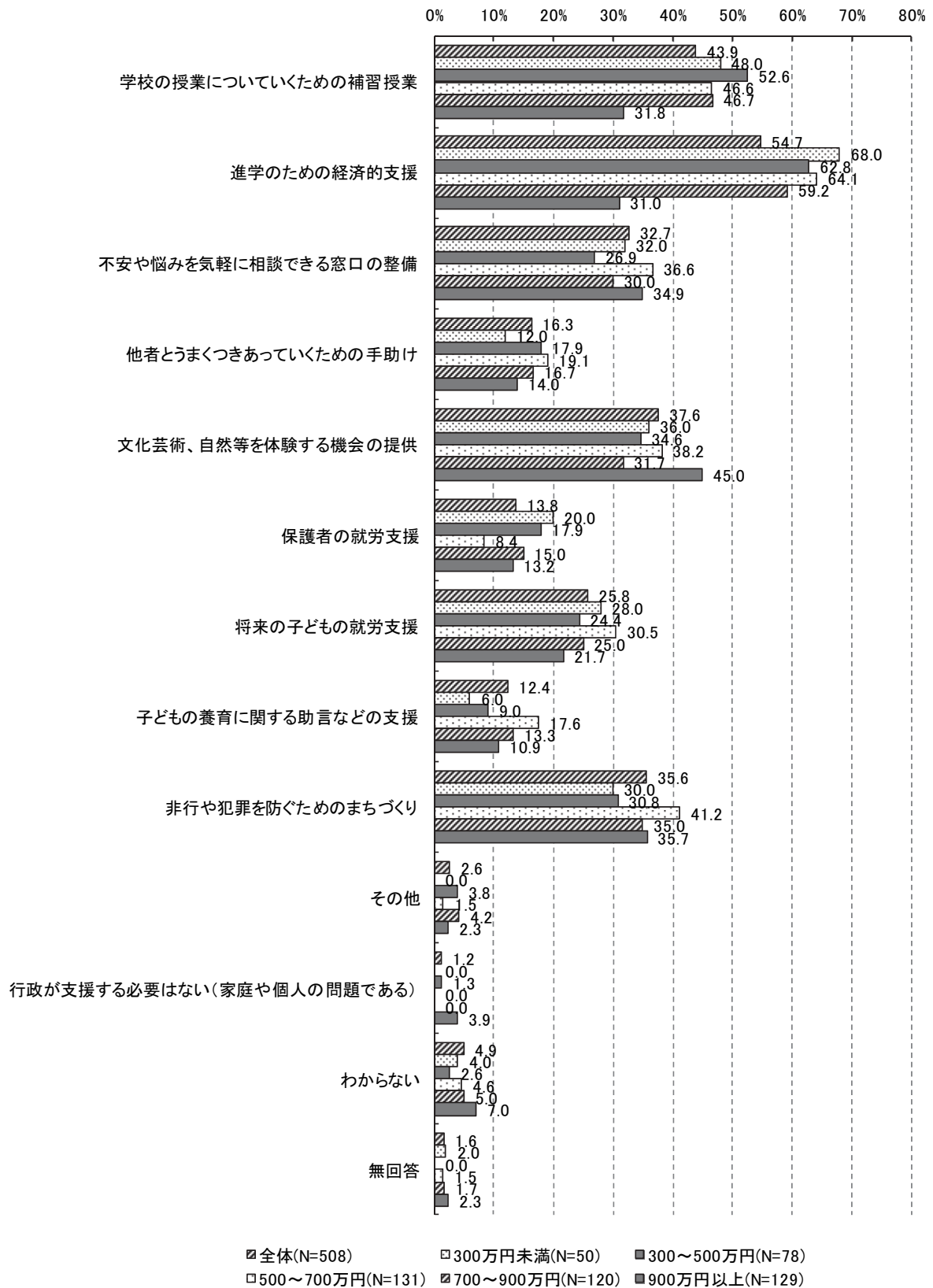


図 世帯年収別にみた保護者(中学2年生)が必要だと思う取組み

出典: 中学2年生調査(保護者)

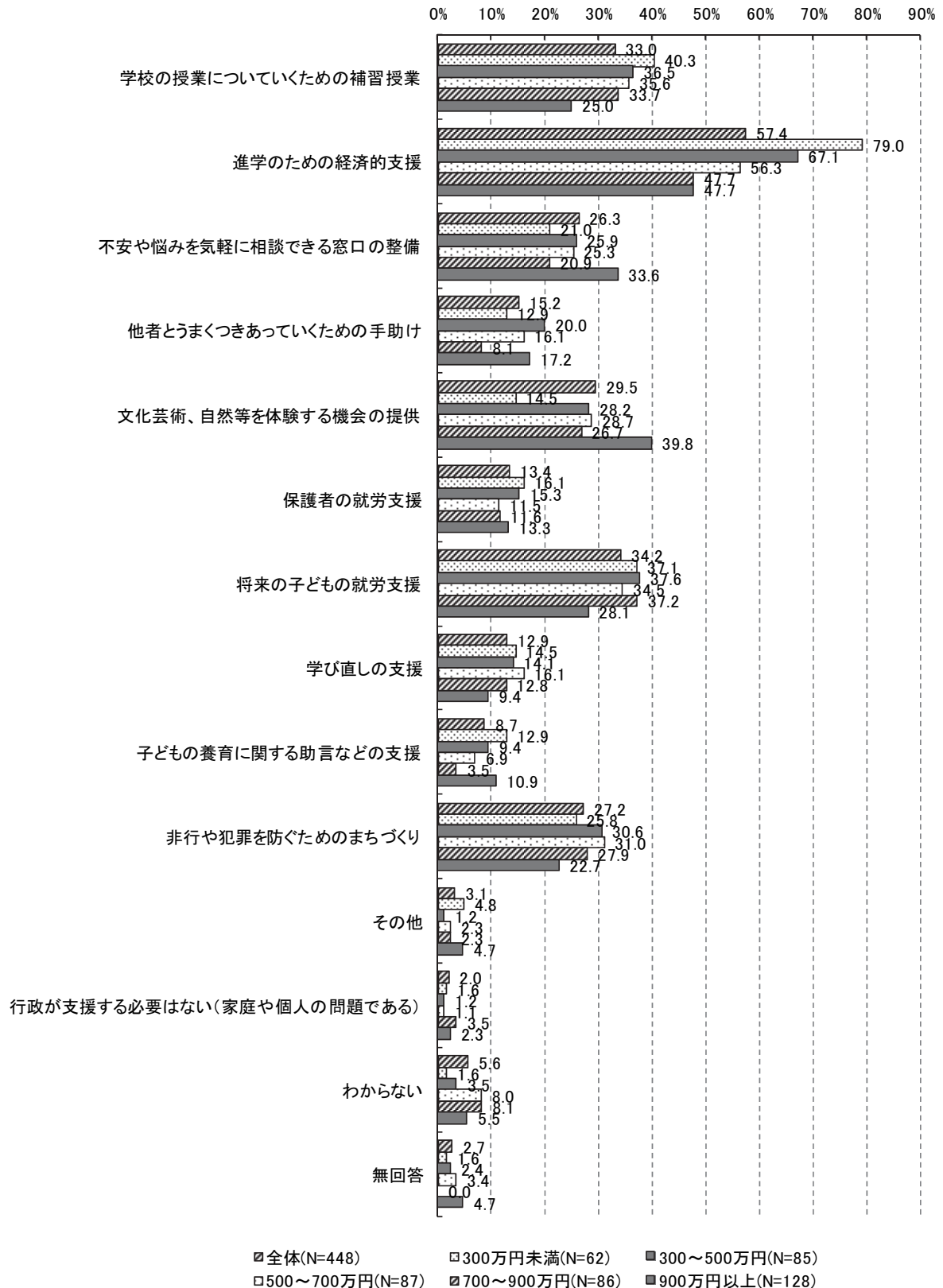


図 世帯年収別にみた保護者(高校2年生)が必要だと思う取組み

出典: 高校2年生調査(保護者)

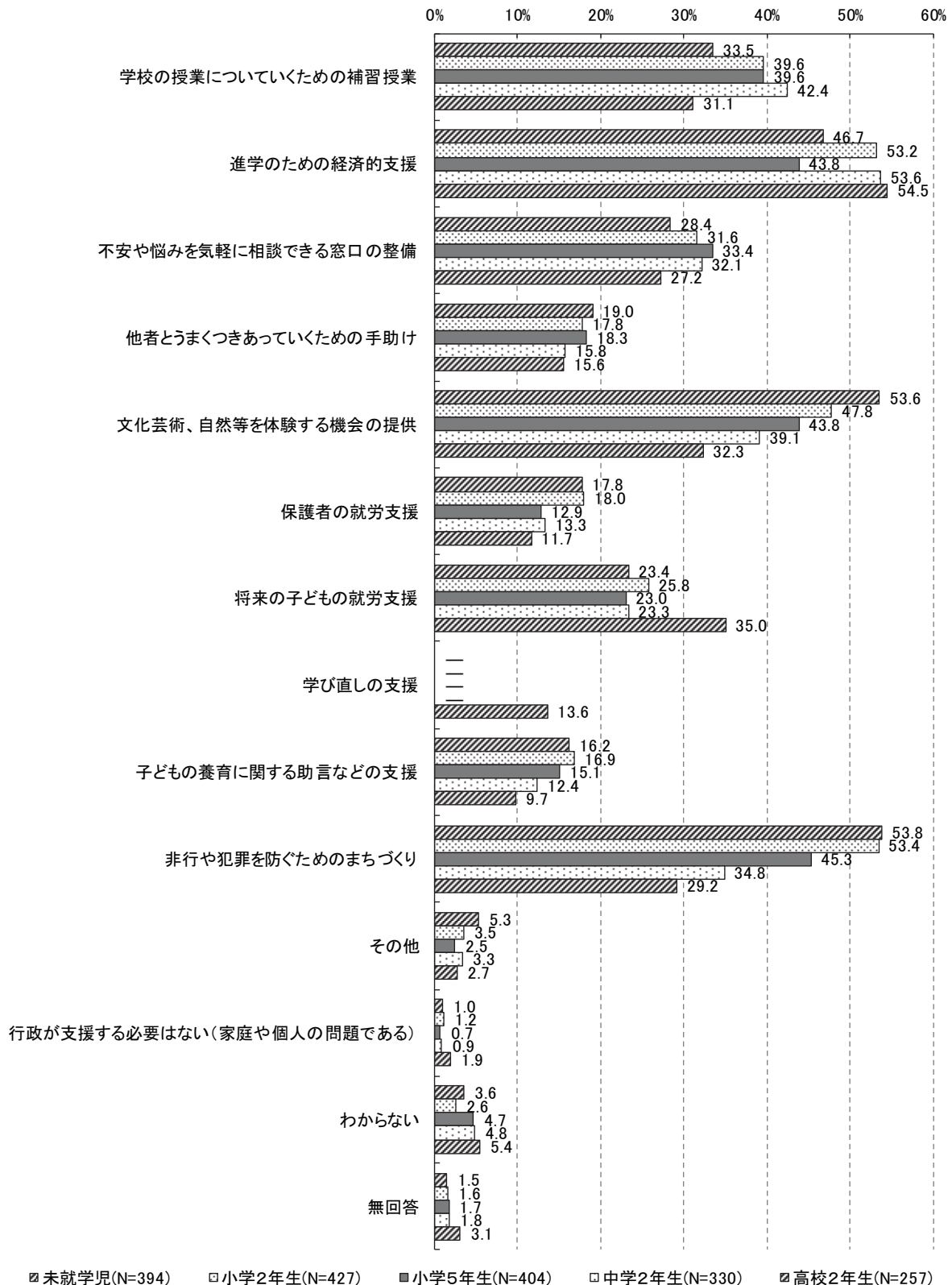


図 共働き世帯(パートや非正規での就労を含む)の保護者が必要だと思う取組み

出典:全保護者調査

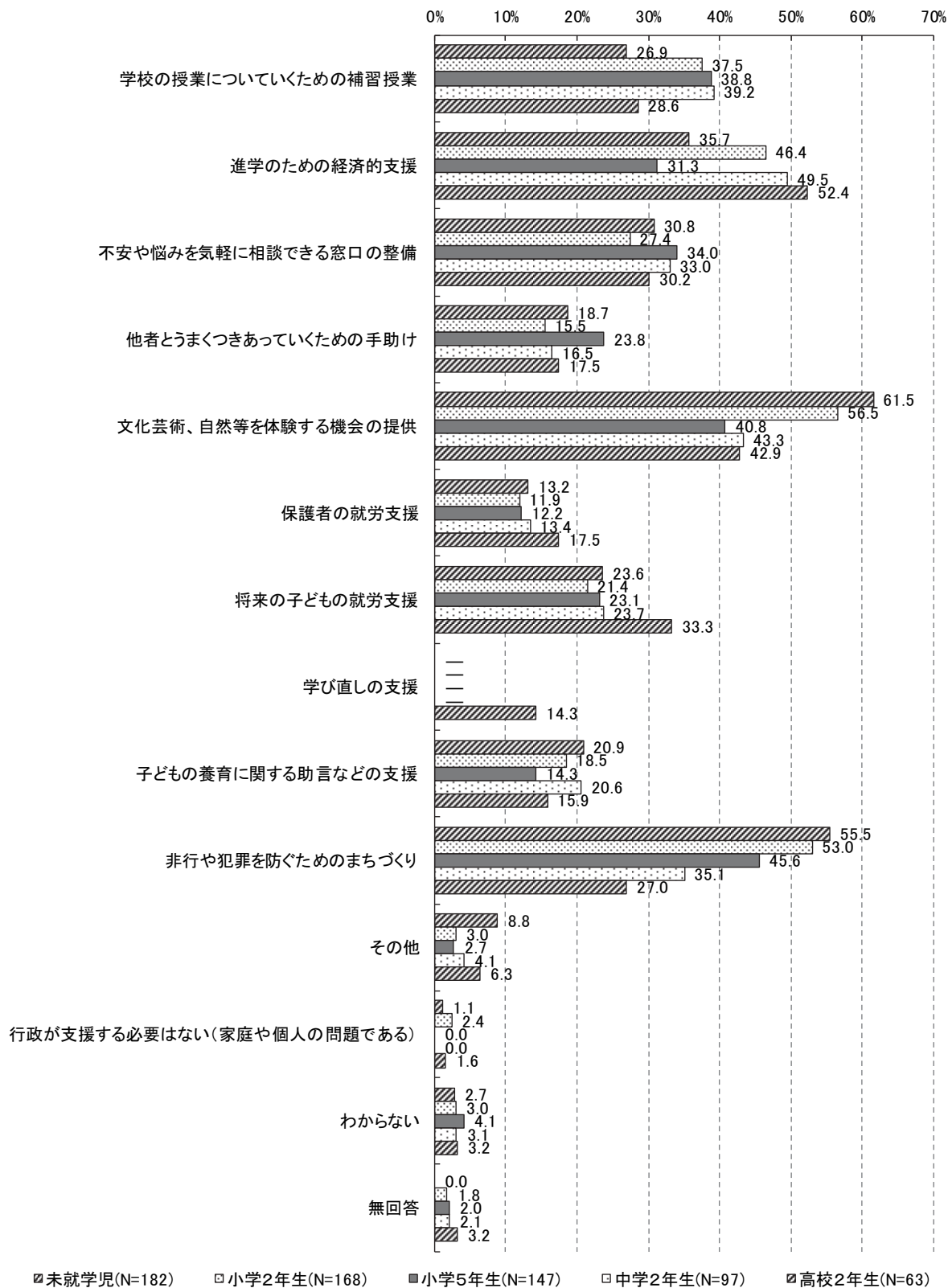


図 共働き世帯(父母とも正規雇用ないしは自営業)の保護者が必要だと思う取組み

出典:全保護者調査

(2) 若者が求める支援施策

【若者のニーズ】

○若者が自分が子どもの頃をふり返って必要だと思う取組みとしては、「進学のための経済的支援」が38.3%で最も多く、「文化芸術、自然等を体験する機会の提供」が32.6%、「家庭や学校以外で放課後や休日に過ごせる居場所の提供」が31.5%で続きます。

問 あなたが、子どもの頃に暮らしやすく、よりよい生活が送れるようになるために支援があればよかったと思うことはどのようなものですか。(〇はいくつでも)

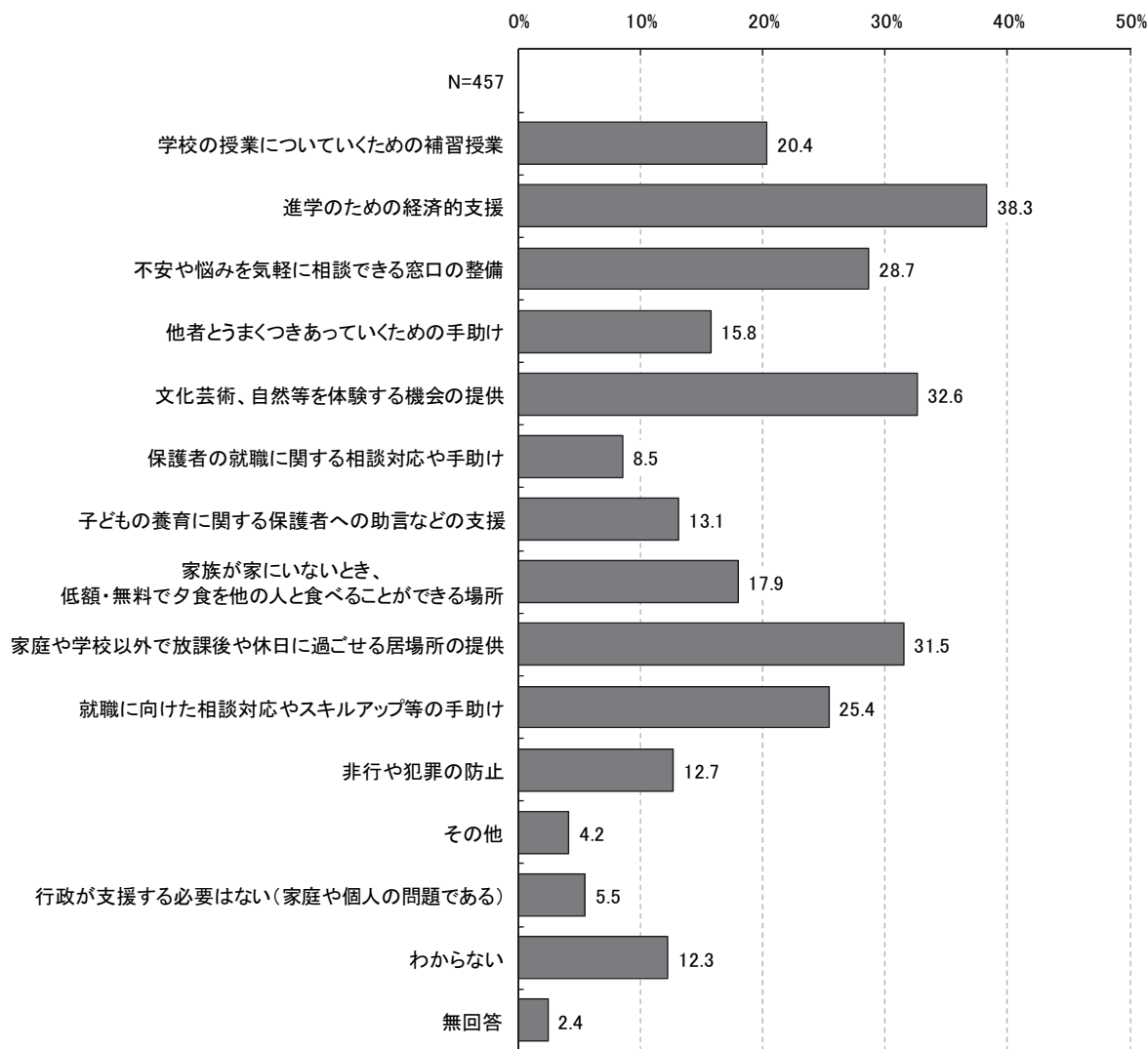


図 若者が自分が子どもだった頃に必要だったと思う取組み

出典:若者調査

【過去に困難を経験した若者のニーズ】

- 過去に困難を経験した若者について、その困難別に、経験したことのない人のニーズと比較しました。
- ニートを経験した人(39人)では、「就職に向けた相談対応やスキルアップ等の手助け」が多くなっています。
- ひきこもりを経験した人(15人)では、「不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備」、「就職に向けた相談対応やスキルアップ等の手助け」、「非行や犯罪の防止」が多くなっているほか、他の困難に比べて「子どもの養育に関する保護者への助言などの支援」が多いことが特徴です。
- クラスや職場への不適応を体験した人(41人)では、「不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備」、「他者とうまくつきあっていくための手助け」、「就職に向けた相談対応やスキルアップ等の手助け」が多くなっています。
- 不登校を経験した人(37人)では、「不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備」、「他者とうまくつきあっていくための手助け」、「子どもの養育に関する保護者への助言などの支援」が多くなっています。
- 学校の中途退学を経験した人(31人)では、「進学のための経済的支援」、「家庭や学校以外で放課後や休日に過ごせる居場所の提供」が多くなっています。

【ヒアリング調査で得られた虐待等を受けた若者の状況】

- 虐待やネグレクトなどの課題がある家庭の保護者は、子どもの頃に課題を抱えていることがあります。
- 子どもの頃に孤立したり、虐待を受けてきたなかで、家庭の外に居場所を求めた結果、非行に走るケースも見られます。そのうち若いうちに結婚し、子どもを出産するような場合には、子育てや家庭がイメージできないために子育てがうまくいかないというケースがあります。
- また、離婚して母子家庭となり、経済的に困窮したり、仕事で子どもと一緒にいられないというケースもあります。

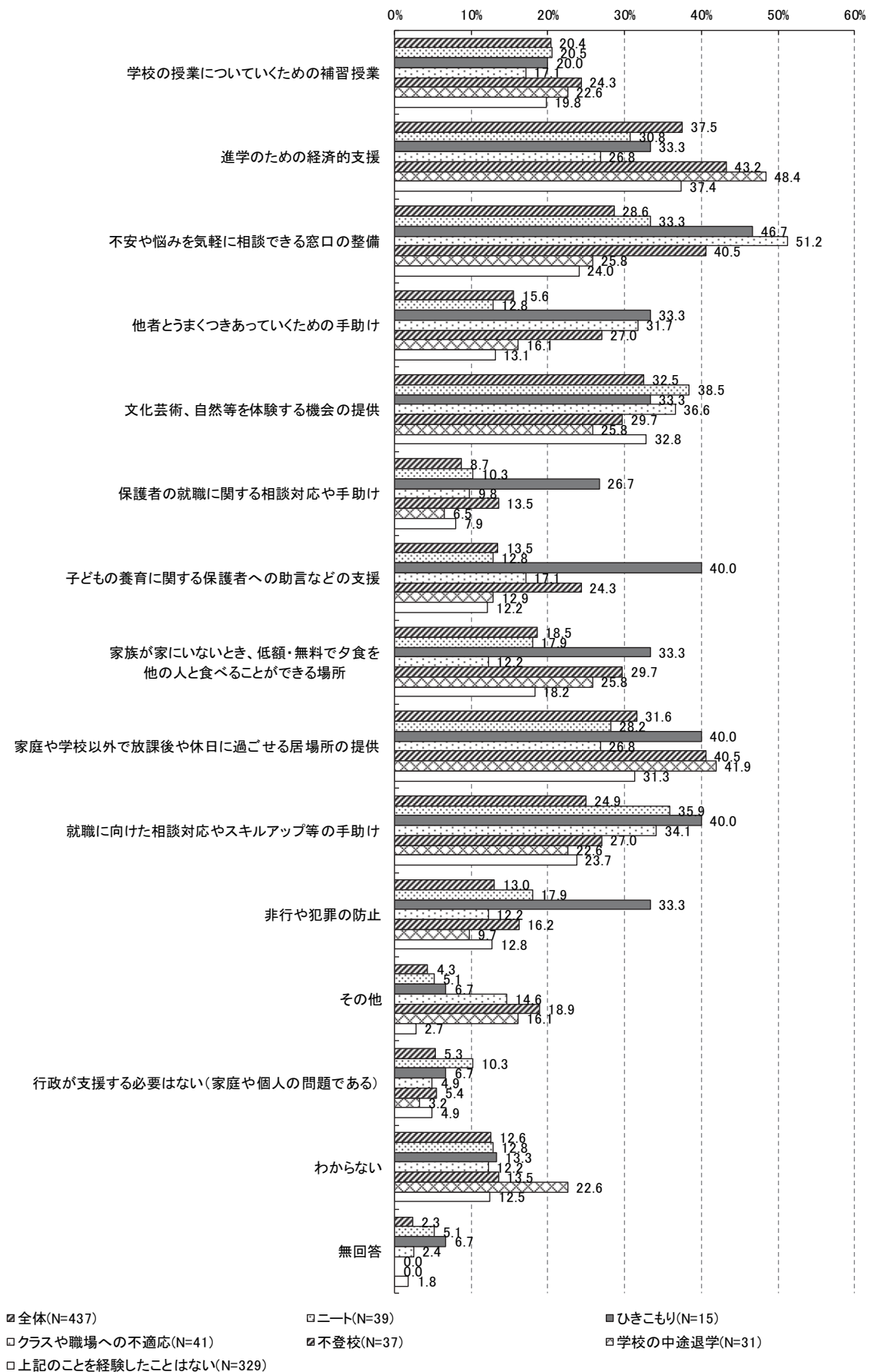


図 過去に困難を経験した若者が自分が子どもだった頃に必要だったと思う取組み

出典: 若者調査

5 就労支援に対する認知・ニーズ

(1) 若者の就労支援に対する認知・ニーズ

【就労支援組織等の認知】

○働いていないが、求職活動をしている若者における就労支援組織等の認知をみると、「ハローワーク」は全員が知っています。

○それ以外は、「ハロートレーニング(公的就業訓練)」、「都立職業能力開発センター」、「かつしかワークプラザ」が4割程度認知されている以外は、それほど知られていません。

問 あなたは、次の①～⑫の若者世代の就労を支援する組織や取組みについて知っているところはありますか。それぞれの組織・取組みについて回答してください。(各組織・取組みについて1か2に○を1つずつ)

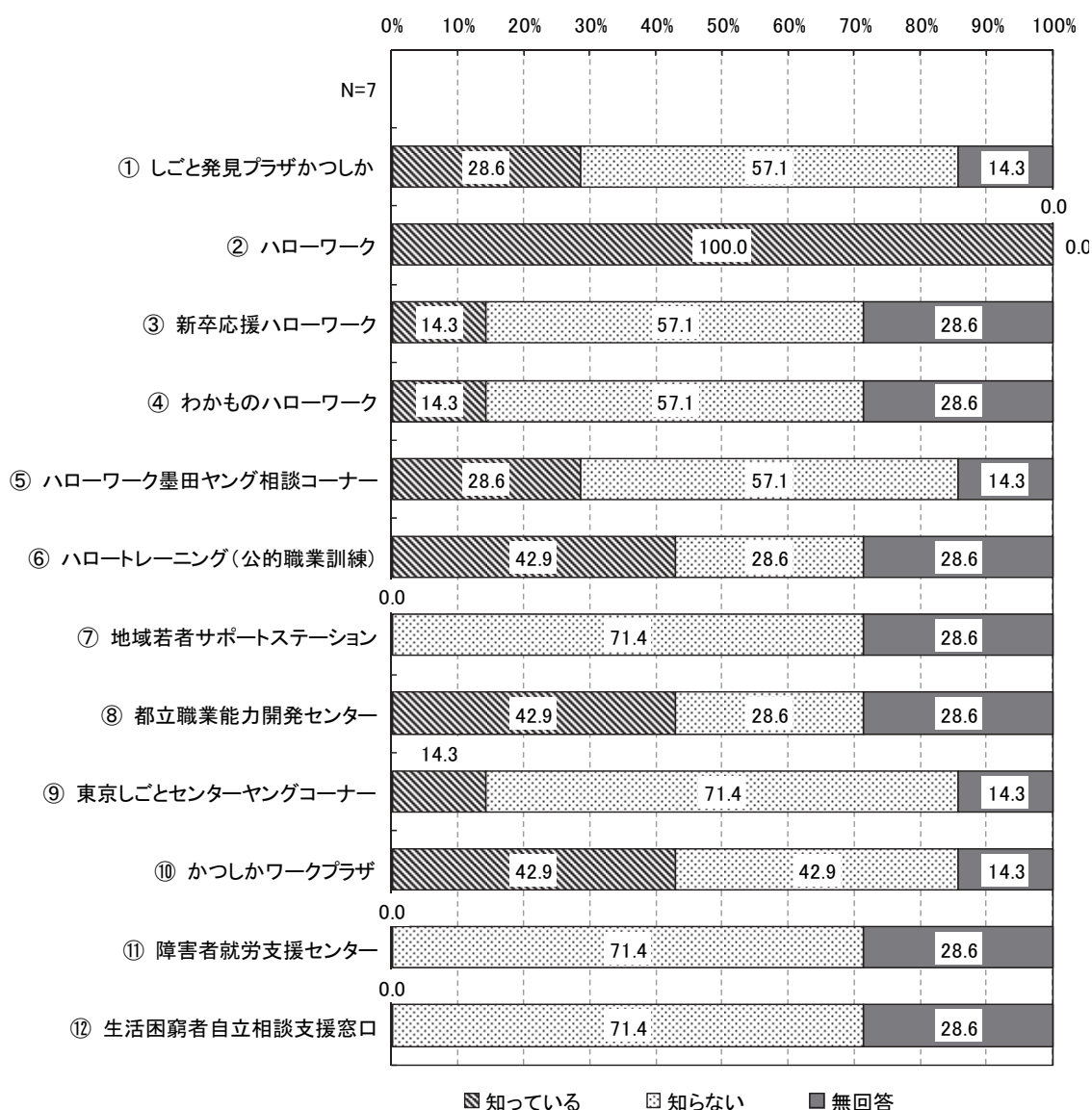


図 働いていないが、求職活動をしている若者の就労支援機関等の認知状況

出典:若者調査

【就労支援に対するニーズ】

○働いていないが、求職活動をしている若者の就労支援に対するニーズをみると、「自分のスキルや経歴にあった仕事の紹介」が71.4%で最も多く、「スキルアップやキャリアアップ、資格試験受験対策のための講習」、「パソコン操作などの基礎的なスキルを身に付けるための支援」、「円滑にコミュニケーションができるようになるための支援」、「個別カウンセリングによる自分にあった仕事や働き方のアドバイス」は5割を上回っています。

問 あなたが求職活動や転職活動を行う際、次の①～⑩のような公的サービス(行政やハローワーク等のサービス)を利用したいと思いますか。(各項目について○は1つずつ)

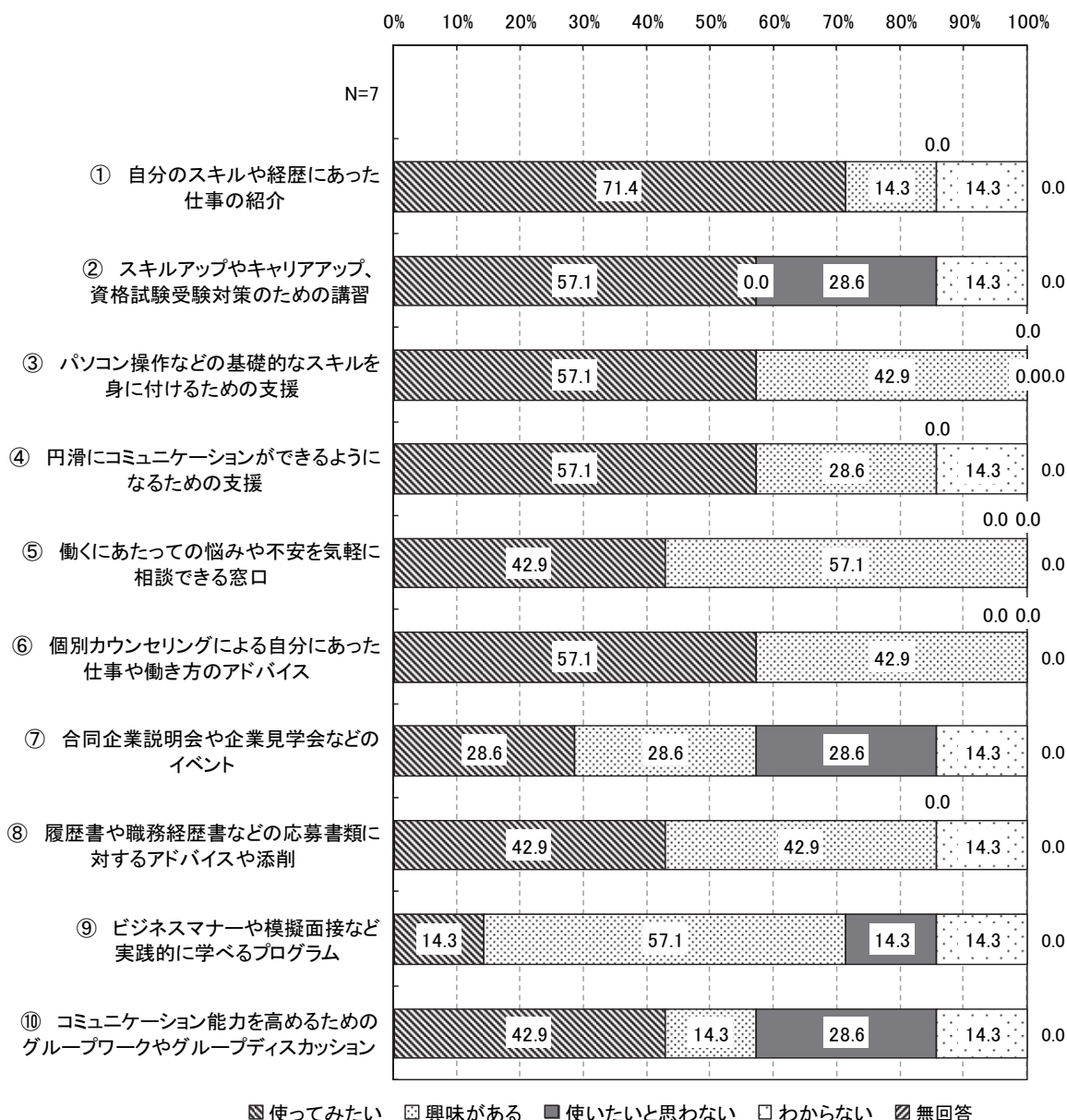


図 働いていないが、求職活動をしている若者の就労支援に対するニーズ

出典:若者調査

6 まとめ

(1) 支援に対する認知・ニーズ

- 中学2年生・高校2年生が悩み・不安を相談しようと思う組織・機関は、いずれの年齢も「相談しようと思わない」が最も多く、理由としては「家族や友人・知人に相談する」が最も多くなっており、相談機関よりも身近な人に相談する傾向にあります。【P.88、89】
- 若者(18～39歳)が悩み・不安を相談しようと思う組織・機関としては、「専門家がアドバイスをくれる」が最も多く、ついで「自分の名前を知られずに相談できる」、「同じ悩みを持つ人と出会える」となっています。若者が相談する際には、解決策の提示、匿名性、共感できる人を求める傾向があります。また、これらの回答に次いで「相談しようと思わない」という回答も多く、子どもと同様に「家族や友人・知人に相談する」理由が最も多くなっています。【P.90、91】

(2) 学力に対する支援の認知・ニーズ

- 小学5年生・中学2年生・高校2年生の保護者の学力向上・進学に対する支援施策の認知では、中学2年生・高校2年生の保護者では、葛飾区奨学資金貸付と私立の高等学校・大学等入学資金の融資あっせんは5割弱の認知となっています。【P.92】
- 学力向上・進学に対する支援施策の利用のニーズは、いずれの施策も2～3割ですが、中学校における無料学習支援(基礎学力定着講座)が3割半ばで他に比べて高くなっています。【P.93】

(3) 居場所に関するニーズ

- 保護者が使わせたいと思う子どもの居場所と、子どもが使ってみたいと思う居場所については、年齢にかかわらず「自由に集うことができ、運動や工作などの活動ができる場所／体を動かしたり、趣味の活動ができる場所」が最も多くなっています。【P.94、95、97】
- 全体のニーズと比べて、親しい友だちがいないと思う子どもは、いずれの場所についてもニーズがそれほど高くありませんでしたが、運動や趣味の活動ができる場所については中学2年生・高校2年生ともに比較的ニーズが見られます。【P.98～101】
- 何らかの理由があって学校に行きたくないと思う子どものニーズは、全体のニーズと同様の傾向でしたが、様々な年齢の子どもが集まる場所については、全体よりもニーズが低くなっています。【P.102～105】

(4) 支援施策に対するニーズ

- 子どもが暮らしやすく、よりよい生活が送れるようになるために必要な取組みに対する保護者のニーズでは、年齢にかかわらず「進学のための経済的支援」が多くなっています。一方、共働き世帯(パートや非正規での就労を含む)のニーズをみると、未就学児・小学2年生・小学5年生では「非行や犯罪を防ぐためのまちづくり」、中学2年生・高校2年生では「進学のための経済的支援」が最も多くなっています。【P.106～114】
- 若者が自分の子どもの頃をふり返って必要だと思う施策は、進学のための経済的支援や文化的な体験の機会提供が多くなっています。【P.115】
- 過去に困難を抱えた経験のある若者のニーズを困難を経験したことのない人のニーズと比較

すると、ニートを経験した人は就職のための支援が多く、中途退学を経験した人は、進学のための経済的支援や家庭や学校以外での居場所の提供が多くなっています。そのほかは、共通して相談窓口が多くなっています。【P.116、117】

(5) 就労支援に対する認知・ニーズ

○働いていないが、求職活動をしている若者の就労支援に対するニーズでは、仕事の紹介に対するニーズが最も高く、能力開発や相談の機会に関わるニーズも高くなっています。【P.119】

第4章 アンケート調査票および単純集計

1 未就学児調査票および単純集計結果

お子さんやご家庭について

問1 封筒のあて名のお子さんからみた、あなたの続柄を教えてください。(○は1つ)(n=723)

| | | |
|------------|-------------|------------|
| 1 父親(9.5%) | 2 母親(89.8%) | 3 祖父(0.0%) |
| 4 祖母(0.3%) | 5 その他(0.3%) | 無回答(0.1%) |

問2 お子さんの性別を教えてください。(○は1つ)(n=723)

| | | |
|--------------|--|-----------|
| 1 男子(49.1%) | | |
| 2 女子(50.6%) | | |
| 3 () (0.0%) | | 無回答(0.3%) |

問3 お子さんと同じ居している家族は何人ですか。あなたを含め、一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。(○はいくつでも)(n=723)

※お子さんからみた続柄で選択してください。

※「3 きょうだい」、「4 祖父母」、「5 おじ・おば」、「6 その他」を選択した場合は、()の中に人数を記入してください。

| | |
|---------------------|------------------|
| 1 父親(92.5%) | 2 母親(97.2%) |
| 3 きょうだい→()人(79.4%) | 4 祖父母→()人(9.3%) |
| 5 おじ・おば→()人(1.0%) | 6 その他→()人(0.8%) |
| 無回答(0.3%) | |

問4 あなたの同居する家族全員の昨年1年間の収入の合計額(税込)はおよそいくらですか。(○は1つ)(n=723)

※仕事による収入のほか、不動産収入や利子・配当金、年金、仕送りや養育費など仕事外の収入も合わせた額でご回答ください。

※配偶者が単身赴任をしている場合は、その収入も合計してください。

| | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|
| 1 100万円未満(1.4%) | 2 100～200万円未満(2.4%) | 3 200～300万円未満(5.1%) |
| 4 300～400万円未満(9.0%) | 5 400～500万円未満(11.9%) | 6 500～600万円未満(13.4%) |
| 7 600～700万円未満(12.0%) | 8 700～800万円未満(11.9%) | 9 800～900万円未満(8.0%) |
| 10 900万円以上(22.0%) | 無回答(2.9%) | |

問5 お子さんの父親・母親の就業状況を教えてください。父親・母親それぞれについて選択してください。(○は1つずつ)(n=723)

| 父親の就業状況 | 母親の就業状況 |
|------------------------|------------------------|
| 1 正規の会社員、職員、従業員(79.7%) | 1 正規の会社員、職員、従業員(25.9%) |
| 2 パート・アルバイト(0.8%) | 2 パート・アルバイト(30.8%) |
| 3 契約社員、嘱託(1.4%) | 3 契約社員、嘱託(3.5%) |
| 4 自営業主(9.4%) | 4 自営業主(2.5%) |
| 5 家族従業者(0.7%) | 5 家族従業者(2.6%) |
| 6 その他(0.8%) | 6 その他(2.2%) |
| 7 収入を伴う仕事はしていない(0.4%) | 7 収入を伴う仕事はしていない(29.5%) |
| 8 父親はいない(死別・離婚等)(5.0%) | 8 母親はいない(死別・離婚等)(0.0%) |
| 無回答(1.8%) | 無回答(3.0%) |

※調査票の1ページ目は調査協力のお願ひ等の説明文のため、掲載していません。

問6 あなたのお住まいはどちらですか。(○は1つ)(n=723)

| | | | |
|--------------|--------------|---------------|---------------|
| 1 青戸(9.0%) | 2 奥戸(4.0%) | 3 お花茶屋(1.9%) | 4 金町(5.4%) |
| 5 鎌倉(3.0%) | 6 亀有(7.2%) | 7 小菅(2.4%) | 8 柴又(5.1%) |
| 9 白鳥(0.8%) | 10 新小岩(2.8%) | 11 高砂(2.8%) | 12 宝町(2.5%) |
| 13 立石(6.4%) | 14 新宿(2.8%) | 15 西亀有(3.7%) | 16 西新小岩(2.4%) |
| 17 西水元(2.2%) | 18 東金町(4.8%) | 19 東新小岩(4.1%) | 20 東立石(1.5%) |
| 21 東堀切(2.6%) | 22 東水元(2.5%) | 23 東四つ木(1.9%) | 24 細田(2.6%) |
| 25 堀切(5.3%) | 26 水元(3.0%) | 27 南水元(3.5%) | 28 四つ木(3.5%) |
| 無回答(0.3%) | | | |

問7 お子さんが通っている施設はどちらですか。(○は1つ)(n=723)

| | | |
|----------------|----------------|-----------------|
| 1 区立幼稚園(2.8%) | 2 私立幼稚園(40.2%) | 3 区立保育園(25.6%) |
| 4 私立保育園(24.8%) | 5 認定こども園(4.4%) | 6 その他() (1.4%) |
| 7 通っていない(0.6%) | 無回答(0.3%) | |

問8 日頃、お子さんの父親・母親以外で、お子さんの面倒をみてもらえる親族、友人・知人はいますか。(○はいくつでも)(n=723)

| | |
|--|-----------|
| 1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる(16.3%) | |
| 2 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる(3.3%) | |
| 3 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる(56.8%) | |
| 4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる(21.6%) | |
| 5 その他、困ったときに近所や地域の人にみてもらえる(4.3%) | |
| 6 いずれもない(21.2%) | 無回答(0.4%) |

問9 あなたは、子育てに関する悩み事があった場合、家族や配偶者以外に気軽に相談できる人や相談先はありますか。(○は1つ)(n=723)

| | |
|-------------|-----------|
| 1 ある(84.0%) | 無回答(0.0%) |
| 2 ない(16.0%) | |

お子さんの日常生活の様子について

問10 あなたは、お子さんの心身の健康に対して不安がありますか。(○は1つ)(n=723)

| | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 不安はない(52.1%) | 2 どちらかという不安はない(28.2%) |
| 3 どちらかという不安がある(13.6%) | 4 不安がある(6.1%) |
| 無回答(0.0%) | |

問11 お子さんは、夕食を食べていますか。(○は1つ)(n=723)

| | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 毎日食べている(99.4%) | 2 週1~2日食べない日がある(0.6%) |
| 3 週3~4日食べない日がある(0.0%) | 4 ほとんど食べない(0.0%) |
| 無回答(0.0%) | |

問12 お子さんは、夕食を誰と食べることが多いですか。(○は1つ)(n=723)

| | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1 家族そろって食べている(37.1%) | 2 大人の家族の誰かと食べている(52.3%) |
| 3 子どもだけで(きょうだいと)食べている(4.6%) | 4 子どもが1人で食べている(0.1%) |
| 5 その他() (5.9%) | 無回答(0.0%) |

問13 あなた(保護者)は、平日にお子さんと一緒に過ごす時間を十分にとっていますか。(○は1つ)

(n=723)

- | | | | | |
|-------------------|------------------------|--------------------|----------------|-----------|
| 1 十分にとれている(32.9%) | 2 どちらかというにとれている(35.0%) | 3 あまりとれていない(27.8%) | 4 とれていない(3.9%) | 無回答(0.4%) |
|-------------------|------------------------|--------------------|----------------|-----------|

子育てやお子さんとの関係について

問14 お子さんを育てるなかで、次の①～④の項目について、あなたはどのように思いますか。(各項目につき○は1つずつ)(n=723)

| 項目 | そう思う | どちらかという そう思う | どちらかという そう思わない | そう思わない | (無回答) |
|------------------------|--------------|-----------------|-------------------|-------------|--------|
| ① 子どもは基本的な生活習慣を身につけている | 1 (58.8%) | 2 (36.2%) | 3 (3.7%) | 4 (1.0%) | (0.3%) |
| ② 子どもは身体面で年齢相応に成長している | 1 (69.8%) | 2 (23.8%) | 3 (4.1%) | 4 (1.9%) | (0.3%) |
| ③ 子どもは精神面で年齢相応に成長している | 1 (60.2%) | 2 (30.4%) | 3 (6.8%) | 4 (2.4%) | (0.3%) |
| ④ 子どものしつけがうまくできている | 1 (15.1%) | 2 (65.4%) | 3 (14.7%) | 4 (4.0%) | (0.8%) |

問15 お子さんの様子で、次の①～⑥の項目にあてはまることはありますか。(各項目につき○は1つずつ)

(n=723)

| 項目 | あてはまる | どちらかという あてはまる | どちらかという あてはまらない | あてはまらない | (無回答) |
|------------------------|--------------|------------------|--------------------|--------------|--------|
| ① 親の話を理解していない | 1 (4.7%) | 2 (9.1%) | 3 (27.2%) | 4 (58.6%) | (0.3%) |
| ② 親の言うことを聞かない(聞きわけがない) | 1 (4.6%) | 2 (17.4%) | 3 (39.1%) | 4 (38.5%) | (0.4%) |
| ③ 集中力がなく、落ち着きがない | 1 (5.0%) | 2 (18.5%) | 3 (32.1%) | 4 (44.0%) | (0.4%) |
| ④ 自分の思っていることをしっかり伝えられる | 1 (32.6%) | 2 (40.1%) | 3 (19.2%) | 4 (7.6%) | (0.4%) |
| ⑤ 周囲の人たちと協調して行動している | 1 (40.0%) | 2 (40.9%) | 3 (11.1%) | 4 (7.7%) | (0.3%) |
| ⑥ 物事に積極的に取り組む | 1 (32.9%) | 2 (44.3%) | 3 (16.0%) | 4 (6.2%) | (0.6%) |

問16 あなたや家族は、この半年間で、お子さんと一緒にどのようなことを体験しましたか。次の事柄のうち、体験したことをすべて選択してください。(○はいくつでも)(n=723)

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1 運動やスポーツなど、一緒に体を動かす(77.5%) | 2 お絵かきや粘土、工作などで遊ぶ(75.1%) |
| 3 絵本を読み聞かせる(80.4%) | 4 音楽や美術、映画などを体験する(65.4%) |
| 5 旅行やハイキングに出かける(70.3%) | 6 動物園や水族館、植物園で動植物を観る(69.7%) |
| 7 一緒に家事をする(手伝いをする)(85.2%) | 8 近所の人たちと家族ぐるみでつきあう(46.3%) |
| 9 地域のお祭りやイベントに参加する(76.2%) | 10 1～9のようなことはしていない(0.6%) |
| 無回答(0.4%) | |

問17 あなた(保護者)の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑪の項目はあてはまりますか。(各項目につき○は1つずつ)(n=723)

| 項目 | あてはまる | どちらかという あてはまる | どちらかという あてはまらない | あてはまらない (無回答) |
|--------------------------------|--------------|------------------|--------------------|------------------------|
| ① 子どもの話を真摯に聞く | 1 (27.2%) | 2 (63.5%) | 3 (8.2%) | 4 (0.4%) (0.7%) |
| ② 子どもの意思や自主性を尊重している | 1 (25.4%) | 2 (64.5%) | 3 (9.7%) | 4 (0.0%) (0.4%) |
| ③ 優しい口調、肯定的な言葉で話しかけている | 1 (13.6%) | 2 (55.2%) | 3 (27.5%) | 4 (2.9%) (0.8%) |
| ④ 子どもに関心が持てなくなるときがある | 1 (2.6%) | 2 (14.9%) | 3 (33.6%) | 4 (48.4%) (0.4%) |
| ⑤ 子どもの食事や看病などの世話が億劫で、やらないことがある | 1 (1.2%) | 2 (2.6%) | 3 (18.0%) | 4 (77.3%) (0.8%) |
| ⑥ 子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがある | 1 (35.7%) | 2 (43.8%) | 3 (15.2%) | 4 (4.8%) (0.4%) |
| ⑦ 子どもの心を傷つけるようなことを言うことがある | 1 (7.2%) | 2 (32.2%) | 3 (40.7%) | 4 (19.4%) (0.6%) |
| ⑧ 子どもの考えややろうとすることを否定することがある | 1 (3.9%) | 2 (34.7%) | 3 (41.2%) | 4 (19.5%) (0.7%) |
| ⑨ 子どものことを無視することがある | 1 (1.5%) | 2 (9.3%) | 3 (32.4%) | 4 (56.3%) (0.6%) |
| ⑩ しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがある | 1 (7.6%) | 2 (22.8%) | 3 (24.1%) | 4 (45.1%) (0.4%) |
| ⑪ 子どもの前で家族がケンカをすることがある | 1 (11.2%) | 2 (23.4%) | 3 (29.5%) | 4 (35.5%) (0.4%) |

お子さんの今後や将来について

問18 あなたは、お子さんの小学校入学やその後の学校生活について次のような不安を感じることはありますか。(○はいくつでも)(n=723)

| | |
|-------------------------|------------------------------|
| 1 学力的についていけるか(39.7%) | 2 授業や教員の話を静かに聞いていられるか(29.2%) |
| 3 学校生活に馴染めるか(49.4%) | 4 友だちができるか、仲良くできるか(48.1%) |
| 5 いじめられないか(61.7%) | 6 いじめに加担しないか(39.1%) |
| 7 非行や問題行動を起こさないか(18.8%) | 8 その他、学校生活に支障がないか(15.2%) |
| 9 自分が経済的に支援できるか(11.8%) | |
| 10 その他() (5.8%) | |
| 11 特に不安を感じることはない(10.5%) | |
| 12 わからない(1.1%) | 無回答(0.7%) |

問19 あなたは、お子さんの進学についてどこまで希望していますか。(〇は1つ) (n=723)

| | |
|--------------------|-------------------------|
| 1 中学校まで(0.3%) | 2 高校まで(6.8%) |
| 3 大学・短期大学まで(65.3%) | 4 専門学校・高等専門学校まで(5.1%) |
| 5 大学院まで(4.6%) | 6 わからない・まだ考えていない(17.4%) |
| 無回答(0.6%) | |

問20 あなたは、お子さんの将来について不安を感じることはありますか。(〇はいくつでも) (n=723)

| | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 希望する進学先に進めるか(32.4%) | 2 進学・就職した先に馴染めるか(20.3%) |
| 3 十分な収入を得る仕事に就けるか(32.6%) | 4 安定した雇用条件で働けるか(27.5%) |
| 5 結婚して家庭を持てるか(20.5%) | 6 自分から独立・自立できるか(25.0%) |
| 7 その他() (3.9%) | |
| 8 特に不安はない(30.7%) | 無回答(0.6%) |

子育てに対する支援について

問21 お子さんを育てるなかで、次の①～⑤の項目について、あなたはどのように思いますか。(各項目につき〇は1つずつ) (n=723)

| 項目 | そう思う | どちらかという とそう思う | どちらかという とそう思わない | そう思わない | (無回答) |
|-----------------------------|--------------|------------------|--------------------|--------------|--------|
| ① 子どもが育っていく様子を見るのがうれしい | 1 (92.4%) | 2 (7.1%) | 3 (0.4%) | 4 (0.0%) | (0.1%) |
| ② 子どもと一緒に遊ぶことが楽しい | 1 (61.3%) | 2 (34.9%) | 3 (3.3%) | 4 (0.4%) | (0.1%) |
| ③ 子どもと一緒に自分(保護者)も成長している | 1 (56.6%) | 2 (34.2%) | 3 (8.3%) | 4 (0.8%) | (0.1%) |
| ④ 自分の子育てはうまくいっていないと感じることがある | 1 (10.5%) | 2 (30.0%) | 3 (44.8%) | 4 (14.0%) | (0.7%) |
| ⑤ 年齢に対して子どもの育ちが遅いと感じることがある | 1 (5.8%) | 2 (10.1%) | 3 (22.0%) | 4 (61.5%) | (0.6%) |

問22 あなたは、子育てやいまの暮らしのなかで悩みや不安を感じることはありますか。それはどのようなものですか。あてはまるものをすべて選択してください。(〇はいくつでも) (n=723)

| | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1 子どもの健康面(17.3%) | 2 子どもと過ごす時間の確保(32.8%) |
| 3 子どもとのコミュニケーションの取り方(20.9%) | 4 子どもの学ぶ力・意欲(34.0%) |
| 5 子どもの就学(19.8%) | 6 子どもの友人関係(31.0%) |
| 7 子どものいじめ(22.0%) | 8 子どもの不登園・登園拒否(6.5%) |
| 9 子どものいたずら・乱暴(11.9%) | 10 子どもの発達や障害(12.6%) |
| 11 子どもの将来的な自立(18.3%) | 12 家庭の収入や生活等の経済面(29.6%) |
| 13 自分と配偶者の関係(10.8%) | 14 家族内の不和(5.9%) |
| 15 家族内での暴力(1.1%) | 16 近所づきあい(7.6%) |
| 17 その他() (3.2%) | |
| 18 悩みや不安はあまりない(15.9%) | 無回答(1.4%) |

- 問23 (1)あなたは、次の①～⑨の組織や機関で、子育てや暮らしに関する悩みや不安を相談できることを知っていますか。それぞれの組織・機関について、知っているかどうか回答してください。(各項目につき1か2に○を1つずつ)(n=723)
- (2)また、(1)で知っていると回答した組織や機関については、これまでに利用したことがあるかどうか回答してください。(各項目につきA～Cに○を1つずつ)

| 組織・機関 | (1)知っているかどうか | | | (2)利用したことがあるかどうか | | | | |
|-----------------|--------------|--------------|--------|------------------|--------------|--------------|-------------|--------|
| | 知っている | 知らなかった | (無回答) | n | 利用したことがある | 利用したことがない | わからない | (無回答) |
| ① 子ども総合センター | 1 (33.9%) | 2 (62.1%) | (4.0%) | 245 | A (25.7%) | B (64.9%) | C (6.5%) | (2.9%) |
| ② 子ども発達センター | 1 (47.2%) | 2 (49.9%) | (2.9%) | 341 | A (22.6%) | B (72.7%) | C (2.3%) | (2.3%) |
| ③ 児童発達支援センター | 1 (41.9%) | 2 (53.9%) | (4.1%) | 303 | A (13.5%) | B (79.5%) | C (4.3%) | (2.6%) |
| ④ 児童館 | 1 (86.9%) | 2 (10.9%) | (2.2%) | 628 | A (76.6%) | B (21.0%) | C (0.8%) | (1.6%) |
| ⑤ 総合教育センター | 1 (22.3%) | 2 (72.6%) | (5.1%) | 161 | A (26.7%) | B (67.7%) | C (3.7%) | (1.9%) |
| ⑥ 保健所、保健センター | 1 (88.1%) | 2 (9.3%) | (2.6%) | 637 | A (73.5%) | B (22.3%) | C (0.9%) | (3.3%) |
| ⑦ 民生委員・児童委員 | 1 (48.4%) | 2 (47.0%) | (4.6%) | 351 | A (4.6%) | B (87.2%) | C (5.1%) | (3.1%) |
| ⑧ 生活困窮者自立相談支援窓口 | 1 (18.4%) | 2 (76.2%) | (5.4%) | 133 | A (1.5%) | B (94.0%) | C (0.8%) | (3.8%) |
| ⑨ ひとり親家庭の相談 | 1 (32.5%) | 2 (62.7%) | (4.8%) | 235 | A (4.3%) | B (91.5%) | C (0.9%) | (3.4%) |

知っている場合は、利用の有無も教えてください

- 問24 家庭や保育園・幼稚園などの施設以外に子どもと保護者の居場所として利用してみたい、お子さんを預けてみたいとあなたが思うものは、どのようなところですか。次のような場所から、利用してみたいと思う場所をすべて選択してください。(○はいくつでも)(n=723)

| | | |
|----|-----------------------------|---------|
| 1 | 様々な年齢の子どもが集う場所 | (36.7%) |
| 2 | 同年代の子どもが集う場所 | (47.4%) |
| 3 | 低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所 | (20.2%) |
| 4 | 自由に集うことができ、運動や工作などの活動ができる場所 | (73.4%) |
| 5 | 子どもと保護者が一緒に過ごせる場所 | (34.9%) |
| 6 | 同じ悩みや不安を持つ保護者と出会える場所 | (22.1%) |
| 7 | 子どもの様子を見て、保護者に助言をもらえる場所 | (27.9%) |
| 8 | その他() | (4.1%) |
| 9 | 利用したいと思わない | (4.0%) |
| 10 | わからない | (4.0%) |
| | 無回答 | (0.7%) |

問25 あなたは、お子さんが暮らしやすく、よりよい生活が送れるようになるために必要な取組みはどのようなものだと思いますか。(〇はいくつでも)(n=723)

- 1 学校の授業についていくための補習授業(35.8%)
- 2 進学のための経済的支援(51.3%)
- 3 不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備(31.7%)
- 4 他者とうまくつきあっていくための手助け(18.9%)
- 5 文化芸術、自然等を体験する機会の提供(49.2%)
- 6 保護者の就労支援(20.9%)
- 7 将来の子どもの就労支援(25.3%)
- 8 子どもの養育に関する助言などの支援(15.9%)
- 9 非行や犯罪を防ぐためのまちづくり(53.5%)
- 10 その他() (4.1%)
- 11 行政が支援する必要はない(家庭や個人の問題である)(1.1%)
- 12 わからない(3.0%) 無回答(1.9%)

問26 葛飾区で子どもを育てていくにあたって、区に対する要望や必要な取組みについて、ご意見を自由に記入してください。

ご協力ありがとうございました。

2 小学2年生調査票および単純集計結果

お子さんやご家庭について

問1 封筒のあて名のお子さんからみた、あなたの続柄を教えてください。(○は1つ)(n=727)

| | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1 父親(11.0%) | 2 母親(88.3%) | 3 祖父(0.0%) |
| 4 祖母(0.4%) | 5 その他(0.4%) | 無回答(0.0%) |

問2 お子さんの性別を教えてください。(○は1つ)(n=727)

| | | |
|-------------|--------|-----------|
| 1 男子(51.4%) | | |
| 2 女子(48.0%) | | |
| 3 () | (0.1%) | 無回答(0.4%) |

問3 お子さんと同居している家族は何人ですか。あなたを含め、一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。(○はいくつでも)(n=727)

※お子さんからみた続柄で選択してください。

※「3 きょうだい」、「4 祖父母」、「5 おじ・おば」、「6 その他」を選択した場合は、()の中に人数を記入してください。

| | |
|---------------------|-------------------|
| 1 父親(92.0%) | 2 母親(96.6%) |
| 3 きょうだい→()人(80.5%) | 4 祖父母→()人(10.5%) |
| 5 おじ・おば→()人(1.9%) | 6 その他→()人(1.2%) |
| 無回答(0.1%) | |

問4 あなたの同居する家族全員の昨年1年間の収入の合計額(税込)はおよそいくらですか。(○は1つ)(n=727)

※仕事による収入のほか、不動産収入や利子・配当金、年金、仕送りや養育費など仕事外の収入も合わせた額でご回答ください。

※配偶者が単身赴任をしている場合は、その収入も合計してください。

| | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|
| 1 100万円未満(1.4%) | 2 100～200万円未満(2.8%) | 3 200～300万円未満(3.3%) |
| 4 300～400万円未満(6.6%) | 5 400～500万円未満(12.8%) | 6 500～600万円未満(11.6%) |
| 7 600～700万円未満(12.4%) | 8 700～800万円未満(13.6%) | 9 800～900万円未満(10.5%) |
| 10 900万円以上(22.1%) | 無回答(3.0%) | |

問5 お子さんの父親・母親の就業状況を教えてください。父親・母親それぞれについて選択してください。(○は1つずつ)(n=727)

| 父親の就業状況 | 母親の就業状況 |
|------------------------|------------------------|
| 1 正規の会社員、職員、従業員(77.3%) | 1 正規の会社員、職員、従業員(23.5%) |
| 2 パート・アルバイト(1.2%) | 2 パート・アルバイト(38.1%) |
| 3 契約社員、嘱託(1.9%) | 3 契約社員、嘱託(3.6%) |
| 4 自営業主(11.7%) | 4 自営業主(2.8%) |
| 5 家族従業者(0.6%) | 5 家族従業者(2.9%) |
| 6 その他(0.7%) | 6 その他(2.5%) |
| 7 収入を伴う仕事はしていない(0.4%) | 7 収入を伴う仕事はしていない(23.9%) |
| 8 父親はいない(死別・離婚等)(4.7%) | 8 母親はいない(死別・離婚等)(0.6%) |
| 無回答(1.5%) | 無回答(2.2%) |

※調査票の1ページ目は調査協力のお願ひ等の説明文のため、掲載していません。

問6 あなたのお住まいはどちらですか。(○は1つ)(n=727)

| | | | |
|--------------|--------------|---------------|---------------|
| 1 青戸(6.6%) | 2 奥戸(3.3%) | 3 お花茶屋(1.8%) | 4 金町(6.6%) |
| 5 鎌倉(1.9%) | 6 亀有(7.7%) | 7 小菅(2.5%) | 8 柴又(3.6%) |
| 9 白鳥(2.1%) | 10 新小岩(3.4%) | 11 高砂(3.4%) | 12 宝町(1.5%) |
| 13 立石(6.2%) | 14 新宿(3.2%) | 15 西亀有(3.7%) | 16 西新小岩(1.8%) |
| 17 西水元(2.9%) | 18 東金町(6.3%) | 19 東新小岩(5.2%) | 20 東立石(2.8%) |
| 21 東堀切(2.3%) | 22 東水元(1.9%) | 23 東四つ木(2.6%) | 24 細田(2.9%) |
| 25 堀切(4.0%) | 26 水元(2.6%) | 27 南水元(4.0%) | 28 四つ木(3.2%) |
| 無回答(0.0%) | | | |

問7 お子さんが通っている学校はどちらですか。(○は1つ)(n=727)

| | |
|-----------------|------------------|
| 1 区立小学校(95.6%) | 2 私立小学校(2.3%) |
| 3 特別支援学校(1.2%) | 4 都立・国立小学校(0.1%) |
| 5 フリースクール(0.0%) | 6 その他() (0.4%) |
| 無回答(0.3%) | |

問8 日頃、お子さんの父親・母親以外で、お子さんの面倒をみてもらえる親族、友人・知人はいますか。(○はいくつでも)(n=727)

| | |
|--|-----------|
| 1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる(21.3%) | |
| 2 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる(5.2%) | |
| 3 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる(53.1%) | |
| 4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる(25.4%) | |
| 5 その他、困ったときに近所や地域の人にみてもらえる(8.1%) | |
| 6 いずれもない(16.6%) | 無回答(0.4%) |

問9 あなたは、子育てに関する悩み事があった場合、家族や配偶者以外に気軽に相談できる人や相談先はありますか。(○は1つ)(n=727)

| | |
|-------------|-----------|
| 1 ある(82.7%) | 無回答(0.1%) |
| 2 ない(17.2%) | |

お子さんの日常生活の様子について

問10 あなたは、お子さんの心身の健康に対して不安がありますか。(○は1つ)(n=727)

| | |
|-----------------------|-----------|
| 1 不安はない(45.8%) | 無回答(0.0%) |
| 2 どちらかという不安はない(33.0%) | |
| 3 どちらかという不安がある(15.3%) | |
| 4 不安がある(5.9%) | |

問11 お子さんは、夕食を食べていますか。(○は1つ)(n=727)

| | |
|-----------------------|-----------|
| 1 毎日食べている(99.9%) | 無回答(0.0%) |
| 2 週1~2日食べない日がある(0.0%) | |
| 3 週3~4日食べない日がある(0.1%) | |
| 4 ほとんど食べない(0.0%) | |

問12 お子さんは、夕食を誰と食べる人が多いですか。(○は1つ)(n=727)

- | | | |
|-----------------------------|---|----------------|
| 1 家族そろって食べている(40.9%) | } | → 問14にすすんでください |
| 2 大人の家族の誰かと食べている(50.8%) | | |
| 3 子どもだけで(きょうだいと)食べている(4.0%) | } | → 問13にすすんでください |
| 4 子どもが1人で食べている(1.0%) | | |
| 5 その他() (3.0%) | | → 問14にすすんでください |
| 無回答(0.4%) | | |

問13 問12で「3」「4」を選択した方に伺います。

お子さんが夕食を子どもたちだけで食べる人が多い理由は何ですか。特にあてはまる理由を1つだけ選択してください。(○は1つ)(n=36)

- | | |
|---------------------------------------|-----------|
| 1 親が夜、家にいないから(8.3%) | |
| 2 子どもの帰宅が遅いから(2.8%) | |
| 3 親が家事・育児・介護などで食事時間が子どもと合わないから(61.1%) | |
| 4 子どもと一緒に食べたがらないから(0.0%) | |
| 5 その他() (25.0%) | 無回答(2.8%) |

問14 全員が回答してください。

あなた(保護者)は、お子さんと会話をしていますか。(○は1つ)(n=727)

- | | | |
|---------------------|---|----------------|
| 1 よく会話をしている(87.6%) | } | → 問15にすすんでください |
| 2 ときどき会話している(10.9%) | | |
| 3 あまり会話しない(0.8%) | } | → 問16にすすんでください |
| 4 ほとんど会話しない(0.3%) | | |

問15 問14で「1」「2」を選択した方に伺います。

あなた(保護者)は、日頃、お子さんとのようなことを話しますか。(○はいくつでも)(n=716)

- | | | |
|---------------------------|------------------------|-----------|
| 1 友だちづきあいについて(85.9%) | 2 学校の先生について(54.9%) | |
| 3 学校の勉強について(73.7%) | 4 その他、学校のことについて(69.0%) | |
| 5 子どもの趣味や好きなことについて(82.7%) | 6 塾や習い事の状況について(54.3%) | |
| 7 困っていることについて(45.0%) | 8 進学について(7.0%) | |
| 9 将来(就職、結婚等)について(16.6%) | 10 その他() (4.3%) | 無回答(0.3%) |

問16 問14で「3」「4」を選択した方に伺います。

あなた(保護者)が、日頃、お子さんとコミュニケーションをとらない理由は何ですか。(○はいくつでも)(n=8)

- | | |
|---------------------------|-----------------------------|
| 1 話をしてくれないから(37.5%) | 2 話しても意見が合わないから(12.5%) |
| 3 子どもと距離を感じるから(0.0%) | 4 共通の話題がないから(12.5%) |
| 5 自分が忙しくて話す暇がないから(37.5%) | 6 子どもが忙しくて、話す機会がないから(12.5%) |
| 7 どう声をかけていいかわからないから(0.0%) | 8 子どもが反抗的だから(0.0%) |
| 9 子どものことに関心を持ってないから(0.0%) | |
| 10 その他() (50.0%) | |
| 11 特に理由はない(0.0%) | |
| 12 わからない(0.0%) | 無回答(0.0%) |

子育てやお子さんとの関係について

問17 お子さんを育てるなかで、次の①～⑦の項目について、あなたはどのように思いますか。(各項目につき○は1つずつ)(n=727)

| 項目 | そう思う | どちらかという そう思う | どちらかという そう思わない | そう思わない | (無回答) |
|--------------------------------------|--------------|-----------------|-------------------|-------------|--------|
| ① 子どもは基本的な生活習慣を身につけている | 1 (59.4%) | 2 (35.5%) | 3 (4.3%) | 4 (0.7%) | (0.1%) |
| ② 子どもは身体面で年齢相応に成長している | 1 (68.8%) | 2 (23.8%) | 3 (4.8%) | 4 (2.3%) | (0.3%) |
| ③ 子どもは精神面で年齢相応に成長している | 1 (56.7%) | 2 (32.7%) | 3 (7.6%) | 4 (2.8%) | (0.3%) |
| ④ 子どものしつけ、教育がうまくできている | 1 (15.7%) | 2 (65.9%) | 3 (15.8%) | 4 (2.5%) | (0.1%) |
| ⑤ 子どもが困っていることや悩んでいることが分かる | 1 (25.3%) | 2 (66.2%) | 3 (7.2%) | 4 (1.2%) | (0.1%) |
| ⑥ 子どもの交友関係を把握している | 1 (44.0%) | 2 (49.1%) | 3 (5.5%) | 4 (1.2%) | (0.1%) |
| ⑦ 子どもが休日や放課後等の空き時間にどこで何をしているのか把握している | 1 (73.0%) | 2 (24.2%) | 3 (2.2%) | 4 (0.4%) | (0.1%) |

問18 お子さんの様子で、次の①～⑥の項目にあてはまることはありますか。(各項目につき○は1つずつ)(n=727)

| 項目 | あてはまる | どちらかという あてはまる | どちらかという あてはまらない | あてはまらない | (無回答) |
|------------------------|--------------|------------------|--------------------|--------------|--------|
| ① 親の話を理解していない | 1 (3.2%) | 2 (12.0%) | 3 (36.0%) | 4 (48.1%) | (0.7%) |
| ② 親の言うことを聞かない(聞きわけがない) | 1 (3.9%) | 2 (16.9%) | 3 (43.1%) | 4 (35.8%) | (0.4%) |
| ③ 集中力がなく、落ち着きがない | 1 (5.5%) | 2 (20.9%) | 3 (35.8%) | 4 (37.3%) | (0.6%) |
| ④ 自分の思っていることをしっかり伝えられる | 1 (25.9%) | 2 (43.9%) | 3 (22.1%) | 4 (7.6%) | (0.6%) |
| ⑤ 周囲の人たちと協調して行動している | 1 (34.4%) | 2 (47.0%) | 3 (11.3%) | 4 (7.0%) | (0.3%) |
| ⑥ 物事に積極的に取り組む | 1 (24.9%) | 2 (46.8%) | 3 (21.6%) | 4 (6.5%) | (0.3%) |

問19 あなたや家族は、この半年間で、お子さんと一緒にどのようなことを体験しましたか。次の事柄のうち、体験したことをすべて選択してください。(○はいくつでも)(n=727)

| | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1 運動やスポーツなど、一緒に体を動かす(73.6%) | 2 絵を描いたり、工作などをする(61.2%) |
| 3 一緒に本を読む(63.5%) | 4 音楽や美術、映画などを体験する(62.6%) |
| 5 旅行やハイキングに出かける(73.2%) | 6 動物園や水族館、植物園で動植物を観る(57.4%) |
| 7 一緒に家事をする(手伝いをする)(85.0%) | 8 近所の人たちと家族ぐるみでつきあう(46.1%) |
| 9 地域のお祭りやイベントに参加する(74.7%) | |
| 10 1～9のようなことはしていない(0.0%) | 無回答(0.4%) |

問20 あなた(保護者)の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑪の項目はあてはまりますか。(各項目につき○は1つずつ)(n=727)

| 項目 | あてはまる | どちらかという あてはまる | どちらかという あてはまらない | あてはまらない | (無回答) |
|--------------------------------|--------------|------------------|--------------------|--------------|--------|
| ① 子どもの話を真摯に聞く | 1 (30.1%) | 2 (63.5%) | 3 (5.8%) | 4 (0.1%) | (0.4%) |
| ② 子どもの意思や自主性を尊重している | 1 (24.2%) | 2 (67.5%) | 3 (7.4%) | 4 (0.1%) | (0.7%) |
| ③ 優しい口調、肯定的な言葉で話しかけている | 1 (11.4%) | 2 (57.6%) | 3 (28.5%) | 4 (2.1%) | (0.4%) |
| ④ 子どもに関心が持てなくなるときがある | 1 (3.3%) | 2 (13.3%) | 3 (35.6%) | 4 (47.0%) | (0.7%) |
| ⑤ 子どもの食事や看病などの世話が億劫で、やらないことがある | 1 (0.8%) | 2 (1.9%) | 3 (18.7%) | 4 (77.6%) | (1.0%) |
| ⑥ 子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがある | 1 (33.7%) | 2 (45.8%) | 3 (14.4%) | 4 (5.2%) | (0.8%) |
| ⑦ 子どもの心を傷つけるようなことを言うことがある | 1 (8.5%) | 2 (33.6%) | 3 (41.5%) | 4 (15.7%) | (0.7%) |
| ⑧ 子どもの考えややろうとすることを否定することがある | 1 (5.1%) | 2 (33.1%) | 3 (40.6%) | 4 (20.4%) | (0.8%) |
| ⑨ 子どものことを無視することがある | 1 (2.3%) | 2 (9.1%) | 3 (31.9%) | 4 (55.7%) | (1.0%) |
| ⑩ しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがある | 1 (5.2%) | 2 (24.9%) | 3 (24.1%) | 4 (45.3%) | (0.6%) |
| ⑪ 子どもの前で家族がケンカをすることがある | 1 (11.3%) | 2 (26.7%) | 3 (27.9%) | 4 (33.3%) | (0.8%) |

お子さんの学校生活や学習について

問21 お子さんの学校生活で、次の①～④の項目にあてはまることはありますか。(各項目につき○は1つずつ)(n=727)

| 項目 | あてはまる | どちらかという あてはまる | どちらかという あてはまらない | あてはまらない | わからない | (無回答) |
|------------------|--------------|------------------|--------------------|-------------|-------------|--------|
| ① 学校の授業についていけている | 1 (57.1%) | 2 (33.6%) | 3 (6.5%) | 4 (1.7%) | 5 (0.8%) | (0.4%) |
| ② クラスに馴染めている | 1 (62.7%) | 2 (31.9%) | 3 (2.5%) | 4 (1.1%) | 5 (1.4%) | (0.4%) |
| ③ 担任の先生との相性がよい | 1 (53.4%) | 2 (34.4%) | 3 (5.4%) | 4 (3.4%) | 5 (2.9%) | (0.6%) |
| ④ 親しい友だちがいる | 1 (70.6%) | 2 (23.4%) | 3 (3.2%) | 4 (1.0%) | 5 (1.7%) | (0.3%) |

問22 お子さんは平日、学校の授業以外にどれぐらい勉強をしていますか。(学校の宿題のほか通信教育、塾や家庭教師等による勉強も含めます。)(○は1つ)(n=727)

- | | |
|--------------------------------------|-----------|
| 1 決められたもの以外にも、ほぼ毎日自主的な勉強をしている(17.2%) | |
| 2 学校の宿題や塾等、決められた勉強をしている(76.9%) | |
| 3 ほとんど勉強していない(5.8%) | |
| 4 わからない(0.1%) | 無回答(0.0%) |

問23 お子さんは、最近、学校を休むことはありますか。(○は1つ)(n=727)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 ほとんど休んでいない(90.9%) | } → 問29(P8)にすすんでください |
| 2 少し休んでいる(8.7%) | |
| 3 休む日の方が多い(0.0%) | } → 問24にすすんでください |
| 4 ほとんど通学していない(0.1%) | |
| | 無回答(0.3%) |

問24～28は、問23で「3」「4」を選択した方が回答してください。

問24 あなたは、お子さんが学校を休みがちなる理由は何だと思えますか。(○はいくつでも)(n=1)

- | | |
|-------------------------------------|-----------|
| 1 学校での友人関係(いじめ、けんかなど)(0.0%) | |
| 2 勉強の問題(授業についていけない、成績がよくないなど)(0.0%) | |
| 3 学校の先生との関係(厳しく叱られた、相性が悪いなど)(0.0%) | |
| 4 クラスに馴染めない(100.0%) | |
| 5 その他、学校生活での問題(部活、厳しい校則など)(0.0%) | |
| 6 親子の関係(家庭内不和、親への反発など)(0.0%) | |
| 7 病気のため自宅療養ないしは入院している(0.0%) | |
| 8 その他() (100.0%) | |
| 9 わからない(0.0%) | 無回答(0.0%) |

問25 お子さんが最初に学校を休むようになったのは、何年生のころですか。(○は1つ)(n=1)

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1 小学1年生(100.0%) | |
| 2 小学2年生(0.0%) | |
| 3 わからない(0.0%) | 無回答(0.0%) |

問26 お子さんは普段、どれぐらい外出していますか。(○はいくつでも)(n=1)

- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| 1 友だちづきあいや遊び等でよく外出する(0.0%) | } → 問28(P8)にすすんでください |
| 2 塾や習い事でよく外出する(0.0%) | |
| 3 家族と一緒に遊びや食事等によく外出する(100.0%) | |
| 4 ふだんは家にいるが、用事ときだけ外出する(0.0%) | } → 問27(P8)にすすんでください |
| 5 自室からは出るが、家からは出ない(0.0%) | |
| 6 自室からほとんど出ない(0.0%) | |
| 無回答(0.0%) | |

問27 問26で「4」～「6」を選択した方が回答してください。

お子さんが、あまり外出しなくなってから、またはほとんど外出しなくなってから、どのくらい経ちますか。(○は1つ)(n=0)

- | | |
|---------------|-----------|
| 1 6か月未満(0.0%) | |
| 2 6か月以上(0.0%) | 無回答(0.0%) |

問28 お子さんが学校を休みがちになっていることについて、家族や友人・知人以外の誰かに相談したことはありますか。相談したことのある先をすべて選択してください。(○はいくつでも)(n=1)

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| 1 学校の先生(担任など)(100.0%) | 2 保健室の先生(養護教諭)(100.0%) |
| 3 学校の相談員(スクールカウンセラー等)(100.0%) | 4 総合教育センター(0.0%) |
| 5 児童相談所(0.0%) | 6 保健所、保健センター(0.0%) |
| 7 子ども総合センター(100.0%) | 8 児童館(0.0%) |
| 9 福祉事務所(0.0%) | 10 病院・診療所(100.0%) |
| 11 フリースクールなどの民間教育施設(0.0%) | 12 民間のカウンセラー(0.0%) |
| 13 ケースワーカー、ソーシャルワーカー(0.0%) | 14 民生委員・児童委員(0.0%) |
| 15 その他の施設・機関() (0.0%) | |
| 16 どこにも相談しなかった(0.0%) | 無回答(0.0%) |

お子さんの今後や将来について

問29からは全員が回答してください。

問29 あなたは、お子さんの今後の学校生活について不安に感じることはありますか。(○はいくつでも)(n=727)

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 1 学力的についていけるか(45.5%) | 2 授業や教員の話静静地に聞いているか(13.6%) |
| 3 学校生活に馴染めるか(17.3%) | 4 友だちができるか、仲良くできるか(33.3%) |
| 5 いじめられないか(55.7%) | 6 いじめに加担しないか(38.0%) |
| 7 非行や問題行動を起こさないか(22.3%) | 8 その他、学校生活に支障がないか(15.1%) |
| 9 自分が経済的に支援できるか(17.9%) | |
| 10 その他() (1.8%) | |
| 11 特に不安に感じることはない(17.1%) | |
| 12 わからない(1.2%) | 無回答(0.6%) |

問30 あなたは、お子さんの進学についてどこまで希望していますか。(○は1つ)(n=727)

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1 中学校まで(0.0%) | 2 高校まで(7.3%) |
| 3 大学・短期大学まで(69.6%) | 4 専門学校・高等専門学校まで(4.8%) |
| 5 大学院まで(3.7%) | 6 わからない・まだ考えていない(14.6%) |
| 無回答(0.0%) | |

問31 あなたは、お子さんの将来について不安を感じることはありますか。(〇はいくつでも)(n=727)

| | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 希望する進学先に進めるか(45.0%) | 2 進学・就職した先に馴染めるか(26.5%) |
| 3 十分な収入を得る仕事に就けるか(36.6%) | 4 安定した雇用条件で働けるか(31.2%) |
| 5 結婚して家庭を持てるか(20.4%) | 6 自分から独立・自立できるか(26.3%) |
| 7 その他() (2.9%) | |
| 8 特に不安はない(26.1%) | 無回答(0.8%) |

子育てに対する支援について

問32 お子さんを育てるなかで、次の①～⑤の項目について、あなたはどのように思いますか。(各項目につき〇は1つずつ)(n=727)

| 項目 | そう思う | どちらかという そう思う | どちらかという そう思わない | そう思わない | (無回答) |
|-----------------------------|--------------|-----------------|-------------------|--------------|--------|
| ① 子どもが育っていく様子を見るのがうれしい | 1 (89.3%) | 2 (10.2%) | 3 (0.6%) | 4 (0.0%) | (0.0%) |
| ② 子どもと一緒に遊ぶことが楽しい | 1 (60.7%) | 2 (34.7%) | 3 (4.5%) | 4 (0.1%) | (0.0%) |
| ③ 子どもと一緒に自分(保護者)も成長している | 1 (56.7%) | 2 (35.5%) | 3 (6.7%) | 4 (1.0%) | (0.1%) |
| ④ 自分の子育てはうまくいっていないと感じることがある | 1 (11.3%) | 2 (30.3%) | 3 (45.4%) | 4 (12.8%) | (0.3%) |
| ⑤ 年齢に対して子どもの育ちが遅いと感じることがある | 1 (5.0%) | 2 (10.0%) | 3 (22.0%) | 4 (62.6%) | (0.4%) |

問33 あなたは、子育てやいまの暮らしのなかで悩みや不安を感じることはありますか。それはどのようなものですか。あてはまるものをすべて選択してください。(〇はいくつでも)(n=727)

| | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1 子どもの健康面(19.4%) | 2 子どもと過ごす時間の確保(30.0%) |
| 3 子どもとのコミュニケーションの取り方(22.1%) | 4 子どもの学力(38.7%) |
| 5 子どもの進学(28.5%) | 6 子どもの友人関係(34.8%) |
| 7 子どものいじめ(24.1%) | 8 子どもの不登校・ひきこもり(5.2%) |
| 9 子どもの非行・暴力(8.5%) | 10 子どもの発達や障害(13.9%) |
| 11 子どもの将来的な自立(23.2%) | 12 家庭の収入や生活等の経済面(32.2%) |
| 13 自分と配偶者の関係(11.4%) | 14 家族内の不和(5.0%) |
| 15 家族内での暴力(0.7%) | 16 近所づきあい(5.2%) |
| 17 その他() (3.3%) | |
| 18 悩みや不安はあまりない(16.4%) | 無回答(0.7%) |

問34 (1)あなたは、次の①～⑩の組織や機関で、子育てや暮らしに関する悩みや不安を相談できることを知っていますか。それぞれの組織・機関について、知っているかどうか回答してください。

(各項目につき1か2に○を1つずつ)(n=727)

(2)また、(1)で知っていると回答した組織や機関については、これまでに利用したことがあるかどうか回答してください。(各項目につきA～Cに○を1つずつ)

| 組織・機関 | (1)知っているかどうか | | | n | (2)利用したことがあるかどうか | | | |
|-----------------|--------------|--------------|--------|-----|------------------|--------------|-------------|--------|
| | 知っている | 知らなかった | (無回答) | | 利用したことがある | 利用したことがない | わからない | (無回答) |
| ① 子ども総合センター | 1 (31.6%) | 2 (65.2%) | (3.2%) | 230 | A (24.8%) | B (63.9%) | C (6.5%) | (4.8%) |
| ② 子ども発達センター | 1 (45.4%) | 2 (51.7%) | (2.9%) | 330 | A (24.5%) | B (67.6%) | C (3.3%) | (4.5%) |
| ③ 児童発達支援センター | 1 (41.1%) | 2 (55.3%) | (3.6%) | 299 | A (10.4%) | B (80.9%) | C (3.0%) | (5.7%) |
| ④ 児童館 | 1 (89.1%) | 2 (9.4%) | (1.5%) | 648 | A (78.4%) | B (18.2%) | C (0.8%) | (2.6%) |
| ⑤ 総合教育センター | 1 (22.7%) | 2 (72.6%) | (4.7%) | 165 | A (15.2%) | B (73.3%) | C (5.5%) | (6.1%) |
| ⑥ 保健所、保健センター | 1 (87.9%) | 2 (10.3%) | (1.8%) | 639 | A (73.7%) | B (21.6%) | C (1.4%) | (3.3%) |
| ⑦ 民生委員・児童委員 | 1 (54.3%) | 2 (41.5%) | (4.1%) | 395 | A (5.8%) | B (87.8%) | C (2.8%) | (3.5%) |
| ⑧ 生活困窮者自立相談支援窓口 | 1 (21.2%) | 2 (74.1%) | (4.7%) | 154 | A (2.6%) | B (92.2%) | C (1.3%) | (3.9%) |
| ⑨ ひとり親家庭の相談 | 1 (30.9%) | 2 (64.4%) | (4.7%) | 225 | A (3.1%) | B (92.0%) | C (0.9%) | (4.0%) |
| ⑩ 青少年の生活相談 | 1 (19.4%) | 2 (76.3%) | (4.3%) | 141 | A (0.7%) | B (92.2%) | C (2.1%) | (5.0%) |

知っている場合は、利用の有無も教えてください

問35 放課後や休日に子どもが過ごす場所として、あなたがお子さんに利用させてみたいと思うものは、どのようなものですか。(○はいくつでも)(n=727)

| | |
|---------------------------------------|---------|
| 1 様々な年齢の子どもが集う場所 | (55.2%) |
| 2 同年代の子どもが集う場所 | (54.7%) |
| 3 家族が家にいないとき、低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所 | (16.6%) |
| 4 大学生など、年上の人が宿題や勉強を見てくれる場所 | (45.7%) |
| 5 自由に集うことができ、運動や工作などの活動ができる場所 | (81.3%) |
| 6 子どもと保護者が一緒に過ごせる場所 | (31.5%) |
| 7 その他() | (2.9%) |
| 8 利用させてみたいと思わない | (2.1%) |
| 9 わからない | (1.9%) |
| 無回答 | (0.4%) |

問36 あなたは、お子さんが暮らしやすく、よりよい生活が送れるようになるために必要な取組みはどのようなものだと思いますか。(〇はいくつでも)(n=727)

- | | | |
|----|---------------------------|---------|
| 1 | 学校の授業についていくための補習授業 | (40.9%) |
| 2 | 進学のための経済的支援 | (52.3%) |
| 3 | 不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備 | (30.9%) |
| 4 | 他者とうまくつきあっていくための手助け | (18.3%) |
| 5 | 文化芸術、自然等を体験する機会の提供 | (44.7%) |
| 6 | 保護者の就労支援 | (18.6%) |
| 7 | 将来の子どもの就労支援 | (25.6%) |
| 8 | 子どもの養育に関する助言などの支援 | (16.1%) |
| 9 | 非行や犯罪を防ぐためのまちづくり | (51.2%) |
| 10 | その他() | (3.6%) |
| 11 | 行政が支援する必要はない(家庭や個人の問題である) | (1.0%) |
| 12 | わからない | (2.9%) |
| | 無回答 | (1.7%) |

問37 葛飾区で子どもを育てていくにあたって、区に対する要望や必要な取組みについて、ご意見を自由に記入してください。

ご協力ありがとうございました。

3 小学5年生(保護者)調査票および単純集計結果

お子さんやご家庭について

問1 封筒のあて名のお子さんからみた、あなたの続柄を教えてください。(○は1つ)(n=655)

| | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1 父親(11.8%) | 2 母親(87.2%) | 3 祖父(0.2%) |
| 4 祖母(0.3%) | 5 その他(0.3%) | 無回答(0.3%) |

問2 お子さんの性別を教えてください。(○は1つ)(n=655)

| | | |
|--------------|--|-----------|
| 1 男子(49.9%) | | |
| 2 女子(49.8%) | | |
| 3 () (0.0%) | | 無回答(0.3%) |

問3 お子さんと同じ居している家族は何人ですか。あなたを含め、一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。(○はいくつでも)(n=655)

※お子さんからみた続柄で選択してください。

※「3 きょうだい」、「4 祖父母」、「5 おじ・おば」、「6 その他」を選択した場合は、()の中に人数を記入してください。

| | |
|---------------------|-------------------|
| 1 父親(88.5%) | 2 母親(94.2%) |
| 3 きょうだい→()人(80.0%) | 4 祖父母→()人(11.0%) |
| 5 おじ・おば→()人(0.9%) | 6 その他→()人(0.9%) |
| 無回答(0.5%) | |

問4 あなたの同居する家族全員の昨年1年間の収入の合計額(税込)はおよそいくらですか。(○は1つ)(n=655)

※仕事による収入のほか、不動産収入や利子・配当金、年金、仕送りや養育費など仕事外の収入も合わせた額でご回答ください。

※配偶者が単身赴任をしている場合は、その収入も合計してください。

| | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|
| 1 100万円未満(1.8%) | 2 100~200万円未満(3.1%) | 3 200~300万円未満(4.4%) |
| 4 300~400万円未満(6.7%) | 5 400~500万円未満(10.1%) | 6 500~600万円未満(11.9%) |
| 7 600~700万円未満(11.6%) | 8 700~800万円未満(14.4%) | 9 800~900万円未満(9.2%) |
| 10 900万円以上(23.5%) | 無回答(3.4%) | |

問5 お子さんの父親・母親の就業状況を教えてください。父親・母親それぞれについて選択してください。(○は1つずつ)(n=655)

| 父親の就業状況 | 母親の就業状況 |
|------------------------|------------------------|
| 1 正規の会社員、職員、従業員(74.7%) | 1 正規の会社員、職員、従業員(24.0%) |
| 2 パート・アルバイト(1.2%) | 2 パート・アルバイト(41.1%) |
| 3 契約社員、嘱託(1.8%) | 3 契約社員、嘱託(6.3%) |
| 4 自営業主(11.5%) | 4 自営業主(2.7%) |
| 5 家族従業者(0.6%) | 5 家族従業者(3.2%) |
| 6 その他(0.2%) | 6 その他(2.4%) |
| 7 収入を伴う仕事はしていない(0.5%) | 7 収入を伴う仕事はしていない(17.4%) |
| 8 父親はいない(死別・離婚等)(6.6%) | 8 母親はいない(死別・離婚等)(0.9%) |
| 無回答(3.1%) | 無回答(2.0%) |

※調査票の1ページ目は調査協力のお願ひ等の説明文のため、掲載していません。

問6 あなたのお住まいはどちらですか。(○は1つ)(n=655)

| | | | |
|--------------|--------------|---------------|---------------|
| 1 青戸(4.9%) | 2 奥戸(5.5%) | 3 お花茶屋(2.3%) | 4 金町(4.1%) |
| 5 鎌倉(2.6%) | 6 亀有(7.6%) | 7 小菅(2.1%) | 8 柴又(4.4%) |
| 9 白鳥(3.1%) | 10 新小岩(4.6%) | 11 高砂(4.3%) | 12 宝町(0.9%) |
| 13 立石(5.0%) | 14 新宿(3.1%) | 15 西亀有(2.1%) | 16 西新小岩(3.8%) |
| 17 西水元(2.3%) | 18 東金町(5.2%) | 19 東新小岩(3.7%) | 20 東立石(2.4%) |
| 21 東堀切(1.4%) | 22 東水元(2.0%) | 23 東四つ木(2.0%) | 24 細田(2.4%) |
| 25 堀切(5.5%) | 26 水元(3.8%) | 27 南水元(6.1%) | 28 四つ木(2.4%) |
| 無回答(0.3%) | | | |

問7 お子さんが通っている学校はどちらですか。(○は1つ)(n=655)

| | |
|-----------------|------------------|
| 1 区立小学校(97.3%) | 2 私立小学校(1.4%) |
| 3 特別支援学校(0.6%) | 4 都立・国立小学校(0.3%) |
| 5 フリースクール(0.2%) | 6 その他() (0.0%) |
| 無回答(0.3%) | |

問8 日頃、お子さんの父親・母親以外で、お子さんの面倒をみてもらえる親族、友人・知人はいますか。(○はいくつでも)(n=655)

| | |
|--|-----------|
| 1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる(23.7%) | |
| 2 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる(3.8%) | |
| 3 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる(50.1%) | |
| 4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる(23.1%) | |
| 5 その他、困ったときに近所や地域の人にみてもらえる(6.9%) | |
| 6 いずれもない(17.9%) | 無回答(0.9%) |

問9 あなたは、子育てに関する悩み事があった場合、家族や配偶者以外に気軽に相談できる人や相談先はありますか。(○は1つ)(n=655)

| | |
|-------------|-----------|
| 1 ある(79.8%) | 無回答(0.3%) |
| 2 ない(19.8%) | |

お子さんの日常生活の様子について

問10 あなたは、お子さんの心身の健康に対して不安がありますか。(○は1つ)(n=655)

| | |
|-----------------------|-----------|
| 1 不安はない(44.6%) | 無回答(0.5%) |
| 2 どちらかという不安はない(34.8%) | |
| 3 どちらかという不安がある(15.3%) | |
| 4 不安がある(4.9%) | |

問11 お子さんは、夕食を食べていますか。(○は1つ)(n=655)

| | |
|-----------------------|-----------|
| 1 毎日食べている(98.9%) | 無回答(0.2%) |
| 2 週1~2日食べない日がある(0.6%) | |
| 3 週3~4日食べない日がある(0.3%) | |
| 4 ほとんど食べない(0.0%) | |

問12 お子さんは、夕食を誰と食べることが多いですか。(○は1つ) (n=655)

- | | | |
|------------------------------|---|----------------|
| 1 家族そろって食べている (46.3%) | } | → 問14にすすんでください |
| 2 大人の家族の誰かと食べている (44.4%) | | |
| 3 子どもだけで(きょうだいと)食べている (5.3%) | } | → 問13にすすんでください |
| 4 子どもが1人で食べている (1.1%) | | |
| 5 その他() (2.6%) | | → 問14にすすんでください |
| 無回答 (0.3%) | | |

問13 問12で「3」「4」を選択した方に伺います。

お子さんが夕食を子どもたちだけで食べるが多い理由は何ですか。特にあてはまる理由を1つだけ選択してください。(○は1つ) (n=42)

- | | |
|--|------------|
| 1 親が夜、家にいないから (16.7%) | |
| 2 子どもの帰宅が遅いから (11.9%) | |
| 3 親が家事・育児・介護などで食事時間が子どもと合わないから (47.6%) | |
| 4 子どもと一緒に食べたがらないから (2.4%) | |
| 5 その他() (19.0%) | 無回答 (2.4%) |

問14 全員が回答してください。

あなた(保護者)は、お子さんと会話をしていますか。(○は1つ) (n=655)

- | | | |
|---------------------|---|----------------|
| 1 よく会話をしている (89.6%) | } | → 問15にすすんでください |
| 2 ときどき会話している (9.2%) | | |
| 3 あまり会話しない (0.8%) | } | → 問16にすすんでください |
| 4 ほとんど会話しない (0.3%) | | |
| 無回答 (0.2%) | | |

問15 問14で「1」「2」を選択した方に伺います。

あなた(保護者)は、日頃、お子さんとどのようなことを話しますか。(○はいくつでも) (n=647)

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1 友だちづきあいについて (82.8%) | 2 学校の先生について (61.1%) |
| 3 学校の勉強について (65.7%) | 4 その他、学校のことについて (67.7%) |
| 5 子どもの趣味や好きなことについて (79.1%) | 6 塾や習い事の状況について (59.0%) |
| 7 困っていることについて (41.9%) | 8 進学について (22.4%) |
| 9 将来(就職、結婚等)について (19.6%) | 10 その他() (5.1%) |
| 無回答 (0.5%) | |

問16 問14で「3」「4」を選択した方に伺います。

あなた(保護者)が、日頃、お子さんとコミュニケーションをとらない理由は何ですか。(○はいくつでも) (n=7)

- | | |
|-----------------------------|------------------------------|
| 1 話をしてくれないから (28.6%) | 2 話しても意見が合わないから (0.0%) |
| 3 子どもと距離を感じるから (14.3%) | 4 共通の話題がないから (14.3%) |
| 5 自分が忙しくて話す暇がないから (57.1%) | 6 子どもが忙しくて、話す機会がないから (28.6%) |
| 7 どう声をかけていいかわからないから (0.0%) | 8 子どもが反抗的だから (28.6%) |
| 9 子どものことに関心を持ってないから (14.3%) | |
| 10 その他() (14.3%) | |
| 11 特に理由はない (14.3%) | |
| 12 わからない (0.0%) | 無回答 (0.0%) |

子育てやお子さんとの関係について

問17 お子さんを育てるなかで、次の①～⑦の項目について、あなたはどのように思いますか。(各項目につき○は1つずつ) (n=655)

| 項目 | そう思う | どちらかという とそう思う | どちらかという とそう思わない | そう思わない | (無回答) |
|--------------------------------------|--------------|------------------|--------------------|-------------|--------|
| ① 子どもは基本的な生活習慣を身につけている | 1 (54.7%) | 2 (40.0%) | 3 (3.4%) | 4 (1.5%) | (0.5%) |
| ② 子どもは身体面で年齢相応に成長している | 1 (64.4%) | 2 (28.7%) | 3 (5.5%) | 4 (1.2%) | (0.2%) |
| ③ 子どもは精神面で年齢相応に成長している | 1 (50.5%) | 2 (38.0%) | 3 (9.0%) | 4 (2.0%) | (0.5%) |
| ④ 子どものしつけ、教育がうまくできている | 1 (15.7%) | 2 (66.1%) | 3 (15.3%) | 4 (2.6%) | (0.3%) |
| ⑤ 子どもが困っていることや悩んでいることが分かる | 1 (22.6%) | 2 (66.7%) | 3 (9.3%) | 4 (0.9%) | (0.5%) |
| ⑥ 子どもの交友関係を把握している | 1 (35.7%) | 2 (53.3%) | 3 (9.3%) | 4 (1.5%) | (0.2%) |
| ⑦ 子どもが休日や放課後等の空き時間にどこで何をしているのか把握している | 1 (53.7%) | 2 (38.9%) | 3 (6.1%) | 4 (1.1%) | (0.2%) |

問18 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。(各項目につき○は1つずつ) (n=655)

| 項目 | あてはまる | どちらかという とあてはまる | どちらかという とあてはまらない | あてはまらない | (無回答) |
|----------------------|--------------|-------------------|---------------------|--------------|--------|
| ① 親に対して反抗的である | 1 (5.0%) | 2 (24.6%) | 3 (44.1%) | 4 (25.8%) | (0.5%) |
| ② 集中力がなく、落ち着きがない | 1 (5.8%) | 2 (23.8%) | 3 (38.5%) | 4 (31.8%) | (0.2%) |
| ③ 自分の考えや意見をしっかり伝えられる | 1 (27.3%) | 2 (48.4%) | 3 (20.0%) | 4 (4.0%) | (0.3%) |
| ④ 周囲の人たちと協調して行動している | 1 (38.6%) | 2 (49.5%) | 3 (9.0%) | 4 (2.7%) | (0.2%) |
| ⑤ 物事に積極的に取り組む | 1 (24.0%) | 2 (47.5%) | 3 (24.9%) | 4 (3.5%) | (0.2%) |
| ⑥ 人に対する思いやりを持っている | 1 (48.5%) | 2 (43.7%) | 3 (5.6%) | 4 (1.8%) | (0.3%) |
| ⑦ 家出や非行と言われる行動をしている | 1 (0.3%) | 2 (1.2%) | 3 (6.1%) | 4 (91.9%) | (0.5%) |
| ⑧ 生活が昼夜逆転しがちである | 1 (1.1%) | 2 (2.7%) | 3 (10.7%) | 4 (85.3%) | (0.2%) |
| ⑨ SNSを長時間利用している | 1 (1.7%) | 2 (6.0%) | 3 (15.9%) | 4 (76.2%) | (0.3%) |

問19 あなた(保護者)の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑪の項目はあてはまりますか。(各項目につき○は1つずつ)(n=655)

| 項目 | あてはまる | どちらかという あてはまる | どちらかという あてはまらない | あてはまらない | (無回答) |
|--------------------------------|--------------|------------------|--------------------|--------------|--------|
| ① 子どもの話を真摯に聞く | 1 (34.5%) | 2 (58.0%) | 3 (6.3%) | 4 (0.5%) | (0.8%) |
| ② 子どもの意思や自主性を尊重している | 1 (25.8%) | 2 (65.2%) | 3 (8.2%) | 4 (0.3%) | (0.5%) |
| ③ 優しい口調、肯定的な言葉で話しかけている | 1 (13.0%) | 2 (58.9%) | 3 (25.6%) | 4 (2.0%) | (0.5%) |
| ④ 子どもに関心が持てなくなるときがある | 1 (1.7%) | 2 (9.3%) | 3 (36.0%) | 4 (52.7%) | (0.3%) |
| ⑤ 子どもの食事や看病などの世話が億劫で、やらないことがある | 1 (1.4%) | 2 (1.1%) | 3 (22.3%) | 4 (75.0%) | (0.3%) |
| ⑥ 子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがある | 1 (30.1%) | 2 (41.7%) | 3 (22.9%) | 4 (5.0%) | (0.3%) |
| ⑦ 子どもの心を傷つけるようなことを言うことがある | 1 (6.4%) | 2 (33.6%) | 3 (41.4%) | 4 (18.0%) | (0.6%) |
| ⑧ 子どもの考えややろうとすることを否定することがある | 1 (3.7%) | 2 (30.7%) | 3 (46.7%) | 4 (18.5%) | (0.5%) |
| ⑨ 子どものことを無視することがある | 1 (1.4%) | 2 (6.1%) | 3 (31.1%) | 4 (61.1%) | (0.3%) |
| ⑩ しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがある | 1 (4.6%) | 2 (16.9%) | 3 (23.7%) | 4 (54.0%) | (0.8%) |
| ⑪ 子どもの前で家族がケンカをすることがある | 1 (10.8%) | 2 (25.2%) | 3 (31.6%) | 4 (31.9%) | (0.5%) |

問20 あなたや家族は、この半年間で、お子さんと一緒にどのようなことを体験しましたか。次の事柄のうち、体験したことをすべて選択してください。(○はいくつでも)(n=655)

| | |
|----------------------|---------|
| 1 運動やスポーツなど、一緒に体を動かす | (67.6%) |
| 2 絵を描いたり、工作などをする | (43.1%) |
| 3 一緒に本を読む | (35.0%) |
| 4 音楽や美術、映画などを体験する | (66.0%) |
| 5 旅行やハイキングに出かける | (71.3%) |
| 6 動物園や水族館、植物園で動植物を観る | (41.5%) |
| 7 一緒に家事をする(手伝いをする) | (84.0%) |
| 8 近所の人たちと家族ぐるみでつきあう | (37.9%) |
| 9 地域のお祭りやイベントに参加する | (62.1%) |
| 10 1～9のようなことはしていない | (0.8%) |
| 無回答 | (0.3%) |

お子さんの学校生活や学習について

問21 お子さんの学校生活で、次の①～④の項目にあてはまることはありますか。(各項目につき○は1つずつ) (n=655)

| 項目 | あてはまる | どちらかというにあてはまる | どちらかというにあてはまらない | あてはまらない | わからない | (無回答) |
|------------------|--------------|---------------|-----------------|-------------|-------------|--------|
| ① 学校の授業についていけている | 1 (54.5%) | 2 (35.0%) | 3 (6.9%) | 4 (2.0%) | 5 (1.5%) | (0.2%) |
| ② クラスに馴染めている | 1 (60.9%) | 2 (33.6%) | 3 (2.6%) | 4 (1.4%) | 5 (1.4%) | (0.2%) |
| ③ 担任の先生との相性がよい | 1 (40.5%) | 2 (38.8%) | 3 (9.9%) | 4 (6.1%) | 5 (4.4%) | (0.3%) |
| ④ 親しい友だちがいる | 1 (67.8%) | 2 (28.2%) | 3 (2.4%) | 4 (0.6%) | 5 (0.6%) | (0.3%) |

問22 お子さんは平日、学校の授業以外にどれぐらい勉強をしていますか。(学校の宿題のほか通信教育、塾や家庭教師等による勉強も含めます。)(○は1つ) (n=655)

| | |
|-------------------------------|---------|
| 1 決められたもの以外にも、ほぼ毎日自主的な勉強をしている | (16.5%) |
| 2 学校の宿題や塾等、決められた勉強をしている | (75.3%) |
| 3 ほとんど勉強していない | (7.6%) |
| 4 わからない | (0.5%) |
| 無回答 | (0.2%) |

問23 お子さんは、最近、学校を休むことはありますか。(○は1つ) (n=655)

| | | |
|---------------|---------|----------------------|
| 1 ほとんど休んでいない | (93.7%) | } → 問29(P8)にすすんでください |
| 2 少し休んでいる | (4.9%) | |
| 3 休む日の方が多い | (0.3%) | } → 問24にすすんでください |
| 4 ほとんど通学していない | (0.6%) | |
| 無回答 | (0.5%) | |

問24～28は、問23で「3」「4」を選択した方が回答してください。

問24 あなたは、お子さんが学校を休みがちな理由は何だと思えますか。(○はいくつでも) (n=6)

| | |
|-------------------------------|---------|
| 1 学校での友人関係(いじめ、けんかなど) | (50.0%) |
| 2 勉強の問題(授業についていけない、成績がよくないなど) | (33.3%) |
| 3 学校の先生との関係(厳しく叱られた、相性が悪いなど) | (0.0%) |
| 4 クラスに馴染めない | (33.3%) |
| 5 その他、学校生活での問題(部活、厳しい校則など) | (16.7%) |
| 6 親子の関係(家庭内不和、親への反発など) | (16.7%) |
| 7 病気のため自宅療養ないしは入院している | (33.3%) |
| 8 その他() | (50.0%) |
| 9 わからない | (0.0%) |
| 無回答 | (0.0%) |

問25 お子さんが最初に学校を休むようになったのは、何年生のころですか。(○は1つ) (n=6)

| | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1 小学1年生 | (16.7%) | 2 小学2年生 | (0.0%) | 3 小学3年生 | (33.3%) |
| 4 小学4年生 | (16.7%) | 5 小学5年生 | (33.3%) | 6 わからない | (0.0%) |
| 無回答 | (0.0%) | | | | |

問26 お子さんは普段、どれくらい外出していますか。(〇はいくつでも) (n=6)

| | |
|--|------------------|
| 1 友だちつきあいや遊び等によく外出する(16.7%) | } → 問28にすすんでください |
| 2 塾や習い事でよく外出する(16.7%) | |
| 3 家族と一緒に遊びや食事等によく外出する(33.3%) | |
| 4 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事るときだけ外出する(0.0%) | } → 問27にすすんでください |
| 5 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける(50.0%) | |
| 6 自室からは出るが、家からは出ない(16.7%) | |
| 7 自室からほとんど出ない(0.0%) 無回答(0.0%) | |

問27 問26で「4」～「7」を選択した方が回答してください。

お子さんが、あまり外出しなくなってから、またはほとんど外出しなくなってから、どのくらい経ちますか。(〇は1つ) (n=4)

| | |
|----------------|-------------------------|
| 1 6か月未満(50.0%) | 2 6か月～1年(0.0%) |
| 3 1年～3年(25.0%) | 4 3年以上(0.0%) 無回答(25.0%) |

問28 お子さんが学校を休みがちになっていることについて、家族や友人・知人以外の誰かに相談したことはありますか。相談したことのある先をすべて選択してください。(〇はいくつでも) (n=6)

| | |
|------------------------------|-----------------------|
| 1 学校の先生(担任など)(66.7%) | 2 保健室の先生(養護教諭)(16.7%) |
| 3 学校の相談員(スクールカウンセラー等)(66.7%) | 4 総合教育センター(33.3%) |
| 5 児童相談所(16.7%) | 6 保健所、保健センター(0.0%) |
| 7 子ども総合センター(33.3%) | 8 児童館(0.0%) |
| 9 福祉事務所(0.0%) | 10 病院・診療所(83.3%) |
| 11 フリースクールなどの民間教育施設(16.7%) | 12 民間のカウンセラー(0.0%) |
| 13 ケースワーカー、ソーシャルワーカー(0.0%) | 14 民生委員・児童委員(0.0%) |
| 15 その他の施設・機関() (0.0%) | |
| 16 どこにも相談しなかった(0.0%) | 無回答(16.7%) |

お子さんの今後や将来について

問29からは全員が回答してください。

問29 お子さんは、自分の進学についてどこまで希望していますか。(〇は1つ) (n=655)

| | |
|--------------------|-----------------------|
| 1 中学校まで(1.5%) | 2 高校まで(9.9%) |
| 3 大学・短期大学まで(57.7%) | 4 専門学校・高等専門学校まで(5.3%) |
| 5 大学院まで(1.5%) | 6 わからない(23.5%) |
| 無回答(0.5%) | |

問30 あなたは、お子さんが希望する進学ができると思いますか。(〇はいくつでも) (n=655)

| | |
|----------------------------|---------------------------|
| 1 進学できると思う(51.0%) | 2 経済面で進学できるか心配だ(27.6%) |
| 3 子どもの学力面で進学できるか心配だ(27.2%) | 4 その他の理由から進学できるか心配だ(2.7%) |
| 5 わからない(7.8%) | 無回答(0.3%) |

- 問31 (1)あなたは、子どもの学習や進学を支援する次の取組み①～④を知っていますか。それぞれの取組みについて知っているかどうか回答してください。(各取組みにつき1か2に○を1つずつ)
(n=655)
- (2)また、利用したいかどうかについても回答してください。(各取組みにつきA～Cに○を1つずつ)
(n=655)

| 取組み | (1)知っているかどうか | | | (2)利用したいと思うかどうか | | | |
|---------------------------|--------------|--------------|--------|----------------------|----------------|--------------|--------|
| | 知っている | 知らない | (無回答) | 利用したい (利用したことがある) | 利用したい と思わない | わからない | (無回答) |
| ① NPOやボランティアによる学外での無料学習支援 | 1 (23.7%) | 2 (75.4%) | (0.9%) | A (28.5%) | B (19.1%) | C (45.0%) | (7.3%) |
| ② 受験生チャレンジ支援貸付 | 1 (18.6%) | 2 (80.3%) | (1.1%) | A (20.0%) | B (24.9%) | C (47.2%) | (7.9%) |
| ③ 葛飾区奨学資金貸付 | 1 (38.6%) | 2 (60.3%) | (1.1%) | A (22.0%) | B (24.3%) | C (46.6%) | (7.2%) |
| ④ 私立の高等学校・大学等入学資金の融資あつせん | 1 (32.7%) | 2 (66.0%) | (1.4%) | A (22.7%) | B (22.9%) | C (47.0%) | (7.3%) |

- 注) ② 低所得世帯の中学3年生や高校3年生を対象に、塾の費用や受験料について無利子で貸付けを行う
 ③ 高等学校、高等専門学校及び専修学校高等課程に進学を希望する方、または、現在高校生で、経済的に修学が困難、かつ向学心のある方に、奨学資金の貸付けを行う
 ④ 私立の高等学校・大学・短期大学・高等専門学校・専修学校(高等課程及び専門課程)・不登校生徒を対象とする中学校へ入学する方の保護者等で、入学資金が必要な方に、金融機関を通じて資金を低利でお借りできるようあつせんを行う

問32 あなたは、お子さんの将来について不安を感じることはありますか。(○はいくつでも) (n=655)

| | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 希望する進学先に進めるか(53.1%) | 2 進学・就職した先に馴染めるか(28.5%) |
| 3 十分な収入を得る仕事に就けるか(38.0%) | 4 安定した雇用条件で働けるか(34.2%) |
| 5 結婚して家庭を持てるか(20.8%) | 6 自分から独立・自立できるか(22.1%) |
| 7 その他() (3.2%) | |
| 8 特に不安はない(20.3%) | 無回答(1.1%) |

子育てに対する支援について

問33 あなたは、子育てやいまの暮らしのなかで悩みや不安を感じることはありますか。それはどのようなものですか。あてはまるものをすべて選択してください。(○はいくつでも) (n=655)

| | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1 子どもの健康面(20.0%) | 2 子どもと過ごす時間の確保(22.3%) |
| 3 子どもとのコミュニケーションの取り方(19.2%) | 4 子どもの学力(37.7%) |
| 5 子どもの進学(42.3%) | 6 子どもの友人関係(31.0%) |
| 7 子どものいじめ(19.8%) | 8 子どもの不登校・ひきこもり(5.5%) |
| 9 子どもの非行・暴力(7.2%) | 10 子どもの発達や障害(8.9%) |
| 11 子どもの将来的な自立(23.4%) | 12 家庭の収入や生活等の経済面(33.3%) |
| 13 自分と配偶者の関係(10.2%) | 14 家族内の不和(5.2%) |
| 15 家族内での暴力(0.8%) | 16 近所づきあい(4.4%) |
| 17 その他() (3.1%) | |
| 18 悩みや不安はあまりない(16.0%) | 無回答(0.8%) |

問34 (1)あなたは、次の①～⑪の組織や機関で、子育てや暮らしに関する悩みや不安を相談できることを知っていますか。それぞれの組織・機関について、知っているかどうか回答してください。

(各項目につき1か2に○を1つずつ)(n=655)

(2)また、(1)で知っていると回答した組織や機関については、これまでに利用したことがあるかどうか回答してください。(各項目につきA～Cに○を1つずつ)

| 組織・機関 | (1)知っているかどうか | | | n | (2)利用したことがあるかどうか | | | |
|-----------------|--------------|--------------|--------|-----|------------------|--------------|-------------|--------|
| | 知っている | 知らなかった | (無回答) | | 利用したことがある | 利用したことがない | わからない | (無回答) |
| ① 子ども総合センター | 1 (27.0%) | 2 (69.8%) | (3.2%) | 177 | A (19.8%) | B (73.4%) | C (3.4%) | (3.4%) |
| ② 子ども発達センター | 1 (43.7%) | 2 (53.9%) | (2.4%) | 286 | A (14.3%) | B (79.7%) | C (2.4%) | (3.5%) |
| ③ 児童発達支援センター | 1 (41.5%) | 2 (55.4%) | (3.1%) | 272 | A (9.2%) | B (84.2%) | C (3.7%) | (2.9%) |
| ④ 児童館 | 1 (90.1%) | 2 (8.4%) | (1.5%) | 590 | A (78.1%) | B (18.8%) | C (1.0%) | (2.0%) |
| ⑤ 総合教育センター | 1 (24.7%) | 2 (71.8%) | (3.5%) | 162 | A (22.2%) | B (72.8%) | C (2.5%) | (2.5%) |
| ⑥ 保健所、保健センター | 1 (85.8%) | 2 (12.1%) | (2.1%) | 562 | A (71.4%) | B (25.1%) | C (1.2%) | (2.3%) |
| ⑦ 民生委員・児童委員 | 1 (63.1%) | 2 (34.5%) | (2.4%) | 413 | A (3.9%) | B (90.6%) | C (3.6%) | (1.9%) |
| ⑧ 生活困窮者自立相談支援窓口 | 1 (23.1%) | 2 (73.7%) | (3.2%) | 151 | A (1.3%) | B (96.0%) | C (0.7%) | (2.0%) |
| ⑨ ひとり親家庭の相談 | 1 (35.9%) | 2 (61.5%) | (2.6%) | 235 | A (6.0%) | B (89.4%) | C (1.3%) | (3.4%) |
| ⑩ 青少年の生活相談 | 1 (20.3%) | 2 (76.8%) | (2.9%) | 133 | A (0.8%) | B (94.7%) | C (0.8%) | (3.8%) |
| ⑪ 保護司 | 1 (32.5%) | 2 (64.9%) | (2.6%) | 213 | A (0.5%) | B (94.8%) | C (1.9%) | (2.8%) |

知っている場合は、利用の有無も教えてください

問35 放課後や休日に子どもが過ごす場所として、あなたがお子さんに利用させてみたいと思うものは、どのようなものですか。(○はいくつでも)(n=655)

- 1 様々な年齢の子どもが集う場所(46.6%)
- 2 同年代の子どもが集う場所(45.3%)
- 3 家族が家にいないとき、低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所(13.7%)
- 4 大学生など、年上の人が宿題や勉強を見てくれる場所(44.3%)
- 5 自由に集うことができ、運動や工作などの活動ができる場所(70.8%)
- 6 子どもと保護者が一緒に過ごせる場所(21.7%)
- 7 その他() (2.3%)
- 8 利用させてみたいと思わない(4.0%)
- 9 わからない(4.7%) 無回答(0.9%)

問36 あなたは、お子さんが暮らしやすく、よりよい生活が送れるようになるために必要な取組みはどのようなものだと思いますか。(〇はいくつでも)(n=655)

- 1 学校の授業についていくための補習授業(40.9%)
- 2 進学のための経済的支援(48.2%)
- 3 不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備(33.1%)
- 4 他者とうまくつきあっていくための手助け(16.8%)
- 5 文化芸術、自然等を体験する機会の提供(45.6%)
- 6 保護者の就労支援(13.7%)
- 7 将来の子どもの就労支援(25.8%)
- 8 子どもの養育に関する助言などの支援(14.2%)
- 9 非行や犯罪を防ぐためのまちづくり(44.3%)
- 10 その他() (2.1%)
- 11 行政が支援する必要はない(家庭や個人の問題である)(0.6%)
- 12 わからない(4.4%) 無回答(1.4%)

問37 葛飾区で子どもを育てていくにあたって、区に対する要望や必要な取組みについて、ご意見を自由に記入してください。

ご協力ありがとうございました。

4 小学5年生(子ども)調査票および単純集計結果

こ しょうちょうさひょう
子ども用調査票

かつしか く こ わかもの かん しょうさ
葛飾区子ども・若者に関するアンケート調査

かつしか く きょうりょく ねが しょうさ
葛飾区からご協力をお願いする調査です

この調査は、葛飾区に住んでいる小学5年生のみなさんの学校や家での様子についてたずねるものです。

調査結果は、葛飾区が子ども世代への支援(手助け)の方法を考 えるための参考になりますので、ご協力をお願いします。

名前を書く必要はありません。あなたが自分で思ったとおりに回答してください。

【回答方法】

1. 回答するときは、あてはまる番号に○をつけてください。○をつける数は、質問文の最後に(○は1つ)(○はいくつでも)のように書いています。
2. 書き終わったら、「子ども用調査票封筒」と書かれた封筒に入れて封をし、保護者の方にわたしてください。あなたが書いた内容は、保護者の方に見せる必要はありません。

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)(n=644)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 男子(49.8%) | |
| 2 女子(50.2%) | |
| 3 () (0.0%) | 無回答(0.0%) |

問2 学校に行くことは楽しいですか。(○は1つ)(n=644)

- | | |
|----------------------|-----------|
| 1 とても楽しい(49.2%) | |
| 2 どちらかという楽しい(41.3%) | |
| 3 どちらかという楽しくない(7.1%) | |
| 4 楽しくない(2.3%) | 無回答(0.0%) |

問3 学校に行きたくないと思ったことはありますか。(○は1つ)(n=644)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1 ほとんど思ったことがない(56.5%) | → 問6(次のページ)にすすんでください |
| 2 ときどき行きたくないと思う(37.6%) | → 問4(次のページ)にすすんでください |
| 3 よく行きたくないと思う(5.7%) | |
| 無回答(0.2%) | |

問4・5は、問3で「2」か「3」を選んだ人が答えてください。

問4 学校に行きたくないと思うのはどうしてですか。(○はいくつでも)

※「8 その他の理由」を選んだ場合は、()のなかに理由を書いてください。(n=279)

- | | |
|------------------|-----------|
| 1 友だちとなかよくできないから | (10.8%) |
| 2 先生が苦手だから | (21.1%) |
| 3 授業がわからないから | (14.0%) |
| 4 クラスが苦手だから | (10.8%) |
| 5 いじめがあるから | (7.9%) |
| 6 外見や性格に自信がないから | (8.2%) |
| 7 家や家族のことがあるから | (0.0%) |
| 8 その他の理由() | (35.5%) |
| 9 とくに理由はない | (26.9%) |
| | 無回答(1.1%) |

問5 学校に行きたくないと思うようになったのは、いつからですか。(○は1つ)(n=279)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 小学1・2年生のころ | (10.0%) |
| 2 小学3・4年生のころ | (39.1%) |
| 3 小学5年生のころ | (22.9%) |
| 4 わからない | (25.8%) |
| | 無回答(2.2%) |

問6からは全員が回答してください。

問6 あなたは、あなたの考えや気持ちをわかっている家族はいると思いますか。(○は1つ)(n=644)

- | | |
|-------|-----------|
| 1 いる | (91.3%) |
| 2 いない | (7.1%) |
| | 無回答(1.6%) |

問7 お父さんやお母さんとどれぐらい話をしますか。(○は1つ)(n=644)

- | | | |
|-------------|-----------|------------------------|
| 1 よく話をする | (83.5%) | } → 問9(次のページ)にすすんでください |
| 2 ときどき話をする | (12.9%) | |
| 3 ほとんど話をしない | (2.6%) | → 問8(次のページ)にすすんでください |
| | 無回答(0.9%) | |

問8は、問7で「3」を選んだ人だけ答えてください。

問8 お父さんやお母さんとほとんど話をしないのはどうしてですか。(○はいくつでも)

※「9 その他の理由」を選んだ場合は、()のなかに理由を書いてください。(n=17)

- 1 話を聞いてくれないから (5.9%)
- 2 話しても意見が合わないから (5.9%)
- 3 お父さん・お母さんが苦手だから (11.8%)
- 4 いっしょに話せる話題がないから (17.6%)
- 5 お父さん・お母さんがいそがしいから (23.5%)
- 6 自分がいそがしいから (5.9%)
- 7 どう声をかけていいかわからないから (11.8%)
- 8 話すことが苦手だから (23.5%)
- 9 その他の理由() (29.4%)
- 10 とくに理由はない (29.4%)
- 11 わからない (0.0%) 無回答 (0.0%)

問9からは全員が回答してください。

問9 いつも遊んだり、話をしたりする友だちがいますか。(○は1つ) (n=644)

- 1 たくさんいる (87.3%)
- 2 あまりいない (11.8%)
- 3 まったくない (0.6%) 無回答 (0.3%)

問10 友だちとうまく話せなかったり、自分の思っていることが伝わらなかったりすることはありますか。

(○は1つ) (n=644)

- 1 よくある (11.6%)
- 2 あまりない (58.1%)
- 3 まったくない (23.9%)
- 4 わからない (5.9%) 無回答 (0.5%)

問11 次の①～⑤のような場所に、放課後や休みの日に行ってみたいと思いますか。(①～⑤のそれぞれに○は1つずつ) (n=644)

| | 行って みたい | 興味が ある | 行きたい と思わない | わからない | (無回答) |
|--------------------------------|--------------|--------------|---------------|-------------|--------|
| (答え方) どれかあてはまる番号に○をする | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| ① いろいろな年の子どもがあつまる場所 | 1 (13.2%) | 2 (29.8%) | 3 (45.0%) | 4 (8.9%) | (3.1%) |
| ② 年の近い子どもがあつまる場所 | 1 (34.0%) | 2 (35.6%) | 3 (21.4%) | 4 (5.9%) | (3.1%) |
| ③ おうちの人がいないときに夜ごはんをみんなで食べられる場所 | 1 (28.6%) | 2 (26.4%) | 3 (33.4%) | 4 (8.9%) | (2.8%) |
| ④ 年上の人が宿題や勉強をみてる場所 | 1 (17.5%) | 2 (26.1%) | 3 (46.1%) | 4 (7.5%) | (2.8%) |
| ⑤ 運動や工作などの活動ができる場所 | 1 (51.4%) | 2 (31.8%) | 3 (11.3%) | 4 (3.6%) | (1.9%) |

問12 あなたは、次の①～④のことについて、どう思いますか。(①～④のそれぞれに○を1つずつ) (n=644)

| | とても そう思う | そう思う | あまり そう思わない | そう思わない | (無回答) |
|------------------|--------------|--------------|---------------|-------------|--------|
| ① 自分は家族に大切にされている | 1 (61.0%) | 2 (33.9%) | 3 (3.0%) | 4 (0.5%) | (1.7%) |
| ② 自分は友だちから好かれている | 1 (27.5%) | 2 (51.7%) | 3 (15.4%) | 4 (3.6%) | (1.9%) |
| ③ 自分にはよいところがある | 1 (33.9%) | 2 (45.5%) | 3 (13.7%) | 4 (4.8%) | (2.2%) |
| ④ 自分の将来が楽しみだ | 1 (44.9%) | 2 (32.8%) | 3 (13.4%) | 4 (7.1%) | (1.9%) |

ご協力ありがとうございました。

5 中学2年生(保護者)調査票および単純集計結果

お子さんやご家庭について

問1 封筒のあて名のお子さんからみた、あなたの続柄を教えてください。(○は1つ)(n=526)

| | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1 父親(12.7%) | 2 母親(86.7%) | 3 祖父(0.2%) |
| 4 祖母(0.4%) | 5 その他(0.2%) | 無回答(0.0%) |

問2 お子さんの性別を教えてください。(○は1つ)(n=526)

| | |
|-----------------|-------------|
| 1 男性(48.7%) | 2 女性(47.1%) |
| 3 その他() (0.0%) | 無回答(4.2%) |

問3 お子さんと同じ居している家族は何人ですか。あなたを含め、一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。(○はいくつでも)(n=526)

※お子さんからみた続柄で選択してください。

※「3 きょうだい」、「4 祖父母」、「5 おじ・おば」、「6 その他」を選択した場合は、()の中に人数を記入してください。

| | |
|---------------------|-------------------|
| 1 父親(86.1%) | 2 母親(95.4%) |
| 3 きょうだい(81.9%)→()人 | 4 祖父母(13.9%)→()人 |
| 5 おじ・おば(1.1%)→()人 | 6 その他(1.1%)→()人 |
| 無回答(0.0%) | |

問4 あなたの同居する家族全員の昨年1年間の収入の合計額(税込)はおよそいくらですか。(○は1つ)(n=526)

※仕事による収入のほか、不動産収入や利子・配当金、年金、仕送りや養育費など仕事外の収入も合わせた額でご回答ください。

※配偶者が単身赴任をしている場合は、その収入も合計してください。

| | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|
| 1 100万円未満(1.1%) | 2 100～200万円未満(4.2%) | 3 200～300万円未満(4.2%) |
| 4 300～400万円未満(5.5%) | 5 400～500万円未満(9.3%) | 6 500～600万円未満(12.2%) |
| 7 600～700万円未満(12.7%) | 8 700～800万円未満(12.0%) | 9 800～900万円未満(10.8%) |
| 10 900万円以上(24.5%) | 無回答(3.4%) | |

問5 お子さんの父親・母親の就業状況を教えてください。父親・母親それぞれについて選択してください。(○は1つずつ)(n=526)

| 父親の就業状況 | 母親の就業状況 |
|------------------------|------------------------|
| 1 正規の会社員、職員、従業員(73.6%) | 1 正規の会社員、職員、従業員(20.2%) |
| 2 パート・アルバイト(1.1%) | 2 パート・アルバイト(46.0%) |
| 3 契約社員、嘱託(1.7%) | 3 契約社員、嘱託(5.7%) |
| 4 自営業主(11.2%) | 4 自営業主(3.6%) |
| 5 家族従業者(0.4%) | 5 家族従業者(4.6%) |
| 6 その他(1.1%) | 6 その他(1.7%) |
| 7 収入を伴う仕事はしていない(0.8%) | 7 収入を伴う仕事はしていない(13.5%) |
| 8 父親はいない(死別・離婚等)(6.8%) | 8 母親はいない(死別・離婚等)(1.7%) |
| 無回答(3.2%) | 無回答(3.0%) |

※調査票の1ページ目は調査協力のお願いの説明文のため、掲載していません。

問6 あなたのお住まいはどちらですか。(○は1つ)(n=526)

| | | | |
|--------------|--------------|---------------|---------------|
| 1 青戸(4.9%) | 2 奥戸(6.1%) | 3 お花茶屋(2.1%) | 4 金町(4.6%) |
| 5 鎌倉(2.7%) | 6 亀有(5.3%) | 7 小菅(1.3%) | 8 柴又(6.3%) |
| 9 白鳥(2.7%) | 10 新小岩(3.6%) | 11 高砂(3.6%) | 12 宝町(0.8%) |
| 13 立石(3.6%) | 14 新宿(3.6%) | 15 西亀有(2.9%) | 16 西新小岩(2.7%) |
| 17 西水元(3.2%) | 18 東金町(5.1%) | 19 東新小岩(5.3%) | 20 東立石(2.3%) |
| 21 東堀切(1.5%) | 22 東水元(2.9%) | 23 東四つ木(2.7%) | 24 細田(1.7%) |
| 25 堀切(5.3%) | 26 水元(2.9%) | 27 南水元(4.6%) | 28 四つ木(5.5%) |
| 無回答(0.4%) | | | |

問7 お子さんが通っている学校はどちらですか。(○は1つ)(n=526)

| | |
|-----------------|------------------|
| 1 区立中学校(78.9%) | 2 私立中学校(16.0%) |
| 3 特別支援学校(1.0%) | 4 都立・国立中学校(2.9%) |
| 5 フリースクール(0.8%) | 6 その他() (0.6%) |
| 無回答(0.0%) | |

問8 日頃、お子さんの父親・母親以外で、お子さんの面倒をみてもらえる親族、友人・知人はいますか。(○はいくつでも)(n=526)

| |
|--|
| 1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる(29.1%) |
| 2 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる(4.0%) |
| 3 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる(47.7%) |
| 4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる(20.9%) |
| 5 その他、困ったときに近所や地域の人にみてもらえる(7.6%) |
| 6 いずれもない(16.5%) |
| 無回答(0.2%) |

問9 あなたは、子育てに関する悩み事があった場合、家族や配偶者以外に気軽に相談できる人や相談先はありますか。(○は1つ)(n=526)

| | |
|-------------|-------------|
| 1 ある(79.8%) | 2 ない(20.0%) |
| 無回答(0.2%) | |

お子さんの日常生活の様子について

問10 あなたは、お子さんの心身の健康に対して不安がありますか。(○は1つ)(n=526)

| | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 不安はない(45.1%) | 2 どちらかという不安はない(30.6%) |
| 3 どちらかという不安がある(16.3%) | 4 不安がある(7.6%) |
| 無回答(0.4%) | |

問11 お子さんは、夕食を食べていますか。(○は1つ)(n=526)

| |
|-----------------------|
| 1 毎日食べている(98.7%) |
| 2 週1~2日食べない日がある(1.0%) |
| 3 週3~4日食べない日がある(0.0%) |
| 4 ほとんど食べない(0.2%) |
| 無回答(0.2%) |

問12 お子さんは、夕食を誰と食べることが多いですか。(○は1つ) (n=526)

| | | |
|------------------------------|---|----------------|
| 1 家族そろって食べている (44.5%) | } | → 問14にすすんでください |
| 2 大人の家族の誰かと食べている (43.9%) | | |
| 3 子どもだけで(きょうだいと)食べている (3.6%) | } | → 問13にすすんでください |
| 4 子どもが1人で食べている (4.2%) | | |
| 5 その他() (2.9%) | → | 問14にすすんでください |
| 無回答 (1.0%) | | |

問13 問12で「3」「4」を選択した方に伺います。

お子さんが夕食を子どもたちだけで食べる人が多い理由は何ですか。特にあてはまる理由を1つだけ選択してください。(○は1つ) (n=41)

| |
|--|
| 1 親が夜、家にいないから (22.0%) |
| 2 子どもの帰宅が遅いから (17.1%) |
| 3 親が家事・育児・介護などで食事時間が子どもと合わないから (36.6%) |
| 4 子どもと一緒に食べたがらないから (4.9%) |
| 5 その他() (19.5%) |
| 無回答 (0.0%) |

問14 全員が回答してください。

あなた(保護者)は、お子さんと会話をしていますか。(○は1つ) (n=526)

| | | |
|----------------------|---|----------------|
| 1 よく会話をしている (76.6%) | } | → 問15にすすんでください |
| 2 ときどき会話している (18.8%) | | |
| 3 あまり会話しない (2.5%) | } | → 問16にすすんでください |
| 4 ほとんど会話しない (0.4%) | | |
| 無回答 (1.7%) | | |

問15 問14で「1」「2」を選択した方に伺います。

あなた(保護者)は、日頃、お子さんとどのようなことを話しますか。(○はいくつでも) (n=502)

| | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1 友だちづきあいについて (75.1%) | 2 学校の先生について (55.2%) |
| 3 学校の勉強について (70.5%) | 4 その他、学校のことについて (68.5%) |
| 5 子どもの趣味や好きなことについて (78.1%) | 6 塾や習い事の状況について (48.0%) |
| 7 困っていることについて (36.9%) | 8 進学について (48.8%) |
| 9 将来(就職、結婚等)について (25.5%) | 10 その他() (6.6%) |
| 無回答 (0.6%) | |

問16 問14で「3」「4」を選択した方に伺います。

あなた(保護者)が、日頃、お子さんとコミュニケーションをとらない理由は何ですか。(○はいくつでも) (n=15)

| | |
|----------------------------|------------------------------|
| 1 話をしてくれないから (46.7%) | 2 話しても意見が合わないから (26.7%) |
| 3 子どもと距離を感じるから (13.3%) | 4 共通の話題がないから (20.0%) |
| 5 自分が忙しくて話す暇がないから (33.3%) | 6 子どもが忙しくて、話す機会がないから (20.0%) |
| 7 どう声をかけていいかわからないから (0.0%) | 8 子どもが反抗的だから (40.0%) |
| 9 子どものことに関心を持ってないから (0.0%) | |
| 10 その他() (20.0%) | |
| 11 特に理由はない (6.7%) | 12 わからない (0.0%) |
| 無回答 (0.0%) | |

子育てやお子さんとの関係について

問17 お子さんを育てるなかで、次の①～⑦の項目について、あなたはどのように思いますか。(各項目につき○は1つずつ)(n=526)

| 項目 | そう思う | どちらかという とそう思う | どちらかという とそう思わない | そう思わない | (無回答) |
|--------------------------------------|--------------|------------------|--------------------|-------------|--------|
| ① 子どもは基本的な生活習慣を身につけている | 1 (51.0%) | 2 (40.7%) | 3 (6.3%) | 4 (1.7%) | (0.4%) |
| ② 子どもは身体面で年齢相応に成長している | 1 (67.5%) | 2 (26.0%) | 3 (5.5%) | 4 (1.0%) | (0.0%) |
| ③ 子どもは精神面で年齢相応に成長している | 1 (49.8%) | 2 (38.4%) | 3 (10.5%) | 4 (1.1%) | (0.4%) |
| ④ 子どものしつけ、教育がうまくできている | 1 (18.4%) | 2 (59.7%) | 3 (18.6%) | 4 (2.7%) | (0.6%) |
| ⑤ 子どもが困っていることや悩んでいることが分かる | 1 (20.2%) | 2 (63.5%) | 3 (13.9%) | 4 (2.1%) | (0.4%) |
| ⑥ 子どもの交友関係を把握している | 1 (27.9%) | 2 (59.9%) | 3 (10.6%) | 4 (1.3%) | (0.2%) |
| ⑦ 子どもが休日や放課後等の空き時間にどこで何をしているのか把握している | 1 (46.4%) | 2 (44.9%) | 3 (8.2%) | 4 (0.6%) | (0.0%) |

問18 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。(各項目につき○は1つずつ)(n=526)

| 項目 | あてはまる | どちらかという とあてはまる | どちらかという とあてはまらない | あてはまらない | (無回答) |
|----------------------|--------------|-------------------|---------------------|--------------|--------|
| ① 親に対して反抗的である | 1 (10.1%) | 2 (24.9%) | 3 (43.7%) | 4 (20.9%) | (0.4%) |
| ② 集中力がなく、落ち着きがない | 1 (4.2%) | 2 (18.6%) | 3 (43.9%) | 4 (33.1%) | (0.2%) |
| ③ 自分の考えや意見をしっかり伝えられる | 1 (27.8%) | 2 (44.9%) | 3 (23.6%) | 4 (3.4%) | (0.4%) |
| ④ 周囲の人たちと協調して行動している | 1 (37.3%) | 2 (51.1%) | 3 (9.3%) | 4 (2.1%) | (0.2%) |
| ⑤ 物事に積極的に取り組む | 1 (19.6%) | 2 (49.2%) | 3 (27.2%) | 4 (3.8%) | (0.2%) |
| ⑥ 人に対する思いやりを持っている | 1 (44.1%) | 2 (44.7%) | 3 (9.3%) | 4 (1.7%) | (0.2%) |
| ⑦ 家出や非行と言われる行動をしている | 1 (0.4%) | 2 (0.6%) | 3 (5.9%) | 4 (93.2%) | (0.0%) |
| ⑧ 生活が昼夜逆転しがちである | 1 (2.5%) | 2 (7.6%) | 3 (15.2%) | 4 (74.7%) | (0.0%) |
| ⑨ SNSを長時間利用している | 1 (11.4%) | 2 (28.1%) | 3 (27.4%) | 4 (32.9%) | (0.2%) |

問19 あなた(保護者)の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑪の項目はあてはまりますか。(各項目につき○は1つずつ)(n=526)

| 項目 | あてはまる | どちらかというにあてはまる | どちらかというにあてはまらない | あてはまらない | (無回答) |
|--------------------------------|--------------|---------------|-----------------|--------------|--------|
| ① 子どもの話を真摯に聞く | 1 (31.6%) | 2 (63.9%) | 3 (4.4%) | 4 (0.0%) | (0.2%) |
| ② 子どもの意思や自主性を尊重している | 1 (20.5%) | 2 (68.8%) | 3 (10.3%) | 4 (0.2%) | (0.2%) |
| ③ 優しい口調、肯定的な言葉で話しかけている | 1 (12.0%) | 2 (59.1%) | 3 (27.0%) | 4 (1.5%) | (0.4%) |
| ④ 子どもに関心が持てなくなるときがある | 1 (2.3%) | 2 (8.9%) | 3 (34.0%) | 4 (54.6%) | (0.2%) |
| ⑤ 子どもの食事や看病などの世話が億劫で、やらないことがある | 1 (0.4%) | 2 (2.5%) | 3 (21.5%) | 4 (75.5%) | (0.2%) |
| ⑥ 子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがある | 1 (23.0%) | 2 (42.8%) | 3 (23.8%) | 4 (10.1%) | (0.4%) |
| ⑦ 子どもの心を傷つけるようなことを言うことがある | 1 (5.9%) | 2 (31.6%) | 3 (40.7%) | 4 (21.1%) | (0.8%) |
| ⑧ 子どもの考えややろうとすることなどを否定することがある | 1 (5.3%) | 2 (28.1%) | 3 (49.6%) | 4 (16.3%) | (0.6%) |
| ⑨ 子どものことを無視することがある | 1 (1.7%) | 2 (4.8%) | 3 (26.8%) | 4 (66.5%) | (0.2%) |
| ⑩ しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがある | 1 (3.6%) | 2 (12.0%) | 3 (18.3%) | 4 (66.0%) | (0.2%) |
| ⑪ 子どもの前で家族がケンカをすることがある | 1 (9.7%) | 2 (24.7%) | 3 (30.0%) | 4 (35.4%) | (0.2%) |

問20 あなたや家族は、お子さんが未就学児や小学生だったころ、お子さんと一緒にどのようなことを体験していましたか。次の事柄のうち、意識して体験してきたことをすべて選択してください。(○はいくつでも)(n=526)

| |
|-----------------------------|
| 1 運動やスポーツなど、一緒に体を動かす(70.0%) |
| 2 お絵かきや粘土、工作などで遊ぶ(63.9%) |
| 3 絵本を読み聞かせる(65.6%) |
| 4 音楽や美術、映画などを体験する(68.1%) |
| 5 旅行やハイキングに出かける(83.1%) |
| 6 動物園や水族館、植物園で動植物を観る(84.4%) |
| 7 一緒に家事をする(手伝いをする)(63.7%) |
| 8 近所の人たちと家族ぐるみでつきあう(46.0%) |
| 9 地域のお祭りやイベントに参加する(74.3%) |
| 10 1～9のようなことはしていない(0.4%) |
| 無回答(0.2%) |

お子さんの学校生活や学習について

問21 お子さんの学校生活で、次の①～④の項目にあてはまることはありますか。(各項目につき○は1つずつ)(n=526)

| 項目 | あてはまる | どちらかという あてはまる | どちらかという あてはまらない | あてはまらない | わからない | (無回答) |
|----------------------|--------------|------------------|--------------------|-------------|-------------|--------|
| ① 学校の授業について いけている | 1 (35.4%) | 2 (43.0%) | 3 (12.5%) | 4 (7.2%) | 5 (1.7%) | (0.2%) |
| ② クラスに馴染めている | 1 (48.1%) | 2 (42.2%) | 3 (4.4%) | 4 (3.4%) | 5 (1.7%) | (0.2%) |
| ③ 担任の先生との相性が よい | 1 (31.0%) | 2 (44.7%) | 3 (11.8%) | 4 (5.5%) | 5 (6.7%) | (0.4%) |
| ④ 親しい友だちがいる | 1 (63.3%) | 2 (29.1%) | 3 (3.2%) | 4 (1.9%) | 5 (2.3%) | (0.2%) |

問22 お子さんは平日、学校の授業以外にどれぐらい勉強をしていますか。(学校の宿題のほか通信教育、塾や家庭教師等による勉強も含めます。)(○は1つ)(n=526)

- | | |
|-------------------------------|---------|
| 1 決められたもの以外にも、ほぼ毎日自主的な勉強をしている | (16.0%) |
| 2 学校の宿題や塾等、決められた勉強をしている | (67.7%) |
| 3 ほとんど勉強していない | (15.8%) |
| 4 わからない | (0.4%) |
| 無回答 | (0.2%) |

問23 お子さんは、最近、学校を休むことはありますか。(○は1つ)(n=526)

- | | | |
|---------------|---------|----------------------|
| 1 ほとんど休んでいない | (90.3%) | } → 問29(P8)にすすんでください |
| 2 少し休んでいる | (6.7%) | |
| 3 休む日の方が多い | (0.6%) | } → 問24にすすんでください |
| 4 ほとんど通学していない | (2.3%) | |
| 無回答 | (0.2%) | |

問24～28は、問23で「3」「4」を選択した方が回答してください。

問24 あなたは、お子さんが学校を休みがちなる理由は何だと思えますか。(○はいくつでも)(n=15)

- | | |
|-------------------------------|---------|
| 1 学校での友人関係(いじめ、けんかなど) | (53.3%) |
| 2 勉強の問題(授業についていけない、成績がよくないなど) | (26.7%) |
| 3 学校の先生との関係(厳しく叱られた、相性が悪いなど) | (33.3%) |
| 4 クラスに馴染めない | (40.0%) |
| 5 その他、学校生活での問題(部活、厳しい校則など) | (26.7%) |
| 6 親子の関係(家庭内不和、親への反発など) | (6.7%) |
| 7 病気のため自宅療養ないしは入院している | (40.0%) |
| 8 その他() | (13.3%) |
| 9 わからない | (13.3%) |
| 無回答 | (6.7%) |

問25 お子さんが最初に学校を休むようになったのは、何年生のころですか。(○は1つ)(n=15)

- | | | | | | |
|---------|--------|---------|---------|---------|---------|
| 1 小学1年生 | (6.7%) | 2 小学2年生 | (6.7%) | 3 小学3年生 | (6.7%) |
| 4 小学4年生 | (0.0%) | 5 小学5年生 | (6.7%) | 6 小学6年生 | (20.0%) |
| 7 中学1年生 | (6.7%) | 8 中学2年生 | (46.7%) | 9 わからない | (0.0%) |
| 無回答 | (0.0%) | | | | |

問26 お子さんは普段、どれくらい外出していますか。(〇はいくつでも) (n=15)

| | |
|--|------------------|
| 1 友だちつきあいや遊び等でよく外出する(20.0%) | } → 問28にすすんでください |
| 2 塾や習い事でよく外出する(0.0%) | |
| 3 家族と一緒に遊びや食事等によく外出する(40.0%) | |
| 4 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する(53.3%) | } → 問27にすすんでください |
| 5 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける(46.7%) | |
| 6 自室からは出るが、家からは出ない(13.3%) | |
| 7 自室からほとんど出ない(0.0%) | |
| 無回答(0.0%) | |

問27 問26で「4」～「7」を選択した方が回答してください。

お子さんが、あまり外出しなくなってから、またはほとんど外出しなくなってから、どのくらい経ちますか。(〇は1つ) (n=11)

| | |
|----------------|-----------------|
| 1 6か月未満(0.0%) | 2 6か月～1年(45.5%) |
| 3 1年～3年(27.3%) | 4 3年以上(9.1%) |
| 無回答(18.2%) | |

問28 お子さんが学校を休みがちになっていることについて、家族や友人・知人以外の誰かに相談したことはありますか。相談したことのある先をすべて選択してください。(〇はいくつでも) (n=15)

| | |
|------------------------------|-----------------------|
| 1 学校の先生(担任など)(80.0%) | 2 保健室の先生(養護教諭)(20.0%) |
| 3 学校の相談員(スクールカウンセラー等)(80.0%) | |
| 4 総合教育センター(40.0%) | |
| 5 児童相談所(0.0%) | 6 保健所、保健センター(0.0%) |
| 7 子ども総合センター(0.0%) | 8 児童館(0.0%) |
| 9 福祉事務所(0.0%) | 10 病院・診療所(66.7%) |
| 11 フリースクールなどの民間教育施設(20.0%) | |
| 12 民間のカウンセラー(6.7%) | |
| 13 ケースワーカー、ソーシャルワーカー(6.7%) | |
| 14 民生委員・児童委員(0.0%) | |
| 15 その他の施設・機関() (0.0%) | |
| 16 どこにも相談しなかった(0.0%) | |
| 無回答(0.0%) | |

お子さんの今後や将来について

問29からは全員が回答してください。

問29 お子さんは、自分の進学についてどこまで希望していますか。(〇は1つ) (n=526)

| |
|-----------------------|
| 1 中学校まで(0.2%) |
| 2 高校まで(11.4%) |
| 3 大学・短期大学まで(63.5%) |
| 4 専門学校・高等専門学校まで(9.1%) |
| 5 大学院まで(1.3%) |
| 6 わからない(14.3%) |
| 無回答(0.2%) |

問30 あなたは、お子さんが希望する進学ができると思いますか。(〇はいくつでも)(n=526)

| | |
|----------------------------|------------------------|
| 1 進学できると思う(52.3%) | 2 経済面で進学できるか心配だ(21.7%) |
| 3 子どもの学力面で進学できるか心配だ(36.3%) | |
| 4 その他の理由から進学できるか心配だ(5.3%) | |
| 5 わからない(4.0%) | 無回答(0.2%) |

問31 あなたは、お子さんの将来について不安を感じることはありますか。(〇はいくつでも)(n=526)

| | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 希望する進学先に進めるか(56.7%) | 2 進学・就職した先に馴染めるか(29.5%) |
| 3 十分な収入を得る仕事に就けるか(39.0%) | |
| 4 安定した雇用条件で働けるか(33.8%) | 5 結婚して家庭を持てるか(23.2%) |
| 6 自分から独立・自立できるか(24.7%) | 7 その他() (3.8%) |
| 8 特に不安はない(18.8%) | 無回答(0.6%) |

問32 (1)あなたは、子どもの学習や進学を支援する次の取組み①～⑤を知っていますか。それぞれの取組みについて知っているかどうか回答してください。(各取組みにつき1か2に〇を1つずつ)
(n=526)

(2)また、利用したいかどうかについても回答してください。(各取組みにつきA～Cに〇を1つずつ)
(n=526)

| 取組み | (1)知っているかどうか | | | (2)利用したいと思うかどうか | | | |
|---------------------------|--------------|--------------|--------|------------------|--------------|--------------|--------|
| | 知っている | 知らない | (無回答) | 利用したい(利用したことがある) | 利用したいと思わない | わからない | (無回答) |
| ① NPOやボランティアによる学外での無料学習支援 | 1 (35.6%) | 2 (63.7%) | (0.8%) | A (26.6%) | B (24.7%) | C (42.6%) | (6.1%) |
| ② 受験生チャレンジ支援貸付 | 1 (31.6%) | 2 (67.5%) | (1.0%) | A (19.2%) | B (31.2%) | C (44.5%) | (5.1%) |
| ③ 葛飾区奨学資金貸付 | 1 (47.3%) | 2 (51.5%) | (1.1%) | A (22.8%) | B (30.8%) | C (41.3%) | (5.1%) |
| ④ 私立の高等学校・大学等入学資金の融資あっせん | 1 (46.8%) | 2 (52.7%) | (0.6%) | A (22.6%) | B (30.6%) | C (42.0%) | (4.8%) |
| ⑤ 中学校における無料学習支援(基礎学力定着講座) | 1 (29.1%) | 2 (70.3%) | (0.6%) | A (36.1%) | B (24.5%) | C (34.4%) | (4.9%) |

- 注) ② 低所得世帯の中学3年生や高校3年生を対象に、塾の費用や受験料について無利子で貸付けを行う
 ③ 高等学校、高等専門学校及び専修学校高等課程に進学を希望する方、または、現在高校生で、経済的に修学が困難、かつ向学心のある方に、奨学資金の貸付けを行う
 ④ 私立の高等学校・大学・短期大学・高等専門学校・専修学校(高等課程及び専門課程)・不登校生徒を対象とする中学校へ入学する方の保護者等で、入学資金が必要な方に、金融機関を通じて資金を低利でお借りできるようあっせんを行う
 ⑤ 中学生を対象に、放課後等に無料で基礎学力の定着を目的とした学習支援を行う

子育てに対する支援について

問33 あなたは、子育てやいまの暮らしのなかで悩みや不安を感じることはありますか。それはどのようなものですか。あてはまるものをすべて選択してください。(〇はいくつでも) (n=526)

- | | |
|------------------------------|--------------------------|
| 1 子どもの健康面 (20.7%) | 2 子どもと過ごす時間の確保 (13.5%) |
| 3 子どもとのコミュニケーションの取り方 (16.0%) | 4 子どもの学力 (47.1%) |
| 5 子どもの進学 (58.6%) | 6 子どもの友人関係 (25.1%) |
| 7 子どものいじめ (11.2%) | 8 子どもの不登校・ひきこもり (4.0%) |
| 9 子どもの非行・暴力 (2.9%) | 10 子どもの発達や障害 (7.0%) |
| 11 子どもの将来的な自立 (31.6%) | 12 家庭の収入や生活等の経済面 (33.1%) |
| 13 自分と配偶者の関係 (11.2%) | 14 家族内の不和 (5.5%) |
| 15 家族内での暴力 (0.4%) | 16 近所づきあい (1.9%) |
| 17 その他 () (3.6%) | 18 悩みや不安はあまりない (13.1%) |
| 無回答 (0.8%) | |

問34 (1)あなたは、次の①～⑪の組織や機関で、子育てや暮らしに関する悩みや不安を相談できることを知っていますか。それぞれの組織・機関について、知っているかどうか回答してください。

(各項目につき1か2に〇を1つずつ) (n=526)

(2)また、(1)で知っていると回答した組織や機関については、これまでに利用したことがあるかどうかも回答してください。(各項目につきA～Cに〇を1つずつ)

| 組織・機関 | (1)知っているかどうか | | | n | (2)利用したことがあるかどうか | | | |
|-----------------|--------------|-----------|--------|-----|------------------|-----------|----------|--------|
| | 知っている | 知らなかった | (無回答) | | 利用したことがある | 利用したことがない | わからない | (無回答) |
| ① 子ども総合センター | 1 (27.0%) | 2 (70.9%) | (2.1%) | 142 | A (9.9%) | B (83.8%) | C (4.2%) | (2.1%) |
| ② 子ども発達センター | 1 (42.2%) | 2 (56.1%) | (1.7%) | 222 | A (8.1%) | B (88.3%) | C (3.2%) | (0.5%) |
| ③ 児童発達支援センター | 1 (38.6%) | 2 (59.1%) | (2.3%) | 203 | A (3.9%) | B (89.7%) | C (4.4%) | (2.0%) |
| ④ 児童館 | 1 (84.8%) | 2 (14.3%) | (1.0%) | 446 | A (75.3%) | B (21.7%) | C (0.9%) | (2.0%) |
| ⑤ 総合教育センター | 1 (29.5%) | 2 (67.9%) | (2.7%) | 155 | A (17.4%) | B (76.8%) | C (5.2%) | (0.6%) |
| ⑥ 保健所、保健センター | 1 (83.3%) | 2 (15.6%) | (1.1%) | 438 | A (66.9%) | B (29.5%) | C (2.5%) | (1.1%) |
| ⑦ 民生委員・児童委員 | 1 (68.8%) | 2 (29.8%) | (1.3%) | 362 | A (6.6%) | B (87.3%) | C (4.7%) | (1.4%) |
| ⑧ 生活困窮者自立相談支援窓口 | 1 (25.3%) | 2 (72.4%) | (2.3%) | 133 | A (3.8%) | B (92.5%) | C (1.5%) | (2.3%) |
| ⑨ ひとり親家庭の相談 | 1 (42.8%) | 2 (55.1%) | (2.1%) | 225 | A (6.7%) | B (91.1%) | C (1.8%) | (0.4%) |
| ⑩ 青少年の生活相談 | 1 (27.0%) | 2 (71.1%) | (1.9%) | 142 | A (0.0%) | B (94.4%) | C (2.8%) | (2.8%) |
| ⑪ 保護司 | 1 (38.2%) | 2 (60.3%) | (1.5%) | 201 | A (0.0%) | B (95.0%) | C (1.5%) | (3.5%) |

知っている場合は、利用の有無も教えてください

問35 放課後や休日に子どもが過ごす場所として、あなたがお子さんに利用させてみたいと思うものは、どのようなものですか。(〇はいくつでも)(n=526)

- 1 様々な年齢の子どもが集う場所(27.4%)
 - 2 同年代の子どもが集う場所(25.5%)
 - 3 家族が家にいないとき、低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所(11.4%)
 - 4 大学生など、年上の人が宿題や勉強を見てくれる場所(48.9%)
 - 5 体を動かしたり、趣味の活動ができる場所(62.5%)
 - 6 子どもが直接悩みや不安について相談できる場所(33.5%)
 - 7 家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所(41.8%)
 - 8 その他() (1.0%)
 - 9 利用させてみたいと思わない(4.8%)
 - 10 わからない(5.9%)
- 無回答(0.2%)

問36 あなたは、お子さんが暮らしやすく、よりよい生活が送れるようになるために必要な取組みは、どのようなものだと思いますか。(〇はいくつでも)(n=526)

- 1 学校の授業についていくための補習授業(43.5%)
 - 2 進学のための経済的支援(54.4%)
 - 3 不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備(32.9%)
 - 4 他者とうまくつきあっていくための手助け(16.5%)
 - 5 文化芸術、自然等を体験する機会の提供(38.0%)
 - 6 保護者の就労支援(13.7%)
 - 7 将来の子どもの就労支援(25.9%)
 - 8 子どもを養育に関する助言などの支援(12.7%)
 - 9 非行や犯罪を防ぐためのまちづくり(35.6%)
 - 10 その他() (2.7%)
 - 11 行政が支援する必要はない(家庭や個人の問題である)(1.1%)
 - 12 わからない(4.8%)
- 無回答(1.7%)

問37 葛飾区で子どもを育てていくにあたって、区に対する要望や必要な取組みについて、ご意見を自由に記入してください。

ご協力ありがとうございました。

6 中学2年生(子ども)調査票および単純集計結果

子ども用調査票

葛飾区子ども・若者に関するアンケート調査

葛飾区からご協力をお願いする調査です

この調査は、葛飾区に住んでいる中学2年生のみなさんの学校や家での様子についてたずねるものです。調査結果は、葛飾区が子ども世代への支援の方法を考えるための参考にしますので、ご協力をお願いします。

名前を書く必要はありません。あなたが自分で思ったとおりに回答してください。

【回答方法】

1. 回答するときは、あてはまる番号に○をつけてください。○をつける数は、質問文の最後に(○は1つ)(○はいくつでも)のように書いています。
2. 書き終わったら、「子ども用調査票封筒」と書かれた封筒に入れて封をし、保護者の方にわたしてください。あなたが書いた内容は、保護者の方に見せる必要はありません。

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)(n=492)

1 男性(49.8%) 2 女性(50.2%) 3 その他() (0.0%) 無回答(0.0%)

問2 あなたは、普段、保護者の方とどれくらい話をしていますか。(○は1つ)(n=492)

1 よく話をする(76.8%) } → 問4にすすんでください
 2 ときどき話をする(20.9%) }
 3 ほとんど話をしない(2.2%) → 問3にすすんでください
 無回答(0.0%)

問3 問2で「3」を選択した場合に回答してください。

あなたが、保護者の方とほとんど話さない理由は何ですか。(○はいくつでも)(n=11)

1 話を聞いてくれないから(9.1%) 2 話しても意見が合わないから(45.5%)
 3 保護者が苦手だから(36.4%) 4 共通の話題がないから(18.2%)
 5 保護者が忙しくて、時間がないから(0.0%) 6 自分が忙しくて、時間がないから(18.2%)
 7 どう声をかけていいかわからないから(9.1%) 8 話すこと自体が苦手だから(18.2%)
 9 その他() (0.0%) 10 特に理由はない(36.4%)
 11 わからない(0.0%) 無回答(0.0%)

問4 あなたの考えや気持ちを理解している家族はいると思いますか。(○は1つ)(n=492)

1 理解している家族がいる(89.0%) 2 理解している家族はいない(10.4%)
 無回答(0.6%)

問5 あなたは学校生活に充実感がありますか。あなたが充実していると感じるものをすべて選択してください。(○はいくつでも)(n=492)

1 授業や自主的な学習(37.6%) 2 部活などの課外活動(54.5%)
 3 委員会などの生徒会活動(20.1%) 4 文化祭、体育祭等の学校行事(52.6%)
 5 友人との交流(77.0%) 6 その他() (1.8%)
 7 あまり充実感を感じない(11.0%) 無回答(0.2%)

問6 あなたは、学校に行きたくないと思ったことがありますか。(○は1つ)(n=492)

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1 ほとんど思ったことがない(51.8%) | → 問9にすすんでください |
| 2 ときどき行きたくないと思う(37.4%) | → 問7にすすんでください |
| 3 よく行きたくないと思う(10.0%) | |
| 無回答(0.8%) | |

問7・8は、問6で「2」か「3」を選択した場合に回答してください。

問7 学校に行きたくないと感じた理由はどのようなことですか。(○はいくつでも)(n=233)

- | | |
|-----------------------------|-----------------------|
| 1 友だちづきあいがうまくいかない(14.2%) | 2 先生とうまくいかない(8.2%) |
| 3 授業についていけない(16.3%) | 4 クラスになじめないから(6.0%) |
| 5 いじめや校内暴力があるため(1.3%) | 6 自分の外見や性格のため(5.6%) |
| 7 部活動でうまくいかないことがあるため(18.5%) | 8 家族や家庭の事情があるから(0.4%) |
| 9 その他() (34.8%) | 10 特に理由はない(39.1%) |
| 無回答(1.7%) | |

問8 あなたが学校に行きたくないと思うようになったのは、いつからですか。(○は1つ)(n=233)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 小学1・2年生のころ(7.7%) | 2 小学3・4年生のころ(9.0%) |
| 3 小学5・6年生のころ(15.0%) | 4 中学1年生のころ(17.2%) |
| 5 中学2年生のころ(16.3%) | 6 わからない(32.6%) |
| 無回答(2.1%) | |

問9からは、全員が回答してください。

問9 あなたの友だちづきあいのなかで、次の項目①～⑤の項目についてどのように思いますか。(各項目につき○は1つずつ)(n=492)

| 項目 | とても そう思う | そう思う | あまり そう思わ ない | そう思わな い | (無回答) |
|----------------------------------|--------------|--------------|-------------------|--------------|--------|
| ① 親しい友だちがいる | 1 (72.2%) | 2 (22.0%) | 3 (3.0%) | 4 (2.2%) | (0.6%) |
| ② 打ち解けるまで時間がかかる | 1 (12.8%) | 2 (31.1%) | 3 (38.0%) | 4 (16.9%) | (1.2%) |
| ③ 友だちとうまく話せないことがある | 1 (9.3%) | 2 (17.7%) | 3 (45.5%) | 4 (25.8%) | (1.6%) |
| ④ 友だちから自分がどう見られているのか 気になる | 1 (21.5%) | 2 (32.5%) | 3 (30.5%) | 4 (14.6%) | (0.8%) |
| ⑤ 友だちといっしょにいるよりも、一人で いる方が気が楽だ | 1 (10.2%) | 2 (22.0%) | 3 (43.9%) | 4 (23.2%) | (0.8%) |

問10 あなたは、学校以外の場所での充実感がありますか。(○は1つずつ)(n=492)

※「1 充実感がある」を選んだ場合は、()の中にそのように感じるのどのような時か書いてください。

- | | |
|-----------------------------|-----------------|
| 1 充実感がある(どのような時か:) (72.4%) | 2 充実感はない(26.0%) |
| 無回答(1.6%) | |

問11 あなたにとってホッとできたり、居心地のよさを感じる場所がありますか。(○は1つ)(n=492)

- | | | |
|-------------|------------|-----------|
| 1 ある(94.3%) | 2 ない(4.9%) | 無回答(0.8%) |
|-------------|------------|-----------|

問12 あなたは、次の①～⑦のような場所を、放課後や休日などの空き時間に使ってみたいと思いますか。(各項目につき○は1つずつ)(n=492)

| 項目 | 使ってみたい | 興味がある | 使いたくない | わからない | (無回答) |
|-------------------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------|
| ① 年齢に関わりなく子どもが集まる場所 | 1 (6.1%) | 2 (20.9%) | 3 (58.1%) | 4 (13.6%) | (1.2%) |
| ② 同年代が集まって気兼ねなく居られる場所 | 1 (19.5%) | 2 (34.8%) | 3 (36.4%) | 4 (8.5%) | (0.8%) |
| ③ 家の人がいなくて、低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所 | 1 (22.0%) | 2 (20.9%) | 3 (45.5%) | 4 (10.8%) | (0.8%) |
| ④ 大学生など、年上の人が宿題や勉強をみてる場所 | 1 (14.8%) | 2 (29.3%) | 3 (44.1%) | 4 (11.0%) | (0.8%) |
| ⑤ 体を動かしたり、趣味の活動ができる場所 | 1 (52.6%) | 2 (28.9%) | 3 (14.0%) | 4 (3.5%) | (1.0%) |
| ⑥ 悩みや不安について相談できる場所 | 1 (9.8%) | 2 (22.8%) | 3 (49.8%) | 4 (16.3%) | (1.4%) |
| ⑦ 家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所 | 1 (31.7%) | 2 (31.5%) | 3 (26.4%) | 4 (9.3%) | (1.0%) |

問13 あなたは、いま悩んでいることはありますか。特に悩んでいることを選択してください。(○はいくつでも)(n=492)

| | |
|--------------------------------|----------------------------|
| 1 家族に関すること(6.9%) | 2 友だちに関すること(13.8%) |
| 3 学校生活(クラスや部活動など)に関すること(18.1%) | |
| 4 自分の外見や性格に関すること(13.0%) | |
| 5 勉強に関すること(41.3%) | 6 受験や進路に関すること(41.7%) |
| 7 将来に関すること(33.3%) | 8 健康に関すること(7.7%) |
| 9 現在のお金に関すること(9.6%) | 10 進学費用など将来のお金に関すること(6.9%) |
| 11 SNSに関すること(1.8%) | 12 その他() (2.4%) |
| 13 悩みはあまりない(32.5%) | 無回答(2.4%) |

問14 あなたは、自分が悩んだり不安になったときに相談できる人はいますか。(○はいくつでも)(n=492)

| | |
|---------------------------|-----------------|
| 1 父親(31.7%) | 2 母親(62.6%) |
| 3 父母以外の家族・親せき(19.9%) | 4 友だち(68.3%) |
| 5 学校の先生(17.3%) | 6 近所に住む大人(1.0%) |
| 7 SNSやネット上でつながっている人(5.1%) | |
| 8 その他() (5.1%) | |
| 9 相談できる人はいない(7.1%) | 無回答(0.6%) |

問15 あなたは、悩みや心配していることを相談できる場所をいくつ知っていますか。(○はいくつでも)(n=492)

| | |
|---------------------|---------------------|
| 1 スクールカウンセラー(83.3%) | 2 子ども総合センター(17.3%) |
| 3 総合教育センター(7.7%) | 4 児童相談所(37.8%) |
| 5 児童館(20.7%) | 6 保健所、保健センター(12.0%) |
| 7 民生委員・児童委員(3.7%) | 8 福祉事務所(3.7%) |
| 9 保護司(1.4%) | 10 どれも知らない(14.2%) |
| 無回答(1.0%) | |

問16 あなたは、どのようなところであれば、現在の悩みや不安について相談しようと思いますか。(〇はいくつでも) (n=492)

- | | | |
|---------------------------------------|---|----------------------|
| 1 専門家がアドバイスをくれる(14.2%) | } | 問18に すすんで ください |
| 2 同じ悩みを持つ人と出会える(22.4%) | | |
| 3 自分の名前を知られずに相談できる(18.1%) | | |
| 4 自宅に相談に乗ってくれる人が来てくれる(3.5%) | | |
| 5 いろいろな悩みをまとめて聞いてくれる(14.0%) | | |
| 6 自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる(19.1%) | | |
| 7 相談がなくても気軽に行くことができるフリースペースがある(15.7%) | | |
| 8 その他() (3.3%) | | |
| 9 相談しようと思わない(45.1%) | → | 問17にすすんでください |
| 無回答(1.4%) | | |

問17 問16で「9」を選択した場合に回答してください。

あなたが、悩みや不安を相談しようと思わない理由は何ですか。(〇はいくつでも) (n=222)

- | |
|------------------------------|
| 1 家族や友人・知人に相談する(58.1%) |
| 2 相談しても解決しないと思う(23.0%) |
| 3 自分(または家族)のことを知られたくない(8.1%) |
| 4 何を聞かれるか不安に思う(4.5%) |
| 5 相談相手にうまく話せないと思う(11.7%) |
| 6 相談窓口に行ったことを人に知られたくない(4.5%) |
| 7 その他() (21.2%) |
| 無回答(3.2%) |

問18 全員が回答してください。

あなたは、将来の進路について、どのように考えていますか。(〇はいくつでも) (n=492)

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1 大学・短期大学、またはそれ以上の学校まで進学したい(65.4%) | |
| 2 高校・高等専門学校・専門学校まで進学したい(27.8%) | |
| 3 中学校を卒業したら働きたい(0.6%) | |
| 4 進学したいが、学力面で難しいと思う(15.7%) | |
| 5 進学したいが、家庭の経済面で難しいと思う(3.3%) | |
| 6 進学したいとも思わないし、働きたいとも思わない(0.6%) | |
| 7 わからない(8.9%) | 無回答(1.2%) |

問19 あなたは、自分自身のことをどう思いますか。(各項目につき〇は1つずつ) (n=492)

| 項目 | とても そう思う | そう思う | あまり そう思わない | そう思わない | (無回答) |
|------------------|--------------|--------------|---------------|-------------|--------|
| ① 自分は家族に大切にされている | 1 (53.7%) | 2 (37.8%) | 3 (5.7%) | 4 (1.8%) | (1.0%) |
| ② 自分は友だちから好かれている | 1 (26.0%) | 2 (57.9%) | 3 (11.6%) | 4 (3.5%) | (1.0%) |
| ③ 自分にはよいところがある | 1 (25.4%) | 2 (45.9%) | 3 (21.1%) | 4 (6.3%) | (1.2%) |
| ④ 自分の将来が楽しみだ | 1 (30.7%) | 2 (38.0%) | 3 (21.3%) | 4 (8.9%) | (1.0%) |

ご協力ありがとうございました。

7 高校2年生(保護者)調査票および単純集計結果

お子さんやご家庭について

問1 封筒のあて名のお子さんからみた、あなたの続柄を教えてください。(○は1つ)(n=461)

| | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1 父親(15.8%) | 2 母親(82.6%) | 3 祖父(0.2%) |
| 4 祖母(0.4%) | 5 その他(0.7%) | 無回答(0.2%) |

問2 お子さんの性別を教えてください。(○は1つ)(n=461)

| |
|---------------------------|
| 1 男性(49.5%) |
| 2 女性(50.3%) |
| 3 その他() (0.0%) 無回答(0.2%) |

問3 お子さんと同居している家族は何人ですか。あなたを含め、一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。(○はいくつでも)(n=461)

※お子さんからみた続柄で選択してください。

※「3 きょうだい」、「4 祖父母」、「5 おじ・おば」、「6 その他」を選択した場合は、()の中に人数を記入してください。

| | |
|---------------------|-------------------|
| 1 父親(79.2%) | 2 母親(91.8%) |
| 3 きょうだい(72.7%)→()人 | 4 祖父母(16.7%)→()人 |
| 5 おじ・おば(2.0%)→()人 | 6 その他(1.3%)→()人 |
| 無回答(0.9%) | |

問4 あなたの同居する家族全員の昨年1年間の収入の合計額(税込)はおよそいくらですか。(○は1つ)(n=461)

※仕事による収入のほか、不動産収入や利子・配当金、年金、仕送りや養育費など仕事外の収入も合わせた額でご回答ください。

※配偶者が単身赴任をしている場合は、その収入も合計してください。

| | | |
|----------------------|----------------------|---------------------|
| 1 100万円未満(1.7%) | 2 100～200万円未満(3.9%) | 3 200～300万円未満(7.8%) |
| 4 300～400万円未満(6.3%) | 5 400～500万円未満(12.1%) | 6 500～600万円未満(8.9%) |
| 7 600～700万円未満(10.0%) | 8 700～800万円未満(9.8%) | 9 800～900万円未満(8.9%) |
| 10 900万円以上(27.8%) | 無回答(2.8%) | |

問5 お子さんの父親・母親の就業状況を教えてください。父親・母親それぞれについて選択してください。(○は1つずつ)(n=461)

| 父親の就業状況 | 母親の就業状況 |
|-------------------------|------------------------|
| 1 正規の会社員、職員、従業員(65.1%) | 1 正規の会社員、職員、従業員(20.0%) |
| 2 パート・アルバイト(1.3%) | 2 パート・アルバイト(47.3%) |
| 3 契約社員、嘱託(1.5%) | 3 契約社員、嘱託(6.3%) |
| 4 自営業主(12.1%) | 4 自営業主(1.7%) |
| 5 家族従業者(1.1%) | 5 家族従業者(5.9%) |
| 6 その他(0.7%) | 6 その他(2.8%) |
| 7 収入を伴う仕事はしていない(1.5%) | 7 収入を伴う仕事はしていない(11.3%) |
| 8 父親はいない(死別・離婚等)(12.1%) | 8 母親はいない(死別・離婚等)(1.3%) |
| 無回答(4.6%) | 無回答(3.5%) |

※調査票の1ページ目は調査協力のお願いの説明文のため、掲載していません。

問6 あなたのお住まいはどちらですか。(○は1つ)(n=461)

| | | | |
|--------------|--------------|---------------|---------------|
| 1 青戸(3.3%) | 2 奥戸(6.9%) | 3 お花茶屋(0.7%) | 4 金町(5.4%) |
| 5 鎌倉(3.7%) | 6 亀有(5.4%) | 7 小菅(2.0%) | 8 柴又(4.8%) |
| 9 白鳥(3.3%) | 10 新小岩(2.4%) | 11 高砂(3.5%) | 12 宝町(1.7%) |
| 13 立石(4.3%) | 14 新宿(3.3%) | 15 西亀有(3.3%) | 16 西新小岩(2.8%) |
| 17 西水元(2.8%) | 18 東金町(5.4%) | 19 東新小岩(5.0%) | 20 東立石(1.5%) |
| 21 東堀切(1.5%) | 22 東水元(2.8%) | 23 東四つ木(3.5%) | 24 細田(2.8%) |
| 25 堀切(5.2%) | 26 水元(2.6%) | 27 南水元(5.6%) | 28 四つ木(3.5%) |
| 無回答(1.1%) | | | |

問7 日頃、お子さんの父親・母親以外で、お子さんの面倒をみてもらえる親族、友人・知人はいますか。(○はいくつでも)(n=461)

| |
|--|
| 1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる(24.1%) |
| 2 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる(2.8%) |
| 3 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる(45.6%) |
| 4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる(16.5%) |
| 5 その他、困ったときに近所や地域の人にみてもらえる(6.5%) |
| 6 いずれもない(22.6%) |
| 無回答(1.5%) |

問8 あなたは、子育てに関する悩み事があった場合、家族や配偶者以外に気軽に相談できる人や相談先はありますか。(○は1つ)(n=461)

| |
|-------------|
| 1 ある(77.4%) |
| 2 ない(21.7%) |
| 無回答(0.9%) |

お子さんの日常生活の様子について

問9 あなたは、お子さんの心身の健康に対して不安がありますか。(○は1つ)(n=461)

| |
|-----------------------|
| 1 不安はない(49.7%) |
| 2 どちらかという不安はない(29.7%) |
| 3 どちらかという不安がある(15.4%) |
| 4 不安がある(5.0%) |
| 無回答(0.2%) |

問10 お子さんは、夕食を食べていますか。(○は1つ)(n=461)

| |
|-----------------------|
| 1 毎日食べている(95.7%) |
| 2 週1~2日食べない日がある(3.3%) |
| 3 週3~4日食べない日がある(0.4%) |
| 4 ほとんど食べない(0.2%) |
| 無回答(0.4%) |

問11 お子さんは、夕食を誰と食べることが多いですか。(○は1つ) (n=461)

- | | | |
|-----------------------------|---|----------------|
| 1 家族そろって食べている(42.7%) | } | → 問13にすすんでください |
| 2 大人の家族の誰かと食べている(36.4%) | | |
| 3 子どもだけで(きょうだいと)食べている(4.1%) | } | → 問12にすすんでください |
| 4 子どもが1人で食べている(13.0%) | | |
| 5 その他() (2.6%) | → | 問13にすすんでください |
| 無回答(1.1%) | | |

問12 問11で「3」「4」を選択した方に伺います。

お子さんが夕食を子どもたちだけで食べるが多い理由は何ですか。特にあてはまる理由を1つだけ選択してください。(○は1つ) (n=79)

- 1 親が夜、家にいないから(13.9%)
 - 2 子どもの帰宅が遅いから(49.4%)
 - 3 親が家事・育児・介護などで食事時間が子どもと合わないから(22.8%)
 - 4 子どもが一緒に食べたがらないから(6.3%)
 - 5 その他() (6.3%)
- 無回答(1.3%)

問13 全員が回答してください。

あなた(保護者)は、お子さんと会話をしていますか。(○は1つ) (n=461)

- | | | |
|---------------------|---|----------------|
| 1 よく会話をしている(76.4%) | } | → 問14にすすんでください |
| 2 ときどき会話している(20.0%) | | |
| 3 あまり会話しない(2.2%) | } | → 問15にすすんでください |
| 4 ほとんど会話しない(1.1%) | | |
| 無回答(0.4%) | | |

問14 問13で「1」「2」を選択した方に伺います。

あなた(保護者)は、日頃、お子さんとどのようなことを話しますか。(○はいくつでも) (n=444)

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1 友だちつきあいについて(72.3%) | 2 学校の先生について(53.2%) |
| 3 学校の勉強について(60.8%) | 4 その他、学校のことについて(63.3%) |
| 5 子どもの趣味や好きなことについて(70.5%) | |
| 6 塾や習い事の状況について(27.7%) | 7 困っていることについて(35.4%) |
| 8 進学について(59.0%) | 9 将来(就職、結婚等)について(41.4%) |
| 10 その他() (8.8%) | 無回答(0.0%) |

問15 問13で「3」「4」を選択した方に伺います。

あなた(保護者)が、日頃、お子さんとコミュニケーションをとらない理由は何ですか。(○はいくつでも) (n=15)

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1 話をしてくれないから(66.7%) | 2 話しても意見が合わないから(13.3%) |
| 3 子どもと距離を感じるから(26.7%) | 4 共通の話題がないから(6.7%) |
| 5 自分が忙しくて話す暇がないから(33.3%) | |
| 6 子どもが忙しくて、話す機会がないから(33.3%) | |
| 7 どう声をかけていいかわからないから(6.7%) | |
| 8 子どもが反抗的だから(40.0%) | 9 子どものことに関心を持ってないから(0.0%) |
| 10 その他() (20.0%) | 11 特に理由はない(0.0%) |
| 12 わからない(0.0%) | 無回答(0.0%) |

子育てやお子さんとの関係について

問16 お子さんを育てるなかで、次の①～⑦の項目について、あなたはどのように思いますか。(各項目につき○は1つずつ)(n=461)

| 項目 | そう思う | どちらかという とそう思う | どちらかという とそう思わない | そう思わない | (無回答) |
|--------------------------------------|----------|------------------|--------------------|---------|--------|
| ① 子どもは基本的な生活習慣を身につけている | 1(53.8%) | 2(36.2%) | 3(6.7%) | 4(2.4%) | (0.9%) |
| ② 子どもは身体面で年齢相応に成長している | 1(70.1%) | 2(24.9%) | 3(3.7%) | 4(0.9%) | (0.4%) |
| ③ 子どもは精神面で年齢相応に成長している | 1(51.0%) | 2(37.1%) | 3(9.1%) | 4(2.2%) | (0.7%) |
| ④ 子どものしつけ、教育がうまくできている | 1(22.6%) | 2(59.4%) | 3(15.2%) | 4(2.4%) | (0.4%) |
| ⑤ 子どもが困っていることや悩んでいることが分かる | 1(23.0%) | 2(59.9%) | 3(14.5%) | 4(2.2%) | (0.4%) |
| ⑥ 子どもの交友関係を把握している | 1(27.1%) | 2(55.3%) | 3(13.4%) | 4(3.7%) | (0.4%) |
| ⑦ 子どもが休日や放課後等の空き時間にどこで何をしているのか把握している | 1(39.3%) | 2(49.0%) | 3(8.7%) | 4(2.6%) | (0.4%) |

問17 お子さんの様子で、次の①～⑨の項目にあてはまることはありますか。(各項目につき○は1つずつ)(n=461)

| 項目 | あてはまる | どちらかという とあてはまる | どちらかという とあてはまらない | あてはまらない | (無回答) |
|----------------------|----------|-------------------|---------------------|----------|--------|
| ① 親に対して反抗的である | 1(4.3%) | 2(17.4%) | 3(44.7%) | 4(33.0%) | (0.7%) |
| ② 集中力がなく、落ち着きがない | 1(2.4%) | 2(15.6%) | 3(35.1%) | 4(46.0%) | (0.9%) |
| ③ 自分の考えや意見をしっかり伝えられる | 1(32.5%) | 2(44.9%) | 3(17.4%) | 4(4.6%) | (0.7%) |
| ④ 周囲の人たちと協調して行動している | 1(41.9%) | 2(44.7%) | 3(9.1%) | 4(3.5%) | (0.9%) |
| ⑤ 物事に積極的に取り組む | 1(21.5%) | 2(43.8%) | 3(29.3%) | 4(4.8%) | (0.7%) |
| ⑥ 人に対する思いやりを持っている | 1(46.4%) | 2(44.0%) | 3(6.3%) | 4(2.6%) | (0.7%) |
| ⑦ 家出や非行と言われる行動をしている | 1(0.9%) | 2(0.7%) | 3(4.6%) | 4(93.1%) | (0.9%) |
| ⑧ 生活が昼夜逆転しがちである | 1(15.2%) | 2(27.8%) | 3(25.4%) | 4(27.3%) | (4.3%) |
| ⑨ SNSを長時間利用している | 1(16.3%) | 2(31.5%) | 3(26.9%) | 4(24.5%) | (0.9%) |

問18 あなた(保護者)の子育てやお子さんとの接し方について、次の①～⑪の項目はあてはまりますか。(各項目につき○は1つずつ)(n=461)

| 項目 | あてはまる | どちらかというにあてはまる | どちらかというにあてはまらない | あてはまらない | (無回答) |
|--------------------------------|--------------|---------------|-----------------|--------------|--------|
| ① 子どもの話を真摯に聞く | 1 (35.1%) | 2 (58.6%) | 3 (5.0%) | 4 (0.2%) | (1.1%) |
| ② 子どもの意思や自主性を尊重している | 1 (33.2%) | 2 (61.2%) | 3 (4.8%) | 4 (0.2%) | (0.7%) |
| ③ 優しい口調、肯定的な言葉で話しかけている | 1 (14.5%) | 2 (59.0%) | 3 (24.5%) | 4 (1.1%) | (0.9%) |
| ④ 子どもに関心が持てなくなるときがある | 1 (2.0%) | 2 (8.2%) | 3 (31.5%) | 4 (57.7%) | (0.7%) |
| ⑤ 子どもの食事や看病などの世話が億劫で、やらないことがある | 1 (0.4%) | 2 (4.8%) | 3 (22.3%) | 4 (71.6%) | (0.9%) |
| ⑥ 子どもに対して厳しく怒る、説教をすることがある | 1 (16.7%) | 2 (34.7%) | 3 (31.9%) | 4 (15.8%) | (0.9%) |
| ⑦ 子どもを心傷つけるようなことを言うことがある | 1 (2.6%) | 2 (25.4%) | 3 (42.7%) | 4 (28.4%) | (0.9%) |
| ⑧ 子どもの考えややろうとすることなどを否定することがある | 1 (2.2%) | 2 (25.2%) | 3 (44.7%) | 4 (26.5%) | (1.5%) |
| ⑨ 子どものことを無視することがある | 1 (0.7%) | 2 (4.3%) | 3 (18.7%) | 4 (75.3%) | (1.1%) |
| ⑩ しつけの一環として子どもの顔や体を叩くことがある | 1 (0.7%) | 2 (7.2%) | 3 (16.5%) | 4 (75.1%) | (0.7%) |
| ⑪ 子どもの前で家族がケンカをすることがある | 1 (8.9%) | 2 (26.0%) | 3 (27.8%) | 4 (36.4%) | (0.9%) |

問19 あなたや家族は、お子さんが未就学児や小学生だったころ、お子さんと一緒にどのようなことを体験していましたか。次の事柄のうち、意識して体験してきたことをすべて選択してください。(○はいくつでも)(n=461)

| | |
|-----------------------------|-----------|
| 1 運動やスポーツなど、一緒に体を動かす(67.0%) | |
| 2 お絵かきや粘土、工作などで遊ぶ(54.9%) | |
| 3 絵本を読み聞かせる(67.2%) | |
| 4 音楽や美術、映画などを体験する(70.5%) | |
| 5 旅行やハイキングに出かける(80.9%) | |
| 6 動物園や水族館、植物園で動植物を観る(81.6%) | |
| 7 一緒に家事をする(手伝いをする)(59.2%) | |
| 8 近所の人たちと家族ぐるみでつきあう(47.5%) | |
| 9 地域のお祭りやイベントに参加する(75.5%) | |
| 10 1～9のようなことはしていない(0.4%) | 無回答(0.9%) |

問20～問30までは、お子さんが高校等の学校に在籍している方が回答してください。
現在学校に通っていない方は問31(P9)にすすんでください。

お子さんの学校生活や学習について

問20 お子さんの学校生活で、次の①～④の項目にあてはまることはありますか。(各項目につき○は1つずつ)(n=415)

| 項目 | あてはまる | どちらかという とあてはまる | どちらかという とあてはまらない | あてはまらない | わからない | (無回答) |
|------------------|--------------|-------------------|---------------------|-------------|-------------|--------|
| ① 学校の授業についていけている | 1 (49.4%) | 2 (35.4%) | 3 (10.8%) | 4 (1.9%) | 5 (1.9%) | (0.5%) |
| ② クラスに馴染めている | 1 (57.6%) | 2 (31.8%) | 3 (5.3%) | 4 (1.2%) | 5 (3.4%) | (0.7%) |
| ③ 担任の先生との相性がよい | 1 (36.4%) | 2 (41.9%) | 3 (10.8%) | 4 (2.9%) | 5 (7.5%) | (0.5%) |
| ④ 親しい友だちがいる | 1 (70.4%) | 2 (22.4%) | 3 (3.1%) | 4 (1.2%) | 5 (1.9%) | (1.0%) |

問21 お子さんは平日、学校の授業以外にどれぐらい勉強をしていますか。(学校の宿題のほか通信教育、塾や家庭教師等による勉強も含めます。)(○は1つ)(n=415)

- 1 決められたもの以外にも、ほぼ毎日自主的な勉強をしている(20.5%)
 - 2 学校の宿題や塾等、決められた勉強をしている(48.9%)
 - 3 ほとんど勉強していない(27.7%)
 - 4 わからない(2.4%)
- 無回答(0.5%)

問22 お子さんは、最近、学校を休むことはありますか。(○は1つ)(n=415)

- 1 ほとんど休んでいない(92.5%)
 - 2 少し休んでいる(5.3%)
 - 3 休む日の方が多い(1.0%)
 - 4 ほとんど通学していない(0.7%)
- 無回答(0.5%)
- 問28(P8)にすすんでください
- 問23にすすんでください

問23～27は、問22で「3」「4」を選択した方が回答してください。

問23 あなたは、お子さんが学校を休みがちな理由は何だと思えますか。(○はいくつでも)(n=7)

- 1 学校での友人関係(いじめ、けんかなど)(14.3%)
 - 2 勉強の問題(授業についていけない、成績がよくないなど)(14.3%)
 - 3 学校の先生との関係(厳しく叱られた、相性が悪いなど)(0.0%)
 - 4 クラスに馴染めない(28.6%)
 - 5 その他、学校生活での問題(部活、厳しい校則など)(0.0%)
 - 6 親子の関係(家庭内不和、親への反発など)(0.0%)
 - 7 病気のため自宅療養ないしは入院している(0.0%)
 - 8 その他() (57.1%)
 - 9 わからない(0.0%)
- 無回答(14.3%)

問24 お子さんが最初に学校を休むようになったのは、何年生のころですか。(○は1つ) (n=7)

- | | | |
|------------------|-----------------|-----------------|
| 1 小学1年生 (0.0%) | 2 小学2年生 (0.0%) | 3 小学3年生 (0.0%) |
| 4 小学4年生 (14.3%) | 5 小学5年生 (0.0%) | 6 小学6年生 (14.3%) |
| 7 中学1年生 (0.0%) | 8 中学2年生 (14.3%) | 9 中学3年生 (14.3%) |
| 10 高校1年生 (14.3%) | 11 高校2年生 (0.0%) | 12 わからない (0.0%) |
| 無回答 (28.6%) | | |

問25 お子さんは普段、どれぐらい外出していますか。(○はいくつでも) (n=7)

- | | |
|--|------------------|
| 1 友だちづきあいや遊び等でよく外出する (42.9%) | } → 問27にすすんでください |
| 2 塾や習い事でよく外出する (14.3%) | |
| 3 家族と一緒に遊びや食事等によく外出する (42.9%) | |
| 4 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する (14.3%) | } → 問26にすすんでください |
| 5 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける (0.0%) | |
| 6 自室からは出るが、家からは出ない (0.0%) | |
| 7 自室からほとんど出ない (0.0%) | |
| 無回答 (14.3%) | |

問26 問25で「4」～「7」を選択した方が回答してください。

お子さんが、あまり外出しなくなってから、またはほとんど外出しなくなってから、どのくらい経ちますか。(○は1つ) (n=3)

- | | | |
|----------------|-----------------|-----------------|
| 1 6か月未満 (0.0%) | 2 6か月～1年 (0.0%) | 3 1年～3年 (28.6%) |
| 4 3年以上 (14.3%) | 無回答 (0.0%) | |

問27 お子さんが学校を休みがちになっていることについて、家族や友人・知人以外の誰かに相談したことはありますか。相談したことのある先をすべて選択してください。(○はいくつでも) (n=7)

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| 1 学校の先生(担任など) (71.4%) | 2 保健室の先生(養護教諭) (14.3%) |
| 3 学校の相談員(スクールカウンセラー等) (14.3%) | 4 総合教育センター (0.0%) |
| 5 児童相談所 (0.0%) | 6 保健所、保健センター (0.0%) |
| 7 子ども総合センター (0.0%) | 8 児童館 (0.0%) |
| 9 福祉事務所 (0.0%) | 10 病院・診療所 (28.6%) |
| 11 フリースクールなどの民間教育施設 (0.0%) | 12 民間のカウンセラー (14.3%) |
| 13 ケースワーカー、ソーシャルワーカー (0.0%) | 14 民生委員・児童委員 (0.0%) |
| 15 その他の施設・機関 () (0.0%) | |
| 16 どこにも相談しなかった (0.0%) | 無回答 (28.6%) |

お子さんの今後や将来について

問28 お子さんは、自分の進学についてどこまで希望していますか。(○は1つ) (n=415)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1 高校まで (10.8%) | 2 大学・短期大学まで (70.1%) |
| 3 専門学校・高等専門学校まで (8.9%) | 4 大学院まで (4.8%) |
| 5 わからない (4.8%) | 無回答 (0.5%) |

問29 あなたは、お子さんが希望する進学ができると思いますか。(○はいくつでも) (n=415)

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1 進学できると思う (55.7%) | 2 経済面で進学できるか心配だ (24.6%) |
| 3 子どもの学力面で進学できるか心配だ (28.9%) | |
| 4 その他の理由から進学できるか心配だ (3.6%) | |
| 5 わからない (5.5%) | 無回答 (2.2%) |

問30 (1)あなたは、子どもの学習や進学を支援する次の取組み①～④を知っていますか。それぞれの取組みについて知っているかどうか回答してください。(各取組みにつき1か2に○を1つずつ)(n=415)
 (2)また、利用したいかどうかについても回答してください。(各取組みにつきA～Cに○を1つずつ)(n=415)

| 取組み | (1)知っているかどうか | | | (2)利用したいと思うかどうか | | | |
|---------------------------|--------------|--------------|--------|------------------|--------------|--------------|--------|
| | 知っている | 知らない | (無回答) | 利用したい(利用したことがある) | 利用したいと思わない | わからない | (無回答) |
| ① NPOやボランティアによる学外での無料学習支援 | 1 (27.0%) | 2 (71.8%) | (1.2%) | A (19.8%) | B (29.9%) | C (44.6%) | (5.8%) |
| ② 受験生チャレンジ支援貸付 | 1 (32.5%) | 2 (66.5%) | (1.0%) | A (20.0%) | B (36.1%) | C (37.3%) | (6.5%) |
| ③ 葛飾区奨学資金貸付 | 1 (46.5%) | 2 (52.3%) | (1.2%) | A (23.6%) | B (32.0%) | C (38.1%) | (6.3%) |
| ④ 私立の高等学校・大学等入学資金の融資あつせん | 1 (49.9%) | 2 (49.2%) | (1.0%) | A (24.1%) | B (30.8%) | C (39.3%) | (5.8%) |

注) ② 低所得世帯の中学3年生や高校3年生を対象に、塾の費用や受験料について無利子で貸付けを行う
 ③ 高等学校、高等専門学校及び専修学校高等課程に進学を希望する方、または、現在高校生で、経済的に修学が困難、かつ向学心のある方に、奨学資金の貸付けを行う
 ④ 私立の高等学校・大学・短期大学・高等専門学校・専修学校(高等課程及び専門課程)・不登校生徒を対象とする中学校へ入学する方の保護者等で、入学資金が必要な方に、金融機関を通じて資金を低利でお借りできるようあつせんを行う

問31～問36は全員が回答してください。

子育てに対する支援について

問31 あなたは、子育てやいまの暮らしのなかで悩みや不安に感じることはありますか。それはどのようなものですか。あてはまるものをすべて選択してください。(○はいくつでも)(n=461)

| | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1 子どもの健康面(16.3%) | 2 子どもと過ごす時間の確保(9.5%) |
| 3 子どもとのコミュニケーションの取り方(12.4%) | 4 子どもの学力(34.1%) |
| 5 子どもの進学(55.3%) | 6 子どもの就労(21.9%) |
| 7 子どもの友人関係(15.6%) | 8 子どものいじめ(4.6%) |
| 9 子どもの不登校・ひきこもり(3.7%) | 10 子どもの非行・暴力(2.0%) |
| 11 子どもの発達や障害(5.6%) | 12 子どもの将来的な自立(31.5%) |
| 13 家庭の収入や生活等の経済面(40.3%) | 14 自分と配偶者の関係(10.6%) |
| 15 家族内の不和(6.5%) | 16 家族内での暴力(0.7%) |
| 17 近所づきあい(3.5%) | 18 その他() (2.6%) |
| 19 悩みや不安はあまりない(20.6%) | 無回答(0.9%) |

問32 あなたは、お子さんの将来について不安を感じることはありますか。(○はいくつでも)(n=461)

| | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 希望する進学先に進めるか(53.6%) | 2 進学・就職した先に馴染めるか(32.3%) |
| 3 十分な収入を得る仕事に就けるか(41.9%) | 4 安定した雇用条件で働けるか(37.3%) |
| 5 結婚して家庭を持てるか(19.3%) | 6 自分から独立・自立できるか(26.2%) |
| 7 その他() (1.5%) | 8 特に不安はない(18.0%) |
| 無回答(0.4%) | |

問33 (1) あなたは、次の①～⑪の組織や機関で、子育てや暮らしに関する悩みや不安を相談できることを知っていますか。それぞれの組織・機関について、知っているかどうか回答してください。

(各項目につき1か2に○を1つずつ) (n=461)

(2) また、(1)で知っていると回答した組織や機関については、これまでに利用したことがあるかどうか回答してください。(各項目につきA～Cに○を1つずつ)

| 組織・機関 | (1)知っているかどうか | | | n | (2)利用したことがあるかどうか | | | |
|-----------------|--------------|--------------|--------|-----|------------------|--------------|-------------|--------|
| | 知っている | 知らなかった | (無回答) | | 利用したことがある | 利用したことがない | わからない | (無回答) |
| ① 子ども総合センター | 1 (21.3%) | 2 (76.1%) | (2.6%) | 98 | A (9.2%) | B (83.7%) | C (3.1%) | (4.1%) |
| ② 子ども発達センター | 1 (32.1%) | 2 (65.1%) | (2.8%) | 148 | A (11.5%) | B (82.4%) | C (2.0%) | (4.1%) |
| ③ 児童発達支援センター | 1 (29.9%) | 2 (66.6%) | (3.5%) | 138 | A (3.6%) | B (87.7%) | C (3.6%) | (5.1%) |
| ④ 児童館 | 1 (82.6%) | 2 (16.1%) | (1.3%) | 381 | A (78.0%) | B (18.6%) | C (1.3%) | (2.1%) |
| ⑤ 総合教育センター | 1 (23.2%) | 2 (73.3%) | (3.5%) | 107 | A (16.8%) | B (74.8%) | C (1.9%) | (6.5%) |
| ⑥ 保健所、保健センター | 1 (83.9%) | 2 (14.5%) | (1.5%) | 387 | A (67.2%) | B (29.2%) | C (1.3%) | (2.3%) |
| ⑦ 民生委員・児童委員 | 1 (70.5%) | 2 (27.8%) | (1.7%) | 325 | A (5.8%) | B (89.5%) | C (1.5%) | (3.1%) |
| ⑧ 生活困窮者自立相談支援窓口 | 1 (26.5%) | 2 (70.5%) | (3.0%) | 122 | A (0.0%) | B (91.0%) | C (1.6%) | (7.4%) |
| ⑨ ひとり親家庭の相談 | 1 (41.9%) | 2 (56.4%) | (1.7%) | 193 | A (12.4%) | B (82.4%) | C (0.5%) | (4.7%) |
| ⑩ 青少年の生活相談 | 1 (22.1%) | 2 (75.5%) | (2.4%) | 102 | A (1.0%) | B (91.2%) | C (2.0%) | (5.9%) |
| ⑪ 保護司 | 1 (41.9%) | 2 (55.7%) | (2.4%) | 193 | A (2.6%) | B (94.3%) | C (0.0%) | (3.1%) |

知っている場合は、利用の有無も教えてください

問34 放課後や休日に子どもが過ごす場所として、あなたがお子さんに利用させてみたいと思うものは、どのようなものですか。(○はいくつでも) (n=461)

| | |
|---------------------------------------|---------|
| 1 様々な年齢の子どもが集う場所 | (20.0%) |
| 2 同年代の子どもが集う場所 | (18.2%) |
| 3 家族が家にいないとき、低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所 | (12.4%) |
| 4 大学生など、年上の人が宿題や勉強を見てくれる場所 | (39.9%) |
| 5 体を動かしたり、趣味の活動ができる場所 | (55.3%) |
| 6 子どもが直接悩みや不安について相談できる場所 | (24.3%) |
| 7 家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所 | (40.8%) |
| 8 その他 | (1.5%) |
| 9 利用させてみたいと思わない | (10.4%) |
| 10 わからない | (9.3%) |
| 無回答 | (2.2%) |

問35 あなたは、お子さんが暮らしやすく、よりよい生活が送れるようになるために必要な取組みは、どのようなものだと思いますか。(〇はいくつでも)(n=461)

- | | | |
|----|---------------------------|---------|
| 1 | 学校の授業についていくための補習授業 | (33.0%) |
| 2 | 進学のための経済的支援 | (56.6%) |
| 3 | 不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備 | (26.5%) |
| 4 | 他者とうまくつきあっていくための手助け | (15.4%) |
| 5 | 文化芸術、自然等を体験する機会の提供 | (30.2%) |
| 6 | 保護者の就労支援 | (13.2%) |
| 7 | 将来の子どもの就労支援 | (34.3%) |
| 8 | 学び直しの支援 | (13.7%) |
| 9 | 子どもの養育に関する助言などの支援 | (8.7%) |
| 10 | 非行や犯罪を防ぐためのまちづくり | (26.5%) |
| 11 | その他() | (3.3%) |
| 12 | 行政が支援する必要はない(家庭や個人の問題である) | (2.0%) |
| 13 | わからない | (5.4%) |
| | 無回答 | (2.8%) |

問36 葛飾区で子どもを育てていくにあたって、区に対する要望や必要な取組みについて、ご意見を自由に記入してください。

お子さんが学校に通っている方への質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

問37以降は、お子さんが高校等の学校に通っていない方(中退者を含みます)が回答してください。

問37 お子さんの中学生の頃の事について伺います。お子さんは、中学生の頃、学校を休むことはありましたか。(〇は1つ)(n=4)

- | | | | |
|---|---------------|---------|-----------------------|
| 1 | ほとんど休まなかった | (25.0%) | } → 問41(P12)にすすんでください |
| 2 | 少し休んだ | (50.0%) | |
| 3 | 休む日の方が多かった | (25.0%) | } → 問38にすすんでください |
| 4 | ほとんど通学していなかった | (0.0%) | |
| | 無回答 | (0.0%) | |

問38～40は、問37で「3」「4」を選択した方が回答してください。

問38 あなたは、お子さんが学校を休みがちだった理由は何だと思えますか。(〇はいくつでも)(n=1)

- | | | |
|---|-----------------------------|----------|
| 1 | 学校での友人関係(いじめ、けんかなど) | (0.0%) |
| 2 | 勉強の問題(授業についていけない、成績がよくないなど) | (100.0%) |
| 3 | 学校の先生との関係(厳しく叱られた、合わないなど) | (100.0%) |
| 4 | クラスに馴染めなかった | (100.0%) |
| 5 | その他、学校生活での問題(部活、校則など) | (0.0%) |
| 6 | 親子の関係(家庭内不和、親への反発など) | (0.0%) |
| 7 | 病気のため自宅療養ないしは入院していた | (0.0%) |
| 8 | その他() | (0.0%) |
| 9 | わからない | (0.0%) |
| | 無回答 | (0.0%) |

問39 お子さんが最初に学校を休むようになったのは、何年生のころですか。(〇は1つ)(n=1)

| | | |
|----------------|---------------|-----------------|
| 1 小学1年生(0.0%) | 2 小学2年生(0.0%) | 3 小学3年生(0.0%) |
| 4 小学4年生(0.0%) | 5 小学5年生(0.0%) | 6 小学6年生(100.0%) |
| 7 中学1年生(0.0%) | 8 中学2年生(0.0%) | 9 中学3年生(0.0%) |
| 10 わからない(0.0%) | 無回答(0.0%) | |

問40 お子さんが学校を休みがちだったことについて、家族や友人・知人以外の誰かに相談したことはありますか。相談したことのある先をすべて選択してください。(〇はいくつでも)(n=1)

| | |
|-------------------------------|------------------------|
| 1 学校の先生(担任など)(100.0%) | 2 保健室の先生(養護教諭)(100.0%) |
| 3 学校の相談員(スクールカウンセラー等)(100.0%) | 4 総合教育センター(0.0%) |
| 5 児童相談所(0.0%) | 6 保健所、保健センター(0.0%) |
| 7 子ども総合センター(0.0%) | 8 児童館(0.0%) |
| 9 福祉事務所(0.0%) | 10 病院・診療所(100.0%) |
| 11 フリースクールなどの民間教育施設(100.0%) | 12 民間のカウンセラー(100.0%) |
| 13 ケースワーカー、ソーシャルワーカー(0.0%) | 14 民生委員・児童委員(0.0%) |
| 15 その他の施設・機関() (0.0%) | 16 どこにも相談しなかった(0.0%) |
| 無回答(0.0%) | |

問41 お子さんは普段、どれぐらい外出していますか。(〇はいくつでも)(n=4)

| | |
|---|------------------|
| 1 仕事などで平日は毎日外出する(0.0%) | } → 問43にすすんでください |
| 2 仕事などで週に3~4日外出する(25.0%) | |
| 3 遊び等で頻繁に外出する(0.0%) | |
| 4 人づきあいのためにときどき外出する(0.0%) | |
| 5 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する(25.0%) | } → 問42にすすんでください |
| 6 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける(25.0%) | |
| 7 自室からは出るが、家からは出ない(0.0%) | |
| 8 自室からほとんど出ない(25.0%) | |
| 無回答(0.0%) | |

問42 問41で「5」~「8」を選択した方が回答してください。

お子さんが、あまり外出しなくなってから、またはほとんど外出しなくなってから、どのくらい経ちますか。(〇は1つ)(n=3)

| | |
|----------------|----------------|
| 1 6か月未満(33.3%) | 2 6か月~1年(0.0%) |
| 3 1年~3年(33.3%) | 4 3年以上(33.3%) |
| 無回答(0.0%) | |

問43 いま、あなたが保護者としてお子さんに希望することはどのようなことですか。(〇は1つ)(n=4)

| |
|---|
| 1 何らかのかたちで学校に通ってほしい(25.0%) |
| 2 何らかの仕事に就いてほしい(25.0%) |
| 3 いまの仕事を続けてほしい(0.0%) |
| 4 ボランティア活動など、何らかのかたちで社会とかかわってほしい(25.0%) |
| 5 その他() (0.0%) |
| 6 特にない(子どもの自主性に任せている)(25.0%) |
| 7 わからない(0.0%) |
| 無回答(0.0%) |

ご協力ありがとうございました。

8 高校2年生(子ども)調査票および単純集計結果

子ども用調査票

葛飾区子ども・若者に関するアンケート調査

葛飾区からご協力をお願いする調査です

この調査は、葛飾区に住んでいる高校2年生の年齢のみなさんの学校や家での様子についてたずねるものです。調査結果は、葛飾区が子ども世代への支援の方法を考えるための参考になりますので、ご協力をお願いします。

名前を書く必要はありません。あなたが自分で思ったとおりに回答してください。

【回答方法】

1. 回答するときは、あてはまる番号に○をつけてください。○をつける数は、質問文の最後に(○は1つ)(○はいくつでも)のように書いています。
2. 書き終わったら、「子ども用調査票封筒」と書かれた封筒に入れて封をし、保護者の方にわたしてください。あなたが書いた内容は、保護者の方に見せる必要はありません。

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)(n=423)

- | |
|-----------------|
| 1 男性(48.0%) |
| 2 女性(51.8%) |
| 3 その他() (0.0%) |
| 無回答(0.2%) |

問2 あなたは、現在、学校に通っていますか。(○は1つ)(n=423)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1 通っている(97.2%) | } → 問3にすすんでください |
| 2 仕事をしながら、通っている(1.4%) | |
| 3 通っていない(0.9%) | → 問4にすすんでください |
| 無回答(0.5%) | |

問3 問2で「1」か「2」を選択した場合に回答してください

あなたが通っている学校はどちらですか。(○は1つ)(n=417)

- | | | |
|-----------------|-----------------|----------------|
| 1 全日制高校(89.2%) | 2 定時制高校(3.1%) | 3 通信制高校(3.4%) |
| 4 高等専門学校(1.7%) | 5 専修・専門学校(0.2%) | 6 特別支援学校(1.7%) |
| 7 その他() (0.0%) | | 無回答(0.7%) |

問4 全員が回答してください。

あなたは、普段、保護者の方とどれくらい話をしていますか。(○は1つ)(n=423)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 よく話をする(78.3%) | } → 問6(P2)にすすんでください |
| 2 ときどき話をする(18.4%) | |
| 3 ほとんど話をしない(2.8%) | → 問5(P2)にすすんでください |
| 無回答(0.5%) | |

問5 問4で「3」を選択した場合に回答してください。

あなたが、保護者の方とほとんど話さない理由は何ですか。(〇はいくつでも)(n=12)

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1 話を聞いてくれないから(33.3%) | 2 話しても意見が合わないから(25.0%) |
| 3 保護者が苦手だから(16.7%) | 4 共通の話題がないから(8.3%) |
| 5 保護者が忙しくて、時間がないから(8.3%) | 6 自分が忙しくて、時間がないから(0.0%) |
| 7 どう声をかけていいかわからないから(8.3%) | 8 話すこと自体が苦手だから(16.7%) |
| 9 その他() (33.3%) | 10 特に理由はない(33.3%) |
| 11 わからない(0.0%) | 無回答(0.0%) |

問6 あなたの考えや気持ちを理解している家族はいると思いますか。(〇は1つ)(n=423)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 理解している家族がいる(87.9%) | 2 理解している家族はいない(9.0%) |
| 無回答(3.1%) | |

問7～問11までは、高校等の学校に在籍している場合に回答してください。

現在、学校に通っていない場合は、問12(P3)へすすんでください。

問7 あなたは学校生活に充実感がありますか。あなたが充実していると感じるものをすべて選択してください。(〇はいくつでも)(n=417)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1 授業や自主的な学習(42.9%) | 2 部活などの課外活動(40.5%) |
| 3 委員会などの生徒会活動(8.6%) | 4 文化祭、体育祭等の学校行事(44.6%) |
| 5 友人との交流(74.8%) | 6 その他() (1.2%) |
| 7 あまり充実感を感じない(12.2%) | 無回答(1.0%) |

問8 あなたは、学校に行きたくないと思ったことがありますか。(〇は1つ)(n=417)

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1 ほとんど思ったことがない(49.4%) | → 問11(P3)にすすんでください |
| 2 ときどき行きたくないと思う(37.9%) | } → 問9にすすんでください |
| 3 よく行きたくないと思う(11.8%) | |
| 無回答(1.0%) | |

問9・10は、問8で「2」か「3」を選択した場合に回答してください。

問9 学校に行きたくないと感じた理由はどのようなことですか。(〇はいくつでも)(n=207)

- | | |
|-----------------------------|-----------------------|
| 1 友だちつきあいがうまくいかない(13.0%) | 2 先生とうまくいかない(8.7%) |
| 3 授業についていけない(11.6%) | 4 クラスになじめないから(7.7%) |
| 5 いじめや校内暴力があるため(1.0%) | 6 自分の外見や性格のため(10.6%) |
| 7 部活動でうまくいかないことがあるため(11.1%) | 8 家族や家庭の事情があるから(1.0%) |
| 9 その他() (35.7%) | |
| 10 特に理由はない(30.4%) | 無回答(1.0%) |

問10 あなたが学校に行きたくないと思うようになったのは、いつからですか。(○は1つ)(n=207)

| | |
|--------------------|----------------------|
| 1 小学1・2年生のころ(7.2%) | 2 小学3・4年生のころ(6.8%) |
| 3 小学5・6年生のころ(6.8%) | 4 中学1年生のころ(11.6%) |
| 5 中学2年生のころ(6.8%) | 6 中学3年生のころ(1.4%) |
| 7 高校1年生のころ(16.9%) | 8 高校2年生になってから(13.5%) |
| 9 わからない(27.5%) | 無回答(1.4%) |

問11 あなたは、将来の進路について、どのように考えていますか。(○はいくつでも)(n=417)

| | |
|------------------------------------|-----------|
| 1 大学・短期大学、またはそれ以上の学校まで進学したい(77.7%) | |
| 2 いまの学校を卒業したら働きたい(10.6%) | |
| 3 いまの学校を退学したい(1.0%) | |
| 4 進学したいが、学力面で難しいと思う(8.6%) | |
| 5 進学したいが、家庭の経済面で難しいと思う(7.0%) | |
| 6 進学したいとも思わないし、働きたいとも思わない(1.2%) | |
| 7 わからない(5.0%) | 無回答(1.2%) |

問12からは、全員が回答してください。

問12 あなたの友だちづきあいのなかで、次の項目①～⑤の項目についてどのように思いますか。(各項目につき○は1つずつ)(n=423)

| 項目 | とても そう思う | そう思う | あまり そう思わない | そう思わない | (無回答) |
|----------------------------|--------------|--------------|---------------|--------------|--------|
| ① 親しい友だちがいる | 1 (67.8%) | 2 (27.2%) | 3 (2.4%) | 4 (1.7%) | (0.9%) |
| ② 打ち解けるまで時間がかかる | 1 (16.1%) | 2 (39.2%) | 3 (32.2%) | 4 (11.8%) | (0.7%) |
| ③ 友だちとうまく話せないことがある | 1 (12.3%) | 2 (25.1%) | 3 (40.7%) | 4 (21.0%) | (0.9%) |
| ④ 友だちから自分がどう見られているのか気になる | 1 (22.2%) | 2 (35.2%) | 3 (27.2%) | 4 (14.2%) | (1.2%) |
| ⑤ 友だちといっしょにいるよりも、一人の方が気が楽だ | 1 (10.6%) | 2 (33.1%) | 3 (43.0%) | 4 (12.3%) | (0.9%) |

問13 あなたは、学校以外の場所での充実感がありますか。(○は1つずつ)

※「1 充実感がある」を選んだ場合は、()の中にそのように感じるのはどのような時か書いてください。(n=423)

| | |
|-----------------------------|-----------|
| 1 充実感がある(69.5%) (どのような時か:) | |
| 2 充実感はない(27.9%) | 無回答(2.6%) |

問14 あなたにとってホッとできたり、居心地のよさを感じる場所がありますか。(○は1つ)(n=423)

| | | |
|-------------|------------|-----------|
| 1 ある(94.3%) | 2 ない(5.0%) | 無回答(0.7%) |
|-------------|------------|-----------|

問15 あなたは、次の①～⑦のような場所を、放課後や休日などの空き時間に使ってみたいと思いますか。(各項目について○は1つずつ)(n=423)

| 項目 | 使ってみたい | 興味がある | 使いたいと思わない | わからない | (無回答) |
|-------------------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------|
| ① 年齢に関わりなく子どもが集まる場所 | 1 (6.9%) | 2 (19.6%) | 3 (59.3%) | 4 (11.1%) | (3.1%) |
| ② 同年代が集まって気兼ねなく居られる場所 | 1 (17.3%) | 2 (32.6%) | 3 (38.8%) | 4 (8.7%) | (2.6%) |
| ③ 家の人がいなくて、低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所 | 1 (21.3%) | 2 (26.0%) | 3 (41.6%) | 4 (8.3%) | (2.8%) |
| ④ 大学生など、年上の人が宿題や勉強をみしてくれる場所 | 1 (19.6%) | 2 (30.0%) | 3 (37.8%) | 4 (9.9%) | (2.6%) |
| ⑤ 体を動かしたり、趣味の活動ができる場所 | 1 (41.8%) | 2 (32.2%) | 3 (16.8%) | 4 (6.6%) | (2.6%) |
| ⑥ 悩みや不安について相談できる場所 | 1 (11.3%) | 2 (23.4%) | 3 (47.5%) | 4 (15.1%) | (2.6%) |
| ⑦ 家で勉強できないときに、静かに勉強ができる場所 | 1 (40.9%) | 2 (24.8%) | 3 (24.1%) | 4 (7.6%) | (2.6%) |

問16 あなたは、いま悩んでいることはありますか。特に悩んでいることを選択してください。(○はいくつでも)(n=423)

| | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1 家族に関すること(8.0%) | 2 友だちに関すること(10.9%) |
| 3 学校生活(クラスや部活動など)に関すること(15.8%) | 4 自分の外見や性格に関すること(15.6%) |
| 5 勉強に関すること(41.1%) | 6 受験や進路に関すること(55.6%) |
| 7 就労に関すること(11.1%) | 8 将来に関すること(40.9%) |
| 9 健康に関すること(8.3%) | 10 現在のお金に関すること(15.8%) |
| 11 進学費用など将来のお金に関すること(19.9%) | 12 SNSに関すること(1.7%) |
| 13 その他() (2.4%) | |
| 14 悩みはあまりない(19.6%) | 無回答(2.1%) |

問17 あなたは、自分が悩んだり不安になったときに相談できる人はいますか。(○はいくつでも)(n=423)

| | |
|---------------------------|-----------------|
| 1 父親(29.8%) | 2 母親(61.7%) |
| 3 父母以外の家族・親せき(19.1%) | 4 友だち(68.8%) |
| 5 学校の先生(21.7%) | 6 近所に住む大人(0.9%) |
| 7 SNSやネット上でつながっている人(4.7%) | |
| 8 その他() (6.1%) | |
| 9 相談できる人はいない(8.0%) | 無回答(1.9%) |

問18 あなたは、悩みや心配していることを相談できるところをいくつ知っていますか。(〇はいくつでも)

(n=423)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 スクールカウンセラー(72.6%) | 2 子ども総合センター(15.8%) |
| 3 総合教育センター(3.8%) | 4 児童相談所(36.2%) |
| 5 児童館(17.3%) | 6 保健所、保健センター(17.0%) |
| 7 民生委員・児童委員(4.5%) | 8 福祉事務所(4.0%) |
| 9 保護司(3.1%) | 10 どれも知らない(19.9%) |
| 無回答(4.5%) | |

問19 あなたは、どのようなところであれば、現在の悩みや不安について相談しようと思いますか。(〇はいくつでも)(n=423)

- | | |
|---------------------------------------|----------------|
| 1 専門家がアドバイスをくれる(19.6%) | } 問21にすすんでください |
| 2 同じ悩みを持つ人と出会う(22.7%) | |
| 3 自分の名前を知られずに相談できる(21.0%) | |
| 4 自宅に相談に乗ってくれる人が来てくれる(1.9%) | |
| 5 いろいろな悩みをまとめて聞いてくれる(14.4%) | |
| 6 自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる(14.7%) | |
| 7 相談がなくても気軽に行くことができるフリースペースがある(11.3%) | |
| 8 その他() (1.2%) | |
| 9 相談しようと思わない(44.4%) | → 問20にすすんでください |
| 無回答(4.3%) | |

問20 問19で「9」を選択した場合に回答してください。

あなたが、悩みや不安を相談しようと思わない理由は何ですか。(〇はいくつでも)(n=188)

- | |
|------------------------------|
| 1 家族や友人・知人に相談する(62.8%) |
| 2 相談しても解決しないと思う(29.3%) |
| 3 自分(または家族)のことを知られたくない(9.6%) |
| 4 何を聞かれるか不安に思う(5.9%) |
| 5 相談相手にうまく話せないと思う(7.4%) |
| 6 相談窓口に行ったことを人に知られたくない(5.9%) |
| 7 その他() (15.4%) 無回答(2.7%) |

問21 あなたは、自分自身のことをどう思いますか。(各項目につき〇は1つずつ)(n=423)

| 項目 | とても そう思う | そう思う | あまり そう思わない | そう思わな い | (無回答) |
|------------------|-------------|----------|---------------|------------|--------|
| ① 自分は家族に大切にされている | 1(47.5%) | 2(42.3%) | 3(3.1%) | 4(1.9%) | (5.2%) |
| ② 自分は友だちから好かれている | 1(23.9%) | 2(53.9%) | 3(13.9%) | 4(2.4%) | (5.9%) |
| ③ 自分にはよいところがある | 1(22.9%) | 2(44.2%) | 3(22.0%) | 4(5.2%) | (5.7%) |
| ④ 自分の将来が楽しみだ | 1(25.1%) | 2(34.5%) | 3(26.2%) | 4(8.5%) | (5.7%) |

学校に通っている方への質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

問22以降は、高校等の学校に通っていない方(中退者も含みます)が回答してください。

問22 あなたは、現在、仕事をしていますか。(○は1つ)(n=4)

- | | | |
|-------------------|-------|--------------|
| 1 仕事をしている(25.0%) | ————→ | 問25にすすんでください |
| 2 仕事をしていない(50.0%) | ————→ | 問23にすすんでください |
| 無回答(25.0%) | | |

問23 問22で「2」を選択した方に伺います。

あなたは、現在、求職活動をしていますか。(○は1つ)(n=2)

- | | | |
|----------------------|-------|--------------|
| 1 求職活動をしている(0.0%) | | |
| 2 求職活動をしていない(100.0%) | ————→ | 問24にすすんでください |
| 無回答(0.0%) | | |

※「1」を選択した方は、これが最後の設問となります。ありがとうございました。

問24 問23で「2」を選択した方に伺います。

あなたが求職活動をしていない理由は何ですか。(○はいくつでも)(n=2)

- | | | |
|---------------------------------|-----------|--|
| 1 仕事を探したが、希望する求人が見つからなかった(0.0%) | | |
| 2 知識・能力の面で仕事をする自信がない(100.0%) | | |
| 3 職場の人間関係になじめるか不安に感じる(50.0%) | | |
| 4 病気・けがのため(0.0%) | | |
| 5 介護・看護のため(0.0%) | | |
| 6 家事・育児のため(0.0%) | | |
| 7 進学や資格取得のため、勉強し直している(0.0%) | | |
| 8 働く必要性を感じない(100.0%) | | |
| 9 その他() (0.0%) | 無回答(0.0%) | |

※問24を回答した方は、これが最後の設問となります。ありがとうございました。

問25・26は、問22で「1」を選択した場合に回答してください。

問25 あなたは、どのように仕事をしていますか。(○は1つ)(n=1)

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1 正社員として会社などで働いている(0.0%) | 2 派遣社員・契約社員として働いている(0.0%) |
| 3 パート・アルバイトをしている(100.0%) | 4 家業を手伝っている(0.0%) |
| 5 自営業・自由業として働いている(0.0%) | |
| 6 その他() (0.0%) | 無回答(0.0%) |

問26 あなたは、今後どのようにしていきたいですか。(○は1つ)(n=1)

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| 1 現在の仕事を続けたい(100.0%) | 2 より条件のよい仕事に就きたい(0.0%) |
| 3 仕事をやめて、学校に通いたい(0.0%) | 4 仕事もやめて、学校にも通いたくない(0.0%) |
| 5 わからない(0.0%) | 無回答(0.0%) |

ご協力ありがとうございました。

9 若者調査票および単純集計結果

あなたやあなたのご家庭について

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)(n=457)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 男性(38.7%) | |
| 2 女性(61.1%) | |
| 3 () (0.2%) | 無回答(0.0%) |

問2 あなたの年齢を教えてください。平成30年1月1日時点の年齢を記入してください。

才

問3 あなたは結婚していますか。(○は1つ)(n=457)

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1 している(事実婚を含む)(55.1%) | |
| 2 していない(44.4%) | 無回答(0.4%) |

問4 現在、あなたが同居している家族はいますか。一緒に住んでいる家族をすべて選択してください。(○はいくつでも)(n=457)

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1 父親(26.3%) | 2 母親(30.4%) |
| 3 配偶者(事実婚を含む)(54.9%) | 4 子ども(42.9%) |
| 5 それ以外の家族(19.7%) | 6 家族以外の人(3.3%) |
| 7 同居している人はいない(10.3%) | 無回答(0.0%) |

問5 あなたの家庭で主に生計を立てているのは誰ですか。(○は1つ)(n=457)

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1 自分(29.5%) | 2 配偶者(20.4%) |
| 3 自分と配偶者が分担(21.7%) | 4 両親(23.9%) |
| 5 その他(4.4%) | 無回答(0.2%) |

あなたの働き方や生活について

問6 あなたの現在の職業を教えてください。(○は1つ)(n=457)

- | | |
|-------------------------------------|---------------------|
| 1 学生(専門学校生、大学生、大学院生、予備校生など) (10.1%) | → 問13(P4)にすすんでください |
| 2 正規の会社員・職員(自営業含む)(52.7%) | } → 問7(P3)にすすんでください |
| 3 派遣社員、契約社員(9.2%) | |
| 4 アルバイト・パートタイム(14.7%) | |
| 5 障害者施設に通所中(0.2%) | |
| 6 その他の職業(0.9%) | |
| 7 専業主婦・主夫(8.1%) | |
| 8 働いていないが、求職活動をしている(1.5%) | |
| 9 働いておらず、求職活動をしていない(1.5%) | |
| 無回答(1.1%) | |

※調査票の1ページ目は調査協力のお願ひ等の説明文のため、掲載していません。

問7・8は、問6で「1」以外を選択した方(学生以外の方)が回答してください。

問7 あなたの昨年1年間の収入(税込)はおよそいくらですか。(○は1つ)(n=406)
 ※仕事による収入のほか、不動産収入や利子・配当金、年金、仕送りや養育費など仕事外の収入も合わせた額でご回答ください。

| | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|
| 1 収入なし(7.6%) | 2 100万円未満(11.8%) | 3 100~200万円未満(13.1%) |
| 4 200~300万円未満(21.9%) | 5 300~400万円未満(15.5%) | 6 400~500万円未満(11.1%) |
| 7 500~600万円未満(5.9%) | 8 600~700万円未満(5.2%) | 9 700~800万円未満(3.7%) |
| 10 800~900万円未満(1.5%) | 11 900万円以上(1.2%) | 無回答(1.5%) |

問8 あなたは、自分の暮らし向きをどのように思いますか。(○は1つ)(n=406)

| | |
|------------------|----------------------|
| 1 よい(20.7%) | 2 どちらかというといよい(48.5%) |
| 3 あまりよくない(22.4%) | 4 よくない(6.9%) |
| 無回答(1.5%) | |

問9は、問6で「2」~「6」を選択した方(働いている方)が回答してください。

問6で「7」を選択した方(専業主婦・主夫の方)は問14(P5)にすすんでください。

問6で「8」か「9」を選択した方(現在、働いていない方)は問11にすすんでください。

問9 あなたは、現在の仕事を続けたいと思いますか。(○は1つ)(n=355)

| | |
|---------------------|--------------------|
| 1 現在の仕事を続けたい(65.9%) | → 問14(P5)にすすんでください |
| 2 続けたいと思わない(27.9%) | → 問10にすすんでください |
| 無回答(6.2%) | |

問10 問9で「2」を選択した方に伺います。

あなたは今後、具体的に、どのようにしたいと考えていますか。(○は1つ)(n=99)

| | |
|--------------------------------|-----------|
| 1 より条件のよい仕事に転職したい(70.7%) | |
| 2 仕事を辞めて、資格取得や大学等で学び直したい(7.1%) | |
| 3 専業主婦・主夫になりたい(13.1%) | |
| 4 とにかく仕事を辞めたい(6.1%) | 無回答(3.0%) |

→ 問14(P5)にすすんでください

問11は、問6で「8」か「9」を選択した方(現在、働いていない方)が回答してください。

問11 あなたはこれまで働いたことはありますか。(○はいくつでも)(n=14)

| | |
|-------------------------------|---|
| 1 正社員として働いたことがある(35.7%) | } 求職活動をしている方は問14(P5)にすすんでください 求職活動をしていない方は問12(P4)にすすんでください |
| 2 派遣社員・契約社員として働いたことがある(28.6%) | |
| 3 パート・アルバイトとして働いたことがある(42.9%) | |
| 4 家業を手伝っていたことがある(7.1%) | |
| 5 自営業・自由業として働いたことがある(0.0%) | |
| 6 働いたことがない(21.4%) | → 問12(P4)にすすんでください |
| 無回答(0.0%) | |

問12は、問6で「9」を選択した方(働いておらず、求職活動をしていない方)または、
問11で「6」を選択した方(これまで働いたことがない方)が回答してください。

問12 あなたが現在、求職活動をしていない理由、またはこれまで働いたことがない理由は何ですか。
(○はいくつでも)(n=7)

- | | | |
|----|-------------------------|------------|
| 1 | 仕事を探したが、希望する求人が見つからなかった | (14.3%) |
| 2 | 知識・能力の面で仕事をする自信がない | (57.1%) |
| 3 | 職場の人間関係に馴染めるか不安に感じる | (42.9%) |
| 4 | 自分の心身の状態のため | (57.1%) |
| 5 | 介護・看護のため | (14.3%) |
| 6 | 保護者の家事を手伝うため | (0.0%) |
| 7 | 進学や資格取得のための勉強をしている | (0.0%) |
| 8 | 収入や貯金等により仕事をする必要がない | (0.0%) |
| 9 | 前の職場を辞めたばかりで少し休みたいから | (14.3%) |
| 10 | 働く必要性を感じない | (0.0%) |
| 11 | その他() | (28.6%) |
| 12 | 特に理由はない | (0.0%) |
| | | 無回答(14.3%) |

→ 問14(P5)にすすんでください

問13は、問6で「1」を選択した方(学生の方)が回答してください。

問13 あなたは、将来の就職について、どのように考えていますか。あてはまる選択肢をすべて選択してください。(○はいくつでも)(n=46)

- | | | |
|----|---------------------------|-----------|
| 1 | 自分の能力を活かせる仕事に就きたい | (54.3%) |
| 2 | 社会に役立つ仕事に就きたい | (28.3%) |
| 3 | 収入のよい仕事に就きたい | (43.5%) |
| 4 | 安定している企業で仕事をしたい | (41.3%) |
| 5 | 自分のやりたい仕事をしたい | (60.9%) |
| 6 | 就職できれば、労働条件や企業・職種にはこだわらない | (0.0%) |
| 7 | スキルや知識の面で就職することが難しいと思う | (0.0%) |
| 8 | 職場に適応できると思えない | (0.0%) |
| 9 | 就職したいと思わない | (0.0%) |
| 10 | わからない | (2.2%) |
| | | 無回答(2.2%) |

→ 問14(P5)にすすんでください

問14以降は、いずれの方も回答してください。

問14 (1) あなたは、次の①～⑫の若者世代の就労を支援する組織や取組みについて知っているところはありますか。それぞれの組織・取組みについて回答してください。(各組織・取組みについて1か2に○を1つずつ) (n=457)

(2) また、(1)で知っていると回答した組織や取組みについて、これまでの就職活動で利用したことがあるかどうかとも回答してください。(各組織・取組みについてAかBに○を1つずつ)

| 組織・取組み | (1)知っているかどうか | | | (2)利用したことがあるかどうか | | | |
|---------------------|--------------|--------------|--------|------------------|--------------|---------------|--------|
| | 知っている | 知らない | (無回答) | n | 利用した | 利用したことがない | (無回答) |
| ① しごと発見プラザかつしか | 1 (20.1%) | 2 (74.8%) | (5.0%) | 92 | A (7.6%) | B (87.0%) | (5.4%) |
| ② ハローワーク | 1 (90.2%) | 2 (9.0%) | (0.9%) | 412 | A (35.7%) | B (61.2%) | (3.2%) |
| ③ 新卒応援ハローワーク | 1 (7.9%) | 2 (86.2%) | (5.9%) | 36 | A (5.6%) | B (91.7%) | (2.8%) |
| ④ わかものハローワーク | 1 (6.6%) | 2 (87.5%) | (5.9%) | 30 | A (13.3%) | B (86.7%) | (0.0%) |
| ⑤ ハローワーク墨田ヤング相談コーナー | 1 (7.0%) | 2 (87.3%) | (5.7%) | 32 | A (21.9%) | B (75.0%) | (3.1%) |
| ⑥ ハロートレーニング(公的職業訓練) | 1 (16.8%) | 2 (77.5%) | (5.7%) | 77 | A (3.9%) | B (92.2%) | (3.9%) |
| ⑦ 地域若者サポートステーション | 1 (1.5%) | 2 (92.6%) | (5.9%) | 7 | A (0.0%) | B (100.0%) | (0.0%) |
| ⑧ 都立職業能力開発センター | 1 (17.9%) | 2 (76.8%) | (5.3%) | 82 | A (4.9%) | B (91.5%) | (3.7%) |
| ⑨ 東京しごとセンターヤングコーナー | 1 (2.8%) | 2 (91.5%) | (5.7%) | 13 | A (30.8%) | B (69.2%) | (0.0%) |
| ⑩ かつしかワークプラザ | 1 (16.0%) | 2 (78.8%) | (5.3%) | 73 | A (11.0%) | B (87.7%) | (1.4%) |
| ⑪ 障害者就労支援センター | 1 (15.3%) | 2 (79.9%) | (4.8%) | 70 | A (5.7%) | B (94.3%) | (0.0%) |
| ⑫ 生活困窮者自立相談支援窓口 | 1 (8.5%) | 2 (86.2%) | (5.3%) | 39 | A (0.0%) | B (92.3%) | (7.7%) |

知っている場合は、利用の有無も教えてください

問15 あなたが求職活動や転職活動を行う際、次の①～⑩のような公的サービス(行政やハローワーク等のサービス)を利用したいと思いますか。(各項目について○は1つずつ)(n=457)

| 項目 | 使ってみたい | 興味がある | 使いたいと思わない | わからない | (無回答) |
|--|--------------|--------------|--------------|--------------|--------|
| ① 自分のスキルや経歴にあった仕事の紹介 | 1 (48.1%) | 2 (37.4%) | 3 (6.6%) | 4 (7.0%) | (0.9%) |
| ② スキルアップやキャリアアップ、資格試験受験対策のための講習 | 1 (38.3%) | 2 (40.9%) | 3 (11.8%) | 4 (7.2%) | (1.8%) |
| ③ パソコン操作などの基礎的なスキルを身に付けるための支援 | 1 (28.7%) | 2 (31.7%) | 3 (30.0%) | 4 (7.4%) | (2.2%) |
| ④ 円滑にコミュニケーションができるようになるための支援 | 1 (14.2%) | 2 (32.8%) | 3 (39.2%) | 4 (11.2%) | (2.6%) |
| ⑤ 働くにあたっての悩みや不安を気軽に相談できる窓口 | 1 (21.7%) | 2 (39.4%) | 3 (27.8%) | 4 (9.4%) | (1.8%) |
| ⑥ 個別カウンセリングによる自分にあった仕事や働き方のアドバイス | 1 (28.2%) | 2 (38.7%) | 3 (22.8%) | 4 (8.8%) | (1.5%) |
| ⑦ 合同企業説明会や企業見学会などのイベント | 1 (19.9%) | 2 (38.1%) | 3 (28.4%) | 4 (11.4%) | (2.2%) |
| ⑧ 履歴書や職務経歴書などの応募書類に対するアドバイスや添削 | 1 (26.7%) | 2 (35.2%) | 3 (24.3%) | 4 (11.6%) | (2.2%) |
| ⑨ ビジネスマナーや模擬面接など実践的に学べるプログラム | 1 (23.0%) | 2 (36.8%) | 3 (29.1%) | 4 (9.4%) | (1.8%) |
| ⑩ コミュニケーション能力を高めるためのグループワークやグループディスカッション | 1 (14.4%) | 2 (27.1%) | 3 (45.5%) | 4 (11.2%) | (1.8%) |

問16 (1) あなたは、次の①～⑤の組織や機関について、暮らしに関する悩みや不安を相談できる先として知っていますか。それぞれの組織・機関について、知っているかどうか回答してください。(各項目につき1か2に○を1つずつ)(n=457)

(2) また、(1)で知っているとは回答した組織や機関については、これまでに利用したことがあるかどうか回答してください。(各項目につきAかBに○を1つずつ)

| 組織・取組み | (1)知っているかどうか | | | (2)利用したことがあるかどうか | | | |
|-----------------|--------------|--------------|--------|------------------|--------------|--------------|--------|
| | 知っている | 知らない | (無回答) | n | 利用した | 利用したことがない | (無回答) |
| ① 保健所、保健センター | 1 (67.8%) | 2 (31.3%) | (0.9%) | 310 | A (29.7%) | B (68.1%) | (2.3%) |
| ② 民生委員・児童委員 | 1 (33.3%) | 2 (64.3%) | (2.4%) | 152 | A (2.0%) | B (93.4%) | (4.6%) |
| ③ 生活困窮者自立相談支援窓口 | 1 (16.4%) | 2 (81.8%) | (1.8%) | 75 | A (4.0%) | B (92.0%) | (4.0%) |
| ④ 青少年の生活相談 | 1 (13.1%) | 2 (84.5%) | (2.4%) | 60 | A (3.3%) | B (93.3%) | (3.3%) |
| ⑤ 保護司 | 1 (15.5%) | 2 (82.1%) | (2.4%) | 71 | A (7.0%) | B (90.1%) | (2.8%) |

知っている場合は、利用の有無も教えてください

人間関係や日々のコミュニケーションについて

問17 あなたの普段のコミュニケーション(家族を含め、直接の会話や電話でのやりとり)について一番近いものはどれですか(○は1つ)(n=457)。※仕事上でのやりとりは含めません。

- | |
|---------------------------------------|
| 1 多い(27.8%) |
| 2 どちらかというも多い(40.9%) |
| 3 どちらかというが少ない(21.0%) |
| 4 少ないが、メールやゲーム、SNS上のやりとりはある(6.3%) |
| 5 少ない(メールやゲーム、SNS上のやりとりもほとんどない)(3.9%) |
| 無回答(0.0%) |

問18 あなたは、日常生活や仕事などの悩みや不安がある場合、それを相談できる人はいますか。相談できる人をすべて選択してください。(○はいくつでも)(n=457)

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1 親(60.4%) | 2 配偶者(45.5%) |
| 3 きょうだい(27.4%) | 4 その他の家族・親戚(8.8%) |
| 5 友人(65.9%) | 6 近所に住む人(4.2%) |
| 7 その他(14.2%) | 8 相談できる人はいない(6.8%) |
| 無回答(0.0%) | |

問19 あなたは、人づきあいが多い方だと思いますか。(○は1つ)(n=457)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 多い(15.1%) | 2 どちらかというも多い(28.7%) |
| 3 どちらかというが少ない(37.4%) | 4 少ない(18.8%) |
| 無回答(0.0%) | |

問20 あなたは、何か困ったことがあった場合、自分の親やきょうだいに助けてもらえると思いますか。(○は1つ)(n=457)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1 助けてもらえる(84.5%) | |
| 2 助けてもらえない(15.5%) | 無回答(0.0%) |

外出の頻度について

問21 あなたは、何日も家や自室に閉じこもって、外に出たくないと思うことはありますか。(○は1つ)(n=457)

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1 よくある(16.6%) | |
| 2 ときどきある(27.4%) | |
| 3 あまりない(25.4%) | |
| 4 ほとんどない(30.6%) | 無回答(0.0%) |

問22 あなたにとってホッとできたり、居心地のよさを感じる場所がありますか。(○は1つ)(n=457)

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 ある(92.6%) | |
| 2 ない(7.2%) | 無回答(0.2%) |

問23 あなたは、普段どのくらい外出しますか。(○は1つ) (n=457)

- | | |
|---------------------------------------|----------------------|
| 1 仕事や学校で平日は毎日外出する(75.1%) | } → 問26(P9)にすすんでください |
| 2 仕事や学校で週に3~4日外出する(10.5%) | |
| 3 遊び等で頻繁に外出する(4.2%) | |
| 4 人づきあいのためにときどき外出する(4.4%) | |
| 5 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する(2.6%) | } → 問24にすすんでください |
| 6 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける(1.8%) | |
| 7 自室からは出るが、家からは出ない(0.4%) | |
| 8 自室からほとんど出ない(0.2%) 無回答(0.9%) | |

問24~25は、問23で「5」~「8」を選択した方(あまり外出しない方)が回答してください。

問24 あなたが、あまり外出しなくなった、またはほとんど外出しなくなったきっかけや理由は何ですか。

(○はいくつでも) (n=23)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 不登校(小学校、中学校、高校)(13.0%) | 2 大学、専門学校に馴染めなかった(0.0%) |
| 3 受験に失敗した(4.3%) | 4 就職活動がうまくいかなかった(17.4%) |
| 5 職場に馴染めなかった(13.0%) | 6 人間関係がうまくいかなかった(26.1%) |
| 7 病気(17.4%) | 8 妊娠・出産・子育てのため(30.4%) |
| 9 自宅で仕事をしている(4.3%) | 10 介護・介助のため(8.7%) |
| 11 その他の家事のため(21.7%) | 12 その他() (4.3%) |
| 無回答(8.7%) | |

問25 あなたが、あまり外出しなくなってから、またはほとんど外出しなくなってから、どのくらい経ちますか。(○は1つ) (n=23)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 6か月未満(56.5%) | 2 6か月~1年(8.7%) |
| 3 1年~3年(8.7%) | 4 3年~5年(4.3%) |
| 5 5年~7年(4.3%) | 6 7年以上(17.4%) |
| 無回答(0.0%) | |

設問は次のページに続きます。

過去の経験について

問26 あなたの子どもの頃のことについて、次の項目①～⑮の項目にあてはまるものはありますか。(各項目に○は1つずつ)(n=457)

| 項目 | あてはまる | どちらかというにあてはまる | どちらかというにあてはまらない | あてはまらない | (無回答) |
|---------------------------|--------------|---------------|-----------------|--------------|--------|
| ① 親が自分の話を真剣に聞いてくれた | 1 (40.7%) | 2 (38.9%) | 3 (14.2%) | 4 (5.7%) | (0.4%) |
| ② 親が自分のやりたいことや意見を尊重してくれた | 1 (48.8%) | 2 (34.6%) | 3 (9.6%) | 4 (6.3%) | (0.7%) |
| ③ 親に厳しく怒られたり、説教をされた | 1 (42.9%) | 2 (27.1%) | 3 (21.2%) | 4 (8.1%) | (0.7%) |
| ④ 親が自分を否定するようなことを言った | 1 (16.8%) | 2 (18.8%) | 3 (34.8%) | 4 (28.9%) | (0.7%) |
| ⑤ 親に叩かれた | 1 (30.0%) | 2 (19.7%) | 3 (15.8%) | 4 (33.9%) | (0.7%) |
| ⑥ 親が自分の食事や看病などの世話をしなかった | 1 (1.1%) | 2 (2.2%) | 3 (7.7%) | 4 (88.4%) | (0.7%) |
| ⑦ 親から無視された | 1 (2.2%) | 2 (3.3%) | 3 (12.5%) | 4 (81.4%) | (0.7%) |
| ⑧ 親から過度な期待をかけられていた | 1 (6.6%) | 2 (12.0%) | 3 (26.7%) | 4 (54.0%) | (0.7%) |
| ⑨ 自分の前で家族がケンカをした | 1 (33.0%) | 2 (27.6%) | 3 (17.1%) | 4 (21.7%) | (0.7%) |
| ⑩ 何でも話せる友だちがいた | 1 (40.0%) | 2 (33.5%) | 3 (16.2%) | 4 (9.4%) | (0.9%) |
| ⑪ 学校やクラス、部活動などで協調して行動していた | 1 (42.5%) | 2 (36.1%) | 3 (13.1%) | 4 (7.4%) | (0.9%) |
| ⑫ 学校等でいじめにあっていた | 1 (12.5%) | 2 (13.8%) | 3 (23.2%) | 4 (49.9%) | (0.7%) |
| ⑬ 家出や非行と言われる行動をした | 1 (6.1%) | 2 (8.8%) | 3 (14.9%) | 4 (69.1%) | (1.1%) |
| ⑭ 生活が昼夜逆転することがあった | 1 (17.3%) | 2 (16.4%) | 3 (14.4%) | 4 (51.0%) | (0.9%) |
| ⑮ 住んでいた地域とのつながりがあった | 1 (16.4%) | 2 (34.8%) | 3 (27.6%) | 4 (20.4%) | (0.9%) |

問27 あなたはこれまでに、次のようなことを経験したことはありますか。実際に経験したことがあるものをすべて選択してください。(○はいくつでも)(n=457)

※「5」を選んだ方は()のなかに、通っていた学校の種類(高校、専門学校、大学など)を記入してください。

| | |
|--------------------------|-----------------------|
| 1 ニート(8.5%) | } → 問28(P10)にすすんでください |
| 2 ひきこもり(3.3%) | |
| 3 クラスや職場への不応(9.0%) | |
| 4 不登校(8.1%) | |
| 5 学校の中途退学(6.8%) | |
| (通っていた学校の種類:) | |
| 6 上記のことを経験したことはない(72.0%) | → 問29(P11)にすすんでください |
| 無回答(4.4%) | |

問28 問27で「1」～「5」を選択した方に伺います。

(1) あなたは、問27のような状態になったとき、家族や友人・知人以外の誰かに相談したことはありますか。次の①～⑫の相談先について、相談したことがあるかどうか回答してください。

(各項目につき1か2に○を1つずつ) (n=108)

(2) また、(1)で相談したと回答した相談先については、効果についても回答してください。(各項目につきA～Cに○を1つずつ)

| 項目 | (1)相談したかどうか | | | (2)効果があったかどうか | | | | |
|-----------------------|--------------|--------------|--------|---------------|---------------|--------------|---------------|---------|
| | 相談した | 相談しなかった | (無回答) | n | 効果が あった | 効果が なかった | わからない | (無回答) |
| ① 学校の先生 | 1 (30.6%) | 2 (67.6%) | (1.9%) | 33 | A (24.2%) | B (36.4%) | C (39.4%) | (0.0%) |
| ② 保健室の先生(養護教諭) | 1 (12.0%) | 2 (85.2%) | (2.8%) | 13 | A (30.8%) | B (30.8%) | C (38.5%) | (0.0%) |
| ③ スクールカウンセラー | 1 (13.0%) | 2 (83.3%) | (3.7%) | 14 | A (35.7%) | B (35.7%) | C (28.6%) | (0.0%) |
| ④ 医師や保健師などの医療関係者 | 1 (20.4%) | 2 (78.7%) | (0.9%) | 22 | A (36.4%) | B (27.3%) | C (36.4%) | (0.0%) |
| ⑤ 臨床心理士やカウンセラー | 1 (11.1%) | 2 (86.1%) | (2.8%) | 12 | A (50.0%) | B (33.3%) | C (16.7%) | (0.0%) |
| ⑥ ケースワーカー・ソーシャルワーカー | 1 (0.9%) | 2 (95.4%) | (3.7%) | 1 | A (100.0%) | B (0.0%) | C (0.0%) | (0.0%) |
| ⑦ 民生委員・児童委員 | 1 (0.9%) | 2 (96.3%) | (2.8%) | 1 | A (0.0%) | B (0.0%) | C (100.0%) | (0.0%) |
| ⑧ キャリアコンサルタント | 1 (3.7%) | 2 (93.5%) | (2.8%) | 4 | A (25.0%) | B (25.0%) | C (25.0%) | (25.0%) |
| ⑨ ピアサポーター(同じ悩みを持つ経験者) | 1 (2.8%) | 2 (94.4%) | (2.8%) | 3 | A (0.0%) | B (66.7%) | C (33.3%) | (0.0%) |
| ⑩ 子ども総合センター | 1 (0.0%) | 2 (97.2%) | (2.8%) | 0 | A (0.0%) | B (0.0%) | C (0.0%) | (0.0%) |
| ⑪ 地域活動支援センター | 1 (1.9%) | 2 (95.4%) | (2.8%) | 2 | A (100.0%) | B (0.0%) | C (0.0%) | (0.0%) |
| ⑫ 保護司 | 1 (0.9%) | 2 (96.3%) | (2.8%) | 1 | A (100.0%) | B (0.0%) | C (0.0%) | (0.0%) |

相談した際の効果を教えてください

上記の①～⑫以外に、あなたが相談したことのある相談先があれば、次の欄に記入してください。

若者の成長や自立に対する支援について

問29 あなたは、どのようなところであれば、現在の悩みや不安について相談しようと思いますか。(〇はいくつでも) (n=457)

- | | | |
|--|---|----------------------|
| 1 専門家がアドバイスをくれる (34.4%) | } | 問31に すすんで ください |
| 2 同じ悩みを持つ人と出会う (31.9%) | | |
| 3 自分の名前を知られずに相談できる (33.3%) | | |
| 4 自宅に相談に乗ってくれる人が来てくれる (4.6%) | | |
| 5 いろいろな悩みをまとめて聞いてくれる (23.0%) | | |
| 6 自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる (24.9%) | | |
| 7 相談がなくても気軽に行くことができるフリースペースがある (16.6%) | | |
| 8 その他 () (1.8%) | | |
| 9 相談しようと思わない (30.9%) | → | 問30にすすんでください |
| 無回答 (0.4%) | | |

問30 問29で「9」を選択した方が回答してください。

あなたが、悩みや不安を相談しようと思わない理由は何ですか。(〇はいくつでも) (n=141)

- | | |
|-------------------------------|------------|
| 1 家族や友人・知人に相談する (71.6%) | |
| 2 相談しても解決しないと思う (37.6%) | |
| 3 自分(または家族)のことを知られたくない (9.9%) | |
| 4 何を聞かれるか不安に思う (4.3%) | |
| 5 相談相手にうまく話せないと思う (12.1%) | |
| 6 相談窓口に行ったことを人に知られたくない (5.0%) | |
| 7 その他 () (12.8%) | 無回答 (2.1%) |

問31 あなたが、子どもの頃に暮らしやすく、よりよき生活が送れるようになるために支援があればよかったと思うことはどのようなものですか。(〇はいくつでも) (n=457)

- | | |
|---|------------|
| 1 学校の授業についていくための補習授業 (20.4%) | |
| 2 進学のための経済的支援 (38.3%) | |
| 3 不安や悩みを気軽に相談できる窓口の整備 (28.7%) | |
| 4 他者とうまくつきあっていくための手助け (15.8%) | |
| 5 文化芸術、自然等を体験する機会の提供 (32.6%) | |
| 6 保護者の就職に関する相談対応や手助け (8.5%) | |
| 7 子どもの養育に関する保護者への助言などの支援 (13.1%) | |
| 8 家族が家にいないとき、低額・無料で夕食を他の人と食べることができる場所 (17.9%) | |
| 9 家庭や学校以外で放課後や休日に過ごせる居場所の提供 (31.5%) | |
| 10 就職に向けた相談対応やスキルアップ等の手助け (25.4%) | |
| 11 非行や犯罪の防止 (12.7%) | |
| 12 その他 () (4.2%) | |
| 13 行政が支援する必要はない(家庭や個人の問題である) (5.5%) | |
| 14 わからない (12.3%) | 無回答 (2.4%) |

葛飾区子ども・若者に関する調査結果報告書

平成30年(2018年)6月発行

発行 葛飾区子育て支援部子ども応援課
住所 〒124-8555
東京都葛飾区立石5-13-1
電話:03- 5654-8578
